

# がんの統計 2023

CANCER STATISTICS IN JAPAN — 2023



公益財団法人 がん研究振興財団

Foundation for Promotion of Cancer Research



# 序

「がんの統計2023」版が関係各位のご協力を頂き、発刊できましたことに感謝申し上げます。  
本書は1974年に発刊されて以来49年になりますが、日本人のがんの変貌を実感し、正確な実態把握によるがん対策の重要性が再認識されるものとして多くの方々に親しまれてきました。掲載されている各種統計は、我が国のがん対策を推進するうえでも貴重な資料でありますので、広くご活用いただければ幸いに存じます。

本書の編集にご協力いただきました編集委員会の皆様に心より御礼申し上げます。

令和5年3月

公益財団法人がん研究振興財団  
理事長 堀田 知光

## Preface

We would like to thank for the cooperation of parties concerned in publishing cancer statistics 2023 version. This book has been published and read by many people since 1974. "Cancer statistics," published to date, contain valuable information, demonstrating changes in Japanese cancer statuses and reaffirming the importance of cancer control based on their accurate understanding. Various types of cancer statistics, included in this book, are important in promoting cancer control. Hence, we hope many people utilize them to promote cancer control.

We thank the editorial committee for their cooperation in editing this book.

March 2023

Chairman, Board of Directors  
Tomomitsu Hotta, M.D.

わが国におけるがん対策のあゆみ	4～11
-----------------	------

## 図表編

1	2022年がん死亡数・罹患数予測	14
2	部位別がん死亡数（2021年）	15
3	年齢階級別がん死亡 部位内訳（2021年）	16
4	部位別がん死亡率（2021年）	17
5	都道府県別75歳未満がん年齢調整死亡率（2021年）	18～22
6	部位別がん罹患数（2019年）	23
7	年齢階級別がん罹患 部位内訳（2019年）	24
8	部位別がん粗罹患率（2019年）	25
9	地域がん登録における5年相対生存率（2009～2011年診断例）	26～27
10	地域がん登録におけるサバイバー5年相対生存率（2002年～2006年追跡例；ピリオド法）	28
11	がん診療連携拠点病院等（都道府県推薦病院含）における3年相対生存率（2015年診断例）	29～30
12	がん診療連携拠点病院等（都道府県推薦病院含）における5年相対生存率（2013～2014年診断例）	31～32
13	がん診療連携拠点病院等（都道府県推薦病院含）における10年相対生存率（2009年診断例）	33～34
14	累積がん罹患・死亡リスク	35～36
15	小児・AYA世代のがん	37～39
16	主要死因別死亡率年次推移（1947年～2021年）	40
17	主要死因別年齢調整死亡率年次推移1（1947年～2021年）	41
	主要死因別年齢調整死亡率年次推移2（1950年～2021年）	42
18	部位別がん死亡数年次推移（1965年～2021年）	43
19	がん年齢調整死亡率年次推移（1958年～2021年）	44～45
20	年齢階級別がん死亡率推移（1965年、1990年、2021年）	46～49
21	部位別がん罹患数推移（1980年～2019年）	50
22	がん年齢調整罹患率年次推移（1985年～2015年）	51～52
23	年齢階級別がん罹患率推移（1980年、2000年、2019年）	53～56
24	地域がん登録における5年相対生存率推移（1993-1996年、1997-1999年、2000-2002年、2003-2005年、2006-2008年、2009-2011年診断例）	57～58
25	がん年齢調整死亡率・罹患率年次推移	59
26	喫煙率	60～61
27	がん検診受診率（2010年、2013年、2016年、2019年）	62～65

## 資料編

1	2022年がん死亡数・罹患数予測	68～69
2	ICD-10三桁分類別がん死亡（死亡数・割合）（2021年）	70～73
3	部位別年齢階級別がん死亡数・割合（2021年）	74～77
4	部位別年齢階級別がん死亡率（2021年）	78～81
5	都道府県別がん死亡率	82～87
6	部位別年齢階級別がん罹患数・割合（2019年）	88～91
7	部位別年齢階級別がん罹患率（2019年）	92～95
8	地域がん登録における5年相対生存率（2009～2011年診断例）	96～97
9	地域がん登録におけるサバイバー5年相対生存率（2002年～2006年追跡例；ピリオド法）	98
10	がん診療連携拠点病院等（都道府県推薦病院含）における3年生存率（2015年診断例）	99～100
11	がん診療連携拠点病院等（都道府県推薦病院含）における5年生存率（2013～2014年診断例）	101～102
12	がん診療連携拠点病院等（都道府県推薦病院含）における10年生存率（2009年診断例）	103～104
13	小児・AYA世代のがん	105～106
14	主要死因別死亡率年次推移（1910年～2021年）	108～109
15	主要死因別年齢調整死亡率年次推移1（1947年～2021年）	110～111
	主要死因別年齢調整死亡率年次推移2（1950年～2021年）	112～113
16	喫煙率	114～117
17	がん検診受診率（2010年、2013年、2016年、2019年）	118～119
18	医療用麻薬消費量	120～121
19	喫煙、飲酒と栄養摂取の変化	122～123
20	受療率の推移（1996年～2020年）	124
21	国民医療費の推移（2008年～2020年）	125
	用語の説明	126～130
	トピックス①	131
	トピックス②	132
	トピックス③	133～134
	トピックス④	135～138
	トピックス⑤	139～144
	トピックス⑥	145～147

History of Cancer Control in Japan ..... 4 ~ 11

### Figures and Tables

<b>1</b>	Projection of Cancer Mortality and Incidence in 2022 .....	14
<b>2</b>	Number of Deaths, by Cancer Site (2021) .....	15
<b>3</b>	Cancer Deaths by Age Group, Site Distribution (2021) .....	16
<b>4</b>	Mortality Rate by Cancer Site (2021) .....	17
<b>5</b>	Age-adjusted Cancer Mortality Rate under Age 75 by Prefectures (2021) .....	18 ~ 22
<b>6</b>	Number of Incidence by Cancer Site (2019) .....	23
<b>7</b>	Cancer Incidence by Age Group, Site Distribution (2019) .....	24
<b>8</b>	Incidence Rate by Cancer Site (2019) .....	25
<b>9</b>	5-year Relative Survival Rate, Data from Population-based Cancer Registries (Diagnosed in 2009-2011) .....	26 ~ 27
<b>10</b>	Conditional 5-year relative survival rate, Data from Population-based Cancer Registries (2002-2006 follow-up; Period method) .....	28
<b>11</b>	3-year Relative Survival at the Designated Cancer Care Hospitals and other core cancer care hospitals (Diagnosed in 2015) ..	29 ~ 30
<b>12</b>	5-year Relative Survival at the Designated Cancer Care Hospitals and other core cancer care hospitals (Diagnosed in 2013-2014) ..	31 ~ 32
<b>13</b>	10-year Relative Survival at the Designated Cancer Care Hospitals and other core cancer care hospitals (Diagnosed in 2009) ..	33 ~ 34
<b>14</b>	Cumulative Cancer Incidence/Mortality Risk .....	35 ~ 36
<b>15</b>	Cancer among children, adolescent and young adults .....	37 ~ 39
<b>16</b>	Trends in Crude Mortality Rate for Leading Causes of Death (1947-2021) .....	40
<b>17</b>	Trends in Age-adjusted Mortality Rate for Leading Causes of Death (1947-2021) .....	41
	Trends in Age-adjusted Mortality Rate for Leading Causes of Death (1950-2021) .....	42
<b>18</b>	Trends in Number of Deaths, by Cancer Site (1965-2021) .....	43
<b>19</b>	Trends in Age-adjusted Mortality Rate (1958-2021) .....	44 ~ 45
<b>20</b>	Trends in Age-specific Mortality Rate (1965, 1990, 2021) .....	46 ~ 49
<b>21</b>	Trends in Number of Incidence, by Cancer Site (1980-2019) .....	50
<b>22</b>	Trends in Age-adjusted Incidence Rate (1985-2015) .....	51 ~ 52
<b>23</b>	Trends in Age-specific Incidence Rate (1980, 2000, 2019) .....	53 ~ 56
<b>24</b>	Trends in 5-year Relative Survival Rate, Data from Population-based Cancer Registry (Diagnosed in 1993-1996, 1997-1999, 2000-2002, 2003-2005, 2006-2008, 2009-2011) ..	57 ~ 58
<b>25</b>	Trends in Cancer Statistics : Age-adjusted Mortality/Incidence Rate .....	59
<b>26</b>	Smoking Prevalence .....	60 ~ 61
<b>27</b>	Cancer Screening Rate (2010, 2013, 2016, 2019) .....	62 ~ 65

### Tabulated Data

<b>1</b>	Projection of Cancer Mortality and Incidence in 2022 .....	68 ~ 69
<b>2</b>	Cancer Mortality by ICD-10 Classification (2021) .....	70 ~ 73
<b>3</b>	Number of Cancer Deaths by Age and Site (2021) .....	74 ~ 77
<b>4</b>	Cancer Mortality Rate by Age and Site (2021) .....	78 ~ 81
<b>5</b>	Cancer Mortality Rate by Prefecture .....	82 ~ 87
<b>6</b>	Number of Cancer Incidence by Age and Site (2019) .....	88 ~ 91
<b>7</b>	Cancer Incidence Rate by Age and Site (2019) .....	92 ~ 95
<b>8</b>	5-year Relative Survival Rate in Population-based Cancer Registry (Diagnosed in 2009-2011) .....	96 ~ 97
<b>9</b>	Conditional 5-year relative survival rate, Data from Population-based Cancer Registries (2002-2006 follow-up; Period method) .....	98
<b>10</b>	3-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals and other core cancer care hospitals (Diagnosed in 2015) ..	99 ~ 100
<b>11</b>	5-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals and other core cancer care hospitals (Diagnosed in 2013-2014) ..	101 ~ 102
<b>12</b>	10-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals and other core cancer care hospitals (Diagnosed in 2009) ..	103 ~ 104
<b>13</b>	Cancer among children, adolescent and young adults .....	105 ~ 106
<b>14</b>	Trends in Mortality Rate for Leading Causes of Death (1910-2021) .....	108 ~ 109
<b>15</b>	Trends in Age-adjusted Mortality Rate for Leading Causes of Death (1947-2021) .....	110 ~ 111
	Trends in Age-adjusted Mortality Rate for Leading Causes of Death (1950-2021) .....	112 ~ 113
<b>16</b>	Smoking Prevalence .....	114 ~ 117
<b>17</b>	Cancer Screening Rate (2010, 2013, 2016, 2019) .....	118 ~ 119
<b>18</b>	Narcotics for Medical Use .....	120 ~ 121
<b>19</b>	Trends in Consumption of Tobacco, Alcohol and Food .....	122 ~ 123
<b>20</b>	Trends in Estimated Rate of Patients (per day) in Japan(1996-2020) .....	124
<b>21</b>	Trends in Estimates of National Medical Care Expenditure in Japan (2008-2020) .....	125
	Glossary .....	126 ~ 130
	Topics① .....	131
	Topics② .....	132
	Topics③ .....	133 ~ 134
	Topics④ .....	135 ~ 138
	Topics⑤ .....	139 ~ 144
	Topics⑥ .....	145 ~ 147

# わが国におけるがん対策のあゆみ

## History of Cancer Control in Japan

昭和38年(1963)	厚生省がん研究助成金制度の発足
昭和56年(1981)	悪性新生物が死亡原因の第1位となる
昭和59年(1984)	対がん10か年総合戦略の策定(～平成5年度)
平成6年(1994)	がん克服新10か年戦略の策定(～平成15年度)
平成16年(2004)	第3次対がん10か年総合戦略の策定(～平成25年度)
平成17年(2005) 5月	がん対策推進本部の設置(厚生労働省)
平成17年(2005) 8月	がん対策推進アクションプラン2005の公表
平成18年(2006) 6月	がん対策基本法の成立
平成19年(2007) 4月	がん対策基本法の施行
平成19年(2007) 6月	がん対策推進基本計画の策定(閣議決定)
平成21年(2009) 7月	がん検診50%推進本部の設置(厚生労働省)
平成24年(2012) 6月	がん対策推進基本計画の見直し(閣議決定)
平成25年(2013) 12月	がん登録等の推進に関する法律の成立
平成26年(2014) 3月	がん研究10か年戦略の策定(～平成35年度)
平成27年(2015) 6月	がんサミットの開催
平成27年(2015) 12月	がん対策加速化プランの策定
平成28年(2016) 1月	がん登録等の推進に関する法律の施行
平成28年(2016) 12月	がん対策基本法の一部を改正する法律の改正・施行
平成28年(2016) 12月	がんゲノム医療フォーラム2016の開催
平成30年(2018) 3月	がん対策推進基本計画の見直し(閣議決定)
令和5年(2023) 3月	がん対策推進基本計画の見直し(閣議決定)

- がんは、昭和56(1981)年からわが国の死亡原因の第1位である。政府は、昭和59年度(1984)より「対がん10か年総合戦略」、平成6(1994)年度より「がん克服新10か年戦略」を策定し、がん対策に取り組んできた。さらに、平成16(2004)年からは、「がん罹患率と死亡率の激減」を目指して、がん研究の推進および質の高いがん医療を全国に普及することを目的に、「がん予防の推進」および「がん医療の向上とそれを支える社会環境の整備」を柱とする「第3次対がん10か年総合戦略」を推進してきた。
- 厚生労働省は、平成17(2005)年5月に、がん対策全般を総合的に推進するため、厚生労働大臣を本部長とする「がん対策推進本部」を設置し、部局横断的な取組を行うとともに、同年8月には、がん対策の飛躍的な向上を目的とした「がん対策推進アクションプラン2005」を策定した。
- わが国のがん対策は、これまで様々な取り組みにより進展し、一定の成果を取ってきた。しかし、がんは依然として国民の生命および健康にとって重要な問題となっており、そのような現状にかんがみ、平成18(2006)年6月「がん対策基本法」が成立、翌年4月に施行された。この法律に基づき、がん対策推進協議会の議論を踏まえ、平成19(2007)年6月に、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、がん対策の基本的方向について定めた「がん対策推進基本計画」が閣議決定された。
- 平成21(2009)年7月に、基本計画の個別目標の一つである「がん検診受診率50%」の達成のため、厚生労働大臣を本部長とする「がん検診50%推進本部」を設置し、部局横断的な取組を行うこととした。
- 第二期「がん対策推進基本計画」は、がん対策推進協議会及びその下に設置された3つの専門委員会の議論を踏まえ、平成24(2012)年6月に閣議決定された。
- 平成25(2013)年12月にがん登録等の推進に関する法律が成立し、平成26(2014)年6月に設置されたがん登録部会で法に基づく政省令、全国がん登録届出マニュアル、院内がん登録の項目等についての審議を経て、平成28(2016)年1月に施行された。
- がん研究については「がん対策推進基本計画」に基づく新たながん研究戦略として文部科学省、厚生労働省、経済産業省の3大臣確認のもと、平成26(2014)年3月に「がん研究10か年戦略」が策定され、がんの根治・予防・共生の観点に立ち、患者・社会と協働するがん研究を念頭において推進している。
- 平成27(2015)年12月には、「予防」「治療・研究」「がんと共生」の3つの柱とした「がん対策加速化プラン」が策定された。
- 平成28(2016)年11月には、がん対策基本法の一部を改正する法律案の提出がなされ、12月に成立し施行された。
- 平成28(2016)年12月には、がんと闘いに終止符を打つという目標に向かって、患者やサバイバー、その家族の視点から、がん医療体制を再構築する契機となる「がんゲノム医療フォーラム2016」が開催された。
- 第三期「がん対策推進基本計画」は、がん対策推進協議会の議論を踏まえ、平成30(2018)年3月に閣議決定された。
- 第四期「がん対策推進基本計画」は、がん対策推進協議会の議論を踏まえ、令和5(2023)年3月に閣議決定された。

1963	Subsidy for cancer research by Ministry of Health and Welfare started
1981	Cancer became the leading cause of death
1984	Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control (~1993)
1994	New 10-year Strategy to Overcome Cancer (~2003)
2004	The 3rd-term Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control (~2013)
2005 May.	Headquarters of Cancer Control in Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW)
2005 Aug.	Action Plan 2005 for Promotion of Cancer Control
2006 Jun.	Cancer Control Act enacted
2007 Apr.	Cancer Control Act implemented
2007 Jun.	Basic Plan to Promote Cancer Control Programs formulated
2009 Jul.	Headquarters of 50% Cancer Screening Rate (MHLW)
2012 Jun.	Basic Plan to Promote Cancer Control Programs revised
2013 Dec.	Cancer Registration Promotion Act was enacted.
2014 Mar.	Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control formulated (~2023)
2015 Jun.	Organization of Cancer Summit
2015 Dec.	Formulation of "Acceleration plan for cancer control"
2016 Jan.	Enforcement of Cancer Registration Promotion Act was implemented.
2016 Dec.	Amendment and implementation of a law to revise a part of the Cancer Control Act
2016 Dec.	Organization of Cancer Genome Medical Forum 2016
2018 Mar.	Basic Plan to Promote Cancer Control Programs revised
2023 Mar.	Review of Basic Plan to Promote Cancer Control Programs

- Cancer has been the leading cause of death in Japan since 1981. The Japanese government formulated the Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control (1984-1993) and the New 10-year Strategy to Overcome Cancer (1994-2003) to tackle cancer. Since 2004, the 3rd-term Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control has been implemented in order to promote cancer research and disseminate high-quality cancer medical services, with the slogan "Drastic reduction in cancer morbidity and mortality".
- In May 2005, the Japanese Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW) developed the Headquarters of Cancer Control in order to promote multidisciplinary activity for comprehensive cancer control, and formulated the Action Plan 2005 for Promotion of Cancer Control in August.
- In June 2006, the Cancer Control Act was enacted and the law has been implemented since April 2007. Based on this law, the Basic Plan to Promote Cancer Control programs was discussed by the Cancer Control Promotion Council and approved by the Japanese Cabinet in June 2007.
- In July 2009, the Japanese MHLW developed the Headquarters of 50% Cancer Screening Rate to promote multidisciplinary activity for cancer screening.
- In June 2012, the 2nd-term Basic Plan to Promote Cancer Control Programs was decided by the Cabinet, based on discussions by the Cancer Control Promotion Council and three expert committees under the council.
- In December 2013, Cancer Registration Promotion Act was enacted, and is being prepared to be implemented through discussion by the Cancer Registration Group established in June 2014.
- As a novel cancer research strategy based on the Basic Plan to Promote Cancer Control Programs, Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control was formulated in March 2014, with the approval of the Minister of Education, Culture, Sports, Minister of Health, Labour and Welfare, and Minister of Economy, Trade and Industry, in order to promote cancer research in cooperation with patients and society, targeting cancer eradication, prevention, and coexistence.
- In December 2015, the "Acceleration plan for cancer control" was formulated on three areas of "prevention," "treatment/research," and "coexistence with cancer."
- In November 2016, a bill was submitted to revise a part of the Cancer Control Act, which was enacted and implemented in December.
- In December 2016, with a goal to conquer cancer, the Genome Medical Forum 2016 was organized to provide an opportunity to reconstruct the cancer medical system from the viewpoints of patients, survivors, and their families.
- The 3rd-term Basic Plan to Promote Cancer Control Programs was decided by the Cabinet in March 2018, based on discussions by the Cancer Control Promotion Council.
- The 4th-term Basic Plan to Promote Cancer Control Programs was decided by the Cabinet in March 2023, based on discussions by the Cancer Control Promotion Council.

資料：厚生労働省健康局がん・疾病対策課

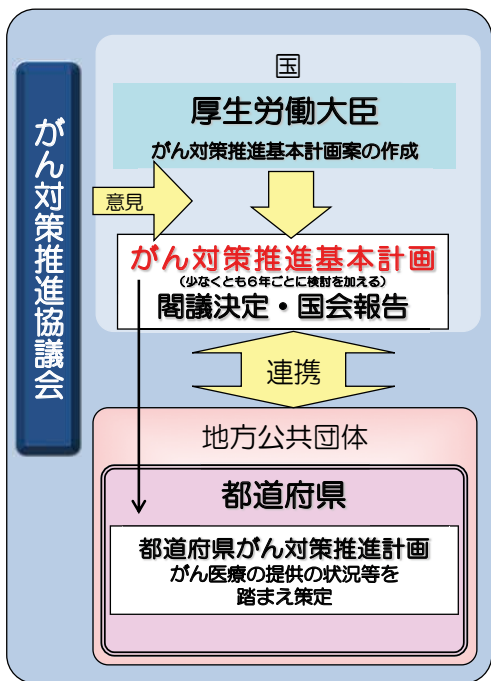
Source : Cancer and Disease control Division, Health Services Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare

# がん対策基本法、がん対策予算

## Cancer Control Act and Budget for Cancer Control

- がん対策基本法（平成18年法律第98号）  
（平成18年6月成立、平成19年4月施行、平成28年12月改正・施行）

### がん対策を総合的かつ計画的に推進



#### 第一節：がん予防及び早期発見の推進

- がんの予防の推進
- がん検診の質の向上等

#### 第二節：がん医療の均てん化の促進等

- 専門的な知識及び技能を有する医師その他の医療従事者の育成、医療機関の整備等
- がん患者の療養生活の質の維持向上
- がん医療に関する情報の収集提供体制の整備等

#### 第三節：研究の推進等

- がんに関する研究の促進並びに研究成果の活用
- 罹患している者の少ないがん及び治療が特に困難であるがんに係る研究の促進 等

#### 第四節：がん患者の就労等

- がん患者の雇用の継続等
- がん患者における学習と治療との両立
- 民間団体の活動に対する支援

#### 第五節：がんに関する教育の推進

- 学校教育等におけるがんに関する教育の推進

国  
民

### ○がん対策の推進

令和5年度予算案 354億円（令和4年度予算額 354億円）  
※令和4年度補正予算額 58億円

令和4年度中に策定予定の第4期がん対策推進基本計画に基づき、「がん予防」「がん医療」「がんとの共生」の三つを柱とした施策を実施することで、がん対策の一層の推進を図る。

#### 予防



##### (がん検診)

- 子宮頸がん・乳がん検診の初年度対象者に対するクーポン券等の配布について継続するとともに、がん検診対象者等に対して、受診率向上に効果的な個別の受診勧奨・再勧奨、要精検受診者に対する受診再勧奨を実施する。
- 大規模実証において、がん検診受診率向上効果が実証された施策を自治体が地域の実情に応じた方法で活用できるよう、自治体職員を対象とした研修会を開催し、必要な助言等を行う支援事業を実施する。

#### 医療



##### (がんゲノム)

- 「全ゲノム解析等実行計画2022」に基づいて、がん・難病の全ゲノム解析の推進に向けた体制整備を進める。

##### (妊孕性温存療法)

- 妊孕性温存療法に係る費用負担の軽減を図るとともに、患者からの臨床情報等を収集し、研究を促進することにより、小児・AYA世代のがん患者等を支援する。

#### がんとの共生



##### (患者支援)

- がん患者に対して病気の治療と仕事の両立を社会的にサポートするため、がん診療連携拠点病院等における各個人の状況に応じた「治療と仕事両立プラン」を活用した就労支援及び相談支援などを実施する。
- がん診療連携拠点病院等のがん診療を行う医療機関において、アピアランスケアを必要とするがん患者に対し、研修を受けた医療従事者による情報提供や相談支援等を行い、効果的な支援体制について検証するモデル事業を実施する。

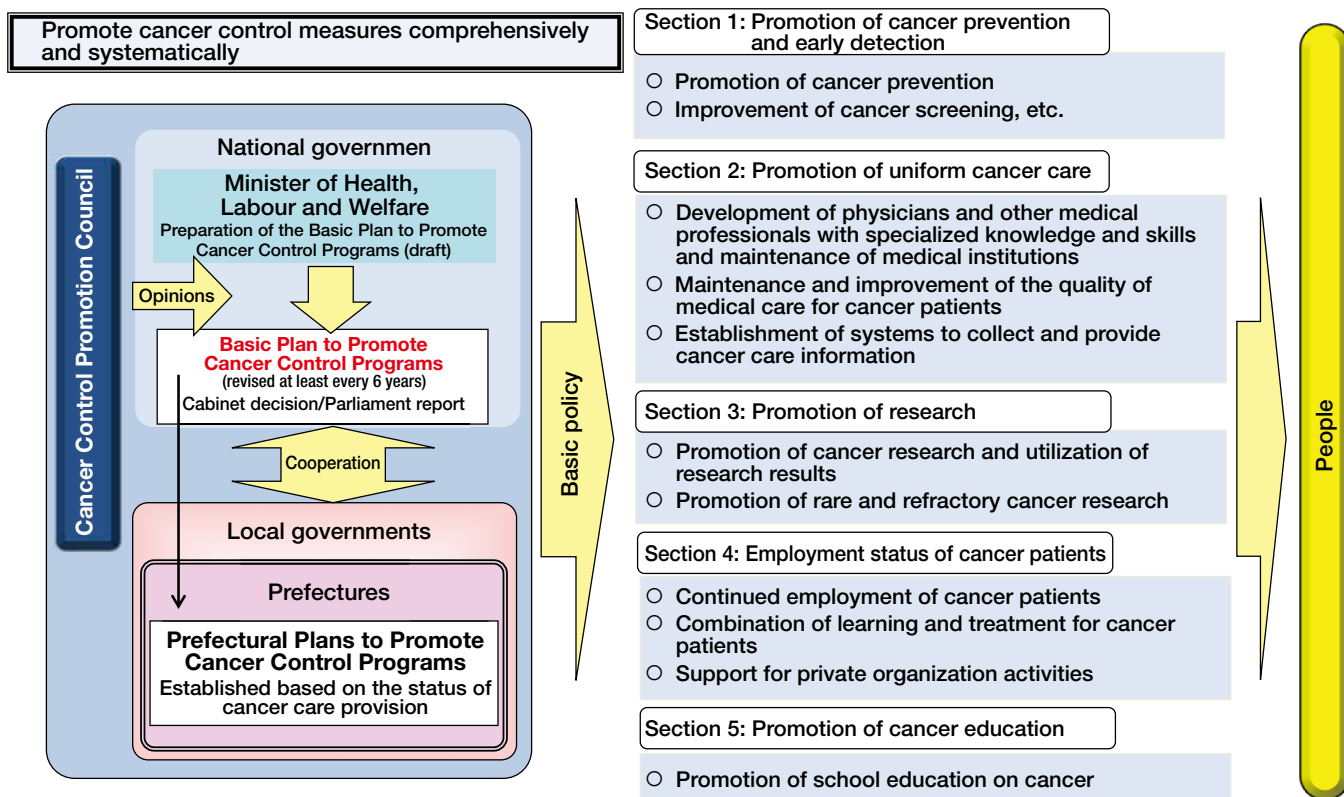
誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す

※各分野の主な事業を記載



## ○Cancer Control Act (Article No. 98, 2006)

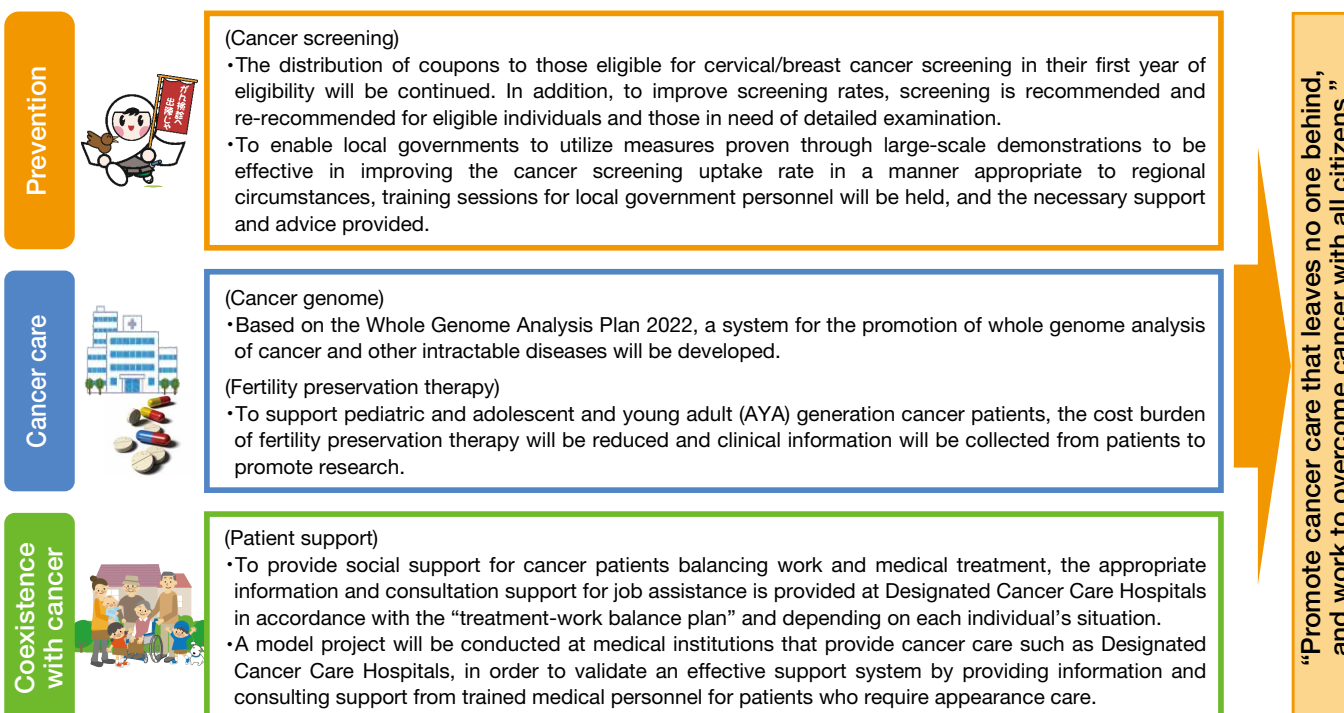
(established in June 2006, enforced in April 2007, and revised and enforced in December, 2016)



## ○Promotion of cancer control measures

Draft budget in FY 2023: 35.4 billion yen (budget in FY 2022: 35.4 billion yen)  
\* Revised budget for FY 2022: 5.8 billion yen

Based on the 4th-term Basic Plan to Promote Cancer Control Programs, scheduled for implementation in FY 2022, further measures are taken for cancer control based on the three policies of “cancer prevention,” “cancer care,” and “coexistence with cancer.”



\* The main projects in each domain are listed

# がん対策推進基本計画 (令和5年3月閣議決定)(概要)

Basic Plan to Promote Cancer Control Programs  
(Approved by the Cabinet on March, 2023) (Outline)

## 第4期がん対策推進基本計画(概要)

### 第1. 全体目標と分野別目標 / 第2. 分野別施策と個別目標

全体目標：「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す。」

#### 「がん予防」分野の分野別目標

がんを知り、がんを予防すること、がん検診による早期発見・早期治療を促すことで、がん罹患率・がん死亡率の減少を目指す

#### 「がん医療」分野の分野別目標

適切な医療を受けられる体制を充実させることで、がん生存率の向上・がん死亡率の減少・全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す

#### 「がんとの共生」分野の分野別目標

がんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることのできる地域共生社会を実現することで、全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す

#### 1. がん予防

- (1) がんの1次予防
  - ①生活習慣について
  - ②感染症対策について
- (2) がんの2次予防(がん検診)
  - ①受診率向上対策について
  - ②がん検診の精度管理等について
  - ③科学的根拠に基づくがん検診の実施について

#### 2. がん医療

- (1) がん医療提供体制等
  - ①医療提供体制の均てん化・集約化について
  - ②がんゲノム医療について
  - ③手術療法・放射線療法・薬物療法について
  - ④チーム医療の推進について
  - ⑤がんのリハビリテーションについて
  - ⑥支持療法の推進について
  - ⑦がんと診断された時からの緩和ケアの推進について
  - ⑧妊孕性温存療法について
- (2) 希少がん及び難治性がん対策
- (3) 小児がん及びAYA世代のがん対策
- (4) 高齢者のがん対策
- (5) 新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装

#### 3. がんとの共生

- (1) 相談支援及び情報提供
  - ①相談支援について
  - ②情報提供について
- (2) 社会連携に基づく緩和ケア等のがん対策・患者支援
- (3) がん患者等の社会的な問題への対策(サバイバーシップ支援)
  - ①就労支援について
  - ②アピアランスケアについて
  - ③がん診断後の自殺対策について
  - ④その他の社会的な問題について
- (4) ライフステージに応じた療養環境への支援
  - ①小児・AYA世代について
  - ②高齢者について

#### 4. これらを支える基盤

- |                                |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| (1) 全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進 | (4) がん登録の利活用の推進 |
| (2) 人材育成の強化                    | (5) 患者・市民参画の推進  |
| (3) がん教育及びがんに関する知識の普及啓発        | (6) デジタル化の推進    |

### 第3. がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 関係者等の連携協力の更なる強化        | 5. 必要な財政措置の実施と予算の効率化・重点化 |
| 2. 感染症発生・まん延時や災害時等を見据えた対策 | 6. 目標の達成状況の把握            |
| 3. 都道府県による計画の策定           | 7. 基本計画の見直し              |
| 4. 国民の努力                  |                          |

## The 4th-term Basic Plan to Promote Cancer Control Programs (outline)

### 1. Overall goal and goals of each section / 2. Measures of each section and individual goals

Overall goal: “Promote cancer care that leaves no one behind, and work to overcome cancer with all citizens.”

**“Cancer prevention” section goals**  
Seek to reduce cancer incidence and mortality by learning about and preventing cancer through promoting cancer screening for early detection and early treatment

**“Cancer care” section goals**  
Work to improve the cancer survival rate, reduce the cancer mortality rate, and improve the quality of life of all cancer patients and their families during treatment by improving systems for receiving appropriate care

**“Coexistence with cancer” section goals**  
Work to improve the quality of life of all cancer patients and their families during treatment by achieving a community-inclusive society in which people can live with dignity and peace of mind, even if they have cancer

#### 1. Cancer prevention

- (1) Primary cancer prevention
  - ① Lifestyle habits
  - ② Infection control measures
- (2) Secondary cancer prevention (Cancer screening)
  - ① Measures to improve screening uptake rate
  - ② Cancer screening accuracy management
  - ③ Implementation of cancer screening based on scientific evidence

#### 2. Cancer care

- (1) Systems for provision of cancer care
  - ① Equalization and consolidation of systems for providing care
  - ② Cancer genome medicine
  - ③ Surgery, radiation therapy, and drug therapy
  - ④ Promotion of team medicine
  - ⑤ Cancer rehabilitation
  - ⑥ Promotion of supportive therapy
  - ⑦ Promotion of palliative care after cancer diagnosis
  - ⑧ Fertility preservation therapy
- (2) Treatment of rare and refractory cancers
- (3) Treatment of childhood cancers and cancers in AYA generation patients
- (4) Treatment of cancer in the elderly
- (5) Prompt adoption of new medical pharmaceuticals, equipment, and techniques

#### 3. Coexistence with cancer

- (1) Consultation support and provision of information
  - ① Consultation support
  - ② Provision of information
- (2) Cancer control measures and support for patients undergoing palliative care, etc., based on social cooperation
- (3) Measures to address social problems faced by cancer patients, etc. (Survivorship support)
  - ① Employment support
  - ② Appearance care
  - ③ Measures to prevent suicide after cancer diagnosis
  - ④ Other social problems
- (4) Support for treatment environments as appropriate to life stages
  - ① Children and the AYA generation
  - ② Elderly people

#### 4. Infrastructure to support the above

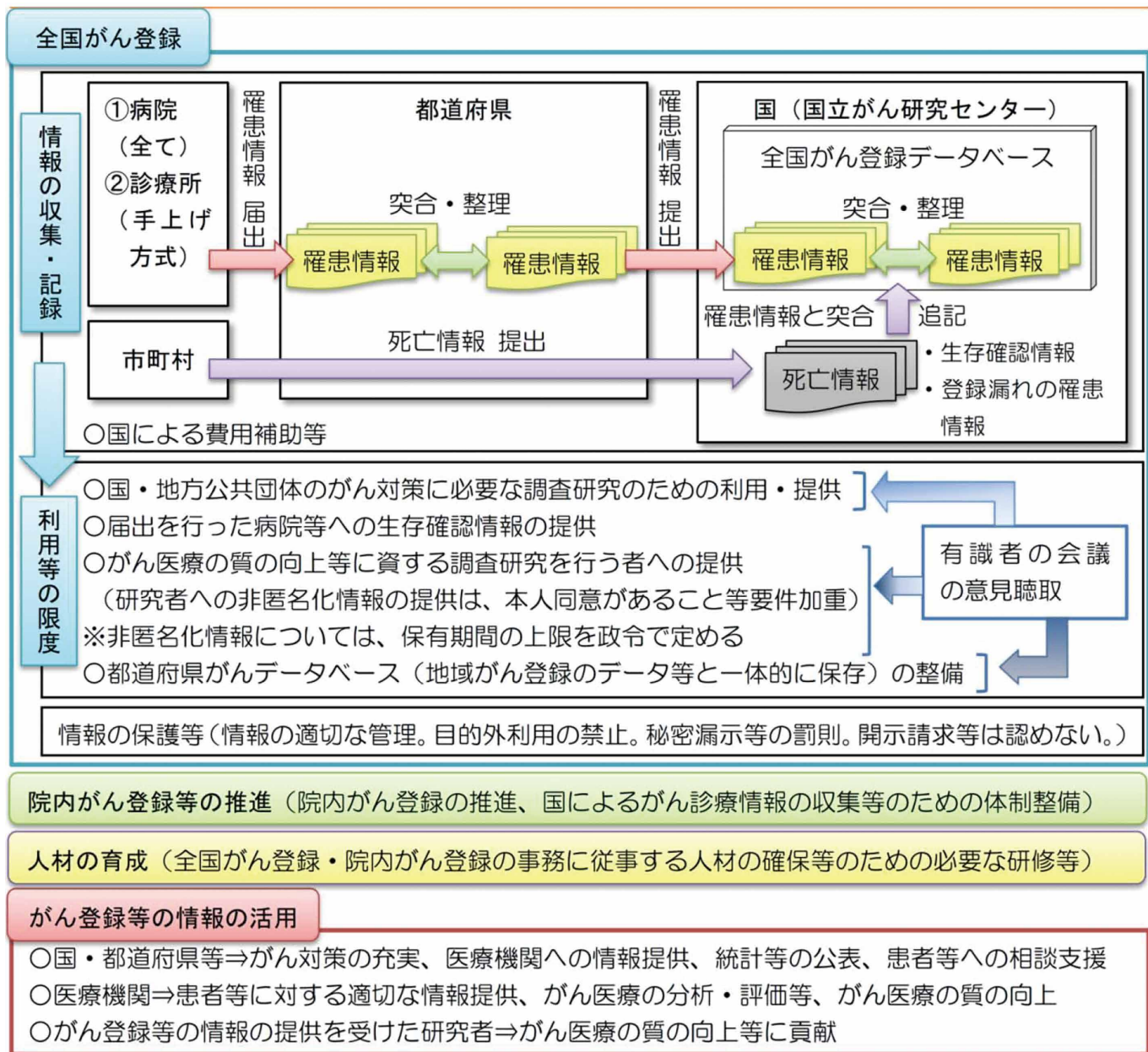
- (1) Further promotion of cancer research, including new techniques for whole genome analysis, etc.
- (2) Improvement of human resource development
- (3) Cancer education and dissemination of knowledge related to cancer
- (4) Promotion of cancer registry utilization
- (5) Promotion of patient and public involvement
- (6) Promotion of the move to digital technology

### 3. Comprehensive and systematic promotion of cancer measures

1. Further cooperation among persons concerned
2. Measures to take in the event of an outbreak, spread of infectious disease, or a disaster
3. Planning by prefectural governments
4. National efforts
5. Necessary financial measures and efficient and prioritized budgets
6. Comprehension of goal achievements
7. Review of basic plans

# がん登録

## ○がん登録等の推進に関する法律（平成 25 年 12 月成立 平成 28 年 1 月施行）

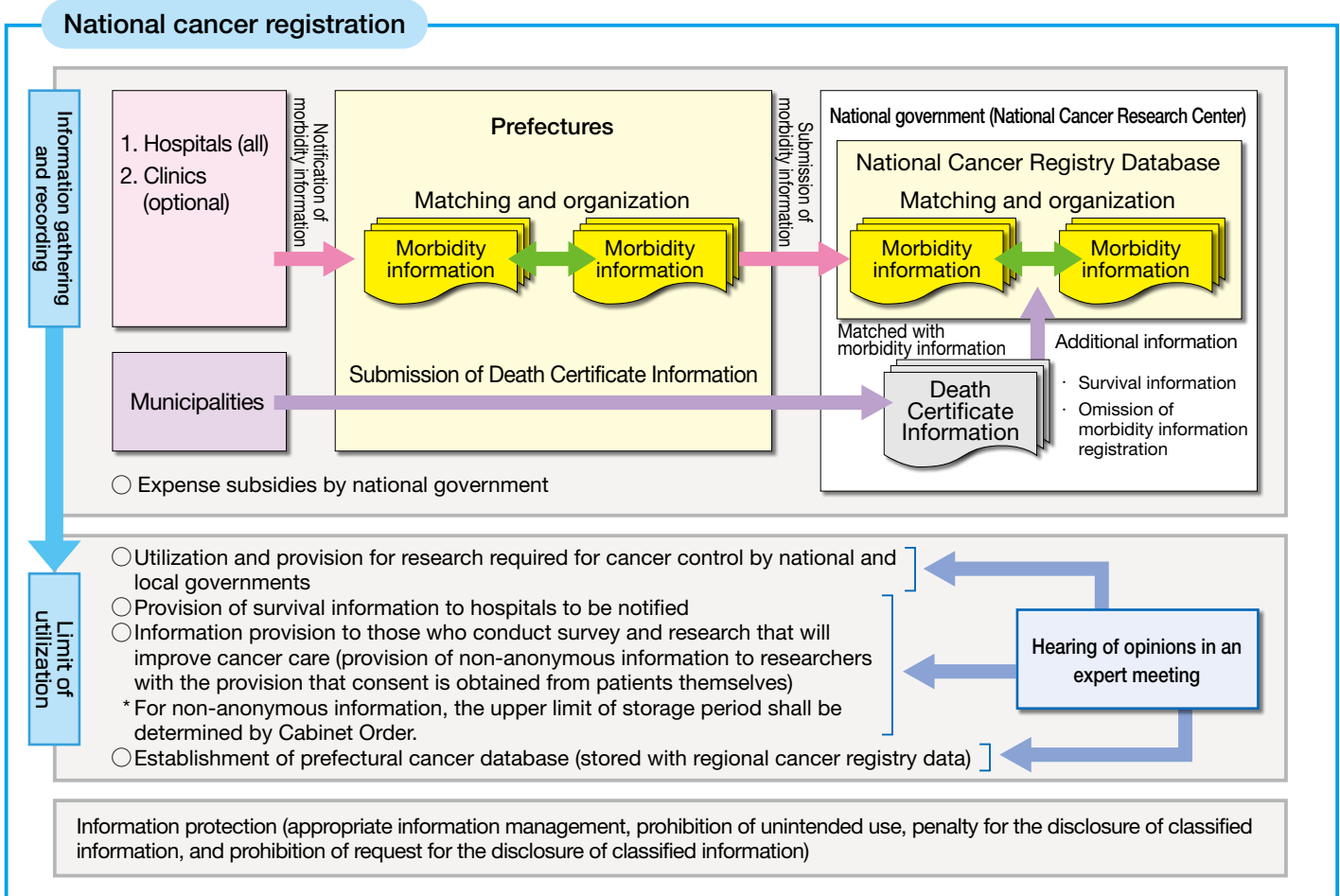


## ○がん登録等の推進に関する法律

- 平成25（2013）年12月に成立し、平成28年（2016）年1月から施行されているがん登録等の推進に関する法律は、がんの罹患、診療、転帰等の状況の把握及び分析その他のがんに係る調査研究を推進し、もってがん対策の一層の充実に資することを目的としている。
- この法律の基本理念として、
  - ①全国がん登録については、広範な情報収集により、罹患等の状況をできる限り正確に把握する
  - ②院内がん登録については、全国がん登録を通じて必要な情報を確実に得させ、普及・充実を図る
  - ③がん対策の充実のため、がんの診療に関する詳細な情報の収集を図る
  - ④民間を含めがんに係る調査研究に活用、その成果を国民に還元する
  - ⑤がん登録等に係る個人に関する情報を厳格に保護する
 の5つを掲げている。
- この法律の下では、全ての病院と診療所（一部）から都道府県にがん罹患情報が届出される。都道府県で突合・整理された罹患情報は国（国立がん研究センター）に届出され、国立がん研究センターの全国がん登録データベースにおいて、さらに突合・整理されるとともに、市町村から人口動態統計として国にあがってきた死亡情報と突合・整理される。国内のがん罹患及び死亡に関する情報を国が一元的に管理することで、国民に対するがん、がん医療等及びがんの予防についての情報提供の充実その他のがん対策を科学的知見に基づき実施する。

# Cancer registration

## ○ Cancer Registry Act (established in December 2013)



**Promotion of hospital-based cancer registry**  
(promotion of hospital-based cancer registration and system maintenance for cancer information gathering by national government)

**Human resource development**  
(training required for securing human resources for national and hospital-based cancer registry)

**Utilization of cancer registry data**

- National and prefectural governments → Enhancement of cancer control, information provision to medical institutions, publication of statistics, and consultation support for patients
- Medical institutions → Appropriate information provision to patients, analysis and evaluation of cancer care, and improvement of cancer care
- Researchers who received cancer registry data → Improvement of cancer care

## ○ Cancer Registry Act

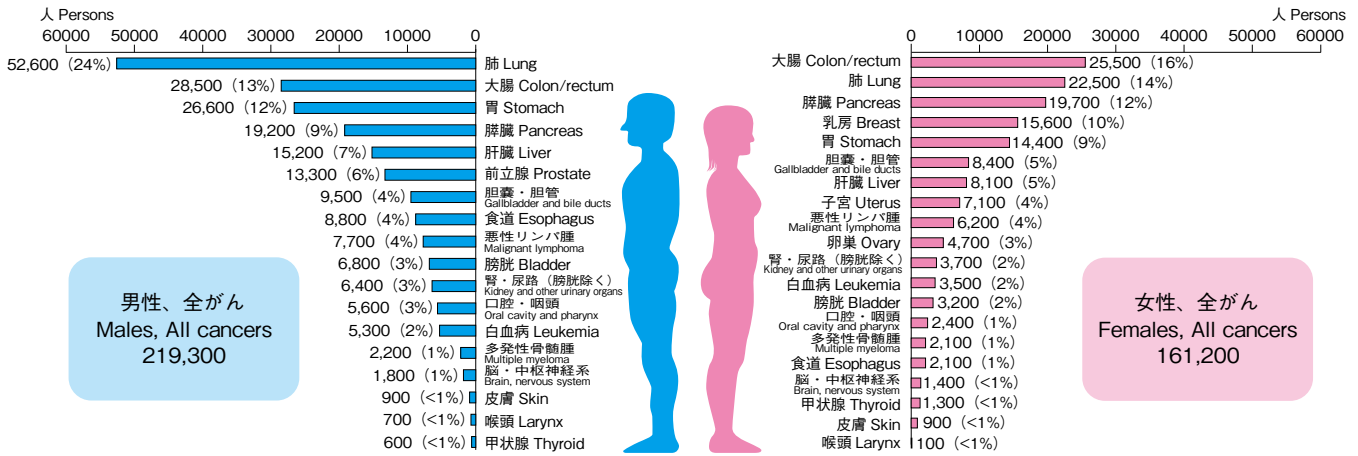
- Cancer Registry Act was established in December 2013 to facilitate the understanding and analysis of the morbidity, medical care, and outcome of cancer and the other surveys and research of cancer, thereby improving cancer control.
- The basic concepts of this law are as follows:
  - (1) For national cancer registration, morbidity should be accurately understood through a wide range of information gathering;
  - (2) For hospital-based cancer registration, necessary information should be gathered through national cancer registration to promote its dissemination and enhancement;
  - (3) To enhance cancer control, detailed information should be gathered regarding cancer care;
  - (4) The results of cancer research and survey, including those in private sector, are utilized for the public; and
  - (5) Personal information in cancer registry should be strictly protected.
- Under this law, all hospitals and (designated) clinics report cancer incidence information to prefectural governments. Morbidity information, matched and organized by prefectural governments, is notified to the national government (National Cancer Center), and is further matched and organized by the National Cancer Registry Database of the National Cancer Center and simultaneously with death certificate information notified by municipalities as vital statistics to the national government. Cancer morbidity and death information obtained in Japan is centrally managed by the Japanese government to enhance the provision of information about cancer treatment and prevention and take measures for cancer control based on scientific findings.



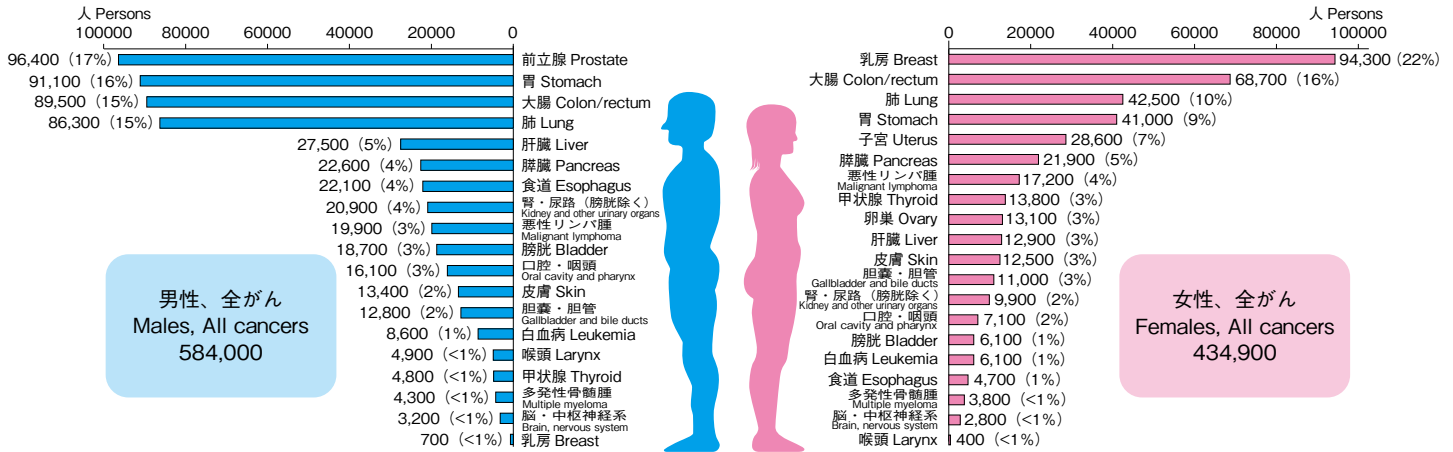
# 圖 表 編

Figures and Tables

## (1) 部位別予測がん死亡数 (2022年) Projected Number of Cancer Deaths by Site (2022)



## (2) 部位別予測がん罹患数 (2022年) Projected Number of Cancer Incidence by Site (2022)



がん罹患数予測は、全国がん登録 (2018 年実測値) の性・年齢階級・部位別罹患率に 2022 年の性・年齢階級別将来推計人口を乗じて予測した。

がん死亡数予測は、人口動態統計がん死亡数 (1975 ~ 2020 年実測値) および性・年齢階級別将来推計人口を用いて、年齢、暦年、およびそれらの交互作用を説明変数とした予測モデルにより行った。

Projected numbers of cancer incidence were estimated by multiplying the observed age and sex-specific numbers of cancer incidence in 2018 (National Cancer Registry) by the projected age and sex-specific population.

Projected numbers of cancer mortality were estimated by applying an age-period interaction model to the observed mortality data from 1975 to 2020.

わが国のがん死亡数の 2022 年推計値は、約 38 万 400 人である (男性 21 万 9 千 300 人、女性 16 万 1 千 200 人)。部位別の死亡数は、男性では肺が最も多くがん死亡全体の 24% を占め、次いで大腸 (13%)、胃 (12%)、膵臓 (9%)、肝臓 (7%) の順、女性では大腸が最も多く (16%)、次いで、肺 (14%)、膵臓 (12%)、乳房 (10%)、胃 (9%) の順となっている。

わが国のがん罹患数の 2022 年推計値は、約 101 万 9 千例である (男性 58 万 4 千例、女性 43 万 4 千 900 例)。部位別では男性で前立腺 (17%)、胃 (16%)、大腸 (15%)、肺 (15%)、肝臓 (5%) の順、女性で乳房 (22%)、大腸 (16%)、肺 (10%)、胃 (9%)、子宮 (7%) の順となっている。

Estimated number of cancer deaths in Japan in 2022 was approximately 380,400 (219,300 males and 161,200 females). Lung was the leading site (24%) for males, followed by colon/rectum (13%), stomach (12%), pancreas (9%), and liver (7%). The leading site for females was colon/rectum (16%), followed by lung (14%), pancreas (12%), breast (10%), and stomach (9%).

Estimated number of cancer incidence in Japan in 2022 was approximately 1,019,000 (584,000 for males and 434,900 for females). Prostate was the most common cancer site (17%) for males, followed by stomach (16%), Colon/rectum (15%), lung (15%), and liver (5%). The most common cancer site for females was breast (22%), followed by colon/rectum (16%), lung (10%), stomach (9%), and uterus (7%).

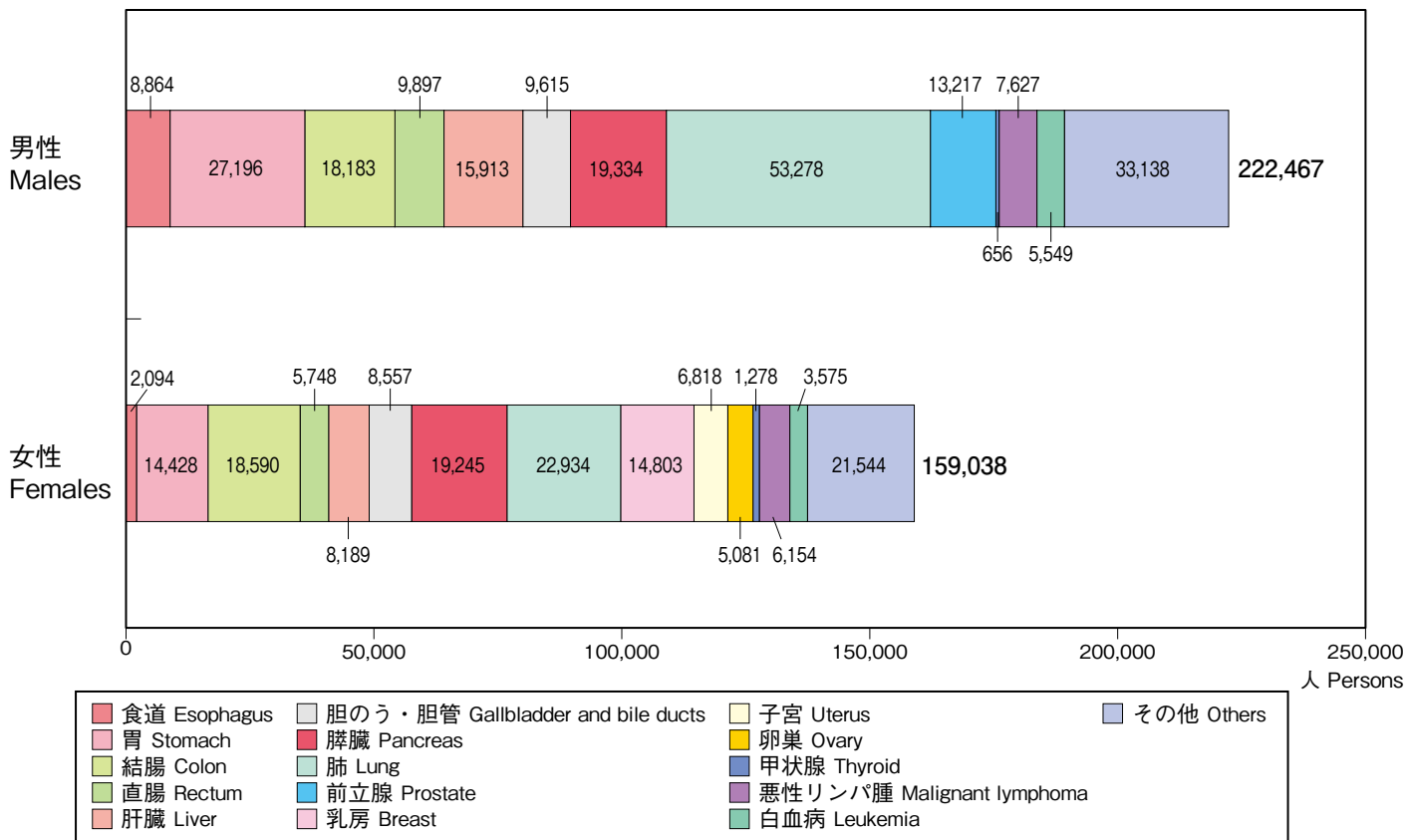
資料：国立がん研究センターがん対策情報センター ([https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/stat/short\\_pred.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/short_pred.html))

Source: Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center, Japan ([https://ganjoho.jp/en/public/statistics/short\\_pred.html](https://ganjoho.jp/en/public/statistics/short_pred.html))



# 2

## 部位別がん死亡数 (2021年) Number of Deaths, by Cancer Site (2021)



◆ 2021年にがんで死亡した人は38万1,505人 (男性22万2,467人、女性15万9,038人)  
◆ 2021年の死亡数が多い部位

◆ 381,505 persons died from cancer in 2021 (males 224,467, females 159,038)  
◆ Five leading sites in 2021 mortality

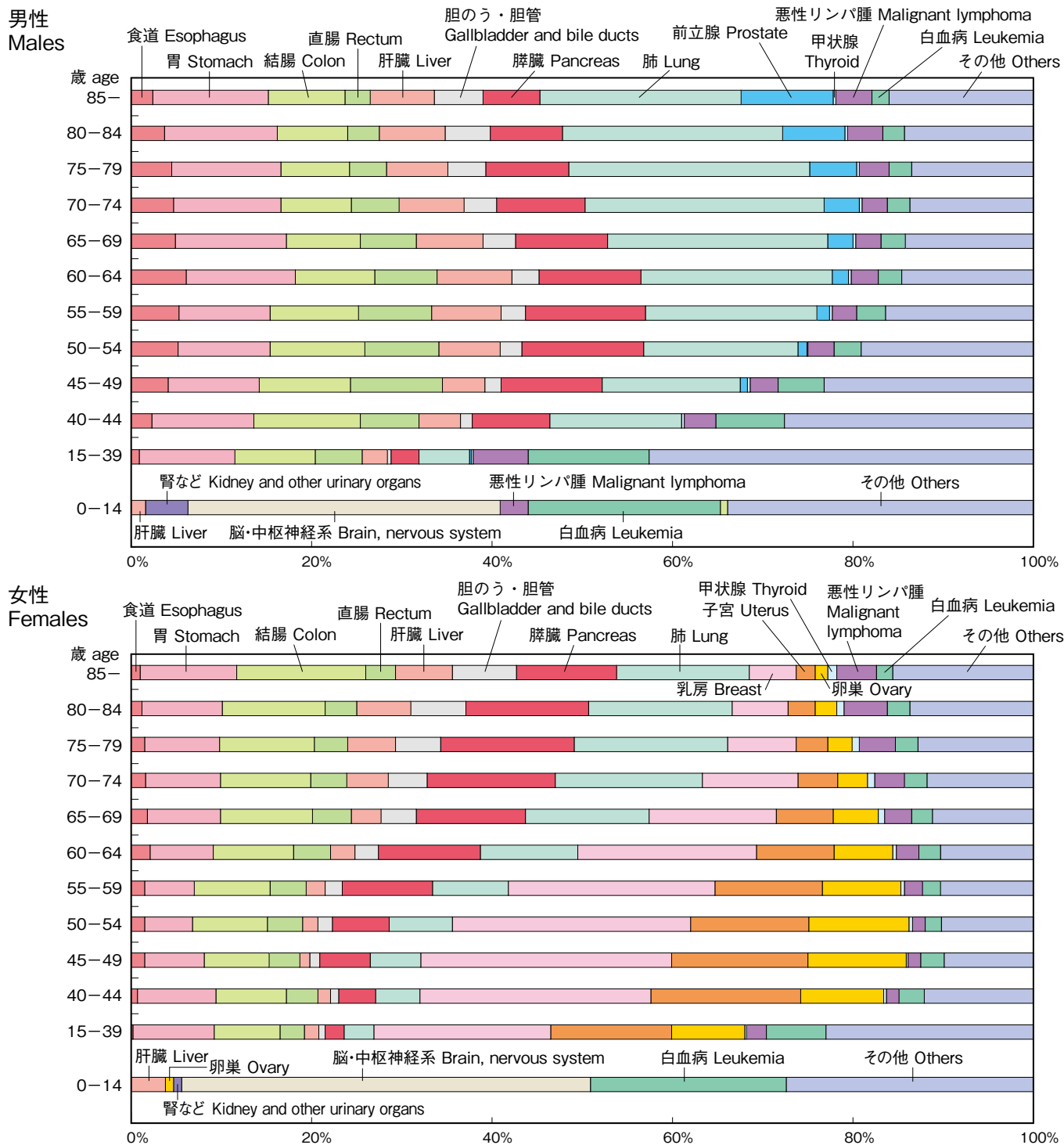
	1位 1st	2位 2nd	3位 3rd	4位 4th	5位 5th	備考 Memo
男性 Males	肺 Lung	大腸 Colon/rectum	胃 Stomach	膵臓 Pancreas	肝臓 Liver	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸7位 Colon: 4th, rectum: 7th, when separated.
女性 Females	大腸 Colon/rectum	肺 Lung	膵臓 Pancreas	乳房 Breast	胃 Stomach	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸10位 Colon: 3rd, rectum: 10th, when separated.
男女計 Both	肺 Lung	大腸 Colon/rectum	胃 Stomach	膵臓 Pancreas	肝臓 Liver	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸7位 Colon: 4th, rectum: 7th, when separated.

わが国のがん死亡は、全数調査である人口動態調査により把握されている。2021年にがんで死亡した人の数は約38万人であり、男性が女性の約1.5倍である。部位別の死亡数は、男性では肺が最も多くがん死亡全体の23.9%を占め、次いで胃 (12.2%)、大腸 (12.6%)、膵臓 (8.7%)、肝臓 (7.2%) の順、女性では大腸が最も多く (15.3%)、次いで、肺 (14.4%)、膵臓 (12.1%)、乳房 (9.3%)、胃 (9.1%) の順となっている。

Cancer deaths in Japan are surveyed by vital statistics, with 100% coverage. The number of cancer deaths in 2021 in Japan was approximately 380,000. The number of male cancer deaths was 1.5 times greater than that of female cancer deaths. In terms of cancer sites, lung was the leading site (23.9%) for males, followed by stomach (12.2%), colon/rectum (12.6%), pancreas (8.7%), and liver (7.2%). The leading site for females was colon/rectum (15.3%), followed by lung (14.4%), pancreas (12.1%), breast (9.3%), and stomach (9.1%).

# 3

## 年齢階級別がん死亡 部位内訳 (2021年) Cancer Deaths by Age Group, Site Distribution (2021)

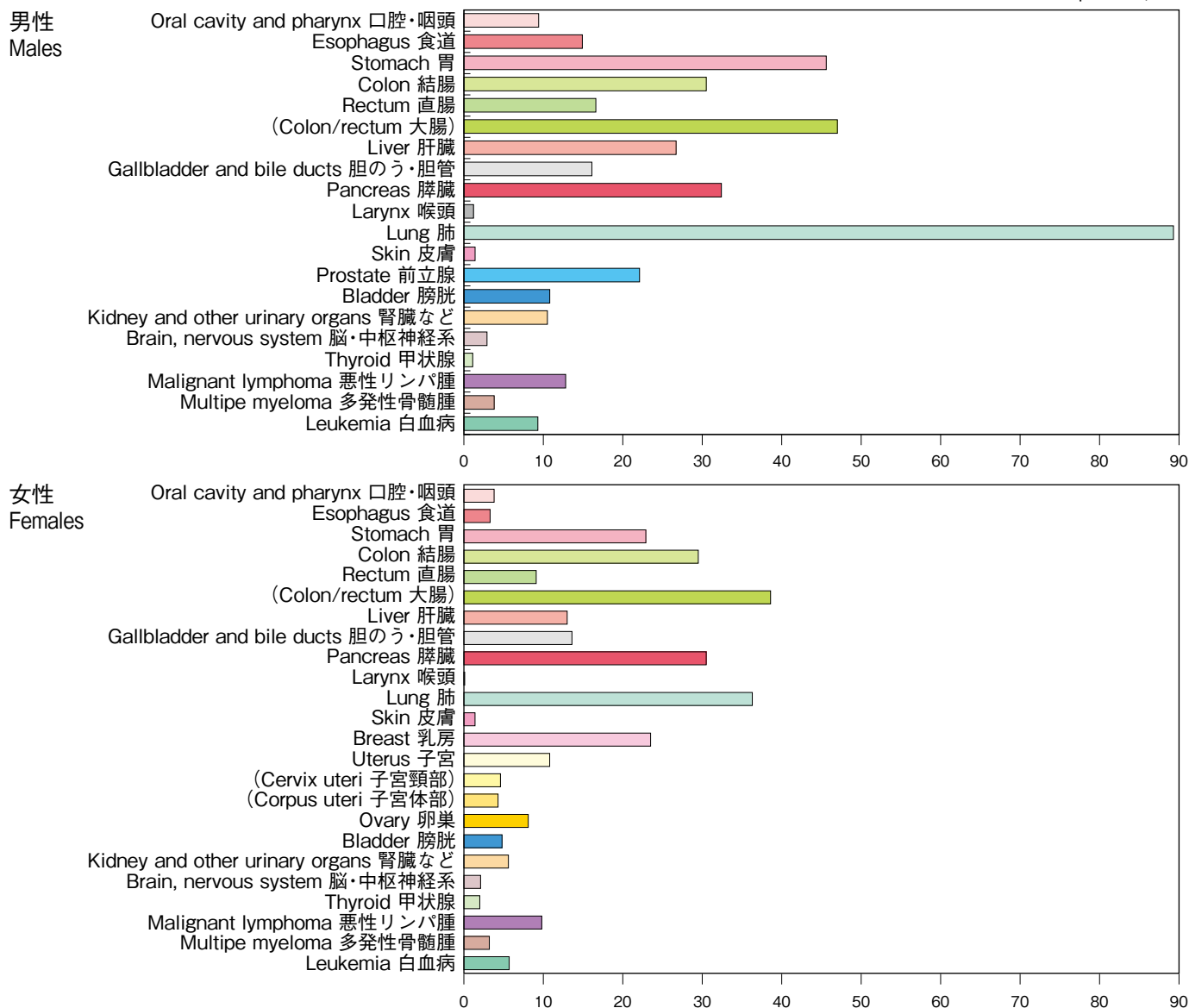


がん死亡の部位内訳を年齢階級別に見ると、男性では、40歳以上で胃、大腸、肝臓など消化器系のがんが5～6割を占め、70歳以上では肺がんと前立腺がんの割合が大きくなる。女性では、40歳代で乳がん、子宮がん、卵巣がんの死亡が約半分を占めるが、高齢になるほどその割合は小さくなり、消化器系と肺がんの割合が大きくなる。男女とも39歳以下では、他の年齢階級に比べて、消化器系および肺がんの占める割合が小さく、白血病の占める割合が大きい。

The site distribution of cancer mortality varied across age groups. For males aged 40 years or older, cancer of the intestine (stomach, colon/rectum, liver etc.) accounted for 50-60% of cancer mortality, and the proportion of lung and prostate cancer was large among 70 years or older. For females aged 40-49 years, approximately half of cancer deaths were accounted for by cancer of the breast, uterus, and ovary, while the proportion of those sites decreased and the proportion of cancer in intestine increased with age. For both males and females under 40 years old, the proportion of cancer of the intestine and lung was small and the proportion of leukemia was large, as compared with older age groups.

# 4 部位別がん死亡率 (2021年) Mortality Rate by Cancer Site (2021)

人口10万対 Rate per 100,000



◆ 2021年のがんの死亡率は男性372.7、女性252.1（人口10万対）  
 ◆ 2021年の粗死亡率が高い部位は、男性では肺、大腸、胃、膵臓、肝臓の順、女性では大腸、肺、膵臓、乳房、胃の順  
 ◆ Cancer mortality rate in 2021 was 372.7 for males and 252.1 for females (per 100,000 population)  
 ◆ The cancer site with the highest mortality rate in 2021 was lung for males, followed by colon/rectum, stomach, pancreas, and liver; colon/rectum was the highest for females, followed by lung, pancreas, breast, and stomach.

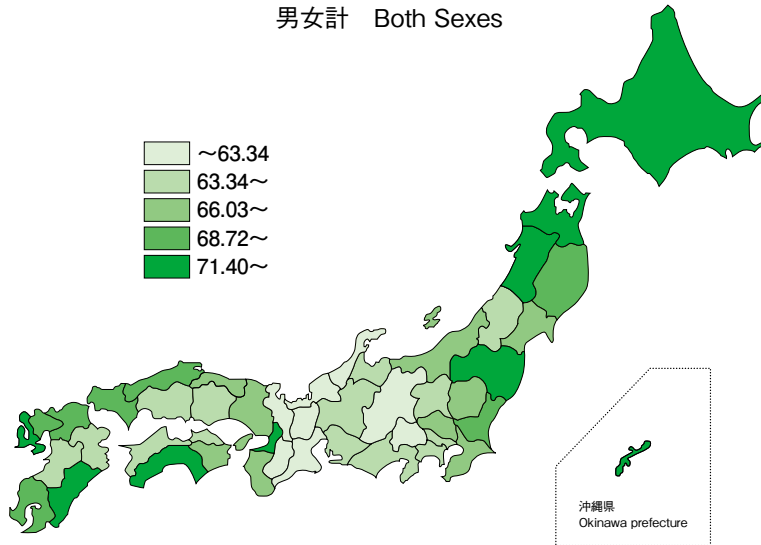
わが国の2021年のがん死亡率（人口10万人当たり何例死亡するか）は、男性で約373、女性では約252である。多くの部位で男性が女性より死亡率が高い。特に、口腔・咽頭、食道、胃、肝臓、喉頭、肺、膀胱では男性の死亡率が女性の約2倍以上である。一方、甲状腺では女性が男性より死亡率が高い。部位別死亡率では、男性は肺、大腸、胃、膵臓、肝臓の順に高く、女性は大腸、肺、膵臓、乳房、胃の順に高い。

Cancer mortality rate (annual number of deaths per 100,000 population) in Japan in 2021 was approximately 373 for males and 252 for females. The mortality rates were higher among males than females for many cancer sites, especially oropharynx, esophagus, stomach, liver, larynx, lung, and bladder (approximately double or more). On the other hand, female mortality rates were higher than male for thyroid. The cancer sites with the highest mortality rate in 2021 were lung, colon/rectum, stomach, pancreas, and liver for males, colon/rectum, lung, pancreas, breast, and stomach, for females.

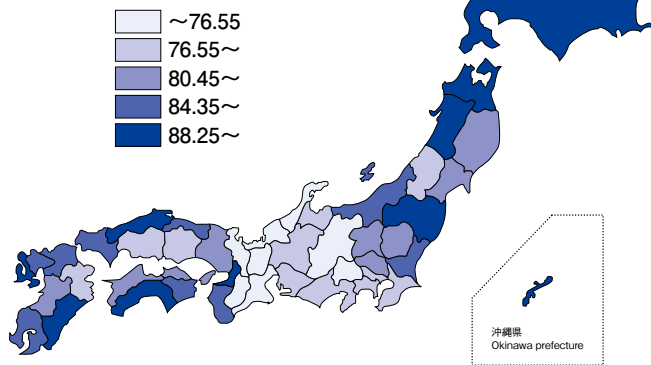
### (1) 全がん All Cancers

75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

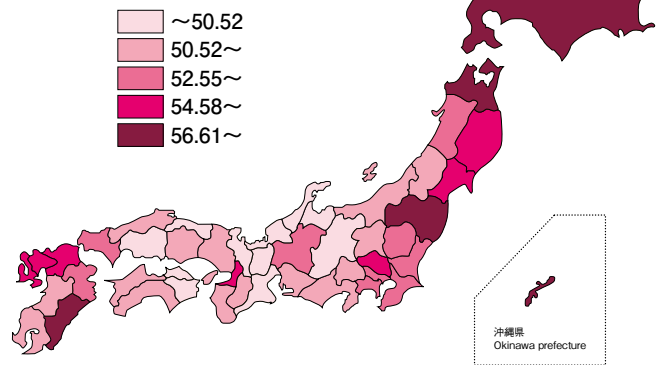
男女計 Both Sexes



男性 Males

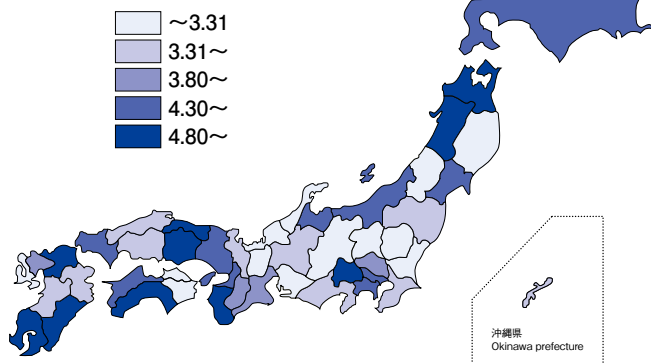


女性 Females

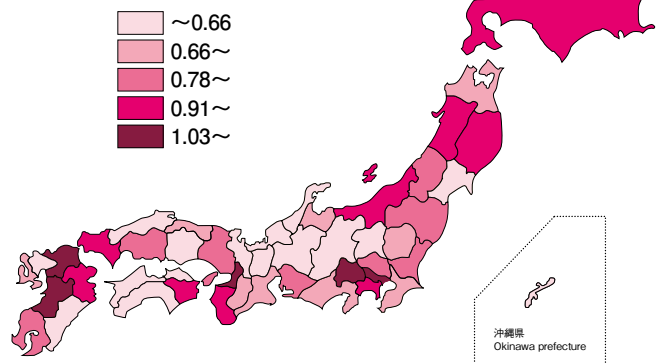


### (2) 食道がん Esophagus

男性 Males



女性 Females



75歳未満の年齢調整死亡率 (2021年) で比較した場合、  
全がん死亡率が低い上位5県は、

- 男女計 長野県、滋賀県、石川県、福井県、京都府
- 男性 長野県、福井県、滋賀県、三重県、石川県
- 女性 滋賀県、徳島県、石川県、福井県、長野県

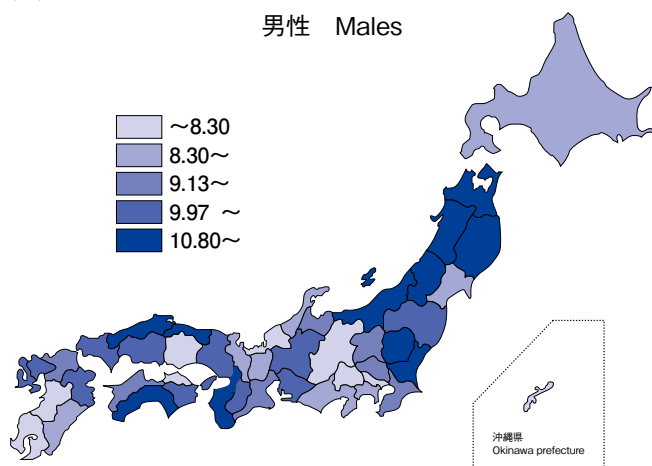
The five prefectures with **lowest** age-adjusted cancer mortality rate under age 75 in 2021 were as follows.

- Both sexes Nagano, Shiga, Ishikawa, Fukui and Kyoto
- Males Nagano, Fukui, Shiga, Mie and Ishikawa
- Females Shiga, Tokushima, Ishikawa, Fukui and Nagano

注) 基準人口は昭和60年(1985年)モデル人口を使用  
Note: Standardized to the 1985 Japanese model population.

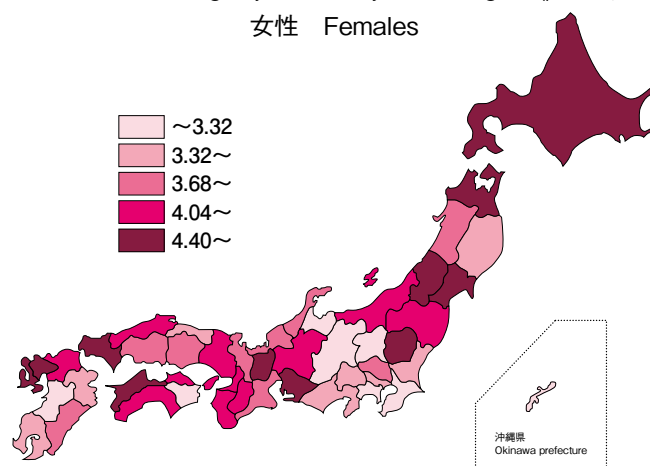
### (3) 胃がん Stomach

男性 Males



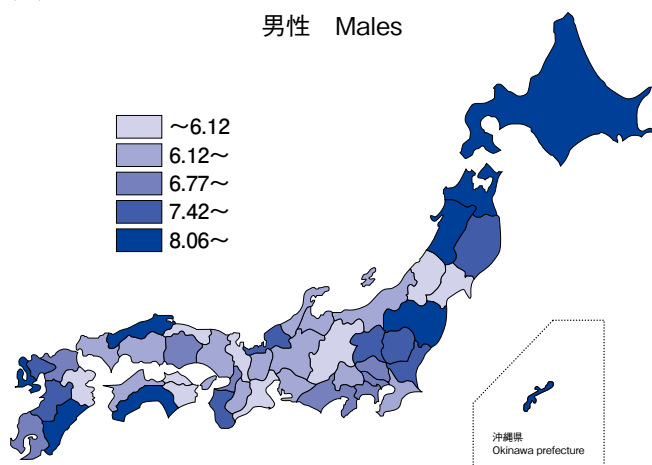
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



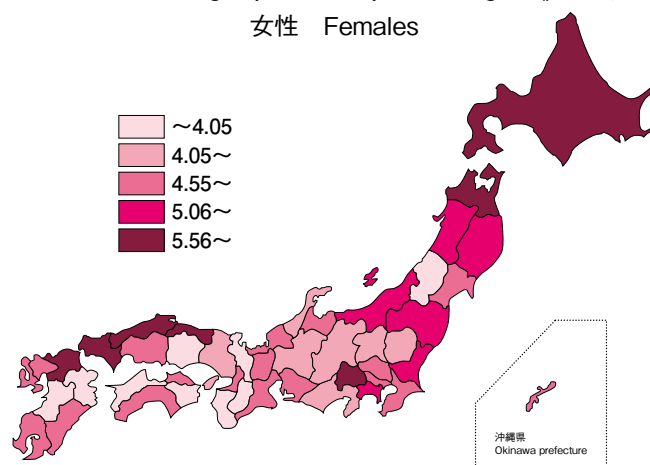
### (4) 結腸がん Colon

男性 Males



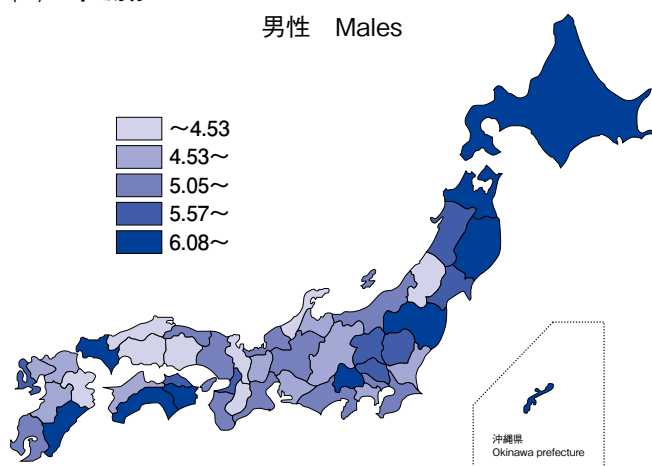
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



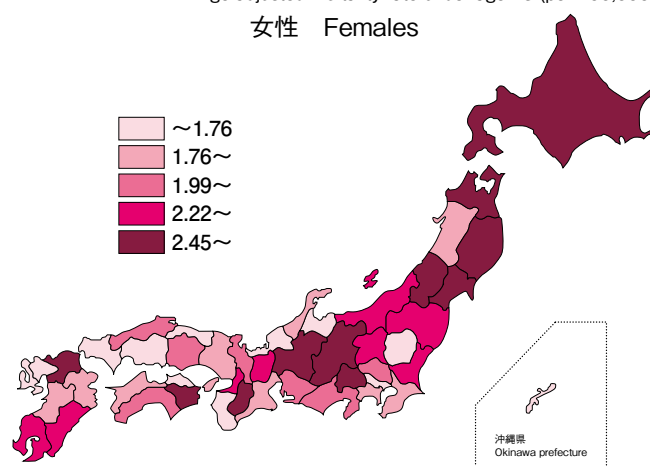
### (5) 直腸がん Rectum

男性 Males



75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



がん死亡率が高い上位5県は、

男女計 青森県、北海道、秋田県、福島県、沖縄県

男性 青森県、秋田県、北海道、高知県、島根県

女性 青森県、北海道、宮崎県、福島県、沖縄県

である。全がん死亡率が高いこれらの都道府県は、主要5部位（胃、大腸、肝臓、肺、乳房）の死亡率も高い傾向がある。

The five prefectures with **highest** age-adjusted cancer mortality rate under age 75 in 2021 were as follows.

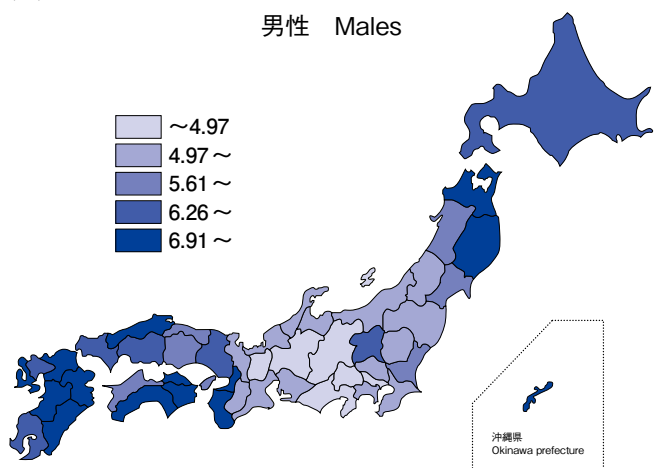
Both sexes Aomori, Hokkaido, Akita, Fukushima and Okinawa

Males Aomori, Akita, Hokkaido, Kochi and Shimane

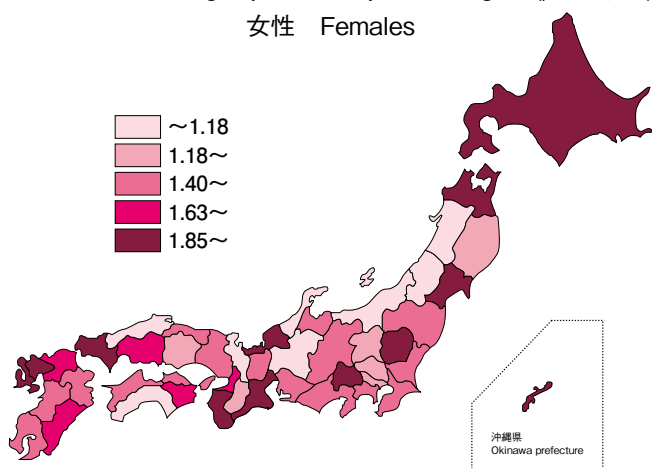
Females Aomori, Hokkaido, Miyazaki, Fukushima and Okinawa

Those five prefectures with high all-cancer mortality rate also tended to show high mortality rates for major five cancer sites (stomach, colon/rectum, liver, lung, and breast)

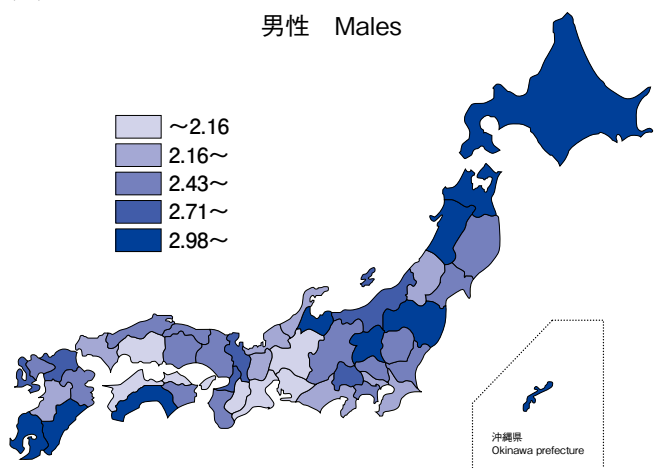
### (6) 肝臓がん Liver



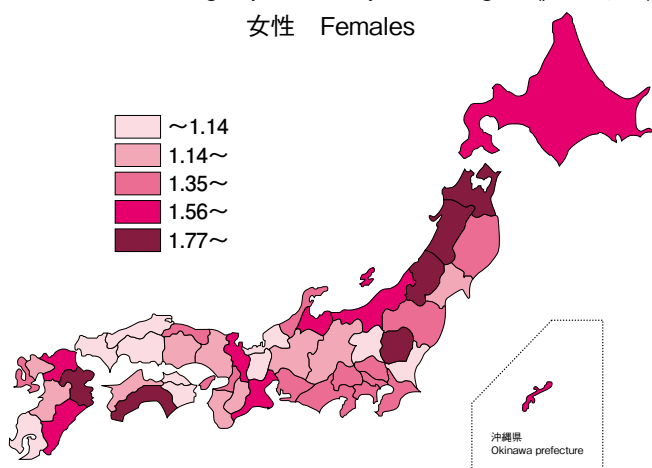
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)



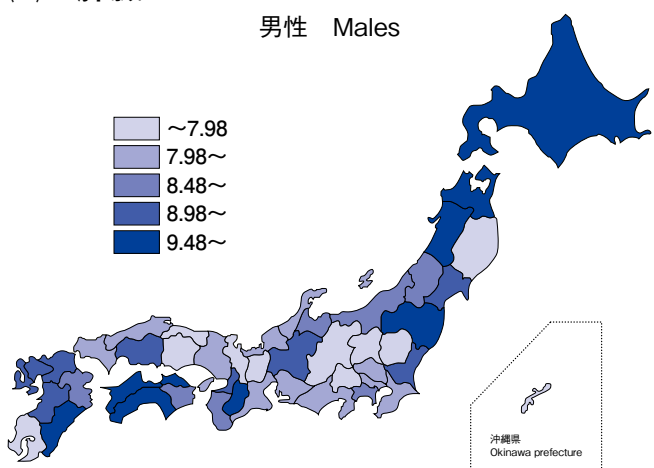
### (7) 胆のう・胆管がん Gallbladder and Bile Ducts



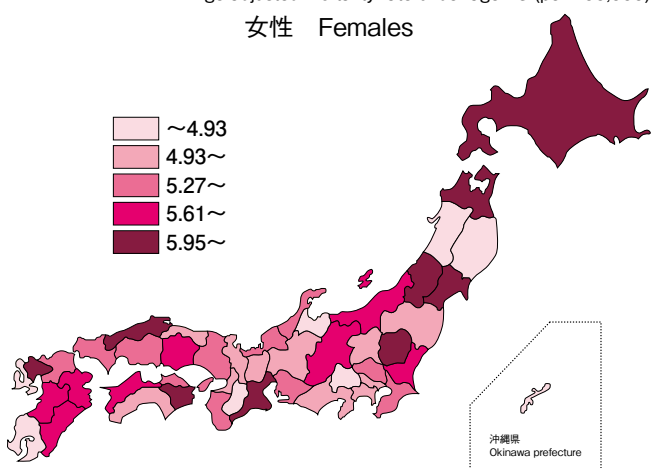
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)



### (8) 膵臓がん Pancreas



75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)



部位別で死亡率の地域差が明らかな部位は、  
**【胃がん】** 男女とも東北地方の日本海側で死亡率が高い。  
**【肝臓がん】** 男女とも西日本で死亡率が高い。これは、西日本でC型肝炎ウイルスの感染者割合が高いことに関連している。

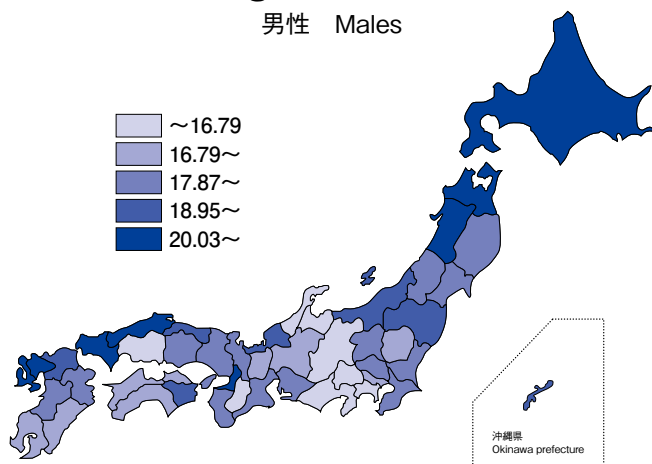
Geographic patterns of site-specific cancer mortality were as follows.

**【Stomach】** Higher mortality rate for both sexes was seen in the Western part of Tohoku district.

**【Liver】** Higher mortality rate for both sexes was seen in Western Japan. This is associated with higher prevalence of hepatitis C virus infection in Western Japan.

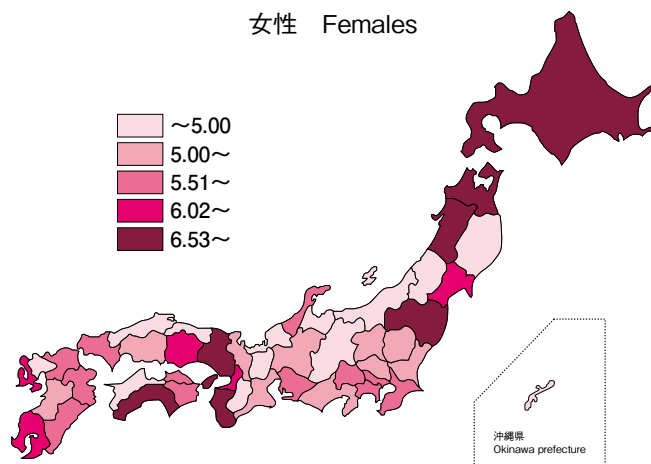
(9) 肺がん Lung

男性 Males



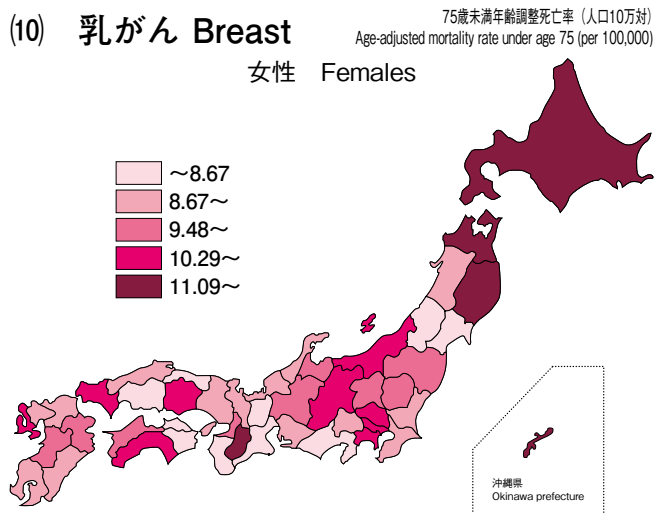
75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



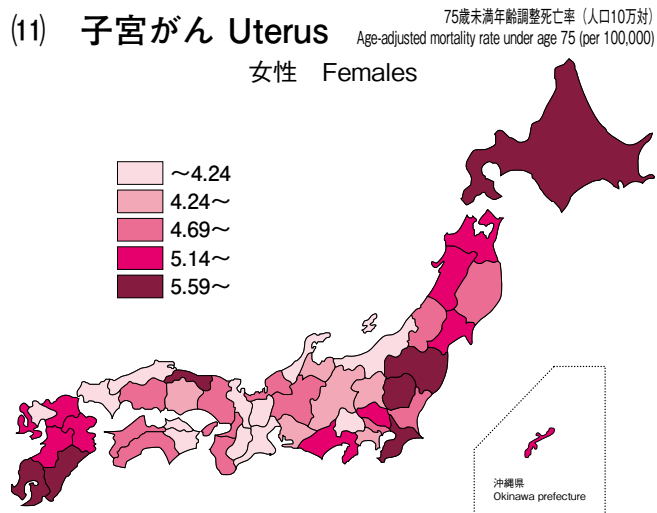
(10) 乳がん Breast

女性 Females



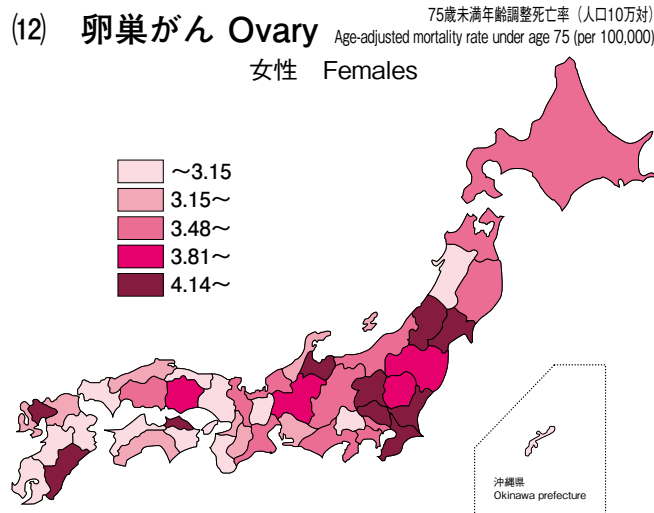
(11) 子宮がん Uterus

女性 Females



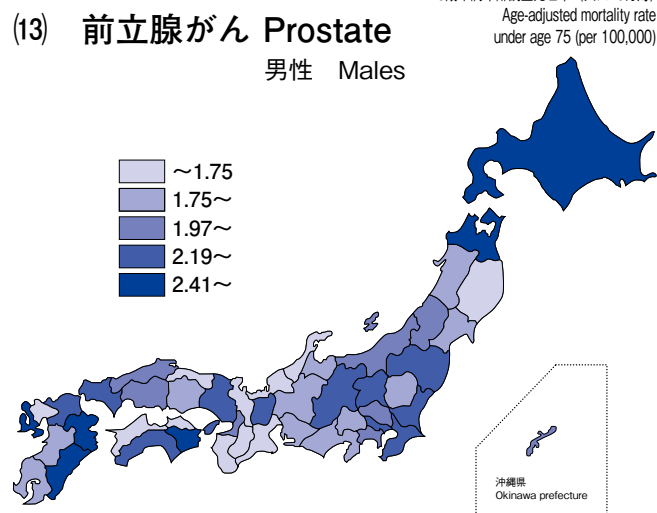
(12) 卵巣がん Ovary

女性 Females



(13) 前立腺がん Prostate

男性 Males



【肺がん】 男女とも近畿地方および北海道で死亡率が高い。

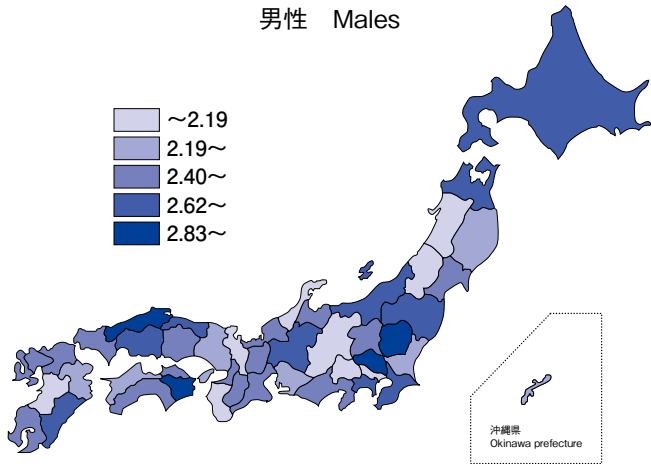
【乳がん (女性)】 東日本で死亡率が高い。

【Lung】 Higher mortality rate for both sexes was seen in the Kinki and Hokkaido districts.

【Breast (females)】 Higher mortality rate was seen in the Eastern Japan.

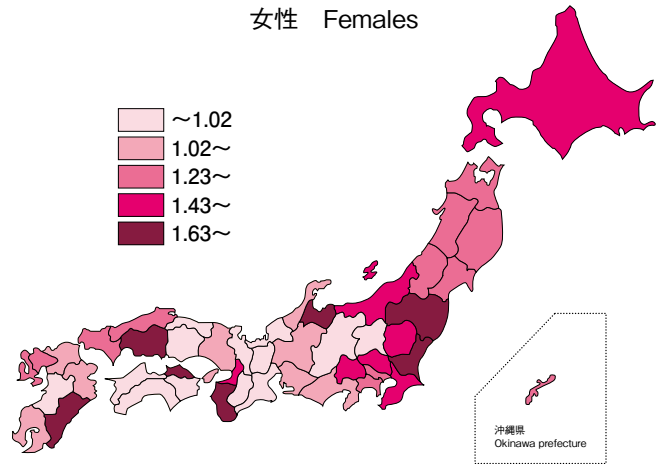
(14) 悪性リンパ腫 Malignant Lymphoma

男性 Males



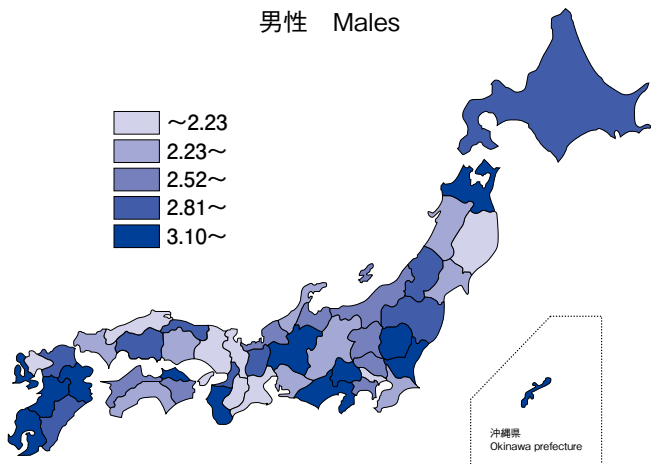
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



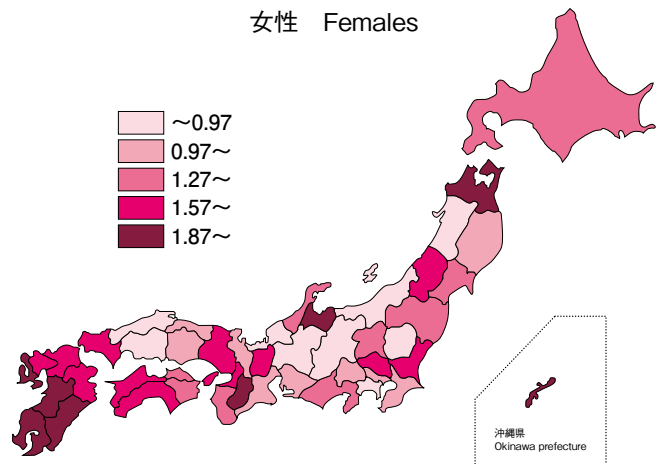
(15) 白血病 Leukemia

男性 Males



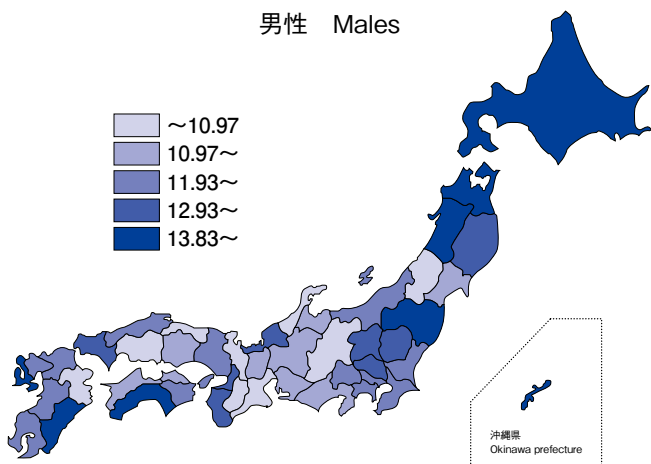
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



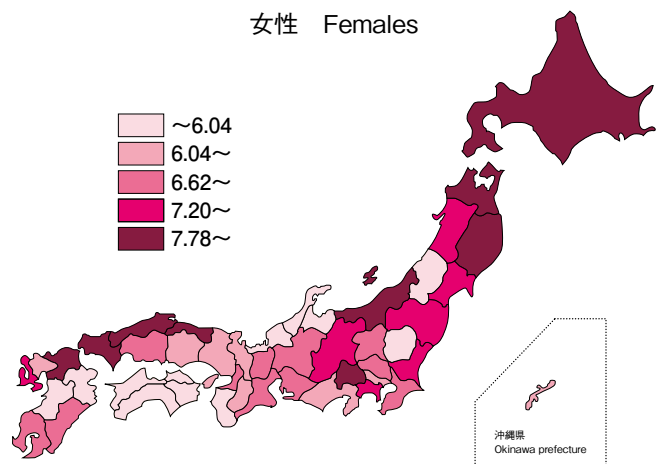
(16) 大腸がん Colon/rectum

男性 Males



75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）  
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



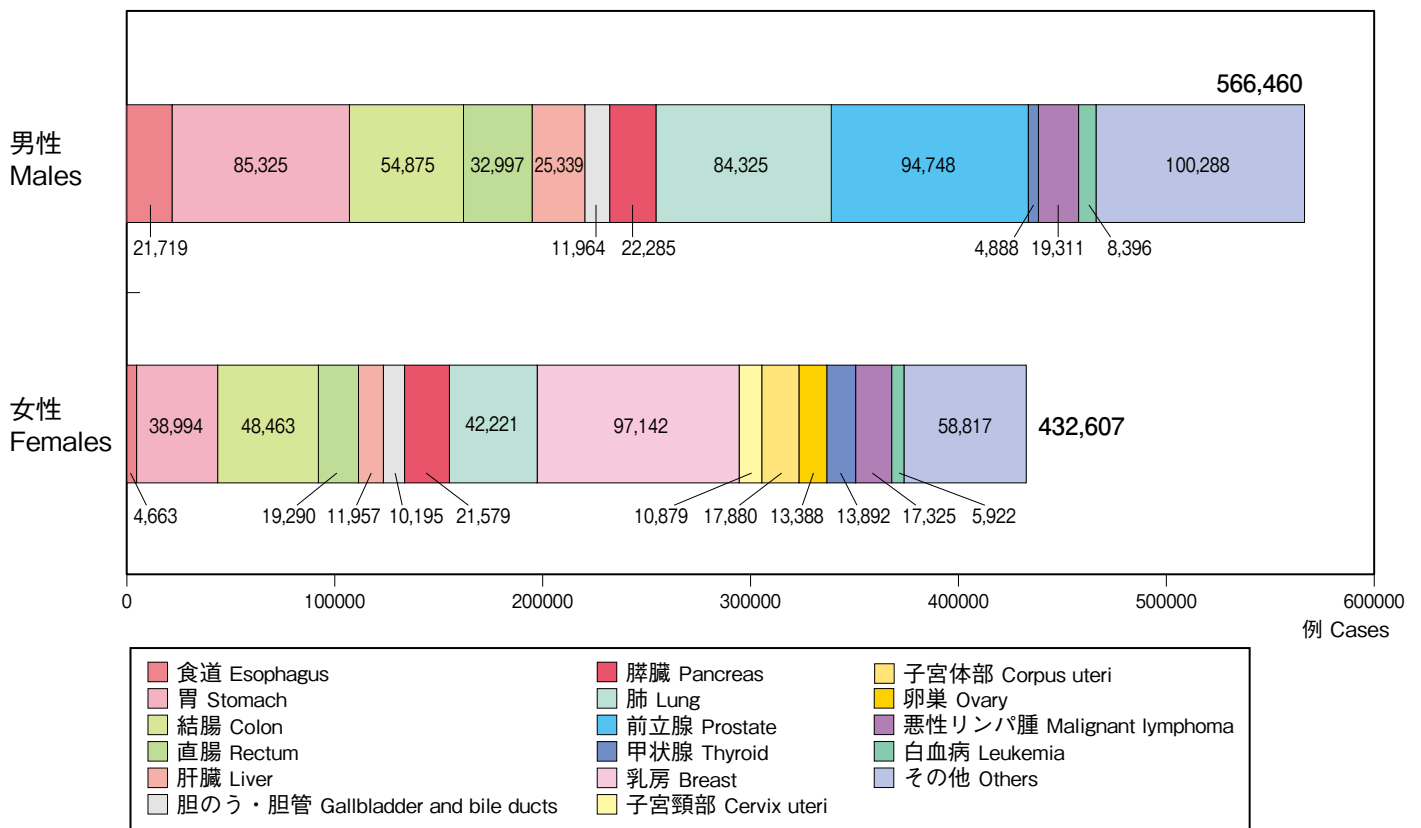
**[前立腺がん]** 東北地方北部で死亡率が高い。  
**[白血病]** 男女とも九州・沖縄地方で死亡率が高い。これは、九州・沖縄地方で成人T細胞白血病ウイルスI型 (HTLV-I) の感染者割合が高いことと関連している。

**[Prostate]** Higher mortality rate was seen in the Northern part of the Tohoku district.  
**[Leukemia]** Higher mortality rate for both sexes was seen in the Kyushu and Okinawa islands. This is associated with higher prevalence of human T-cell leukaemia virus type I infection in those regions.



# 6

## 部位別がん罹患数 (2019年) Number of Incidence by Cancer Site (2019)



◆ 2019年に新たに診断されたがんは99万9,075例  
(男性56万6,460例、女性43万2,607例)  
◆ 2019年の罹患数が多い部位

◆ 999,075 new cancer cases were diagnosed in 2019  
(males 566,460, females 432,607)  
◆ Five leading sites in 2019 incidence

	1位 1st	2位 2nd	3位 3rd	4位 4th	5位 5th	備考 Memo
男性 Males	前立腺 Prostate	大腸 Colon/rectum	胃 Stomach	肺 Lung	肝臓 Liver	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸5位 Colon: 4th, rectum: 5th, when separated.
女性 Females	乳房 Breast	大腸 Colon/rectum	肺 Lung	胃 Stomach	子宮(全体) Uterus	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸2位、直腸7位 Colon: 2nd, rectum: 7th, when separated.
総数 Total	大腸 Colon/rectum	肺 Lung	胃 Stomach	乳房 Breast	前立腺 Prostate	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸6位 Colon: 3rd, rectum: 6th, when separated.

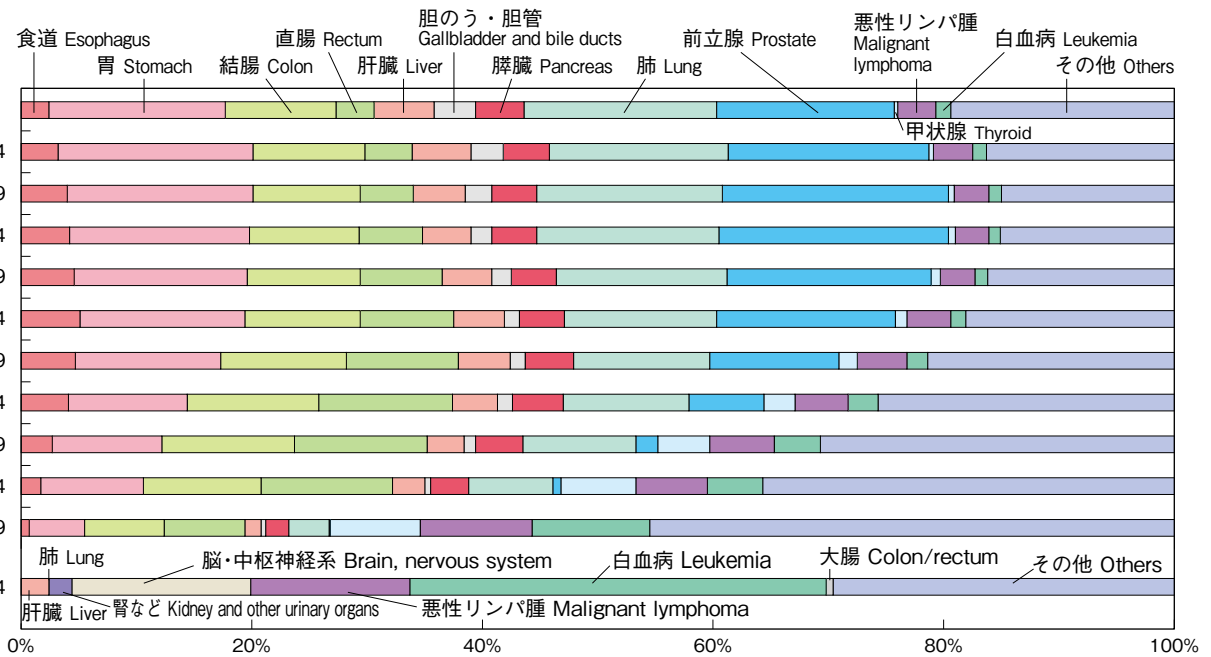
わが国のがん罹患(新たにがんと診断されること)は、2016年から全国がん登録で把握されている。それによると、2019年に新たに診断されたがんは約100万例であり、男性が女性の約1.3倍である。部位別の罹患数は、男性では前立腺が最も多くがん罹患全体の16.7%を占め、次いで大腸(15.5%)、胃(15.1%)、肺(14.9%)、肝臓(4.5%)の順、女性では、乳房が最も多く22.5%、次いで、大腸(15.7%)、肺(9.8%)、胃(9.0%)、子宮(6.7%)の順となっている。

Cancer incidence cases in Japan were collected by the National Cancer Registry system. The number of cancer incidence cases in 2019 in Japan was approximately 1,000,000. The number of male cancer incidence was 1.3 times as large as that of females. In terms of cancer sites, the prostate was the leading site (16.7%) for males, followed by colon/rectum (15.5%), stomach (15.1%), lung (14.9%), and liver (4.5%). The leading cancer site for females was breast (22.5%), followed by colon/rectum (15.7%), lung (9.8%), stomach (9.0%), and uterus (6.7%).

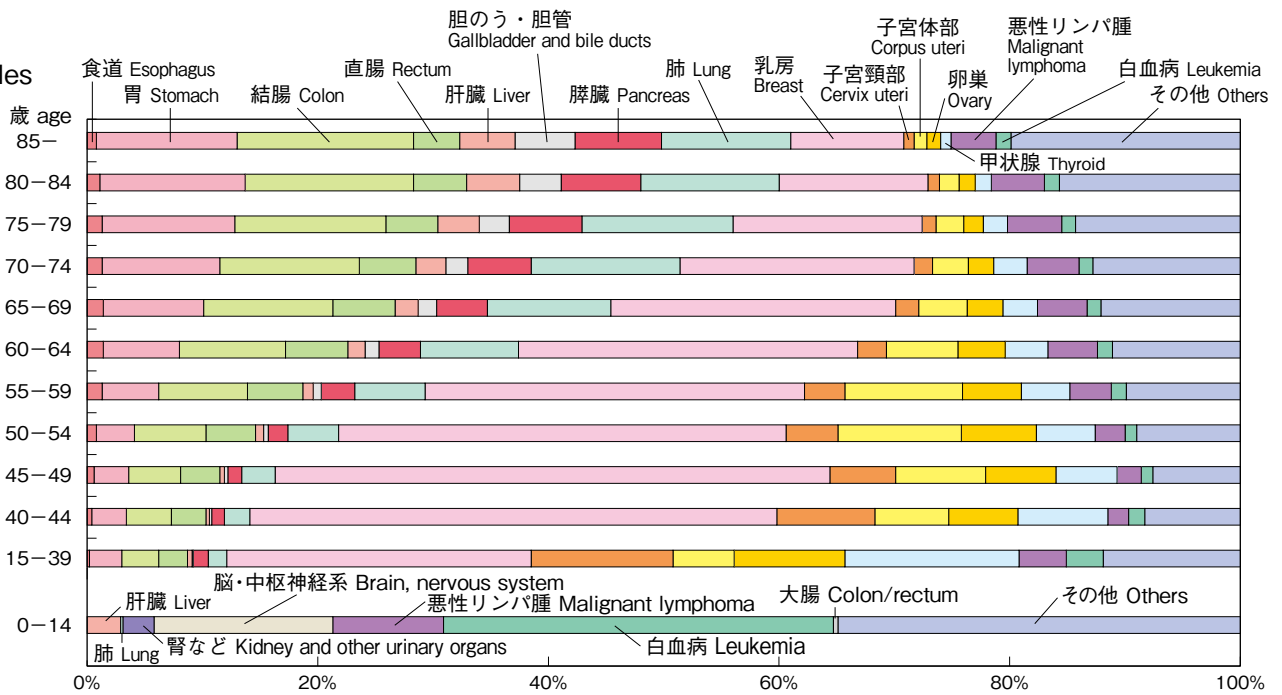
# 7

## 年齢階級別がん罹患 部位内訳 (2019年) Cancer Incidence by Age Group, Site Distribution (2019)

### 男性 Males



### 女性 Females



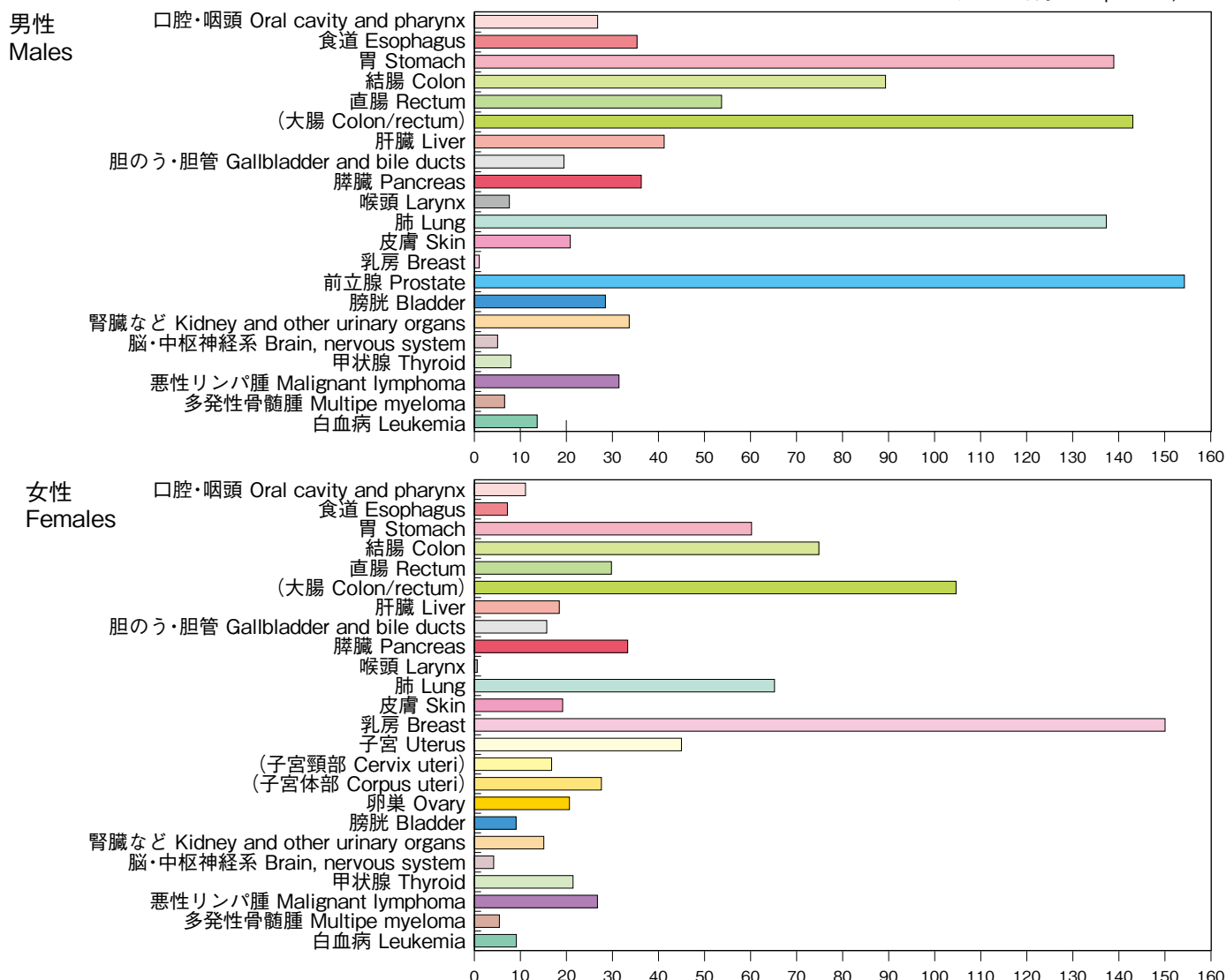
がん罹患の部位内訳を年齢階級別に見ると、男性では、40歳以上で胃、大腸、肝臓などの消化器系のがんが5～6割を占め、70歳以上では肺がんと前立腺がんの割合が大きくなる。女性では、40歳代で乳がんが約50%、子宮がんと卵巣がんが合わせて約20%を占めるが、高齢になるほどそれらの割合は小さくなり、消化器系（胃、大腸、肝臓など）と肺がんの割合が大きくなる。男性の39歳以下では、40歳以上に比べて、消化器系および肺がんの占める割合が小さく、白血病の占める割合が大きい。女性の39歳以下では、40歳以上に比べて、子宮頸部の割合が大きい。

The site distribution of cancer incidence varied across age groups. For males aged 40 years or older, cancer of the intestine (stomach, colon/rectum, liver etc.) accounted for 50-60% of cancer incidence, and the proportion of lung and prostate cancer was large among 70 years or older. For females aged 40-49 years old, approximately half of cancer incidence cases were accounted for by cancer of the breast, and approximately 20% were accounted for by uterus and ovary. The proportion of those three sites decreased with age and the proportion of intestine (e.g. stomach, colon/rectum, liver) and lung increased instead. For males under age 40, the proportion of intestine and lung was smaller and the proportion of leukaemia was larger, as compared with 40 years or older age groups. For females under age 40, the proportion of cervix uteri was greater than that of females aged 40 years or older.

# 8

## 部位別がん粗罹患率 (2019年) Incidence Rate by Cancer Site (2019)

人口10万対 Rate per 100,000



- ◆ 2019年のがんの罹患率は男性922.4、女性668.1（人口10万対）
- ◆ 2019年の罹患率が高い部位は順に、男性では前立腺、大腸、胃、肺、肝臓の順、女性では乳房、大腸、肺、胃、子宮の順
- ◆ Cancer incidence rate in 2019 was 922.4 for males, 668.1 for females (per 100,000 population)
- ◆ The cancer sites with the highest incidence rate in 2019 was prostate for males, followed by colon/rectum, stomach, lung, and liver ; breast for females, followed by colon/rectum, lung, stomach, and uterus.

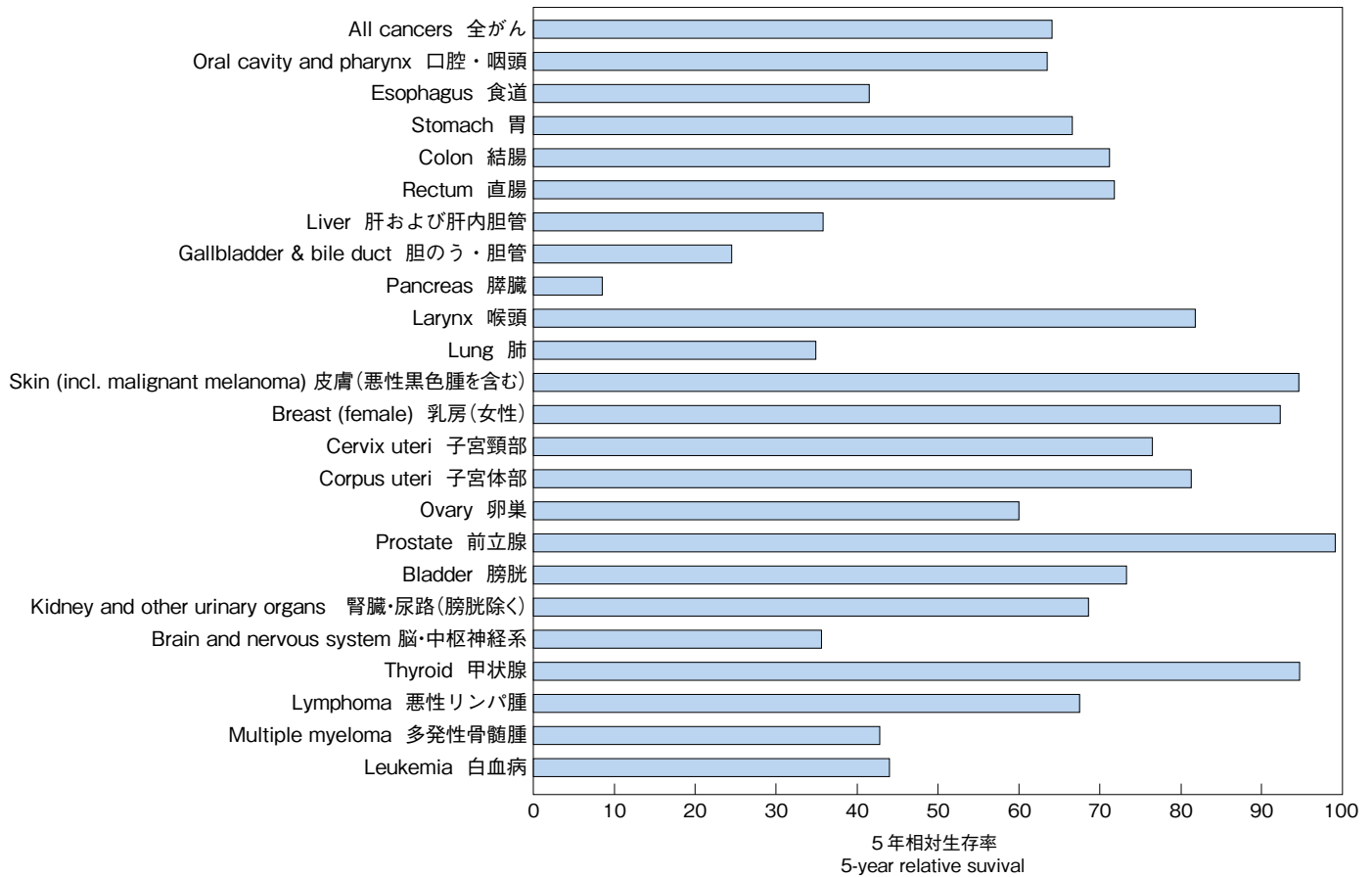
2019年のがんの罹患率（人口10万人当たり何例新たに診断されるか）は男性で922.4、女性で668.1である。死亡と同様に多くの部位で男性が女性より罹患率が高い。特に、口腔・咽頭、食道、胃、肝臓、喉頭、肺、膀胱、腎臓で男性の罹患率が女性の2倍以上である。甲状腺では女性が男性より罹患率が高い。部位別罹患率では、男性では前立腺、胃、大腸、肺、肝臓の順に高く、女性では乳房、大腸、肺、胃、子宮の順に高い。

Cancer incidence rate (annual number of newly diagnosed cases per 100,000 population) in Japan in 2019 was 922.4 for males and 668.1 for females. The incidence rates were higher among males than females, especially for oropharynx, esophagus, stomach, liver, larynx, lung, bladder, and kidney (over twice). On the other hand, female incidence rates were higher than male for thyroid. The cancer sites with the highest incidence rate in 2019 was prostate for males, followed by stomach, colon/rectum, lung, and liver ; breast for females, followed by colon/rectum, lung, stomach, and uterus.

# 9

## 地域がん登録における5年相対生存率 (2009~2011年診断例) 5-year Relative Survival Rate, Data from Population-based Cancer Registries (Diagnosed in 2009-2011)

### (1) 男女計 5年相対生存率 (5-year Relative Survival, Both Sexes)



- ◆ 地域がん登録における2009~2011年の診断例の全がんの5年相対生存率は64.1%。
- ◆ 生存率が高い部位は、皮膚、乳房(女性)、前立腺、甲状腺。
- ◆ 生存率が低い部位は、肝および肝内胆管、胆のう・胆管、膵臓、肺、脳・中枢神経系。
- ◆ 5-year relative survival rate for cancer patients diagnosed in 2009-2011 was 64.1% in population-based cancer registry.
- ◆ Survival rates were high for skin, breast (female), prostate and thyroid.
- ◆ Survival rates were low for liver, gallbladder and bile ducts, pancreas, lung, and brain and nervous system.

#### (1) 男女計 5年相対生存率

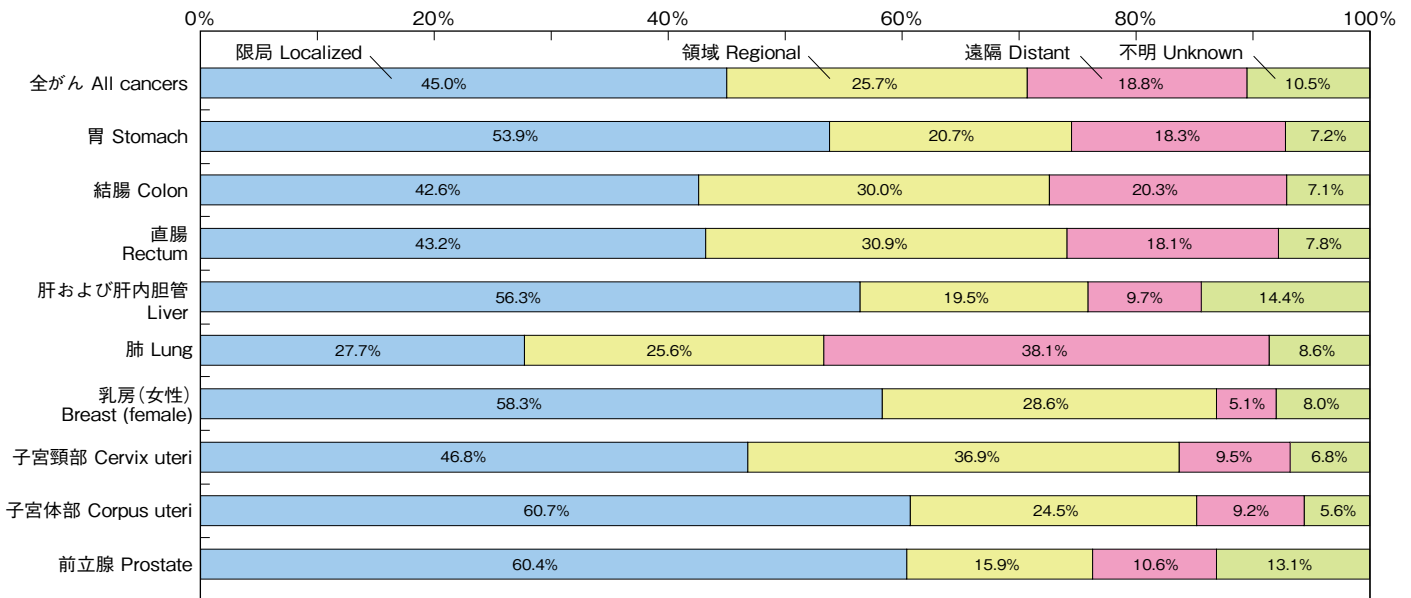
22の府県(宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、福井県、山梨県、長野県、愛知県、滋賀県、大阪府、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県)の地域がん登録において、2009-2011年に診断された患者<sup>1)</sup>の5年相対生存率を見ると、全がん男女計の生存率は64.1%である。胃、結腸、直腸では、67%~72%に分布し、全がんよりやや高い値である。皮膚、乳房、前立腺、甲状腺では、90%以上と生存率が高く、肝および肝内胆管、胆のう・胆管、膵臓、肺、脳・中枢神経系では40%未満と、生存率が低い。

#### (1) 5-year Relative Survival, Both Sexes

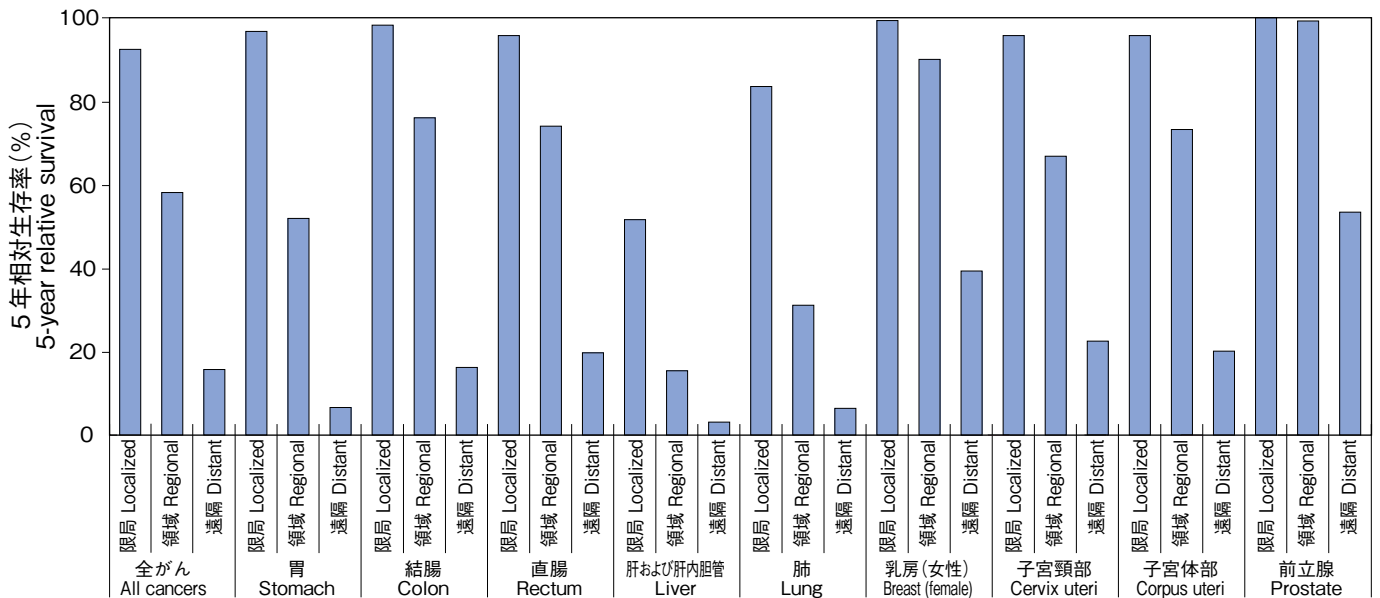
According to data from population-based cancer registries in 22 prefectures (Miyagi, Yamagata, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Niigata, Fukui, Yamanashi, Nagano, Aichi, Shiga, Osaka, Wakayama, Tottori, Shimane, Hiroshima, Yamaguchi, Kochi, Saga, Nagasaki and Kumamoto), the 5-year relative survival rate for all male and female cancer patients 1) diagnosed in 2009-2011 was 64.1%. The 5-year relative survival rates for cancer of stomach, colon and rectum were slightly higher than that of all cancers, ranging from 67% to 72%. Cancer of skin, breast, prostate and thyroid showed higher survival rates (> 90%), while liver, gallbladder and bile duct, pancreas, lung and brain and nervous system showed lower survival rates (< 40%).

(注) 1) 死亡票のみの患者、第2がん以降、悪性以外、上皮内がん(大腸の粘膜がんを含む)、年齢不詳および100歳以上、または遡り調査患者を除く。  
Note: 1) Excluding the following cases: death certificate only, secondary cancers or later, non-malignant, carcinoma in situ (including mucosal cancers of the large bowel), age unknown or over 100, or detected by follow-back inquiry.

(2) 臨床進行度分布 男女計 Distribution of Clinical Stages, Both Sexes



(3) 臨床進行度別5年相対生存率 男女計 5-year Relative Survival Rate by Clinical Stages, Both Sexes



(2) 臨床進行度分布 (主要部位)

22の府県(宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、福井県、山梨県、長野県、愛知県、滋賀県、大阪府、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県)の地域がん登録において2009-2011年に診断された患者の診断時の臨床進行度分布をみると、がんが原発臓器・組織に「限局」しているものの割合は、胃、結腸、直腸、肝および肝内胆管、子宮頸部、乳房の各がんでは43~58%、子宮体部、前立腺では60%と比較的高く、肺では28%と低い。

(3) 臨床進行度別5年相対生存率

臨床進行度別の5年相対生存率をみると、「限局」の生存率は、胃、結腸、直腸、乳房、子宮、前立腺では90%以上に分布し良好だが、肺では83.5%、肝および肝内胆管では51.6%と比較的不良である。領域リンパ節に転移があるか隣接臓器・組織に浸潤している「領域」の生存率は、胃、結腸、直腸、子宮、前立腺では52~99%に分布したが、肝および肝内胆管では15%、肺では31%と不良である。さらに進展した「遠隔」の生存率は、乳房、子宮および前立腺を除けばいずれも20%未満と極めて不良である。

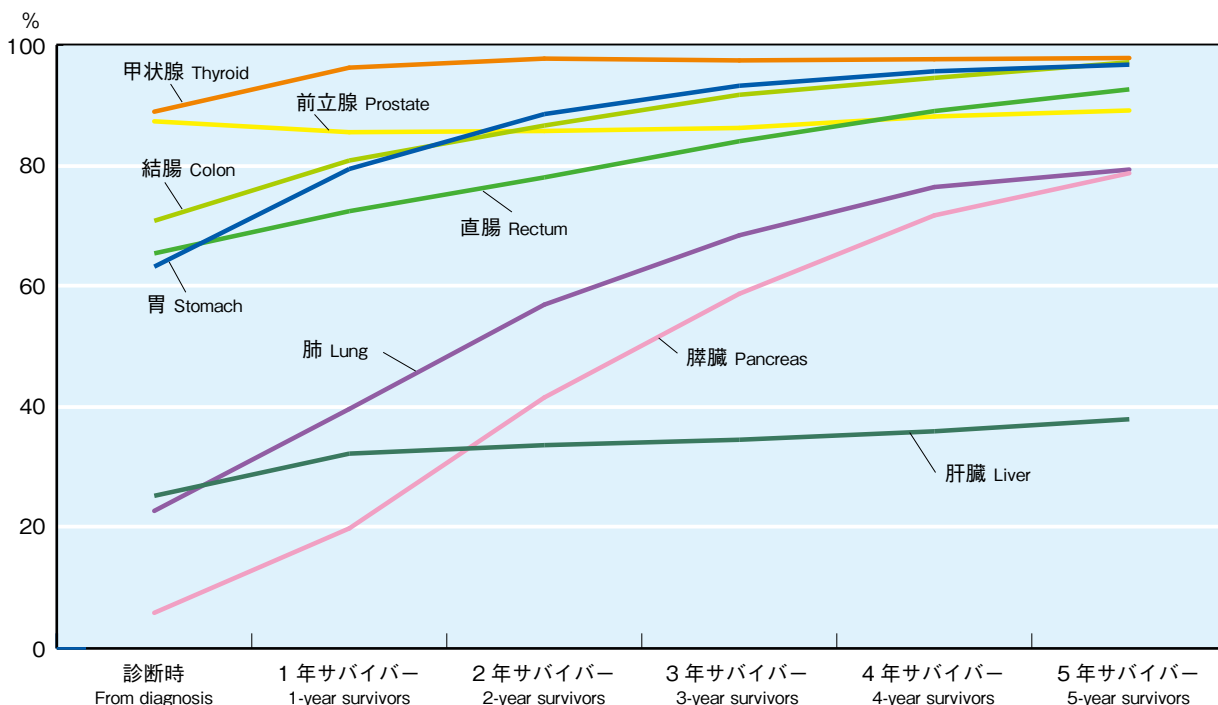
(2) Distribution of clinical stages (major sites)

According to data from population-based cancer registries of patients diagnosed in 2009-2011 in 22 prefectures (Miyagi, Yamagata, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Niigata, Fukui, Yamanashi, Nagano, Aichi, Shiga, Osaka, Wakayama, Tottori, Shimane, Hiroshima, Yamaguchi, Kochi, Saga, Nagasaki and Kumamoto), cancer classified as "localized" accounted for 43-58% for stomach, colon, rectum, liver, cervix uteri, breast, 60% for corpus uteri, prostate, and 28% for lung.

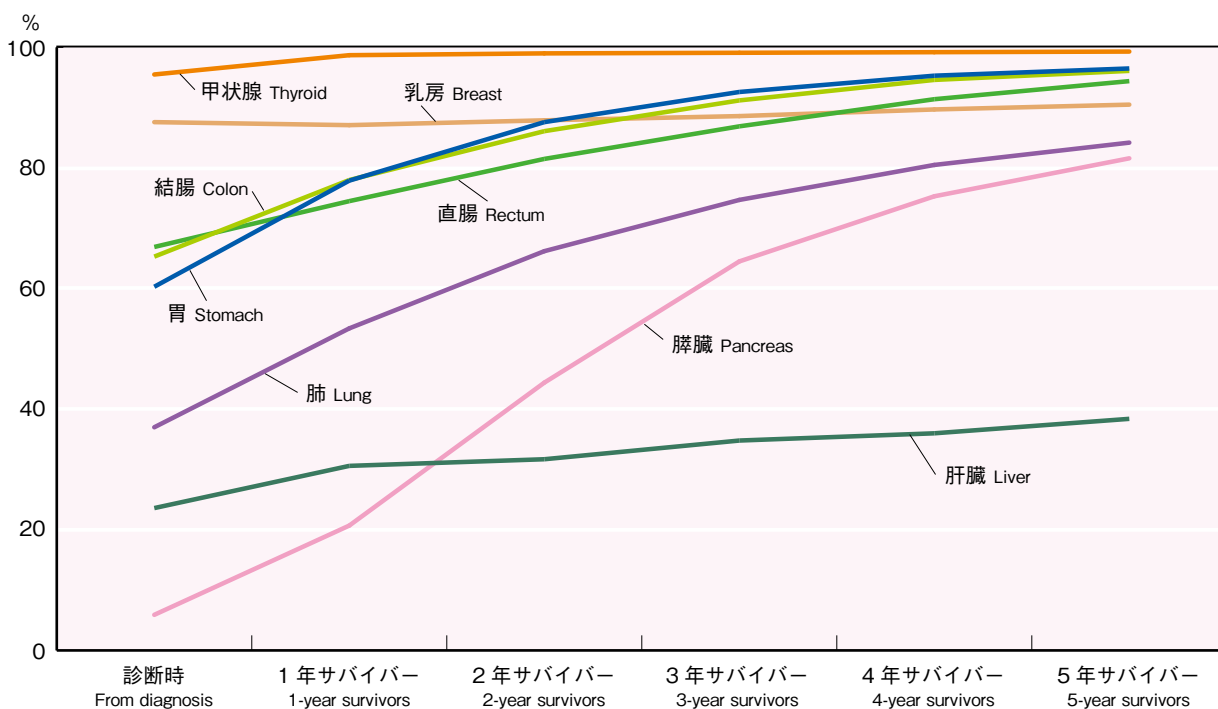
(3) 5-year relative survival rate, by clinical stage

The 5-year relative survival rates for "localized" cancer were high (> 90%) for stomach, colon, rectum, breast, uterus, and prostate and 83.5% for lung and relatively low 51.6% for liver. The survival rates of "regional" cancers with metastases to regional lymph nodes or infiltration ranged from 52% to 99% for stomach, colon, rectum, uterus, and prostate, 15% for liver, and 31% for lung. The survival rates of all the "distant" cancers, excluding breast, uterus and prostate, were lower than 20%.

(1) 男性 (15～99歳)  
 Males aged 15-99 yrs.



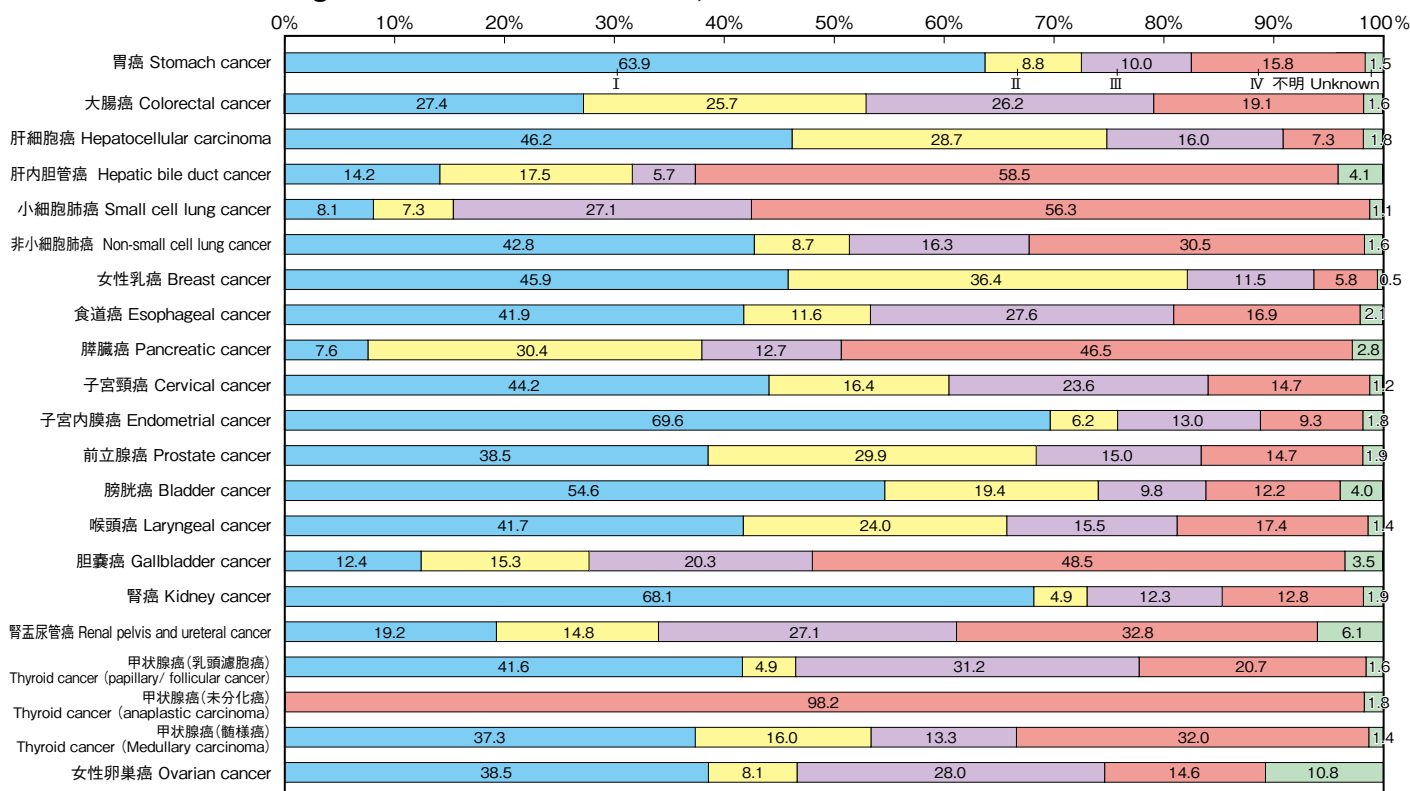
(2) 女性 (15～99歳)  
 Females aged 15-99 yrs.



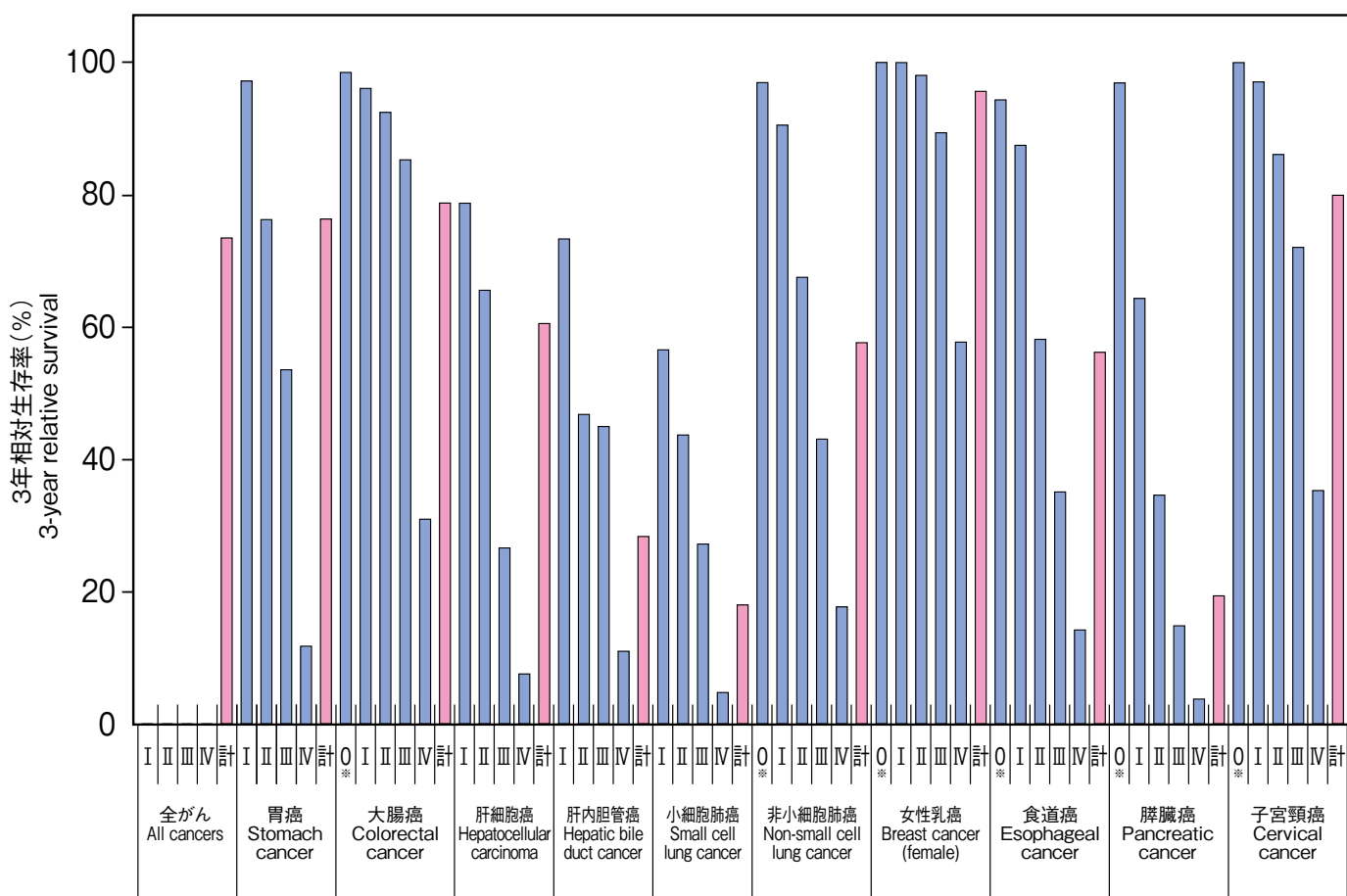
サバイバー生存率：診断から一定年数後生存している者（サバイバー）の、その後の生存率。英語では「conditional survival rate」（条件付き生存率）と表現される。例えば1年サバイバーの5年生存率は、診断から1年後に生存している者に限って算出した、その後の5年生存率（診断から合計6年後）。

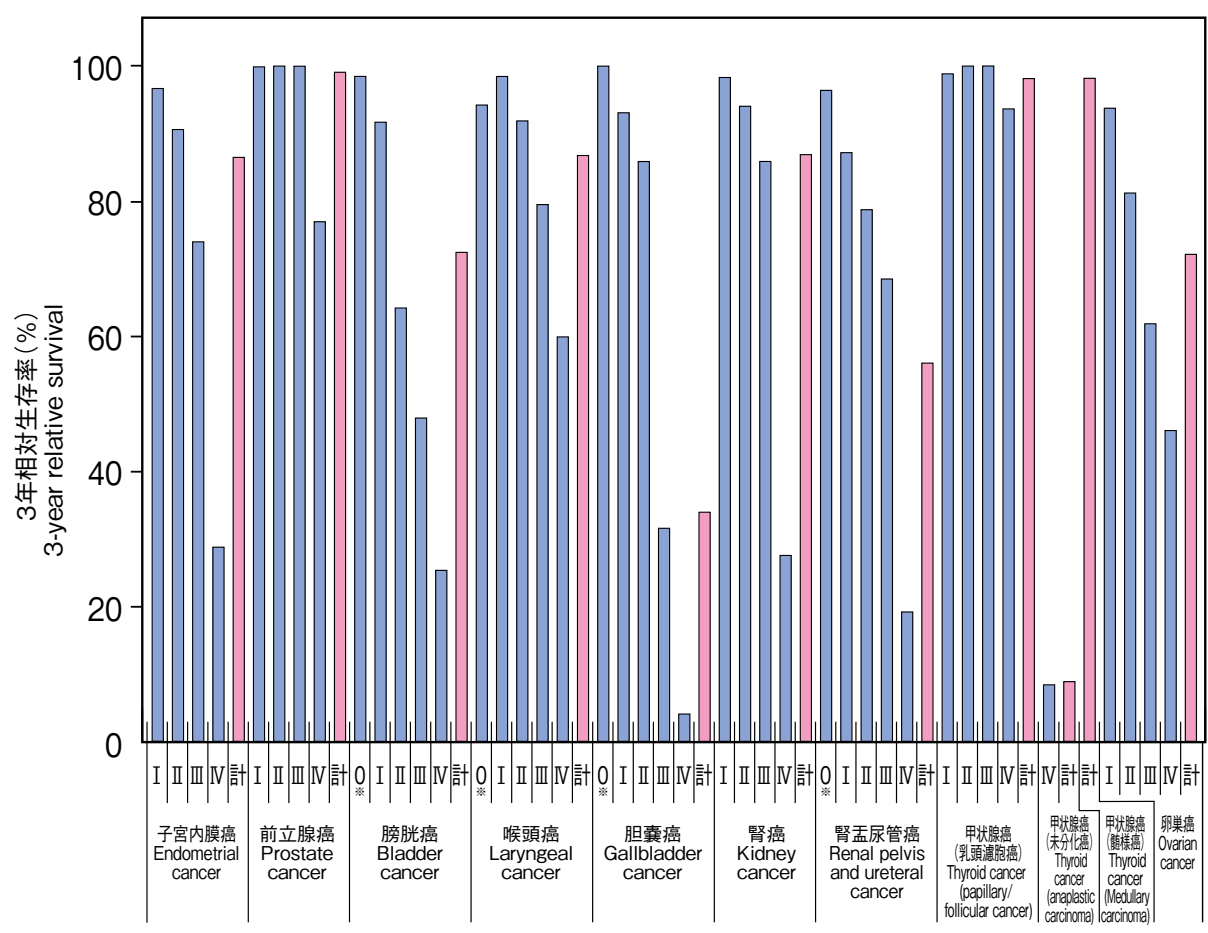
Conditionl survival rate: the probability of surviving a given additional years, given that the person has already survived a certain years.

(1) 総合病期（UICC TNM分類総合ステージ）分布 男女計  
Distribution of Stage (UICC TNM classification), Both Sexes



(2) 総合病期（UICC TNM分類総合ステージ）別3年相対生存率 男女計  
3-year Relative Survival by Stage (UICC TNM Classification), Both Sexes





※ 0期は全体の生存率の集計には含まれていない。  
*Patient with stage 0 was not included in overall survival for each cancer.*

- (注) 1) 本集計では、2020年7月時点の小児がん拠点病院を含むがん診療連携拠点病院等453施設と2015年または2013年診断例について院内がん登録全国集計にデータを提出した病院311施設を対象にデータ提出を依頼した。  
 2) 2015年1年間の症例について495施設からデータ提供を受けた。  
 3) 自施設で診断、または他施設で診断された後自施設で初回治療が行われた悪性新生物<腫瘍>及び一部の脳・中枢神経系腫瘍の3年後の生存状況把握割合が90%以上であった399施設のデータを用いて集計した。  
 4) 初発、再発ともに含まれる。  
 5) 1腫瘍1登録の原則に基づいて、同一患者であっても別のがんと判断される場合は別々に登録される。  
 6) 同一患者、同一がんで複数のがん診療連携拠点病院等を受診した場合は重複して登録されている可能性がある。  
 7) 臨床病期はUICC TNM分類第7版に基づいて登録。  
 8) 病期別生存率は、主に腫瘍を対象。詳細は院内がん登録2015年3年生存率集計報告書を参照。

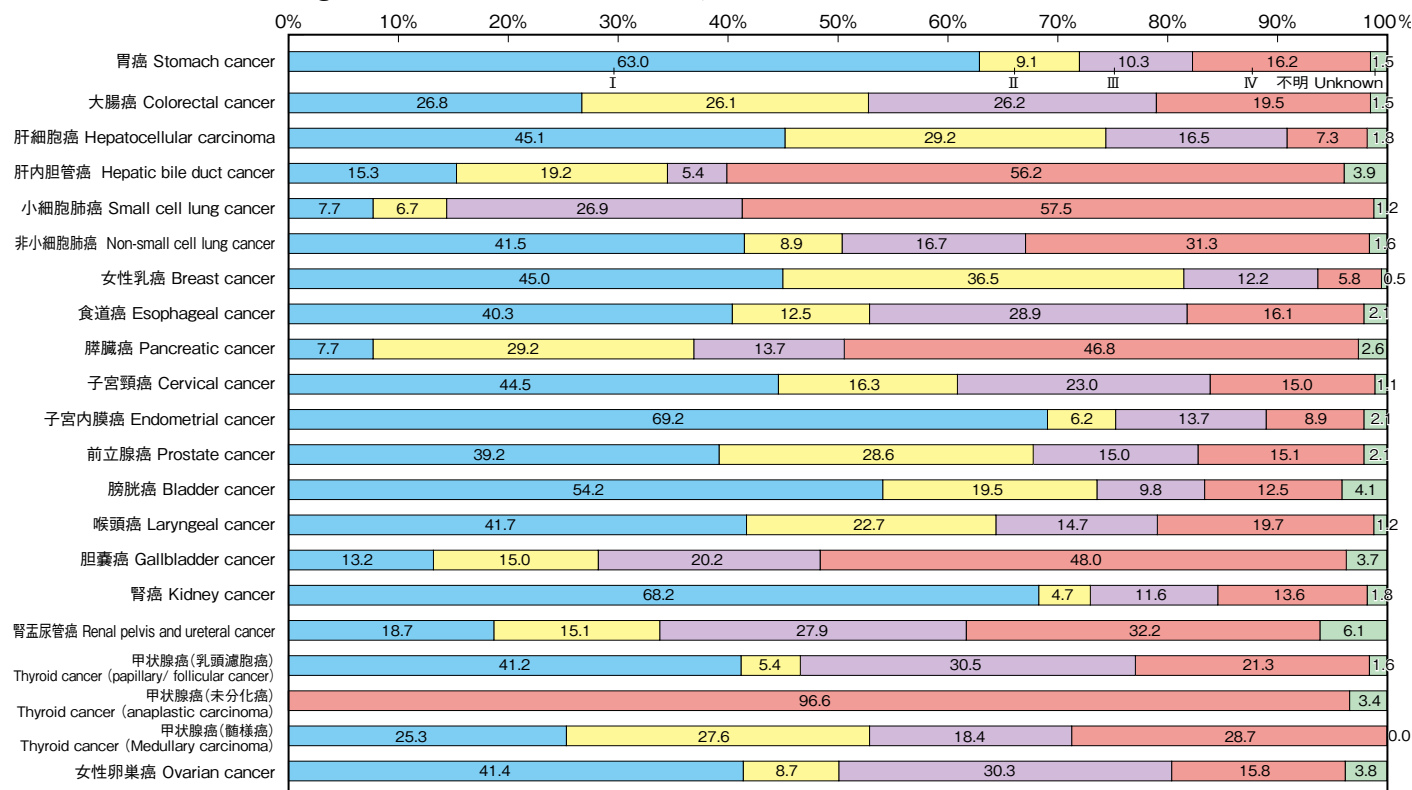
- Note 1) 453 Designated Cancer Care Hospitals including Designated Paediatric Cancer Care Hospitals (as of April 2020) and 311 other core cancer care hospitals which provided the data of Hospital-based Cancer Registries for cases diagnosed in 2015 or 2013 were asked to participate in the study.  
 2) 495 hospitals provided the data of cancer cases diagnosed in 2015.  
 3) The data of cases which patients were diagnosed in the hospital and/or patients were provided the first treatment for malignant and cranial benign/malignant/unknown tumors at 399 hospitals, which traced more than 90% of malignant (primary site) cases for the vital status at 3 years after the diagnosis, were used for the analysis.  
 4) Both primary and recurrent cases were included.  
 5) Based on the policy of one registration for one tumor, multiple tumors of a patient, if diagnosed with different tumors, were registered as multiple primaries.  
 6) They may be cases that an identical tumor of a patient to be registered at the multiple hospitals, if the patients visited more than one hospitals.  
 7) Clinical stages were defined on the basis of the UICC TNM classification 7th ed.  
 8) Survival rate by stage is for carcinoma. Please see the Hospital-based Cancer Registries in Japan: 3-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2015.

出典：がん診療連携拠点病院等院内がん登録2015年3年生存率集計報告書  
 Source: The Hospital-based Cancer Registries in Japan: 3-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2015.  
 ([https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/report/hosp\\_c/hosp\\_c\\_reg\\_surv/index.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/hosp_c/hosp_c_reg_surv/index.html))

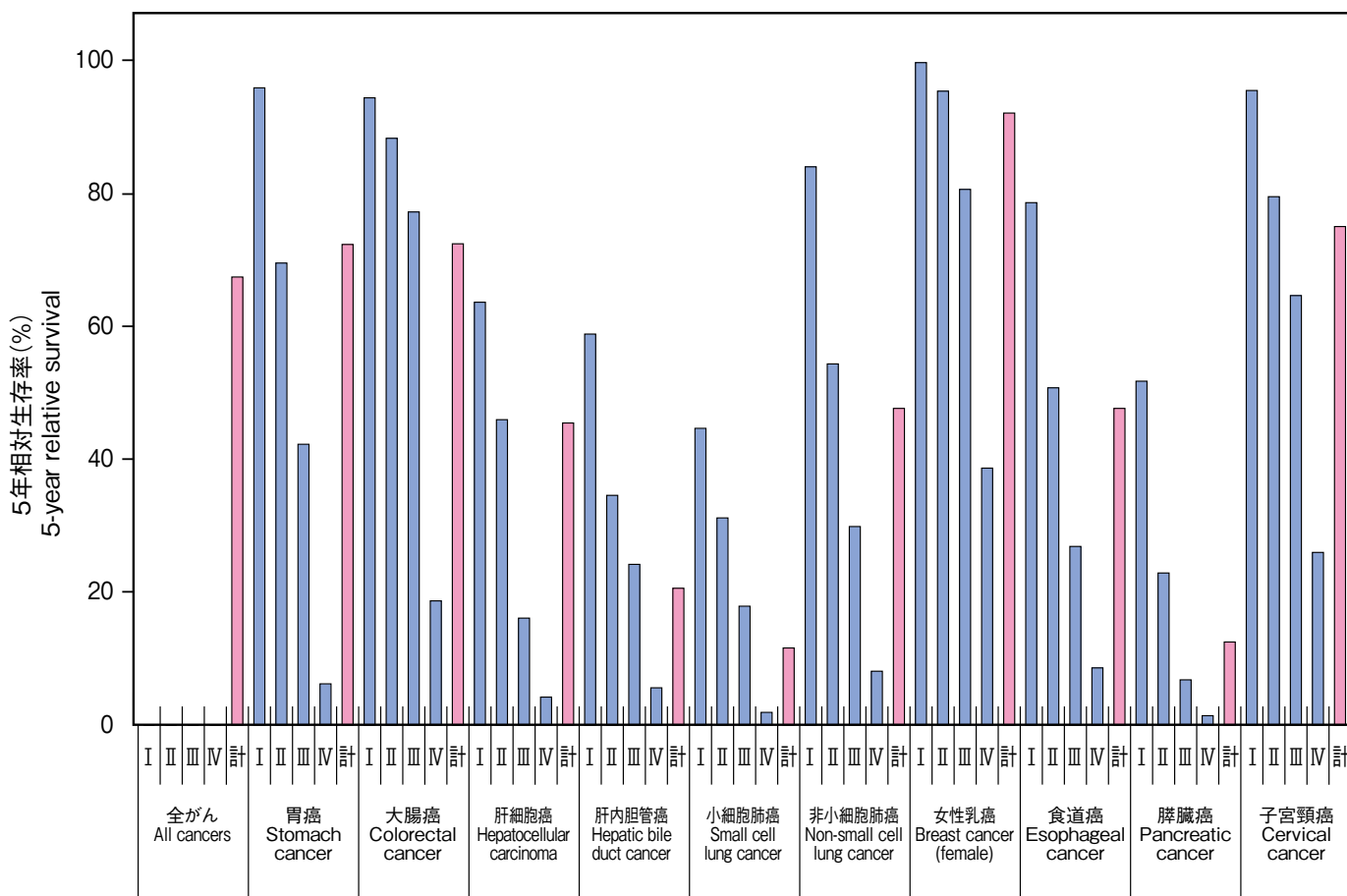
※ 表と出典は99～100ページ参照。See p.99-100 for tables and references.

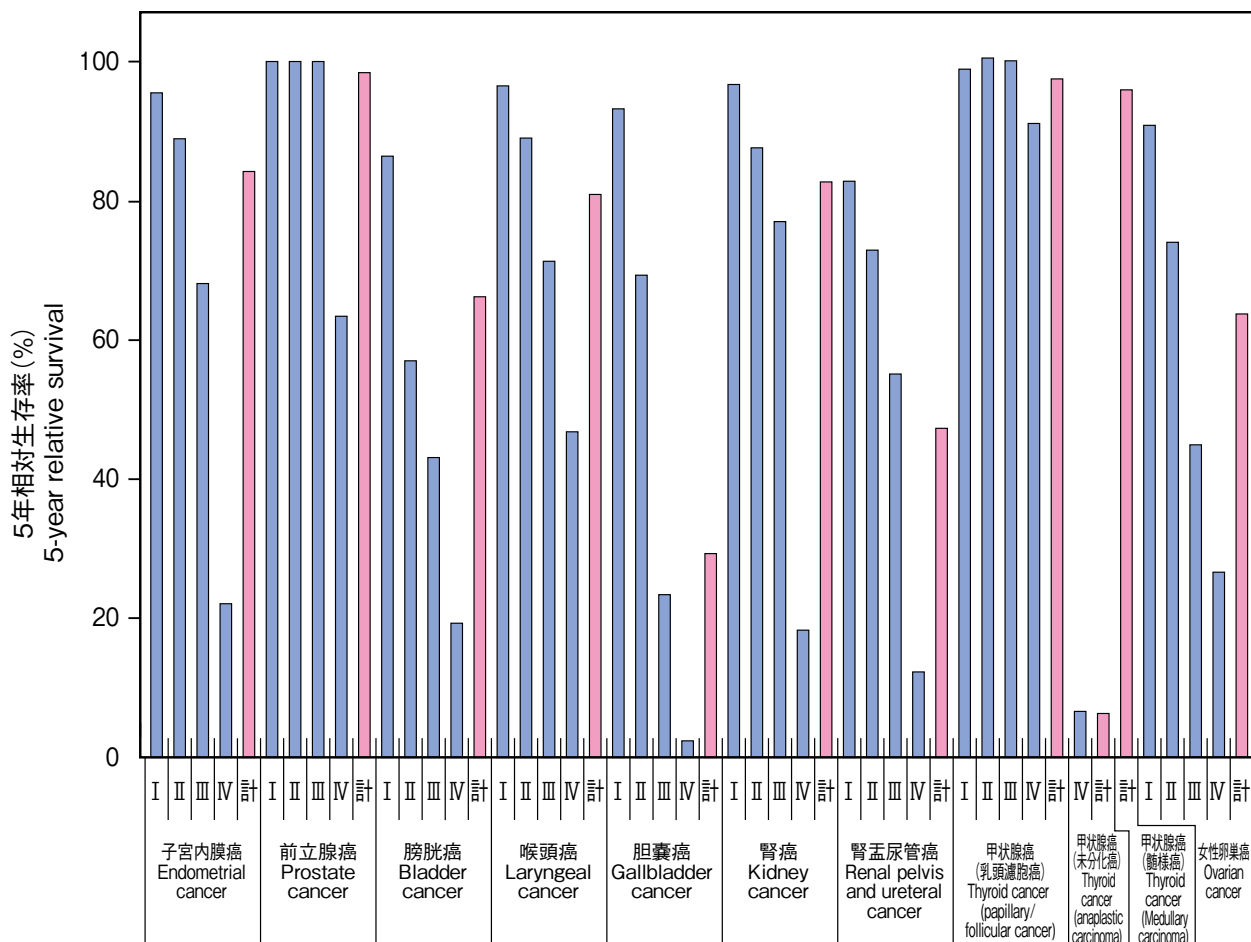


(1) 総合病期 (UICC TNM分類総合ステージ) 分布 男女計  
Distribution of Stage (UICC TNM classification), Both Sexes



(2) 総合病期 (UICC TNM分類総合ステージ) 別5年相対生存率 男女計  
5-year Relative Survival by Stage (UICC TNM Classification), Both Sexes





- (注) 1) 本集計では、2021年6月時点の小児がん拠点病院を含むがん診療連携拠点病院457施設と2009年または2014年診断例について院内がん登録全国集計にデータを提出した病院294施設を対象にデータ提出を依頼した。  
 2) 2013年、2014年1年間の症例について524施設からデータ提供を受けた。  
 3) 自施設で診断、または他施設で診断された後自施設で初回治療が行われた悪性新生物<腫瘍>及び一部の脳・中枢神経系腫瘍の5年後の生存状況把握割合が90%以上であった437施設のデータを用いて集計した。  
 4) 初発、再発ともに含まれる。  
 5) 1腫瘍1登録の原則に基づいて、同一患者であっても別のがんと判断される場合は別々に登録される。  
 6) 同一患者、同一がんで複数のがん診療連携拠点病院等を受診した場合は重複して登録されている可能性がある。  
 7) 臨床病期はUICC TNM分類第7版に基づいて登録。  
 8) 病期別生存率は、主に腫瘍を対象。詳細は院内がん登録2013-2014年5年生存率集計報告書を参照。

- Note: 1) 457 Designated Cancer Care Hospitals including Designated Paediatric Cancer Care Hospitals (as of June 2021) and 294 other core cancer care hospitals which provided the data of Hospital-based Cancer Registries for cases diagnosed in 2009 or 2014 were asked to participate in the study.  
 2) 524 hospitals provided the data of cancer cases diagnosed in 2014.  
 3) The data of cases which patients were diagnosed in the hospital and/or patients were provided the first treatment for malignant and cranial benign/malignant/unknown tumors at 437 hospitals, which traced more than 90% of malignant (primary site) cases for the vital status at 5 years after the diagnosis, were used for the analysis.  
 4) Both primary and recurrent cases were included.  
 5) Based on the policy of one registration for one tumor, multiple tumors of a patient, if diagnosed with different tumors, were registered as multiple primaries.  
 6) They may be cases that an identical tumor of a patient to be registered at the multiple hospitals, if the patients visited more than one hospitals.  
 7) Clinical stages were defined on the basis of the UICC TNM classification 7th ed.  
 8) Survival rate by stage is for carcinoma. Please see the Hospital-based Cancer Registries in Japan: 5-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2013-2014.

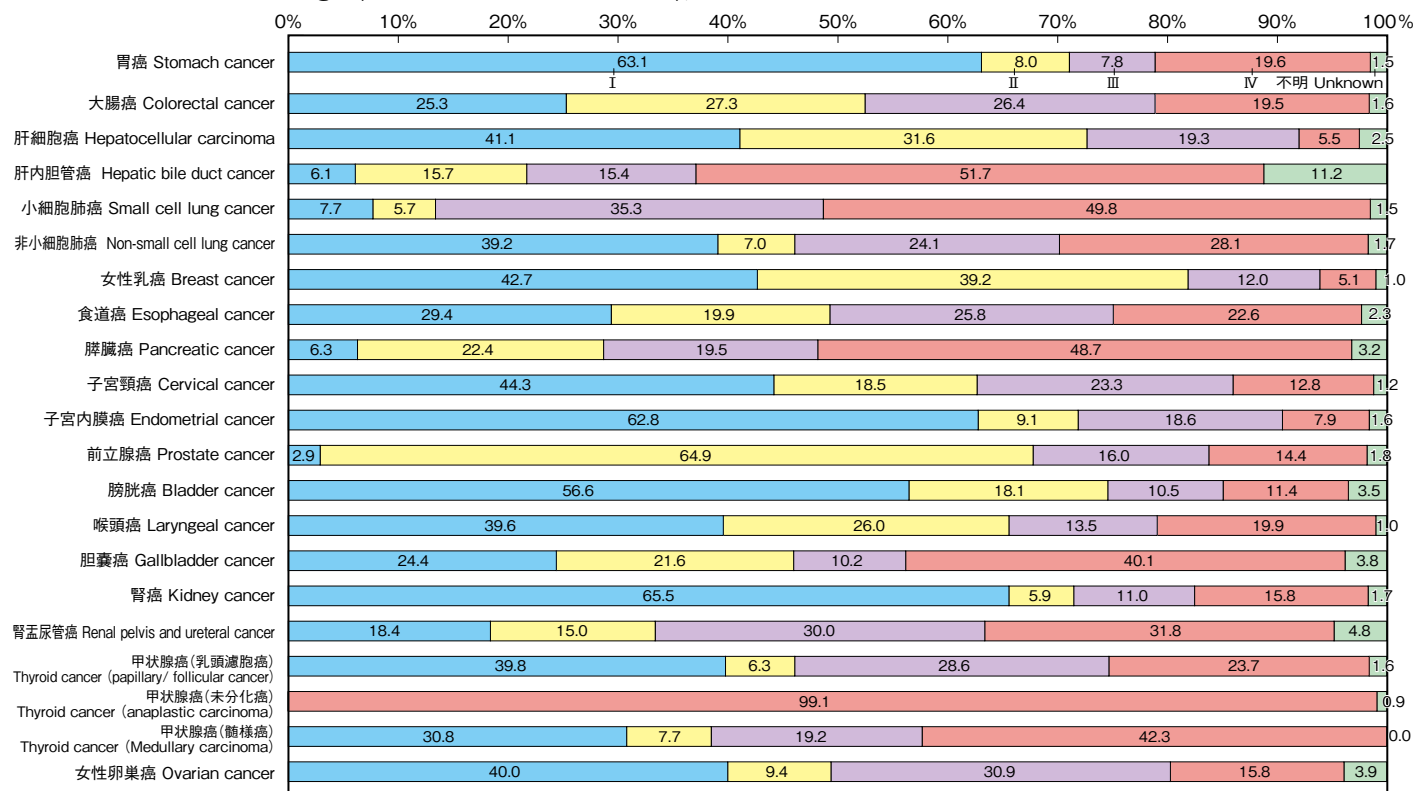
出典：がん診療連携拠点病院等院内がん登録2013～2014年5年生存率集計報告書

Source: Hospital-based Cancer Registry: 5-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2013-2014.

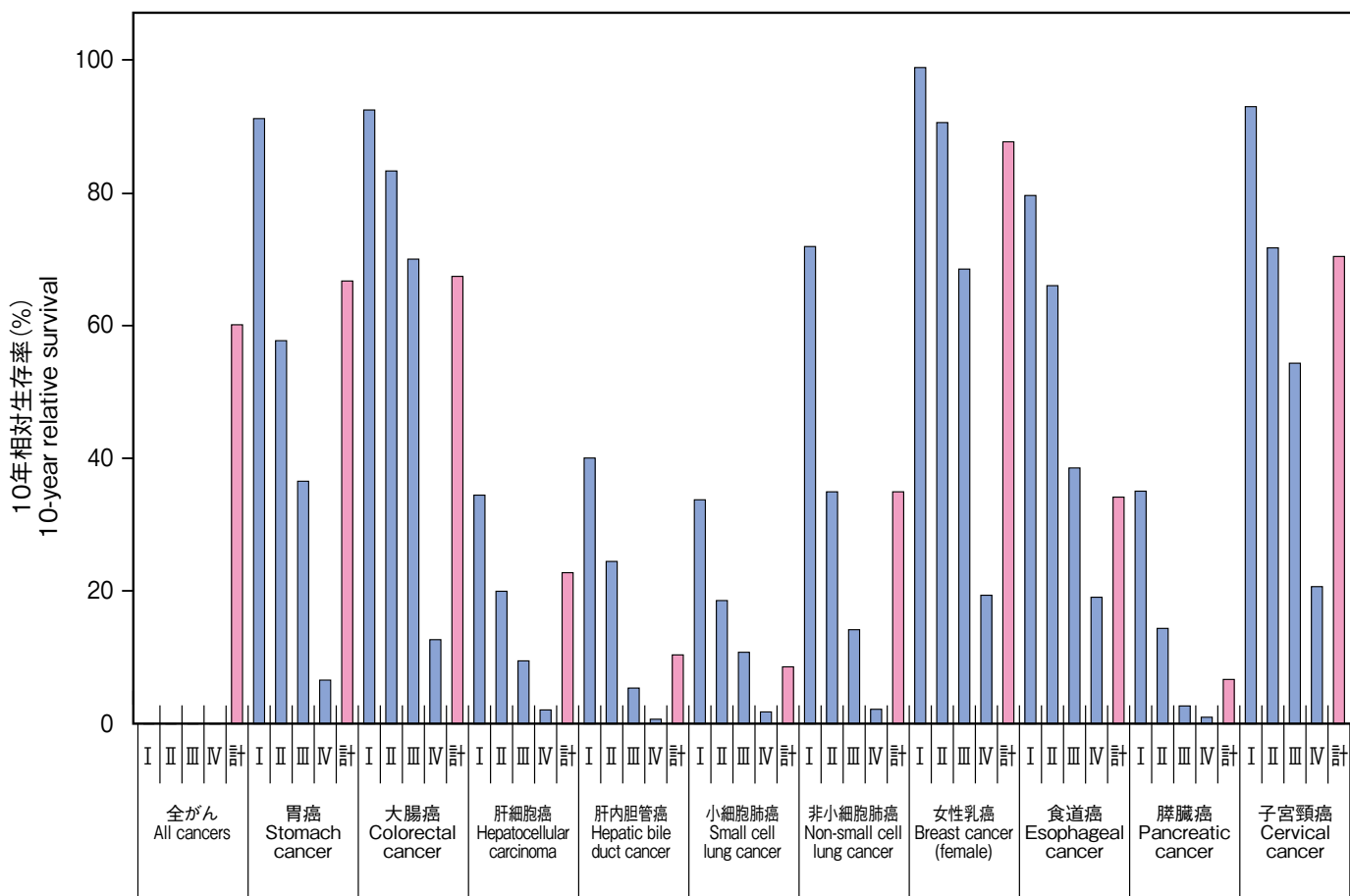
([https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/report/hosp\\_c/hosp\\_c\\_reg\\_surv/index.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/hosp_c/hosp_c_reg_surv/index.html))

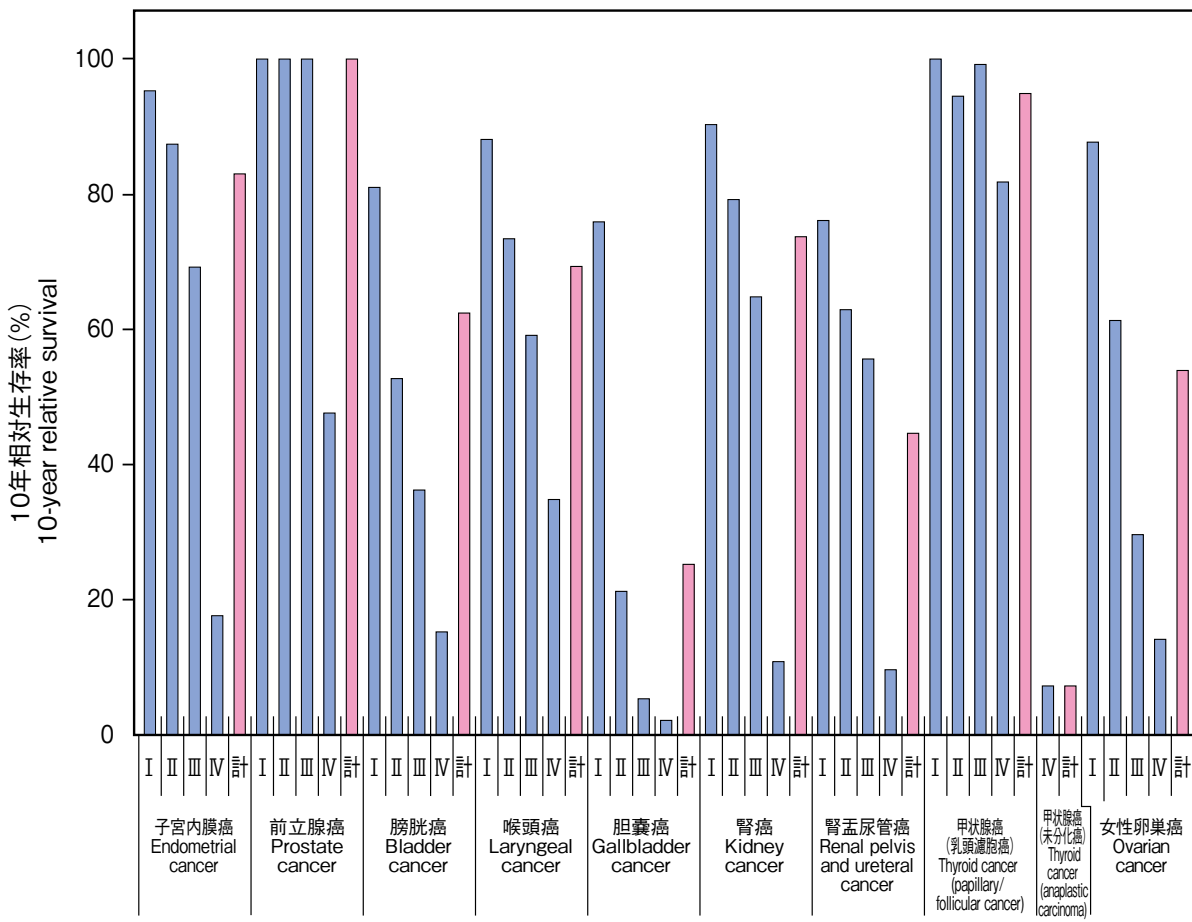
※ 表と出典は101～102ページ参照。See p.101-102 for tables and references.

(1) 総合病期（UICC TNM分類総合ステージ）分布 男女計  
Distribution of Stage (UICC TNM classification), Both Sexes



(2) 総合病期（UICC TNM分類総合ステージ）別10年相対生存率 男女計  
10-year Relative Survival by Stage (UICC TNM Classification), Both Sexes





- (注) 1) 本集計では、2021年6月時点の小児がん拠点病院を含むがん診療連携拠点病院457施設と2009年または2014年診断例について院内がん登録全国集計にデータを提出した病院294施設を対象にデータ提出を依頼した。  
 2) 2009年1年間の症例について377施設からデータ提供を受けた。  
 3) 自施設で診断、または他施設で診断された後自施設で初回治療が行われた悪性新生物<腫瘍>及び一部の脳・中枢神経系腫瘍の10年後の生存状況把握割合が90%以上であった281施設のデータを用いて集計した。  
 4) 初発、再発ともに含まれる。  
 5) 1腫瘍1登録の原則に基づいて、同一患者であっても別のがんと判断される場合は別々に登録される。  
 6) 同一患者、同一がん種で複数のがん診療連携拠点病院等を受診した場合は重複して登録されている可能性がある。  
 7) 臨床病期はUICC TNM分類第6版に基づいて登録(但し、臨床病期分類の正確さには課題がある)。  
 8) 病期別生存率は、主に癌腫を対象。詳細は院内がん登録2009年10年生存率集計報告書を参照。  
 Note: 1) 457 Designated Cancer Care Hospitals including Designated Paediatric Cancer Care Hospitals (as of June 2021) and 294 other core cancer care hospitals which provided the data of Hospital-based Cancer Registries for cases diagnosed in 2009 or 2014 were asked to participate in the study.  
 2) 377 hospitals provided the data of cancer cases diagnosed in 2009.  
 3) The data of cases which patients were diagnosed in the hospital and/or patients were provided the first treatment for malignant and cranial benign/malignant/unknown tumors at 281 hospitals, which traced more than 90% of malignant (primary site) cases for the vital status at 10 years after the diagnosis, were used for the analysis.  
 4) Both primary and recurrent cases were included.  
 5) Based on the policy of one registration for one tumor, multiple tumors of a patient, if diagnosed with different tumors, were registered as multiple primaries.  
 6) They may be cases that an identical tumor of a patient to be registered at the multiple hospitals, if the patients visited more than one hospitals.  
 7) Clinical stages were defined on the basis of the UICC TNM classification 6th ed (The accuracy of the data of UICC TNM classification at each hospital was not adjusted).  
 8) Survival rate by stage is for carcinoma. Please see the Hospital-based Cancer Registries in Japan: 10-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2009.

出典：がん診療連携拠点病院等院内がん登録2009年10年生存率集計報告書  
 Source: Hospital-based Cancer Registry: 10-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2009.  
 ([https://ganjobo.jp/public/qa\\_links/report/hosp\\_c/hosp\\_c\\_reg\\_surv/index.html](https://ganjobo.jp/public/qa_links/report/hosp_c/hosp_c_reg_surv/index.html))

※ 表と出典は103～104ページ参照。See p.103-104 for tables and references.

(1) 年齢階級別罹患リスク (2019年罹患・死亡データに基づく)  
Age-specific Incidence Risk (Based on Incidence and Mortality Data in 2019)

部位 Site	性別 Sex	歳 age ~39	~49	~59	~69	~79	生涯 Life time	何人に1人が 1 in
全がん All cancers C00-C96	男性 Males	1.2	2.8	7.7	21.4	43.0	65.5	2
	女性 Females	2.3	6.3	12.5	21.4	33.3	51.2	2
食道 Esophagus C15	男性 Males	0.0	0.0	0.3	0.9	1.9	2.5	40
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	184
胃 Stomach C16	男性 Males	0.0	0.2	0.8	2.9	6.4	10.0	10
	女性 Females	0.1	0.2	0.4	1.1	2.5	4.7	21
結腸 Colon C18	男性 Males	0.1	0.2	0.8	2.2	4.3	6.5	15
	女性 Females	0.1	0.2	0.7	1.6	3.1	5.9	17
直腸 Rectum C19-C20	男性 Males	0.1	0.2	0.8	1.8	3.0	3.8	26
	女性 Females	0.1	0.2	0.5	1.0	1.5	2.3	44
大腸 Colon/rectum C18-C20	男性 Males	0.1	0.5	1.6	4.0	7.2	10.3	10
	女性 Females	0.1	0.4	1.1	2.6	4.7	8.1	12
肝臓 Liver C22	男性 Males	0.0	0.1	0.3	0.9	1.9	3.0	33
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	1.5	68
胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts C23-C24	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.3	0.8	1.5	66
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	1.3	76
膵臓 Pancreas C25	男性 Males	0.0	0.1	0.3	0.8	1.7	2.7	38
	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.6	1.3	2.6	38
肺 Lung, trachea C33-C34	男性 Males	0.0	0.2	0.7	2.7	6.3	10.0	10
	女性 Females	0.0	0.1	0.5	1.4	2.9	5.0	20
乳房(女性) Breast(Females) C50	女性 Females	0.5	2.4	4.7	7.1	9.3	11.2	9
子宮 Uterus C53-C55	女性 Females	0.4	0.9	1.8	2.5	3.0	3.4	29
子宮頸部 Cervix uteri C53	女性 Females	0.2	0.5	0.8	1.0	1.1	1.3	76
子宮体部 Corpus uteri C54	女性 Females	0.1	0.4	1.1	1.5	1.9	2.1	48
卵巣 Ovary C56	女性 Females	0.2	0.5	0.8	1.1	1.4	1.6	62
前立腺 Prostate C61	男性 Males	0.0	0.0	0.5	2.9	7.3	11.0	9
悪性リンパ腫 Malignant lymphom C81-C85 C96	男性 Males	0.1	0.2	0.4	0.9	1.6	2.3	43
	女性 Females	0.1	0.2	0.4	0.8	1.3	2.1	48
白血病 Leukemia C91-C95	男性 Males	0.2	0.3	0.4	0.5	0.8	1.1	94
	女性 Females	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.8	133

- ◆ 男性、女性ともに、おおよそ2人に1人が一生のうちにがんと診断される (2019年の罹患・死亡データに基づく)。
- ◆ 男性ではおおよそ4人に1人、女性ではおおよそ6人に1人ががんで死亡する (2021年の死亡データに基づく) ※。
- ◆ One in two Japanese males and one in two Japanese females will be diagnosed with cancer during their life-time (based on incidence and mortality data in 2019).
- ◆ One in four Japanese males and one in six Japanese females will die from cancer. (based on mortality data in 2021). ※

※ 累積リスクは現在0歳の人の将来のリスクを表し、年齢構成(高齢化)の影響を受けない。関連する指標として、総死亡数に占めるがん死亡者数の割合があるが(日本では現在おおよそ3人に1人)、これは年齢構成の影響を受け、高齢化によって増加する傾向がある。

※ Cumulative risk is the future probability of the population of 0 year old, which is not dependent on the age distribution of the total population. A related index is the proportion of cancer deaths among all-cause deaths (approximately 30% in Japan), which is dependent on the age distribution and tends to increase in an aging population.

資料: 加茂憲一ら、日本におけるがん生涯リスク評価、厚生省の指標、52: 21-26, 2005; Wum LM et al., Estimating lifetime and age-conditional probabilities of developing cancer, Lifetime Data Anal., 4: 169-186, 1998 の手法を用いて計算した。

Source: Estimated using the method by Wum LM et al., Estimating lifetime and age-conditional probabilities of developing cancer, Lifetime Data Anal., 4: 169-186, 1998

(2) 年齢階級別死亡リスク (2021年死亡データに基づく)  
Age-specific Mortality Risk (Based on Mortality Data in 2021)

部位 Site	性別 Sex	歳 age ~39	~49	~59	~69	~79	生涯 Life time	何人に1人か 1 in
全がん All cancers C00-C96	男性 Males	0.2	0.4	1.6	5.3	13.4	26.2	4
	女性 Females	0.2	0.6	1.7	3.9	8.0	17.7	6
食道 Esophagus C15	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.3	0.6	1.0	98
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	429
胃 Stomach C16	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.6	1.6	3.2	31
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.3	0.6	1.6	63
結腸 Colon C18	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.5	1.1	2.1	47
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.3	0.8	2.1	49
直腸 Rectum C19-C20	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.4	0.7	1.1	88
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.6	157
大腸 Colon/rectum C18-C20	男性 Males	0.0	0.1	0.3	0.8	1.8	3.3	30
	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.5	1.1	2.7	37
肝臓 Liver C22	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.4	1.0	1.9	53
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.9	110
胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts C23-C24	男性 Males	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	1.2	87
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.9	106
膵臓 Pancreas C25	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.6	1.3	2.2	45
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.4	1.0	2.1	47
肺 Lung, trachea C33-C34	男性 Males	0.0	0.0	0.3	1.1	3.3	6.2	16
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.4	1.1	2.5	39
乳房(女性) Breast(Females) C50	女性 Females	0.0	0.1	0.4	0.8	1.1	1.7	60
子宮 Uterus C53-C55	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	0.8	129
子宮頸部 Cervix uteri C53	女性 Females	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	303
子宮体部 Corpus uteri C54	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	322
卵巣 Ovary C56	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.6	173
前立腺 Prostate C61	男性 Males	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	1.6	61
甲状腺 Thyroid C73	男性 Males	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1286
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	707
悪性リンパ腫 Malignant lymphoma C81-C85 C96	男性 Males	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.9	110
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.7	145
白血病 Leukemia C91-C95	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.7	153
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	247

2019年の罹患データに基づいて累積生涯がん罹患リスクを推定すると、男性で66%、女性で51%、つまり男性、女性ともにおおよそ2人に1人が一生のうちのがんと診断されると推定される。同様に2021年の死亡データに基づいて累積生涯がん死亡リスクを推定すると、男性で26%、女性で18%、つまり男性でおおよそ4人に1人、女性でおおよそ6人に1人ががんで死亡すると推定される。

男女の比較では、生涯リスクは罹患、死亡とも男性の方が高い。50歳代までは女性の方が男性よりがん罹患リスクが高いが、60歳代以上では男性の方が高い。がん死亡リスクでは50歳代までは女性が高く、60歳代以上では男性の方が高い。これは女性の中年層で乳がんリスクが高いことが主な原因である。

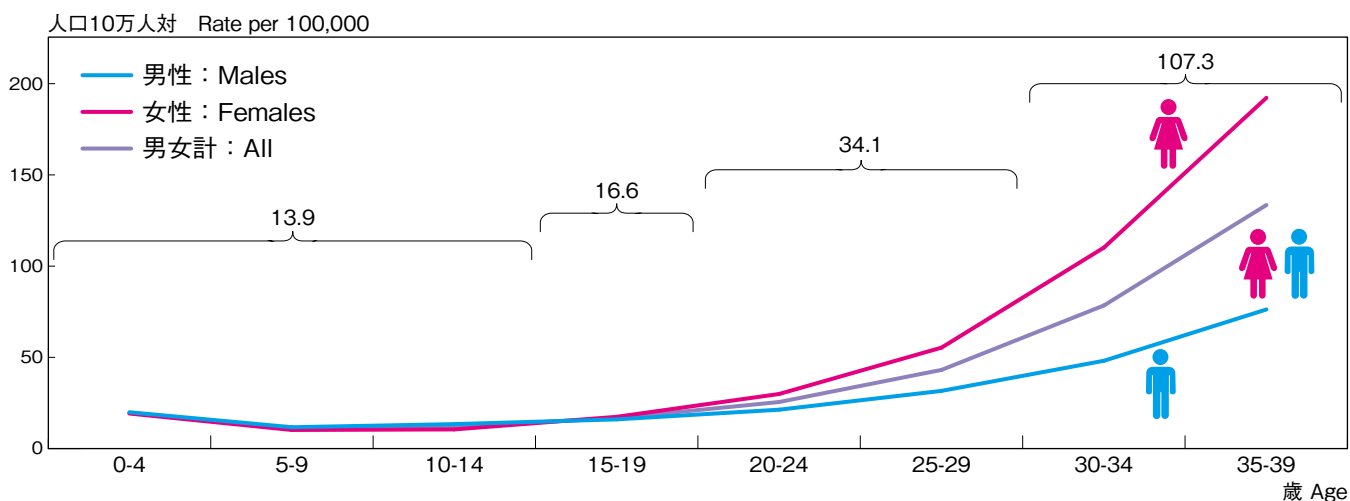
69歳までの罹患リスクが高い部位は、男性では大腸、胃、前立腺、肺、女性では乳房、大腸、子宮である。69歳までの死亡リスクが高い部位は、男性では肺、大腸、胃、女性では乳房、大腸、肺、子宮、膵臓である。

The cumulative lifetime risk of cancer incidence, estimated from cancer incidence data in 2019, is 66% for males and 51% for females. In other words, one in two Japanese males and one in two Japanese females are estimated to be diagnosed with cancer during their lifetime. Similarly, the cumulative lifetime risk of cancer mortality, estimated based on data in 2021, is 26% for males and 18% for females, i.e. one in four Japanese males and one in six Japanese females are estimated to die from cancer.

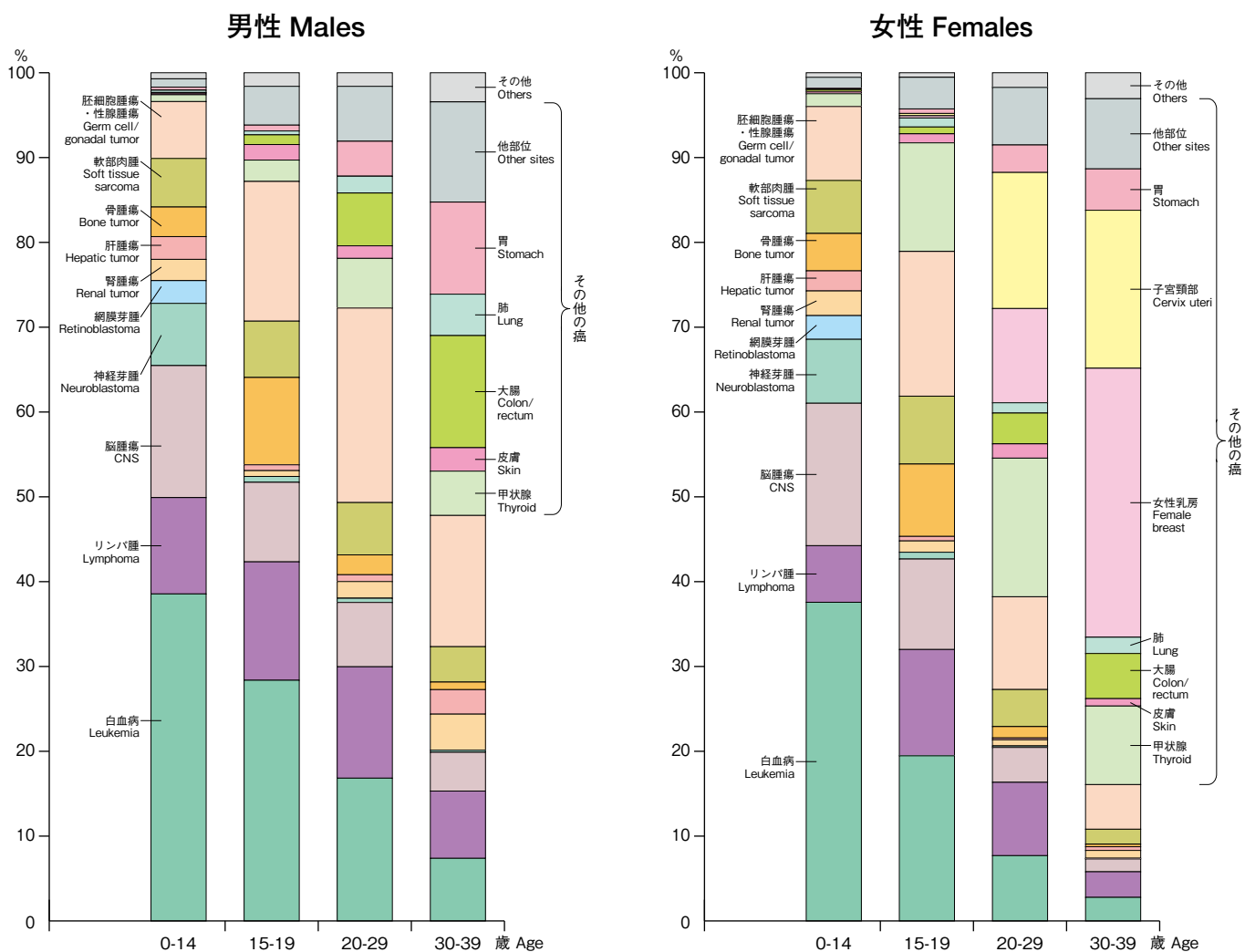
Lifetime risks of cancer incidence and mortality are both higher for males than for females. The cumulative cancer incidence risk by 60 years old is higher for females, while it is higher for males for older age groups. The cumulative cancer mortality risk is higher for females by 59 years old, while it is higher for males for older age groups. The main reason for this pattern is the high risk of breast cancer for middle aged females.

The cancer sites with high incidence risk by 69 years old are: colon/rectum, stomach, prostate and lung for males; breast, colon/rectum, and uterus for females. The cancer sites with high mortality risk by 69 years old are : lung, colon/rectum, and stomach for males; breast, colon/rectum, lung, uterus, and pancreas for females.

(1) 全国がん登録における小児・AYAがんの年齢階級別罹患率 (2019年)  
 Age-specific childhood and AYA cancer incidence rate, from the National Cancer Registry (2019)



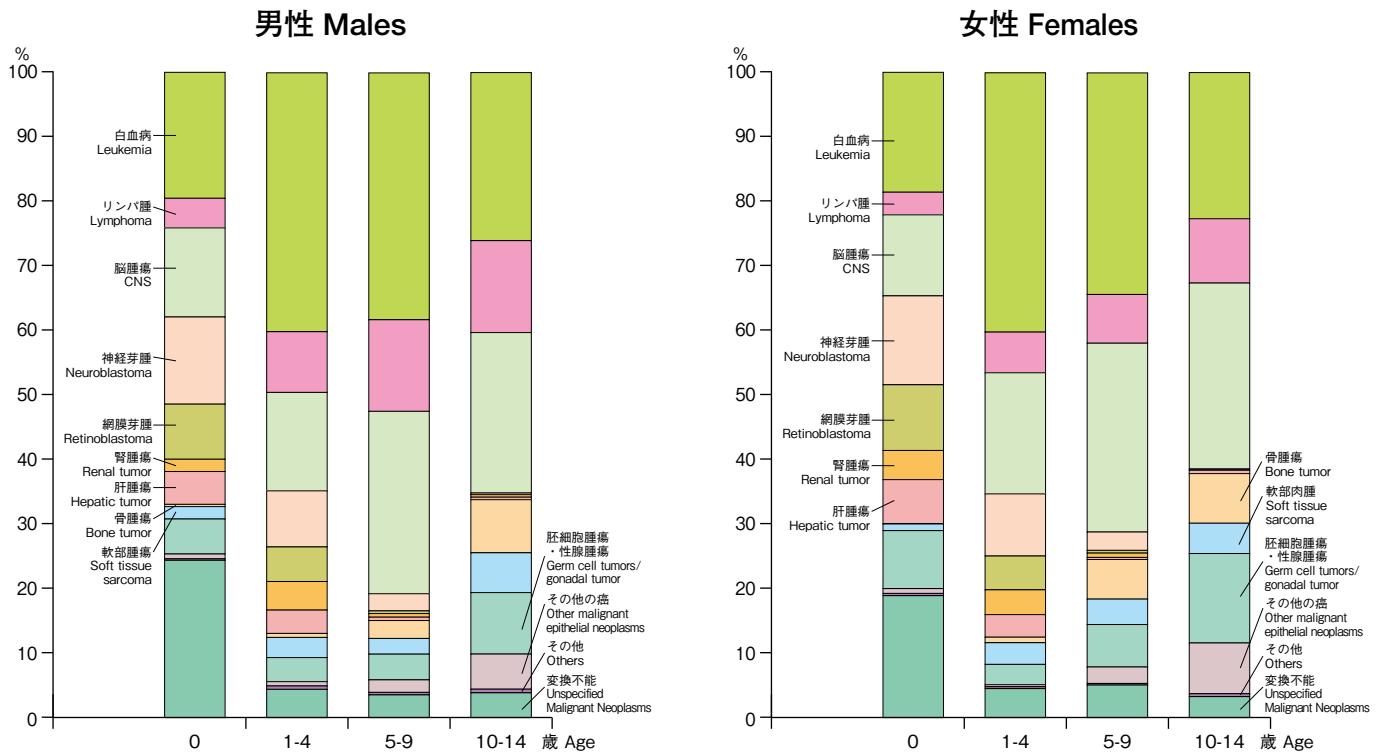
(2) 地域がん登録における小児・AYAがんの内訳 (2009-2011年)  
 Distribution of childhood and AYA cancer diagnostic groups, from population-based cancer registries (2009-2011)



※ 表と出典は105～106ページ参照。See p.105-106 for tables and references.

### (3-1) 院内がん登録における小児がんの内訳 (2016-2017年)

#### Distribution of childhood cancer diagnostic groups, from Hospital-based Cancer Registries (2016-2017)



院内がん登録は、15歳未満の新規がんの84%以上をカバーしている。卵巣境界悪性腫瘍は集計から除外した。

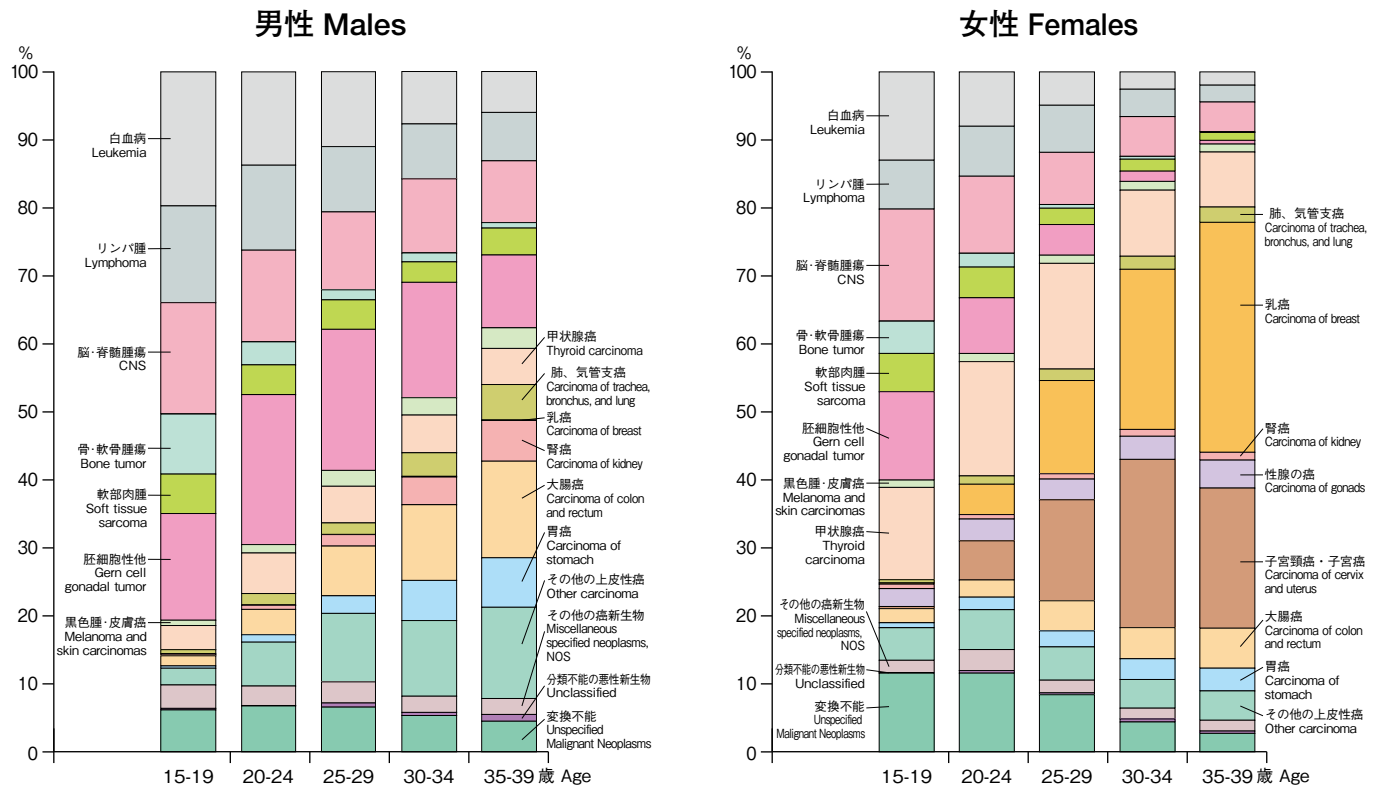
※変換不能には、若干数上皮内癌等が含まれる。

*The Hospital-based Cancer Registries covered more than 84% of new cancer cases under 15 years old. The cancer cases of ovarian borderline malignancies were excluded.*

※ Carcinomas in situ were included.

### (3-2) 院内がん登録におけるAYAがんの内訳 (2016-2017年)

#### Distribution of AYA cancer diagnostic groups, from Hospital-based Cancer Registries (2016-2017)



院内がん登録は、40歳未満の新規のがんの75%以上をカバーしている。

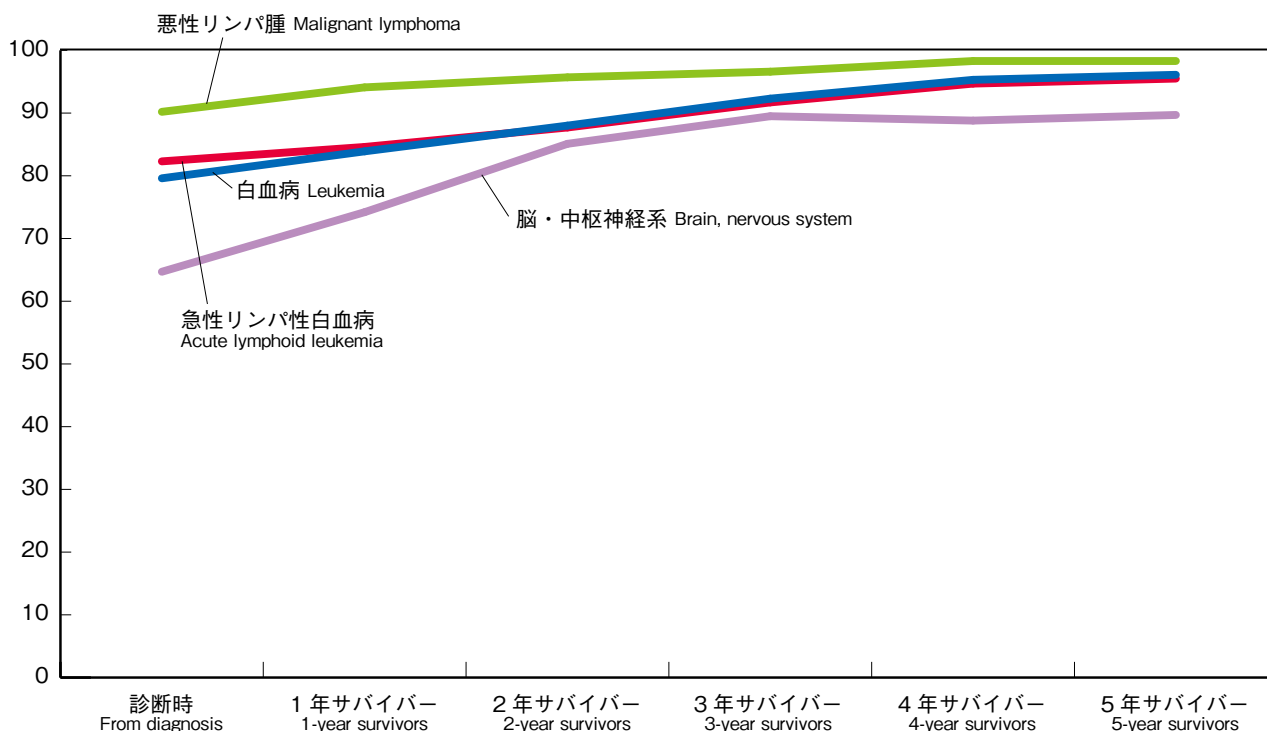
卵巣境界悪性腫瘍と上皮内癌は集計から除外した。

*The Hospital-based Cancer Registries covered more than 75% of new cancer cases under 40 years old.*

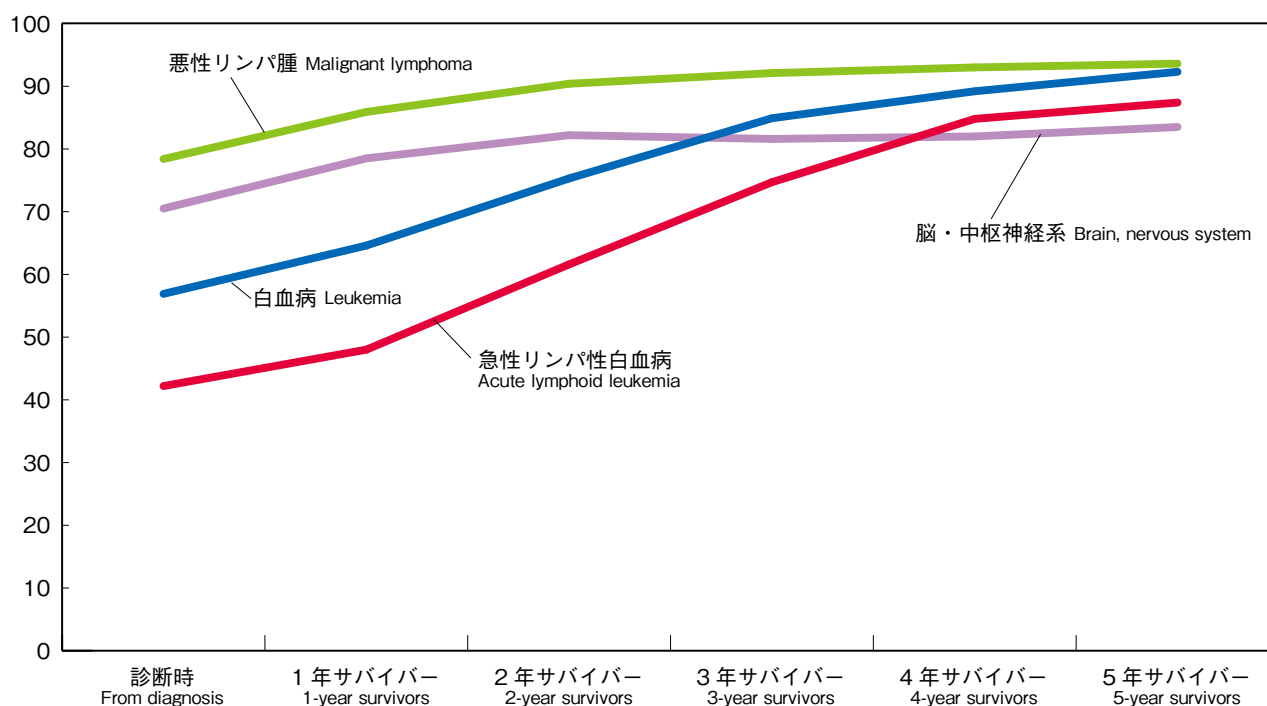
*The cancer cases of ovarian borderline malignancies and carcinoma in situ were excluded.*



(4-1) 地域がん登録における小児がん(0～14歳)患者のサバイバー5年相対生存率(2002～2006年追跡例 男女計)  
 Conditional 5-year relative survival rate among childhood (aged 0-14 yrs.) cancer patients (2002-2006 follow-up; males and females)

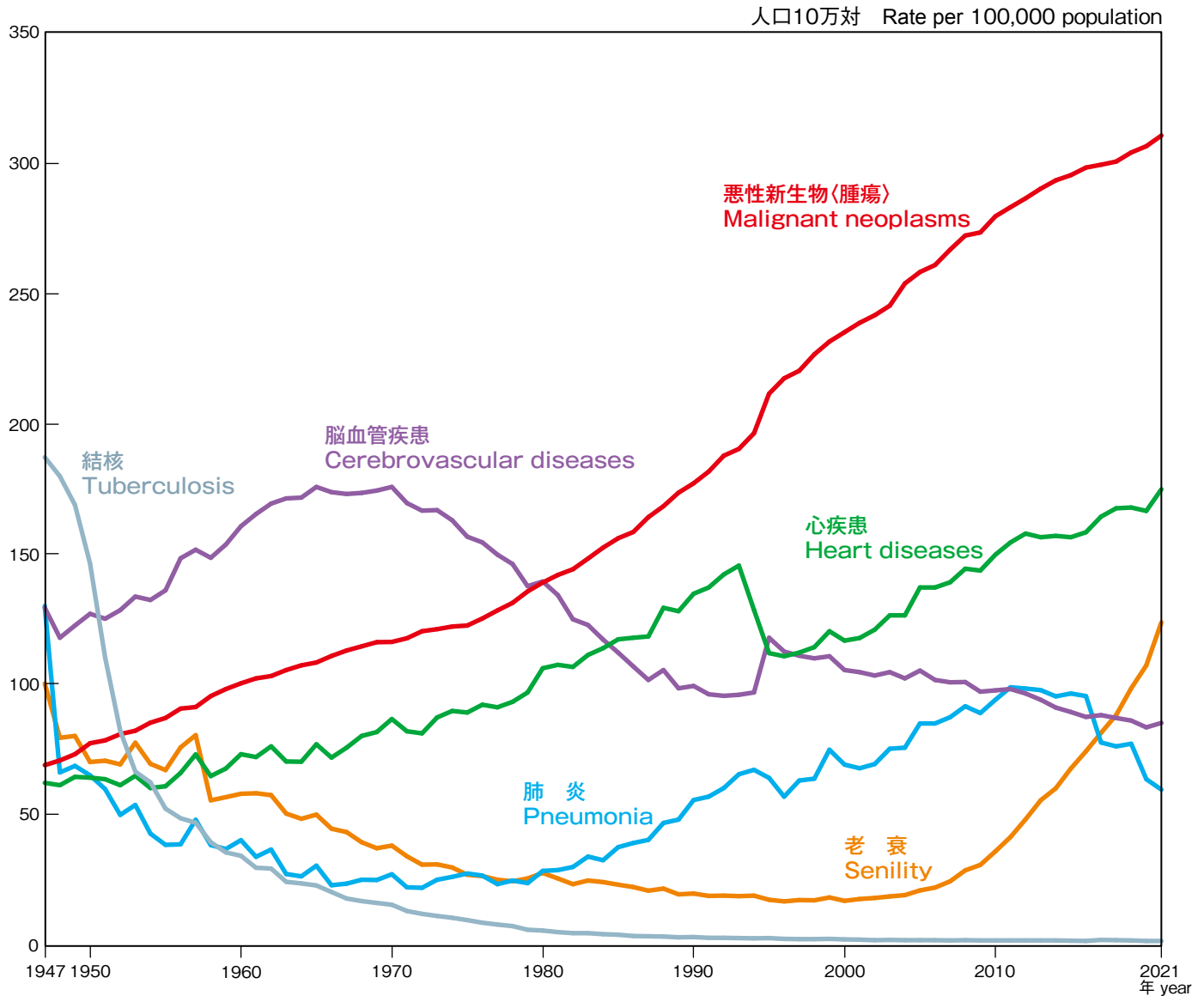


(4-2) 地域がん登録におけるAYA世代がん(15～29歳)患者のサバイバー5年相対生存率(2002～2006年追跡例 男女計)  
 Conditional 5-year relative survival rate among adolescent and young adult (aged 15-29 yrs.) cancer patients (2002-2006 follow-up; males and females)



サバイバー生存率：診断から一定年数後生存している者（サバイバー）の、その後の生存率。英語では「conditional survival rate」（条件付き生存率）と表現される。例えば1年サバイバーの5年生存率は、診断から1年後に生存している者に限って算出した、その後の5年生存率（診断から合計6年後）。

Conditionl survival rate: the probability of surviving a given additional years, given that the person has already survived a certain years.



- ◆ 第2次世界大戦後、結核、肺炎などの感染症の死亡率は減少し、がん、心疾患などの生活習慣病の死亡率が増加。
- ◆ がんは1981年から死因の第1位で、最近では総死亡の約3割を占める。
- ◆ After the end of the World War II, the mortality of infectious diseases such as tuberculosis and pneumonia decreased, while the mortality of life-style diseases such as cancer and heart diseases increased.
- ◆ Cancer has been the leading cause of death since 1981, accounting for 30% of all deaths recently.

わが国における死亡率の年次推移を死因別にみると、明治から昭和初期まで多かった結核、肺炎などの感染症が第2次世界大戦後急速に減少し、かわっていわゆる生活習慣病（がん、心疾患、脳血管疾患など）による死亡が上位を占めるようになった。

がん（悪性新生物）は1981年から死因の第1位を占め、2021年には38万1505人、人口10万対死亡率310.7であり、総死亡の26.5%を占めている。

1990年代半ばの急激な死亡率の増加および減少は、1995年の国際疾病分類（ICD）第9版から第10版への変更の影響である。

また、2017年の死亡率の増加及び減少の主な要因は、「ICD-10（2013年版）」（平成29年適用）による原死因選択ルールの明確化によるものである。

Until the middle of this century, deaths caused by infectious diseases such as pneumonia, tuberculosis and gastroenteritis pre-

vailed in Japan.

However, since the end of the World War II, these diseases have rapidly decreased and have been replaced by so-called life style related diseases such as cancer (malignant neoplasms), heart diseases and cerebrovascular diseases.

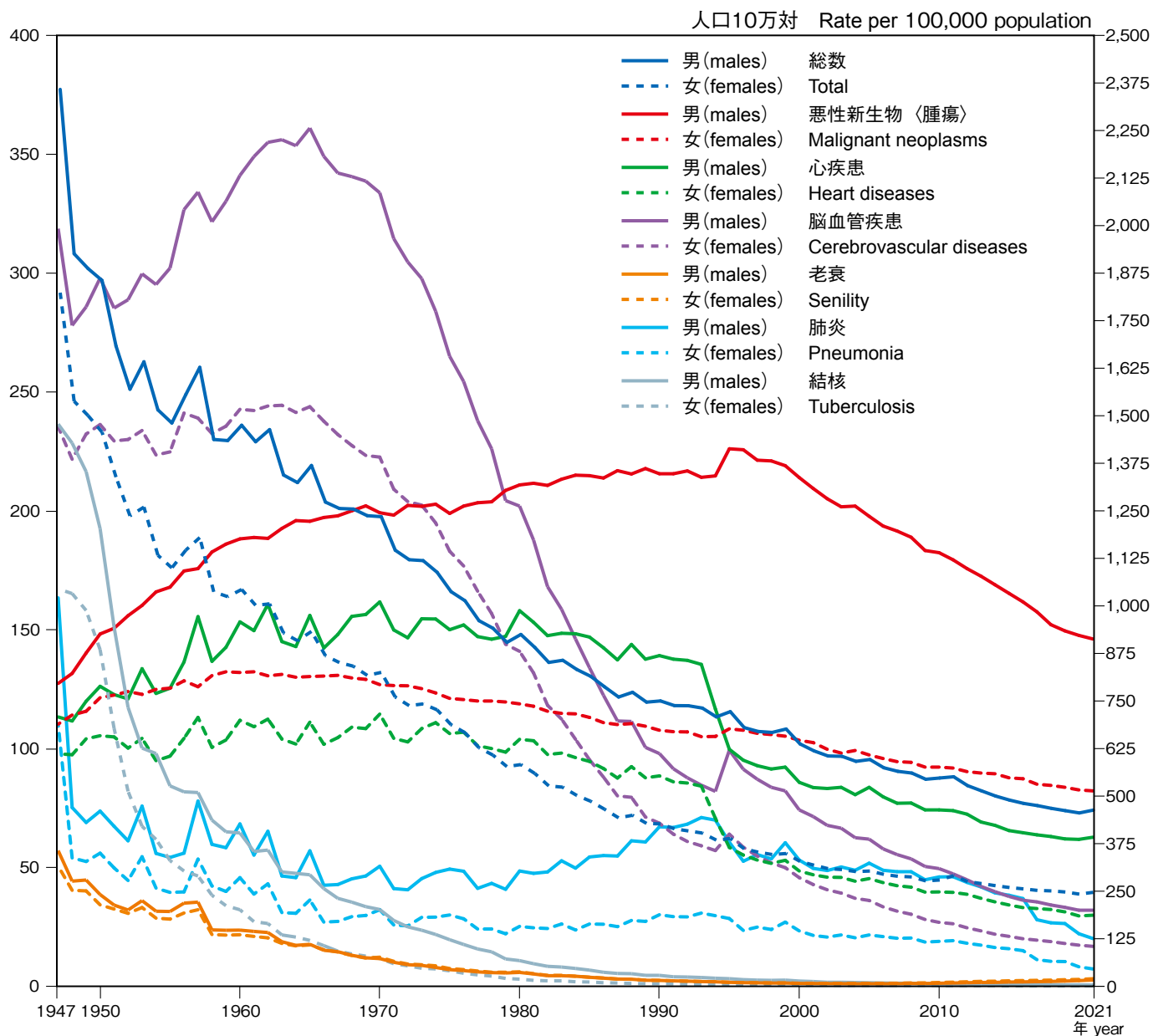
Cancer ranks first in the causes of deaths since 1981. The number of cancer deaths in 2021 was 381,505, and the death rate per 100,000 was 310.7, accounting for 26.5% of the total number of deaths.

The sudden increases and decreases in mortality rate observed in the middle of the 1990s were the artifact caused by the change from ICD version 9 to 10 in 1995.

In addition, the increase and decrease or decrease in the death mortality rate in 2017 is mainly explained by the clarification of the rules for selecting the causes of death in “ICD-10” (2013 version) (enforced in 2017).

# 主要死因別年齢調整死亡率年次推移 1 (1947年～2021年)

## Trends in Age-adjusted Mortality Rate for Leading Causes of Death (1947-2021)



◆ **がん、心疾患、脳血管疾患の3大死因の年齢調整死亡率（人口の高齢化の影響を除いた死亡率）は近年減少傾向にある。**

◆ **Age-adjusted mortality rate is decreasing for the three leading causes of death in Japan: cancer, heart diseases, and cerebrovascular diseases.**

年齢調整死亡率の戦後の年次推移を死因別にみると、40ページの死亡率では近年増加傾向にあるがん、心疾患などが、人口の高齢化の影響を取り除くとむしろ減少傾向であることがわかる。死亡率で減少傾向にある脳血管疾患は、年齢調整死亡率では、より急激な減少を示している。年齢階級別の主要死因でみた場合、がんは40歳～89歳で死因1位である。

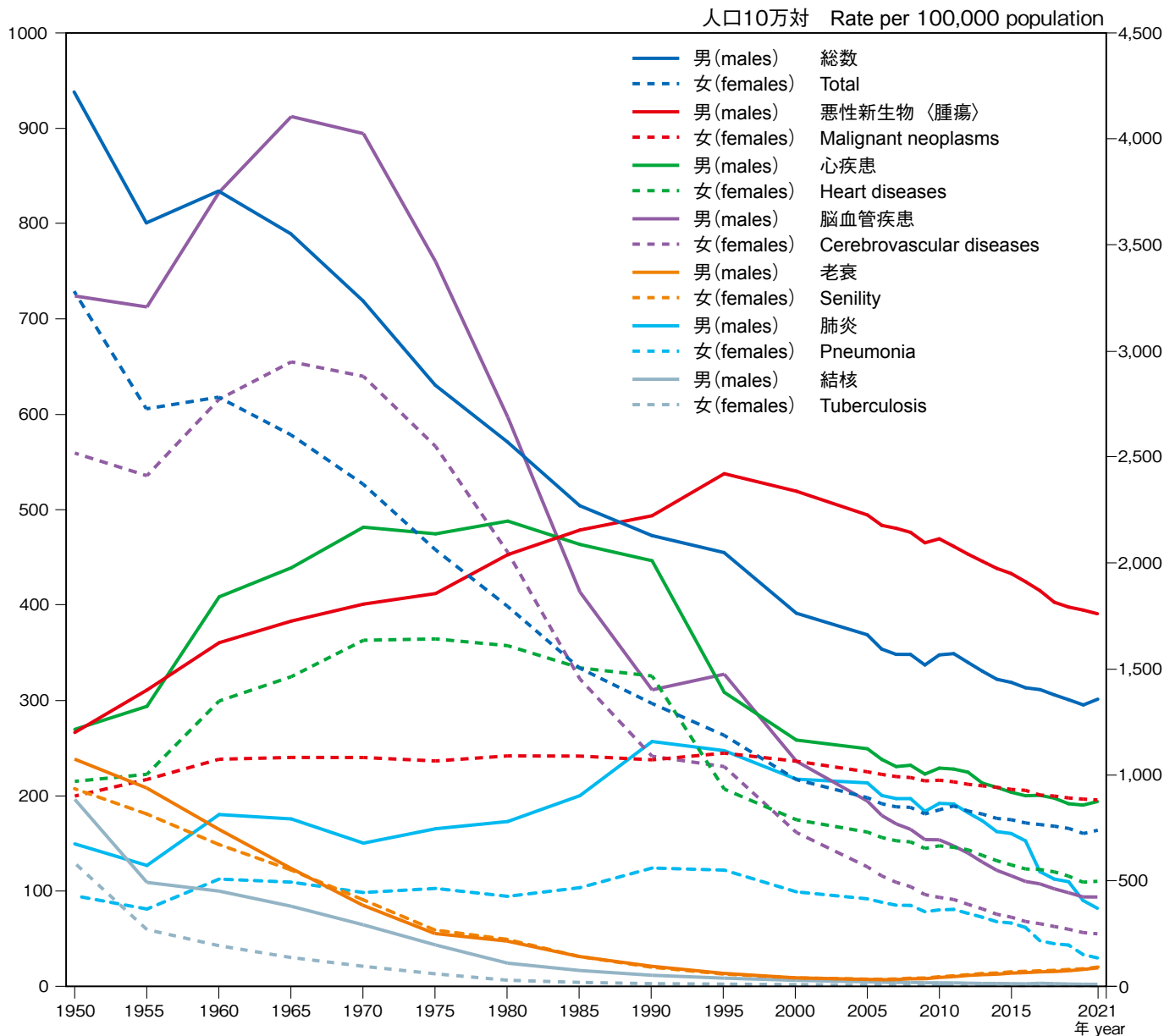
Cancer, heart diseases, which appeared to be increasing in recent crude mortality rate (Page40), showed a decreasing trend after age-adjustment. This suggests that the increase in mortality rate may have been caused by the aging of the population. The decrease in the mortality of cerebrovascular diseases became more rapid after age-adjustment. Regarding the age-specific causes of death, cancer was the leading cause of death among 40-89 years age groups in 2021.

(注) 1) 年齢調整死亡率の基準人口は、1985（昭和60）年のモデル人口である。  
 2) 総数の率は右軸に、主要死因別の率は左軸に示している。  
 3) 死因分類は、2017年よりICD-10（2013年版）に準拠している。

Note : 1) The standard population for age-adjusted Mortality rate is the population in 1985.  
 2) Total death rate is shown on the right axis and the rate for leading causes of death on the left.  
 3) The causes of death classification is based on ICD-10 (2013 version) since 2017.

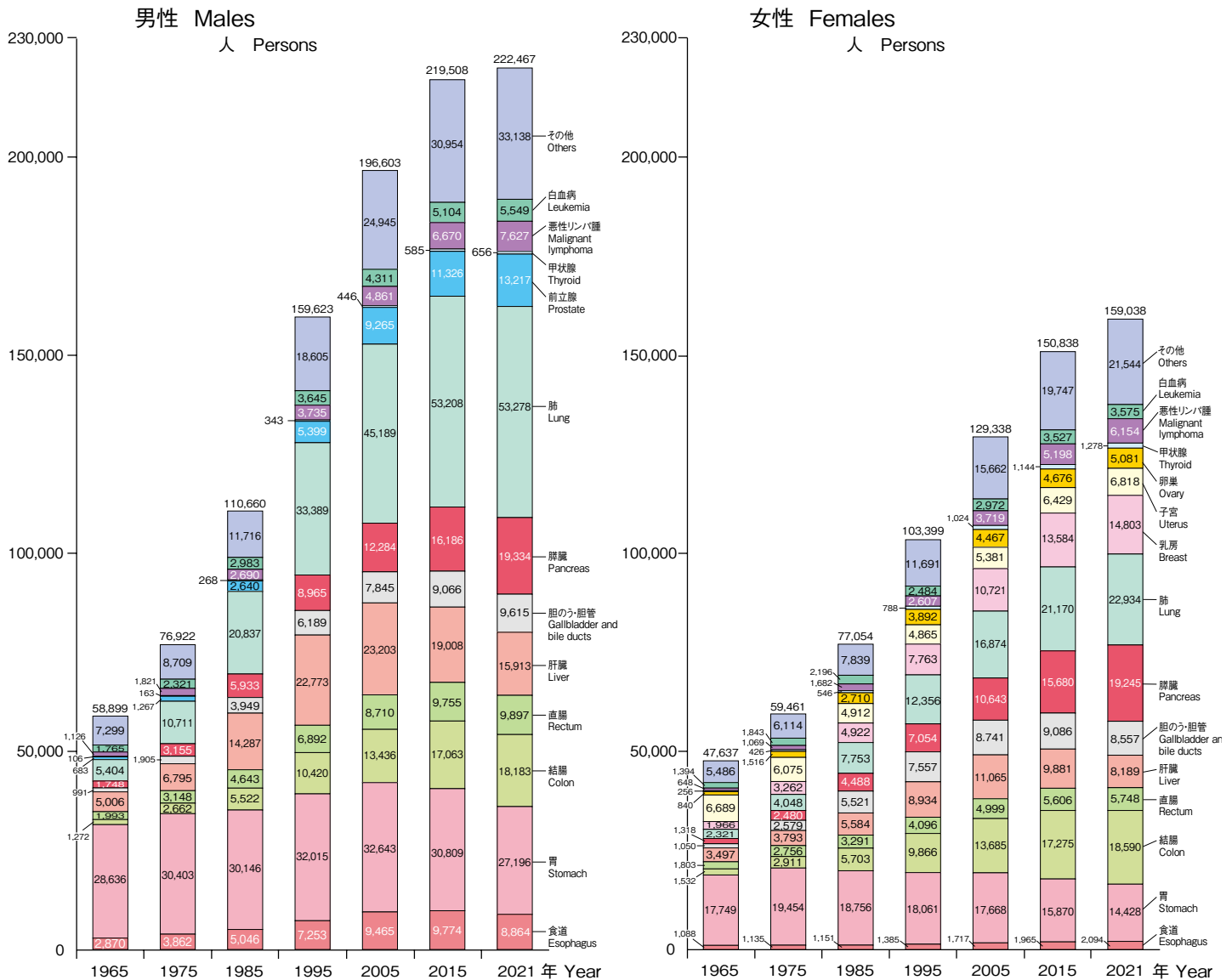
# 主要死因別年齢調整死亡率年次推移 2 (1950年～2021年)

## Trends in Age-adjusted Mortality Rate for Leading Causes of Death (1950-2021)



(注) 1) 年齢調整死亡率の基準人口は、2015 (平成 27) 年のモデル人口である。  
 2) 1950 年～2005 年までは 5 年ごと、2006 年以降は各年の数値である。  
 3) 総数の率は右軸に、主要死因別の率は左軸に示している。  
 4) 死因分類は、2017 年より ICD-10 (2013 年版) に準拠している。

Note : 1) The standard population for age-adjusted Mortality rate is the population in 2015.  
 2) The figures are every five years from 1950 to 2005 and for each year since 2006.  
 3) Total death rate is shown on the right axis and the rate for leading causes of death on the left.  
 4) The causes of death classification is based on ICD-10 (2013 version) since 2017.



- ◆ 1960年代以降、がんの死亡数は男女とも増加し続けている。
- ◆ 男性では、肺がん、膵臓がん、大腸がん、前立腺がんの割合が増加し、胃がんの割合が減少。
- ◆ 女性では、肺がん、膵臓がん、大腸がん、乳がんの割合が増加し、胃がんの割合が減少。
- ◆ Cancer deaths have been continuously increasing for both males and females since 1960's.
- ◆ For males, the proportion of lung, pancreas, colon/rectum, and prostate increased, while the proportion of stomach decreased.
- ◆ For females, the proportion of lung, pancreas, colon/rectum, and breast increased, while the proportion of stomach decreased.

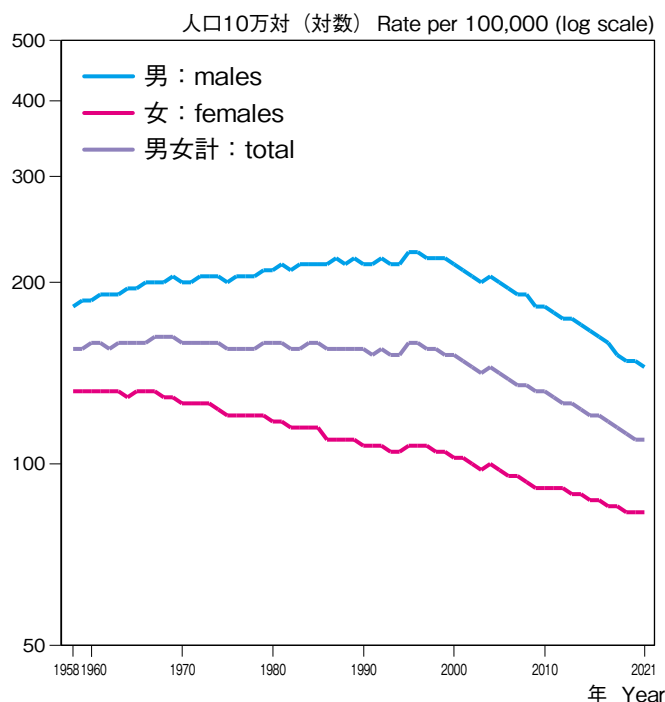
1960年代からのがん死亡動向を粗死亡率で見ると、がん全体の死亡率は男女とも一貫した増加傾向にある。部位の内訳では、男性では肺がん、膵臓がん、大腸がん、前立腺がんの割合が増加し、女性では肺がん、膵臓がん、大腸がん、乳がんの割合が増加した。一方胃がんは、1960年代には全がん死亡率のうち男性で約5割、女性で約4割を占めていたが、その割合は減少の一途をたどり、2021年には男性で12.2%、女性で9.1%程度まで減少した。

The crude mortality rate of cancer has been continuously increasing for both sexes since 1960s. In terms of site distribution, the proportion of lung, pancreas, colon/rectum, and prostate increased for males, and the proportion of lung, pancreas, colon/rectum, and breast increased for females. Stomach cancer mortality rate, which accounted for approximately 50% and 40% of all cancer mortality rate for males and females, respectively, continuously decreased to 12.2% and 9.1%, respectively, in 2021.

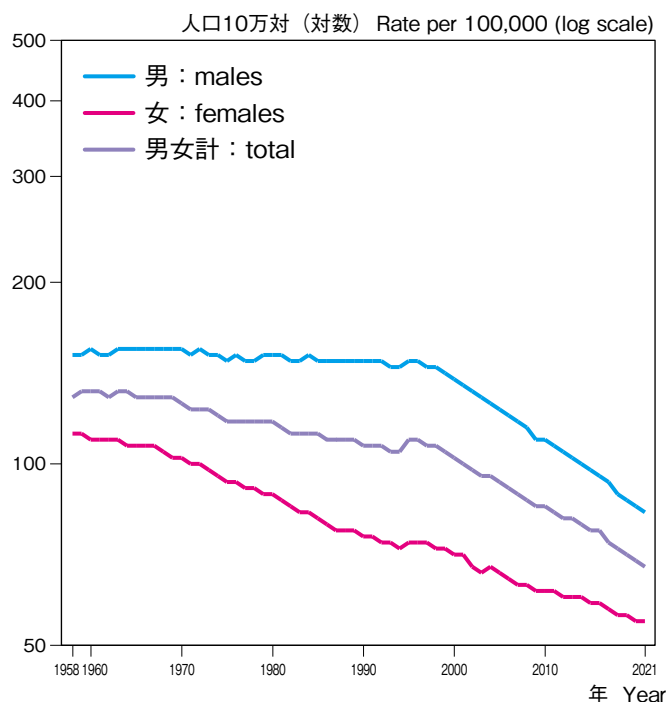
資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(https://ganjoho.jp/reg\_stat/statistics/dl/index.html)  
Source : Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\_download.html)

### (1) 全がん All Cancers

全年齢 All Ages



75歳未満 under Age 75



注) 基準人口は昭和60年(1985年)モデル人口を使用  
Note: Standardized to the 1985 Japanese model population.

- ◆ 全がんの年齢調整死亡率は、男女とも1990年代後半から減少傾向にある。
- ◆ 年齢を75歳未満に限った全がんの年齢調整死亡率は、男女とも1960年代から減少傾向にある。
- ◆ 年齢調整死亡率が近年増加している部位：[男性] 膵臓  
[女性] 膵臓、子宮、子宮頸部、子宮体部
- 減少している部位：[男性] 食道、胃、結腸、直腸、肝臓、胆のう・胆管、肺、前立腺、甲状腺、悪性リンパ腫、白血病、大腸  
[女性] 胃、結腸、直腸、肝臓、胆のう・胆管、肺、甲状腺、白血病、大腸
- ◆ Age-adjusted cancer mortality rate for decreasing for both males and females since late 1990s.
- ◆ When restricted to age group under 75, age-adjusted cancer mortality rate is decreasing for both males and females since late 1960s
- ◆ Age-adjusted mortality rate is recently increasing for : [males] pancreas  
[females] pancreas, uterus, cervix uteri, corpus uteri
- decreasing for : [males] esophagus, stomach, colon, rectum, liver, gallbladder and bile ducts, lung, prostate, thyroid, malignant lymphoma, leukemia, colon/rectum  
[females] stomach, colon, rectum, liver, gallbladder and bile ducts, larynx, lung, thyroid, leukemia, colon/rectum

#### (1) 全がん

全がんの年齢調整死亡率(全年齢)を性別にみると、男性では、1980年代後半まで増加し、1990年代半ばにピークを迎え、1990年代後半からは減少傾向にある。女性では1960年代後半から減少傾向が続いている。男女計では、1960年代後半から1990年代前半まで緩やかに減少し、1990年代後半から減少傾向が明らかになっている。年齢階級を75歳未満に限った年齢調整死亡率は、男女とも全年齢の場合より減少傾向が明らかである。

#### (1) All cancers

Age-adjusted rates of cancer mortality (all ages) for males increased until late 1980s, reached a peak in middle 1990s, and has been decreasing since late 1990s. For females, age-adjusted cancer mortality has been decreasing since late 1960s. For both sexes, age-adjusted cancer mortality slowly decreased from 1960s to early 1990s and has been clearly decreasing since late 1990s.

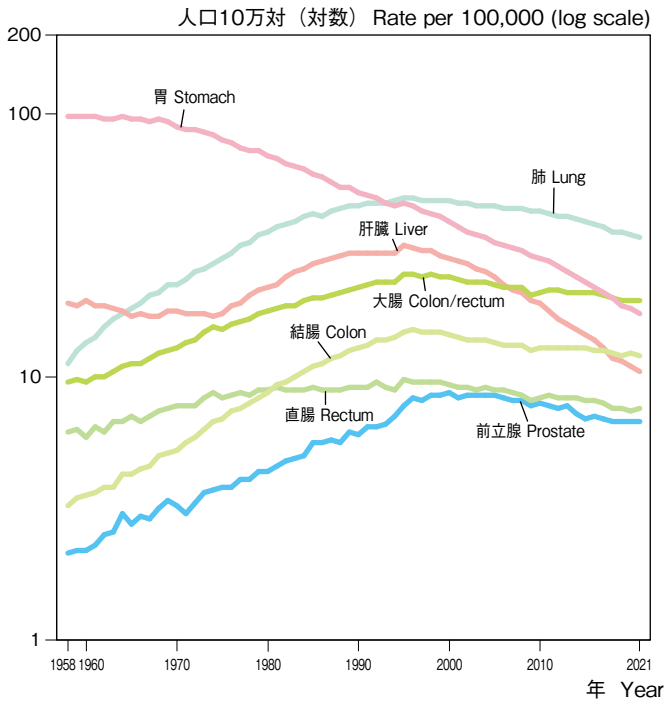
When restricted to age groups under 75, the decreasing trend in age-adjusted cancer mortality was clearer for both males and females, as compared with the case including all ages.

資料：増減の判断は、Katanoda K. et al. Journal of Epidemiology 2021; 31: 426-450 に基づいて行った。

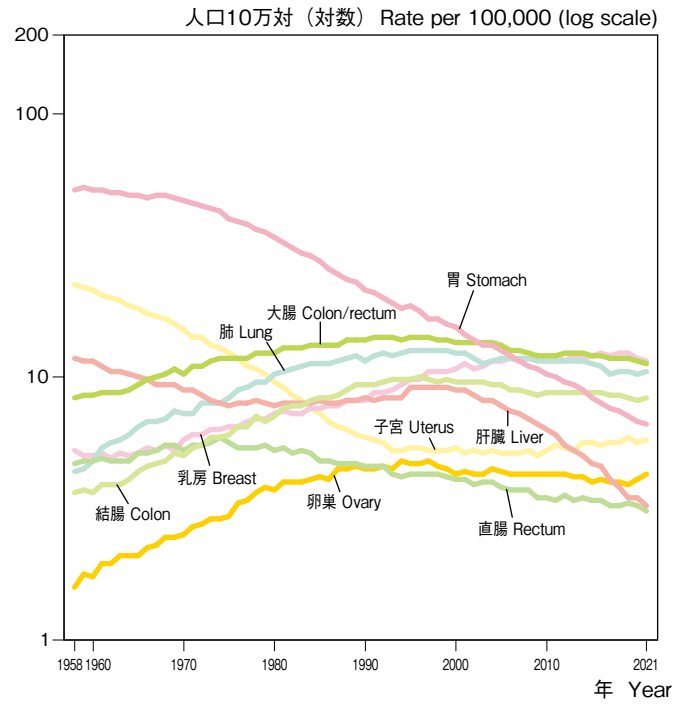
Source : The judgement of increase and decrease was done using the method described in Katanoda K. et al. Journal of Epidemiology 2021; 31: 426-450.

## (2) 部位別 (主要部位) Site-specific (Major Sites)

男性 Males

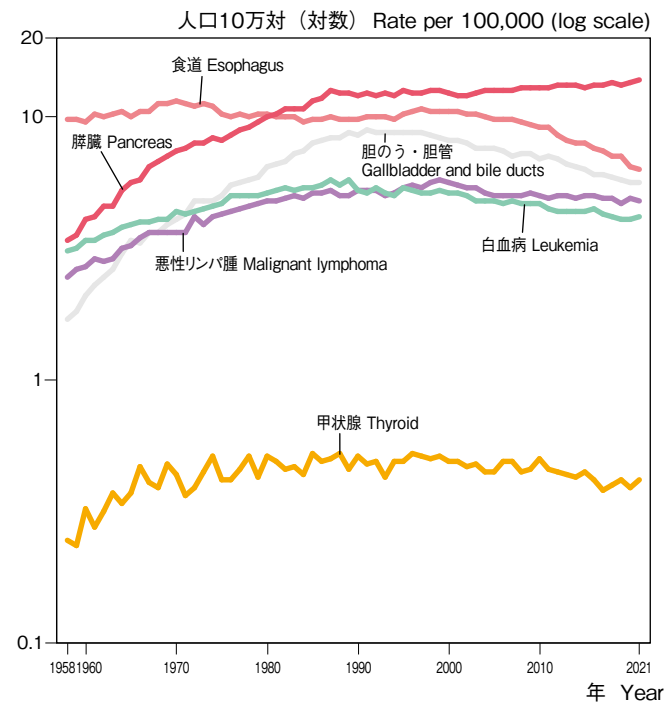


女性 Females

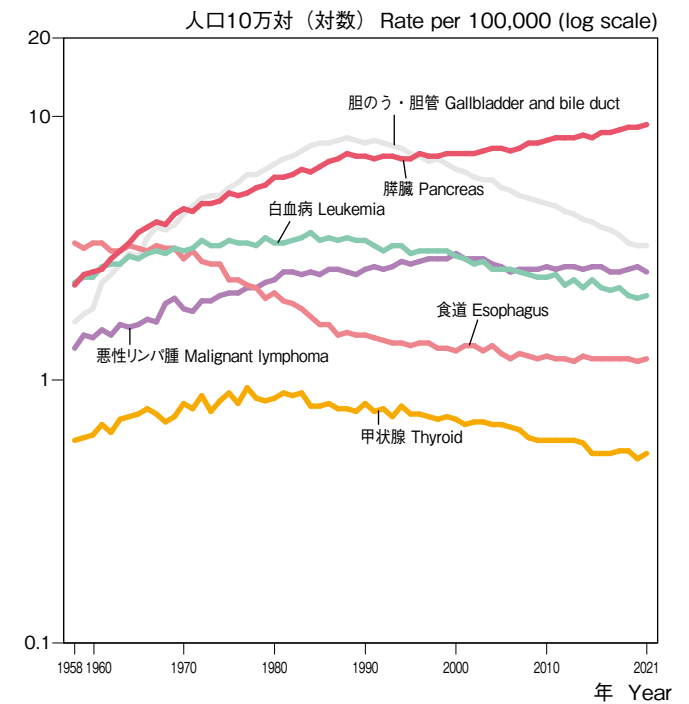


## (3) 部位別 (詳細部位) Site-specific (Minor Sites)

男性 Males



女性 Females



### (2) (3) 部位別

主要部位の年齢調整死亡率の増減傾向をみると、女性乳がん、長期の増加傾向がみられたが横ばいに転じている。子宮がんは2000年代中頃にそれまでの減少傾向が増加に転じている。男女ともに年齢調整死亡率が近年減少している部位は、食道、胃、結腸、直腸、肝臓、胆のう・胆管、肺、甲状腺、白血病、大腸である。胃がんの減少は1960年代から続く顕著な減少で、肝臓がんは近年の減少が顕著である。男性では前立腺、女性では卵巣で減少傾向がみられる。

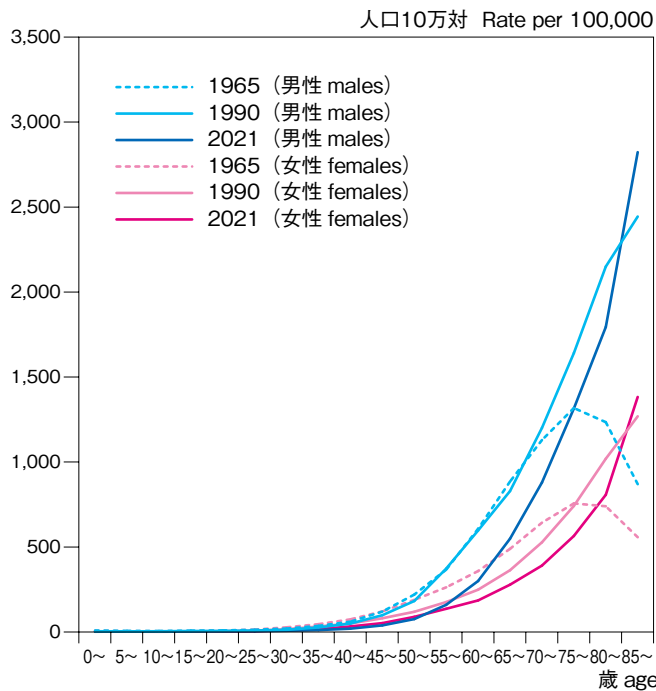
その他の部位では、男女ともに膵臓がんで近年増加傾向がみられる。

### (2) (3) Site specific

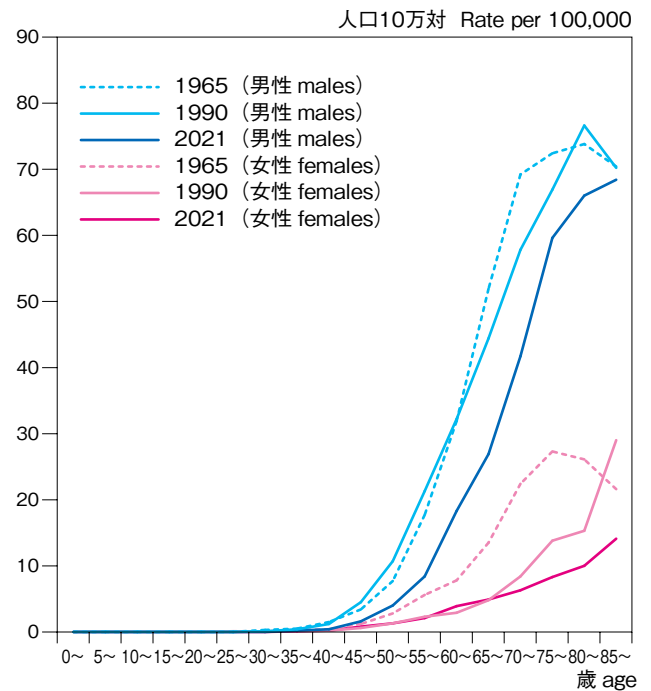
Among major cancer sites, female breast cancer showed a contiguous increase and levelled off thereafter, cancer of the uterus stopped its decreasing trend and started to increase. The cancer sites with recently decreasing trend in age-adjusted mortality rate for both sexes were esophagus, stomach, colon, rectum, liver, gallbladder, lung, thyroid, leukemia, and colon/rectum. Among them stomach cancer showed a clear contiguous decrease from 1960s, and the decrease in liver cancer has recently become clear. A decreasing trend was seen in prostate cancer for males, and ovary cancer for females.

For other cancer sites, pancreas cancer has recently increased for both sexes.

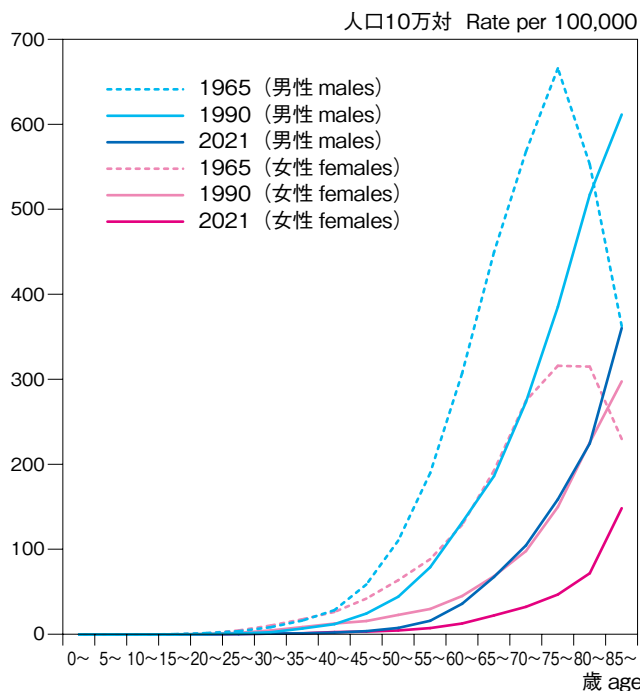
### (1) 全がん All cancers



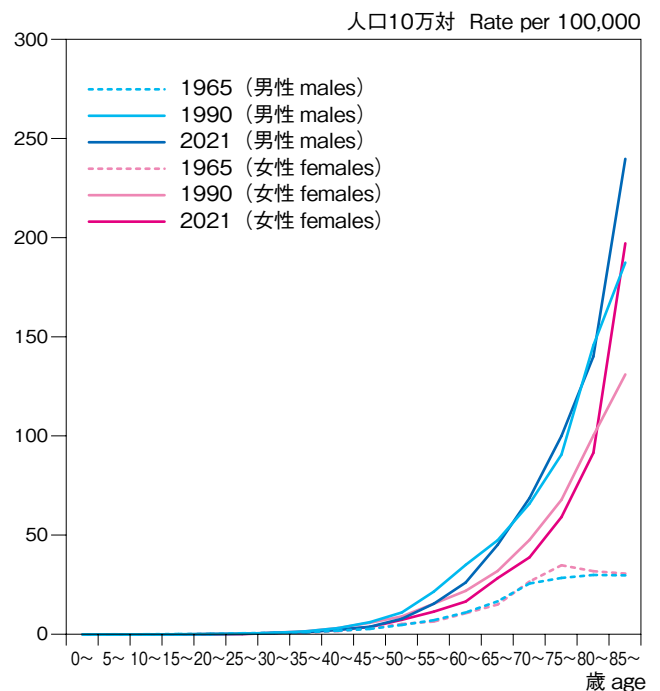
### (2) 食道がん Esophagus



### (3) 胃がん Stomach



### (4) 結腸がん Colon



1965年、1990年、2021年の死亡率の変化をみると、全がんでは男女とも50歳～70歳代の死亡率は減少しているが、高齢者（85歳以上）では増加している。80歳以上のがん死亡率の増加は診断精度の向上も一つの原因だと考えられる。

部位別の動向は、

**【食道がん】** 男性では一貫した傾向はなく、女性では65歳～84歳で死亡率が減少している。

**【胃がん】** 男女ともほぼすべての年齢階級で死亡率が減少している。

Comparisons among the age-specific mortality rates in 1965, 1990, and 2021 revealed that cancer mortality rate for 50-79 years old decreased, while that for the elderly (85+ years old) increased. The improved diagnosis of cancer in elderly people may have contributed to the increase.

Site-specific trends are as follows.

**【Esophagus】** No clear pattern was seen for males, and a decrease in female mortality rate for ages 65-84 years was seen.

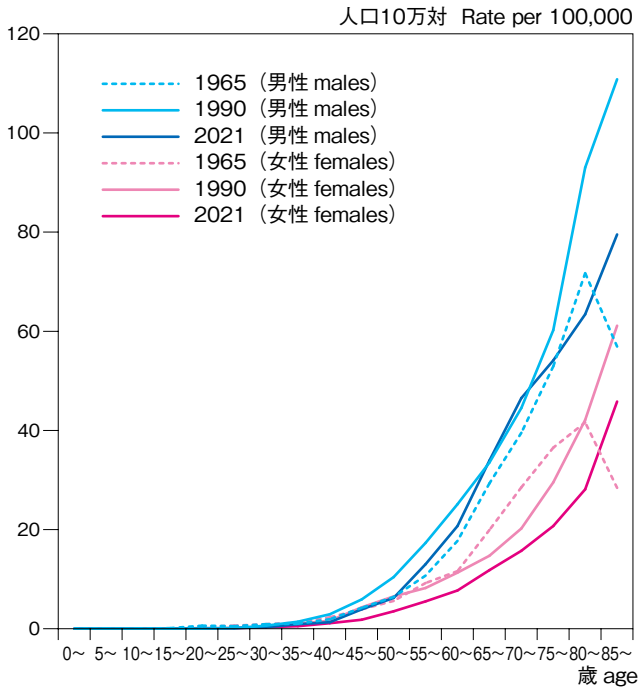
**【Stomach】** A decrease in mortality rate was seen for almost all age groups among both sexes.

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」([https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html))

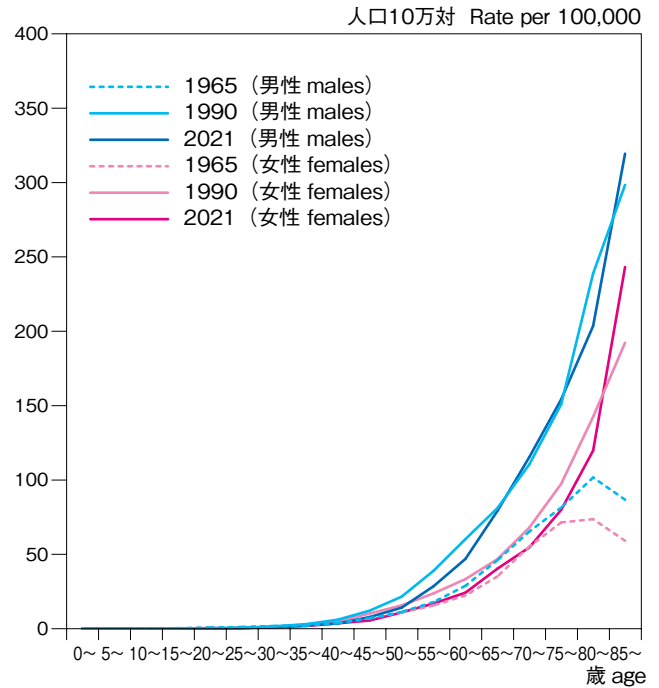
Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. ([https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html))



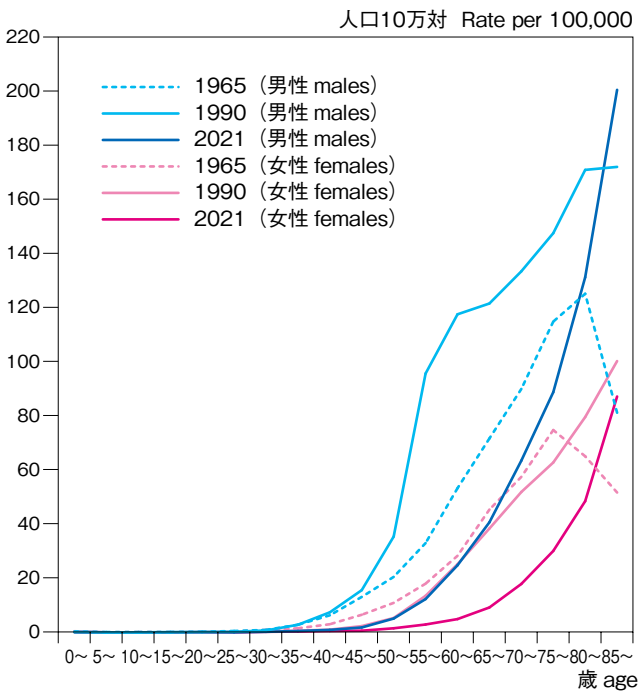
(5) 直腸がん Rectum



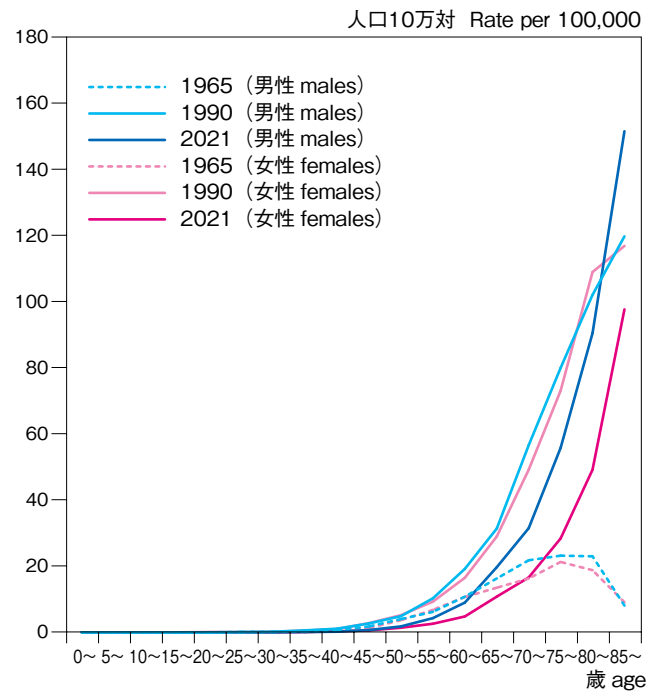
(6) 大腸（結腸+直腸）がん Colon/rectum



(7) 肝臓がん Liver



(8) 胆のう・胆管がん Gallbladder and Bile Ducts



**[大腸（結腸、直腸）がん]** 結腸では男女とも1965年から1990年にかけて中高年での死亡率増加が目立つ。

**[肝臓がん]** 男性において1990年の60歳代および2021年の80歳代にピークがある。これらは生まれた年と言うと1930年代前半に対応しており、この年代に生まれた人にはC型肝炎ウイルスの感染者割合が多いことが知られている。

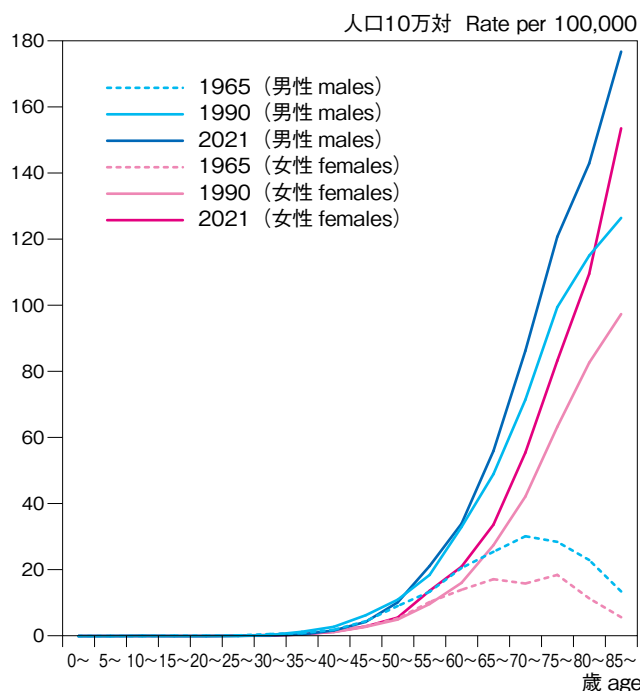
**[胆のう・胆管がん]** 男女とも1965年から1990年にかけて中高年での死亡率増加が目立つ。

**[Colon/rectum]** A clear increase in mortality rate for colon cancer was seen between 1965 and 1990 among middle and old age groups for both males and females.

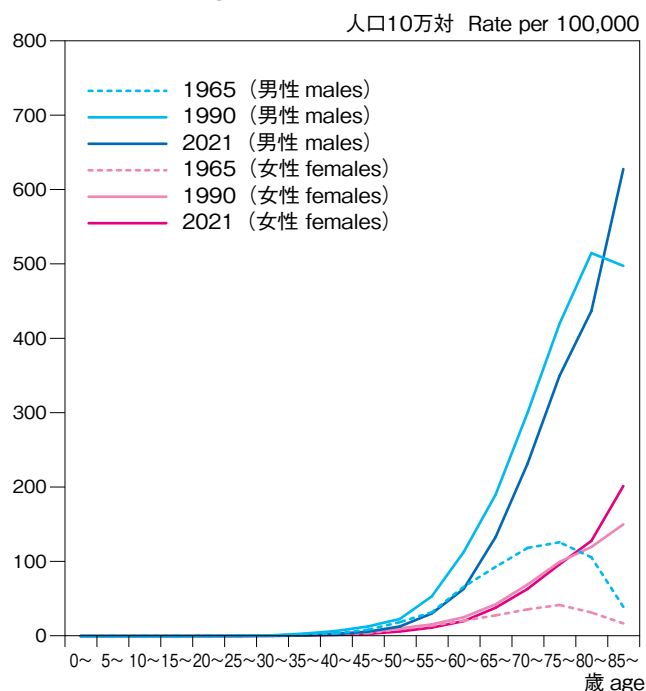
**[Liver]** A peak in mortality rate was seen among males aged 60-69 years in 1990 and males aged 80-89 in 2021. These generations correspond to the early 1930s birth year cohort, and have been reported to have a high prevalence of hepatitis C virus infection.

**[Gallbladder and bile ducts]** An increase in mortality rate between 1965 and 1990 was clear among middle and old age group for both males and females.

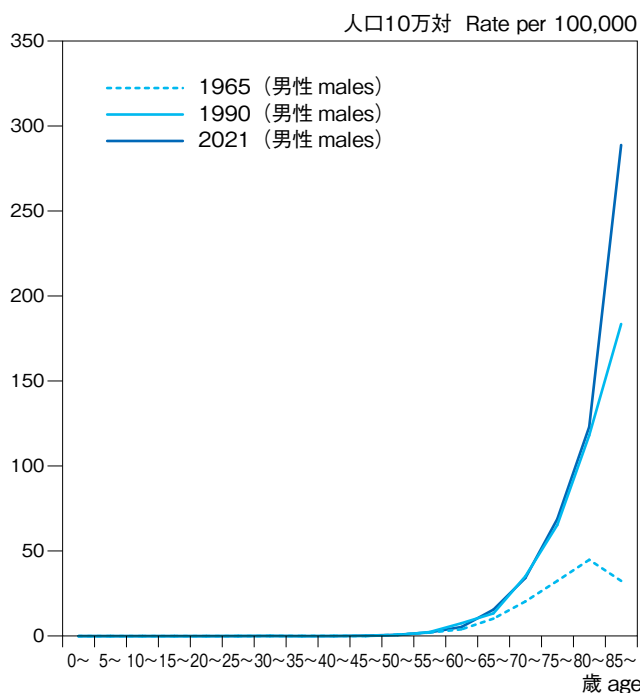
### (9) 膵臓がん Pancreas



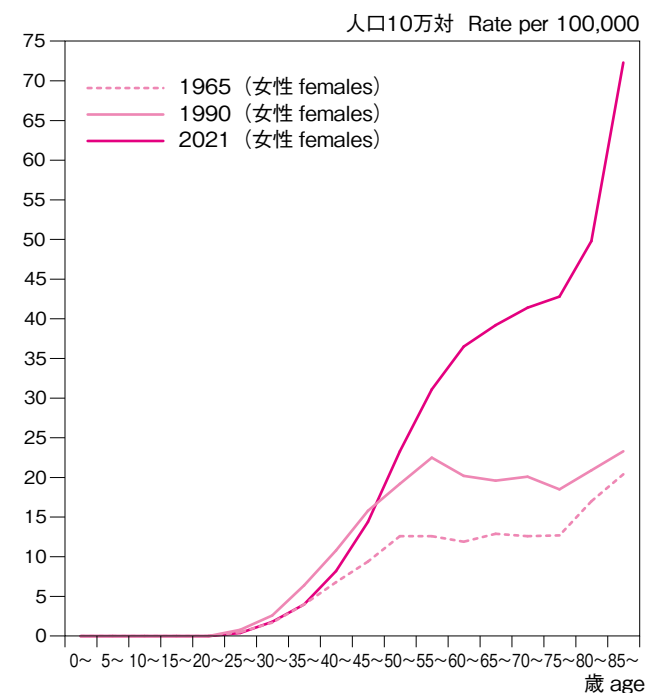
### (10) 肺がん Lung



### (11) 前立腺がん Prostate



### (12) 乳がん (女性) Breast (females)



【膵臓がん】 男女とも1965年から1990年にかけて中高年での死亡率増加が目立つ。

【肺がん】 男性では1965年から1990年にかけて中高年で、1990年以降に80歳以上で死亡率が大きく増加している。女性では1965年から1990年にかけて65歳以上で死亡率が増加している。男性の70歳代後半から80歳代前半では2021年に死亡率がやや減少している。これは生まれた年で言うと1930年代後半に対応しており、この時代に生まれた人はその前後の年代に生まれた人比べて生涯喫煙率（一生のうちに喫煙習慣を持ったことのある人の割合）が低いことが知られている。

【前立腺がん】 中高年での死亡率増加が目立つ。

【乳がん (女性)】 35歳以上の死亡率が増加しており、特に50歳以降の増加が目立つ。

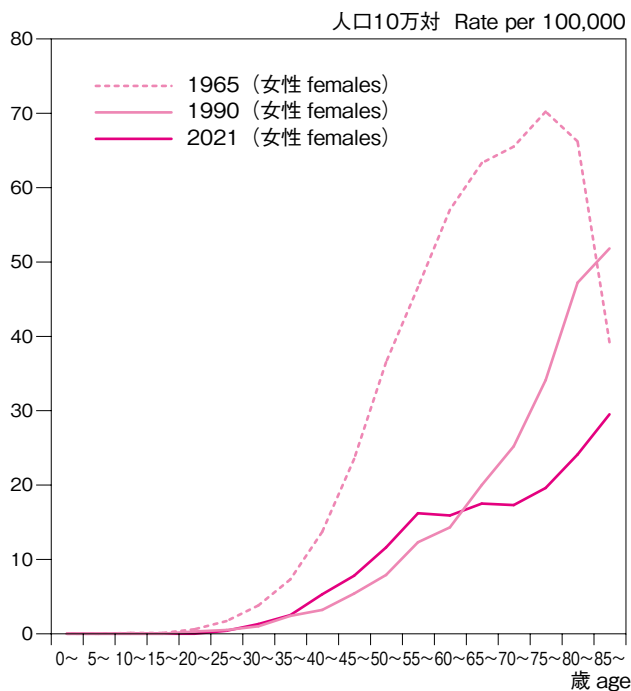
【Pancreas】 An increase in mortality rate between 1965 and 1990 was clear among middle and old age group for both males and females.

【Lung】 For males, a rapid increase in mortality rate was seen among middle and old age group between 1965 and 1990, and among ages 80 or older after 1990. For females, an increase was seen among ages 65 or older between 1965 and 1990. A small drop in mortality rate was seen among males aged 75-84 in 2021. This generation corresponds to the late 1930s birth cohort, and reportedly has a low prevalence of ever-smoking.

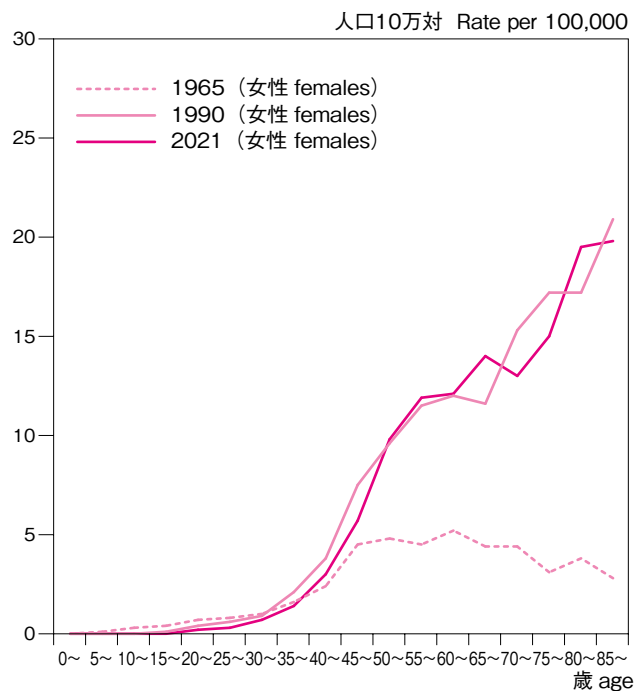
【Prostate】 A clear increase in mortality rate was seen among middle and old age groups.

【Breast (females)】 An increase in mortality rate among females aged 35 years or older was seen. Especially, the increase among ages 50 and above was rapid.

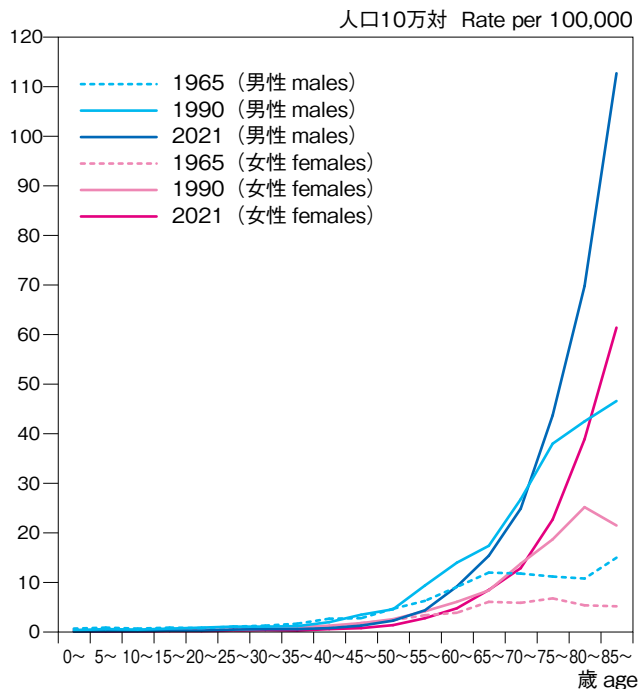
(13) 子宮がん Uterus



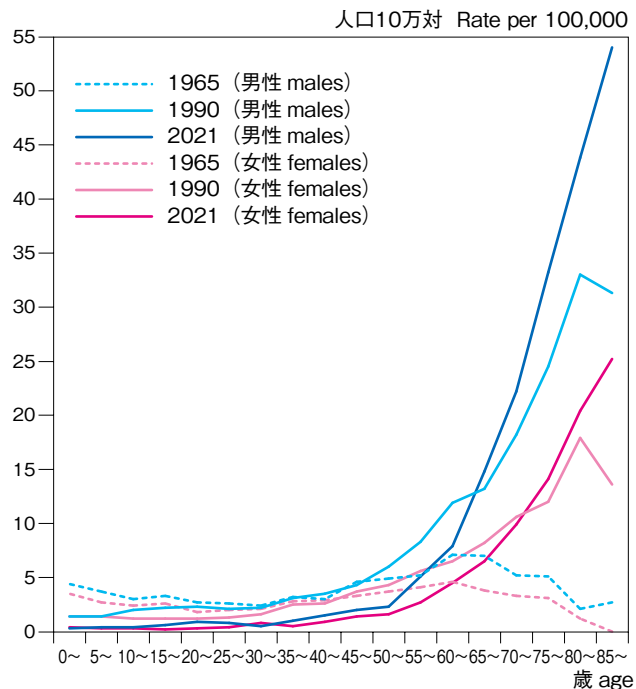
(14) 卵巣がん Ovary



(15) 悪性リンパ腫 Malignant Lymphoma



(16) 白血病 Leukemia



**[子宮がん]** 中高年で死亡率が大きく減少しているが、30歳～50歳代で微増している。

**[卵巣がん]** 1965年から1990年にかけて中高年での死亡率増加が目立つ。

**[悪性リンパ腫]** 男女とも60歳以上で1965年から1990年にかけて増加し、75歳以上では1990年以降増加している。

**[白血病]** 他の部位に比べて30歳未満の若年層の死亡率が高いが、男女とも若年層の死亡率は減少している。一方、70歳以上では死亡率は増加している。

**[Uterus]** A clear decrease in mortality rate was seen among middle and old age groups, while a slight increase was seen among 30-50 age groups.

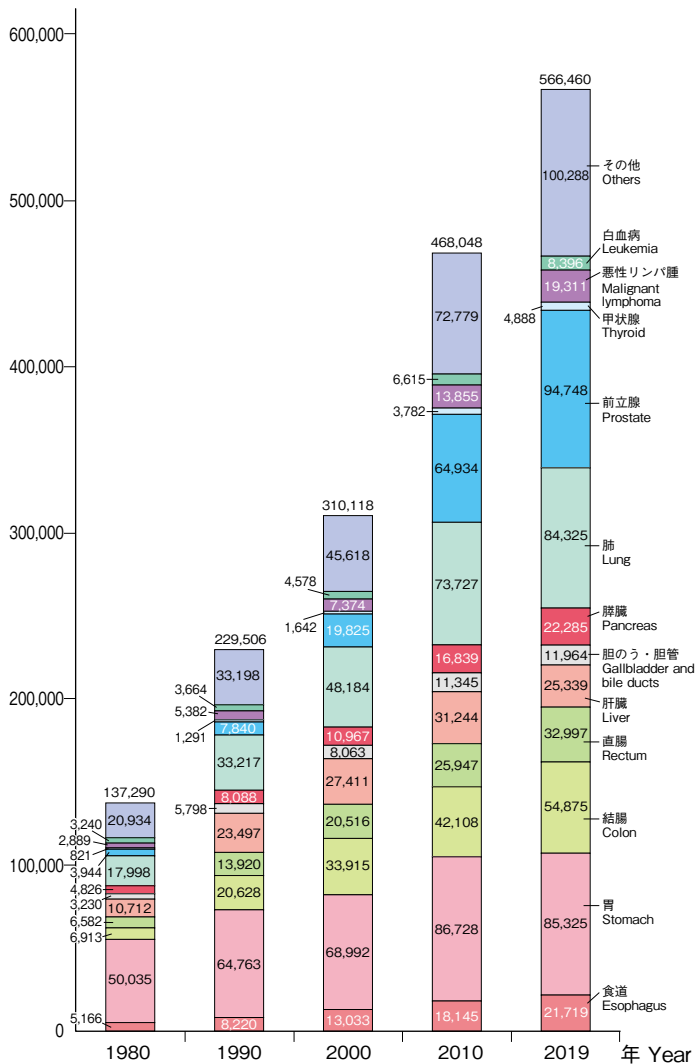
**[Ovary]** A clear increase in mortality rate was seen between 1965 and 1990 among middle and old age groups.

**[Malignant Lymphoma]** An increase in mortality rate for both males and females was seen among 60 years or older age groups between 1965 and 1990, and among 75 years or older age groups after 1990.

**[Leukemia]** Mortality rate was higher among young age groups (under 30 years old) as compared with other cancer sites, but a decreasing was seen for those age groups. On the other hand, an increase was seen among 70 years or older age groups.

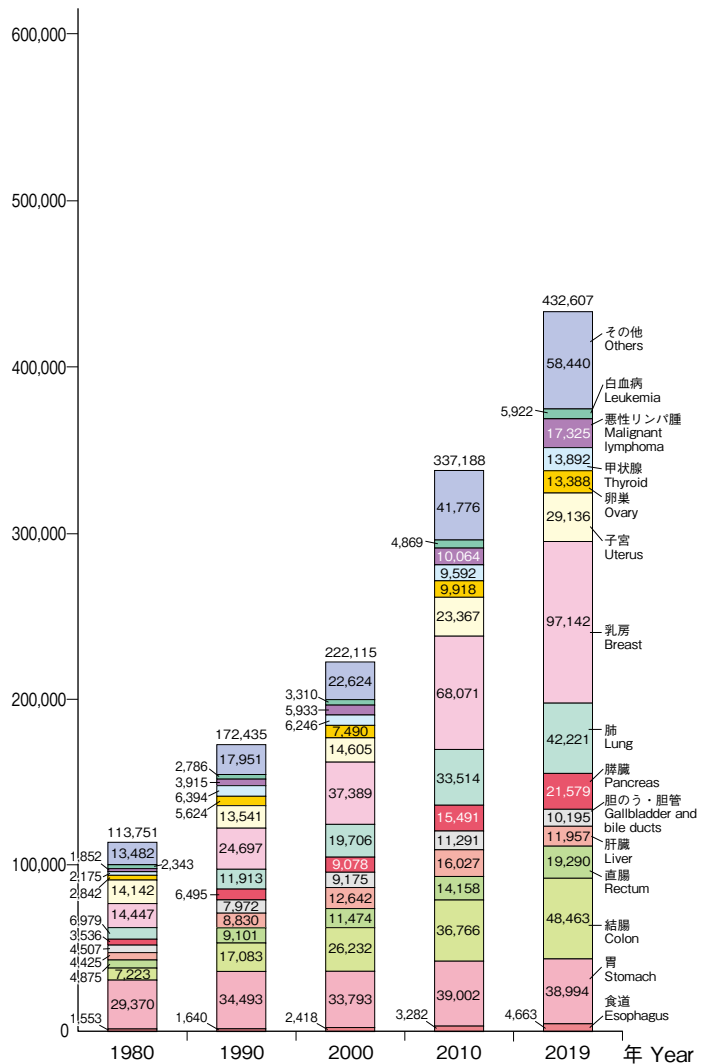
男性 Males

例 Cases



女性 Females

例 Cases



注) 乳房は2000年以前は上皮内がんを含む。

- ◆ 1980年代以降、がんの罹患数は男女とも増加し続けている。
- ◆ 男性では、肺がん、大腸がん、前立腺がんの割合が増加し、胃がんの割合が減少。
- ◆ 女性では、肺がん、大腸がん、乳がんの割合が増加し、胃がんの割合が減少。
- ◆ The incidence of cancer has been continuously increasing since 1980's.
- ◆ For males, the proportion of lung, colon/rectum, and prostate increased, while the proportion of stomach decreased.
- ◆ For females, the proportion of lung, colon/rectum and breast increased, while the proportion of stomach decreased.

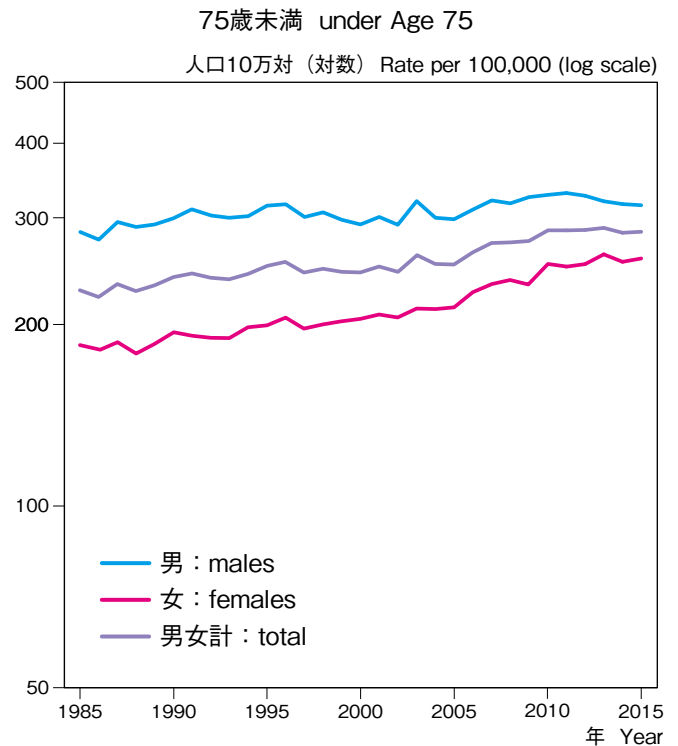
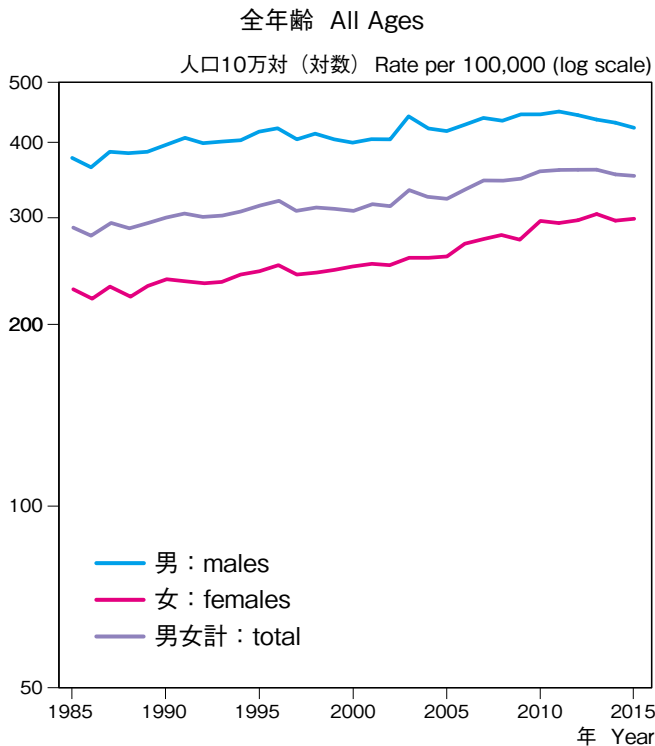
1980年代からのがん罹患動向を罹患数で見ると、がん全体の罹患数は男女とも一貫した増加傾向にある。部位の内訳では、男性では肺がん、大腸がん、前立腺がんの割合が増加し、女性では肺がん、大腸がん、乳がんの割合が増加した。一方、胃がんは1980年代には全がん罹患数のうち男性で36%、女性で26%を占めていたが、その割合は減少の一途をたどり、2019年には男性15%、女性9%程度まで減少した。

The crude incidence of cancer has been continuously increasing for both sexes since 1980s. In terms of site distribution, the proportion of lung, colon/rectum, and prostate increased for males, and the proportion of lung, colon/rectum, and breast increased for females. Stomach cancer incidence, which accounted for approximately 36% and 26% of all cancer incidence for males and females, respectively, continuously decreased to 15% and 9% for males and females respectively in 2019.

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」([https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html))

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. ([https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html))

### (1) 全がん All Cancers



注) 基準人口は昭和60年(1985年)モデル人口を使用  
Note: Standardized to the 1985 Japanese model population.

- ◆ 全がんの年齢調整罹患率は、男女ともに1985年以降増加傾向が続いていたが2010年前後で男性は減少、女性は横ばいに転じた。
- ◆ 年齢調整罹患率が近年増加している部位：[男性] 食道、膵臓、前立腺、悪性リンパ腫  
[女性] 食道、結腸、直腸、大腸、膵臓、肺、子宮、卵巣、悪性リンパ腫
- 減少している部位：[男性] 胃、肝臓、胆のう・胆管、肺  
[女性] 胃、肝臓、胆のう・胆管
- ◆ Age-adjusted incidence rates for all cancers increased intermittently from 1985 to 2010 and then decreased for men, and increased for women from 1985 to 2010 and then leveled off.
- ◆ Age-adjusted incidence rate recently increasing for : [males] esophagus, pancreas, prostate, malignant lymphoma  
[females] esophagus, colon, rectum, colon/rectum, pancreas, lung, uterus, ovary, malignant lymphoma
- decreasing for : [males] stomach, liver, gallbladder and bile ducts, lung  
[females] stomach, liver, gallbladder and bile ducts

#### (1) 全部位

全がんの年齢調整罹患率(全年齢)を性別にみると、男女ともに1985年以降増加傾向が続いていたが2010年前後で男性は減少、女性は横ばいに転じた。年齢階級を75歳未満に限った年齢調整罹患率でも、2010年前後まで続いていた増加傾向が男女とも横ばいに転じている。

#### (1) All cancers

Age-adjusted cancer incidence rate (all ages) continued to show an increasing trend for males and females since 1985, but it started to decrease for males and levelled off for females around 2010. When restricted to age under 75, a similar upward trend, which had continued until around 2010, has levelled off for both men and women.

注) 2015年版より3県地域がん登録のがん罹患データに基づき作成

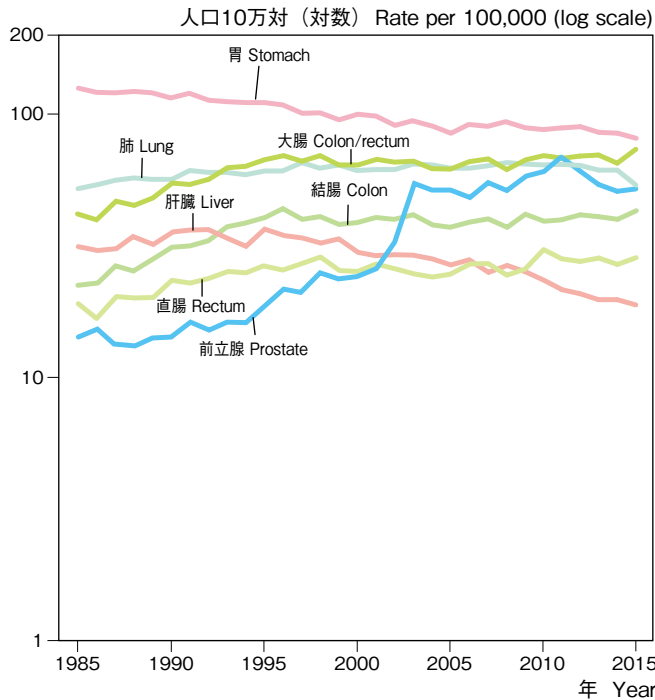
山形、福井および長崎の3県(長期的に精度が高く安定している地域がん登録)の罹患データ実測値  
NOTE: According to data from cancer registries in 3 prefectures (Yamagata, Fukui, and Nagasaki)

資料: 増減の判断は、Katanoda K. et al. Journal of Epidemiology 2021;31:426-450 に基づいて行った。

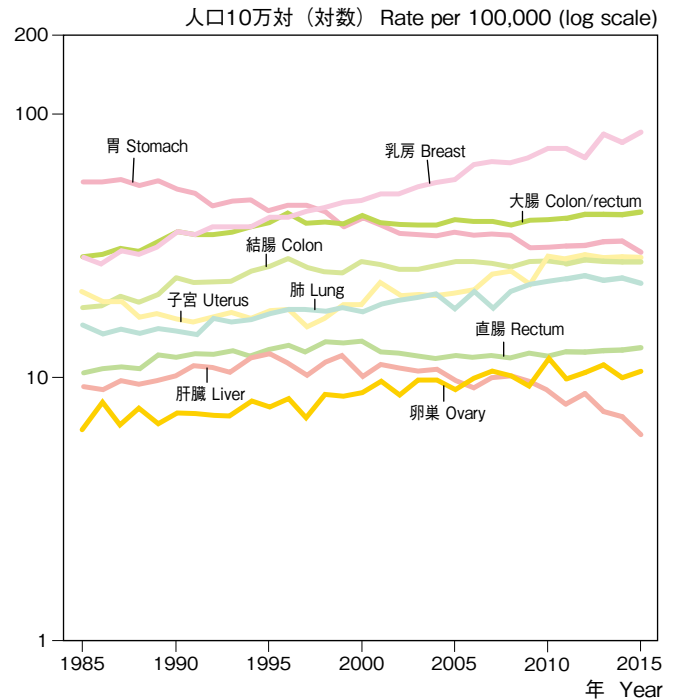
Source: The judgement of increase and decrease was done using the method described in Katanoda K. et al. Journal of Epidemiology 2021;31:426-450.

## (2) 部位別 (主要部位) Site-specific (Major Sites)

男性 Males



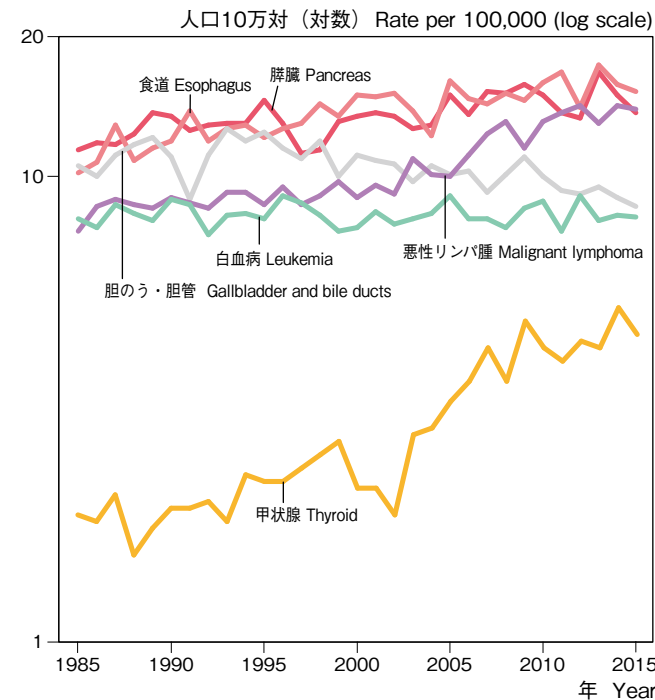
女性 Females



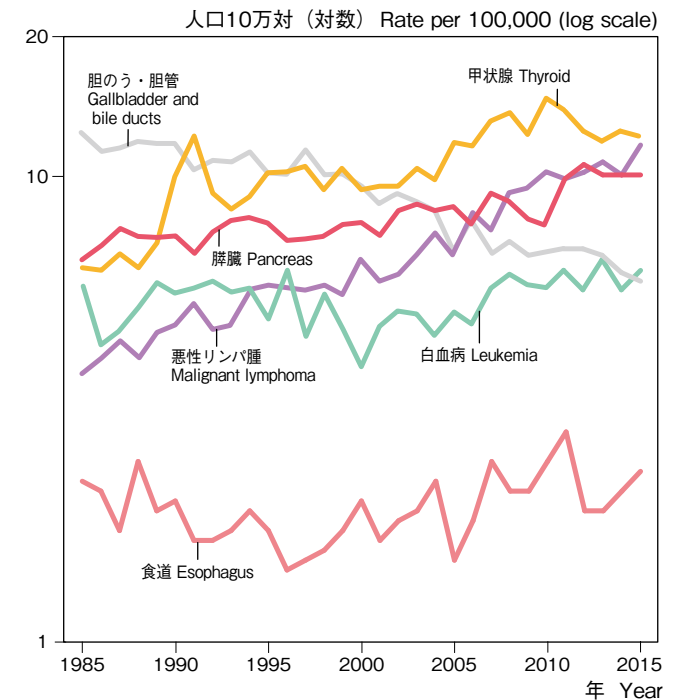
注) 乳房の1975~2002年は上皮内がんを含む。  
Breast cancer in 1975-2002 includes carcinoma in situ.

## (3) 部位別 (詳細部位) Site-specific (Minor Sites)

男性 Males



女性 Females



### (2) (3) 部位別

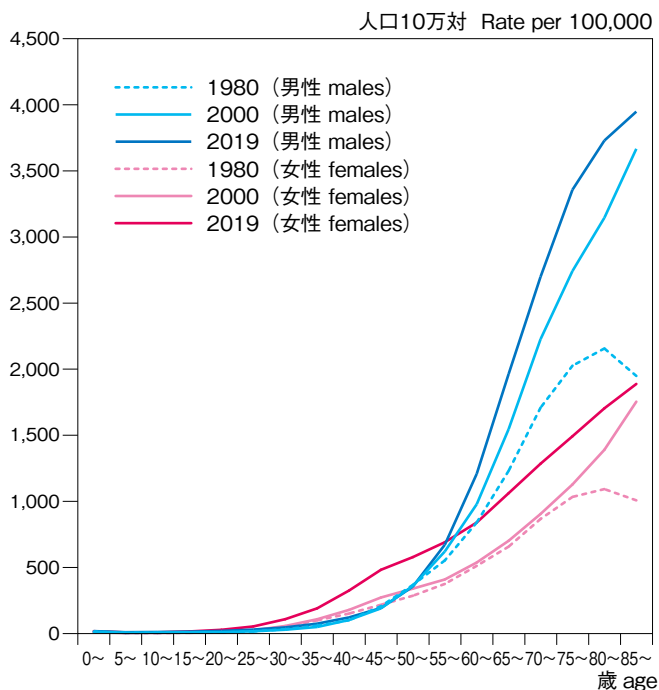
主要部位の年齢調整罹患率の増減傾向をみると、男性の前立腺、女性の結腸、直腸、肺、乳房、子宮、および卵巣がんが増加傾向がみられる。うち肺、乳房、および卵巣がんの増加は1985年から続いており、子宮は1990年代半ばから増加している。男女とも肝臓で近年年齢調整罹患率が減少している。その他の部位では、男女とも食道、甲状腺および悪性リンパ腫で増加傾向が、胆のう・胆管で減少傾向が1985年以降みられる。男性では膵臓で増加傾向がみられる。

### (2) (3) Site-specific

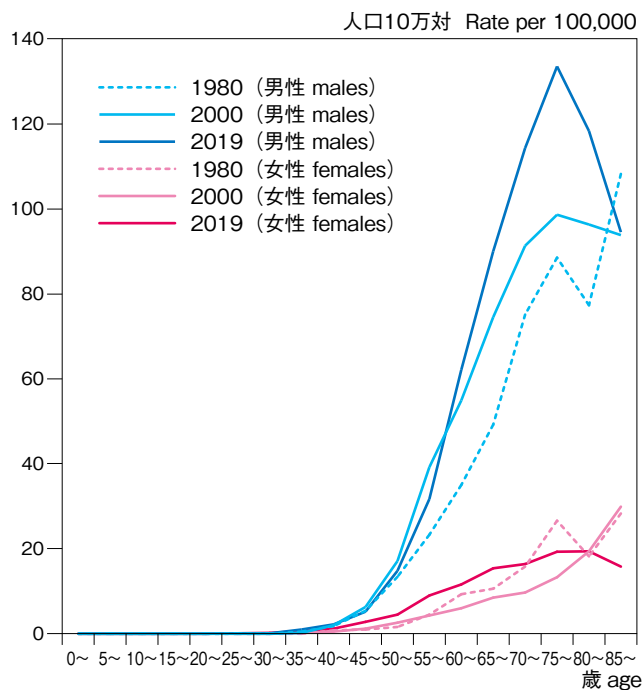
Among major cancer sites, an increasing trend was seen in prostate for males, and colon, rectum, lung, breast, uterus, and ovary showed an increasing trend for females, of which increase in lung, breast, and ovary have been continuing since 1985, while increase in uterus started in mid 1990s. For both sexes, cancer of the liver has been decreasing.

For other cancer sites, an increasing trend was seen in esophagus, and thyroid, malignant lymphoma cancer and a decreasing trend was seen in gallbladder cancer, since 1985 for both sexes. An increase in pancreas cancer was seen for males.

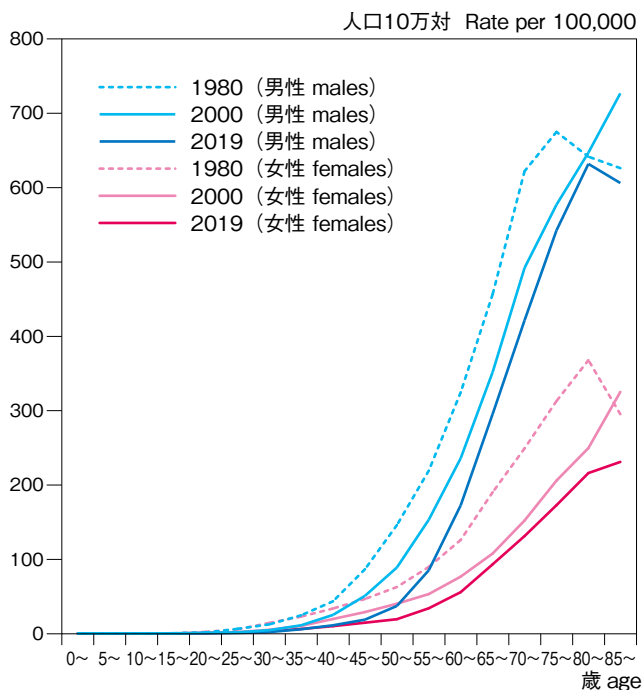
### (1) 全がん All cancers



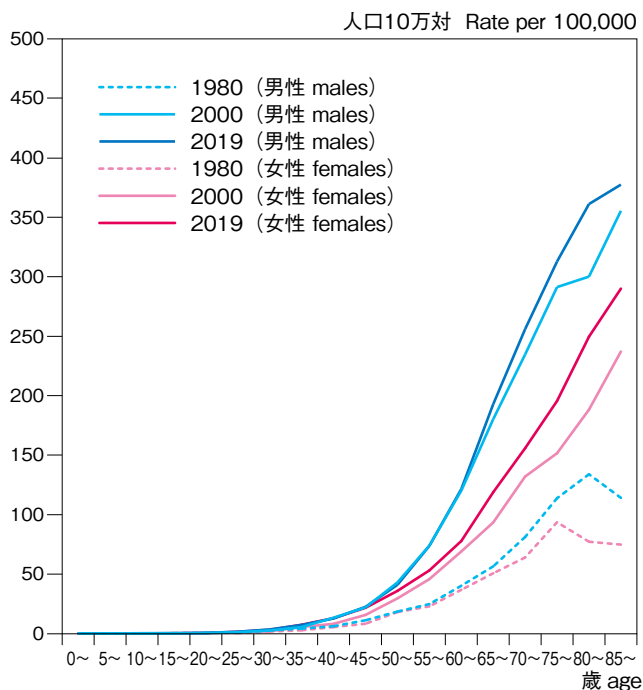
### (2) 食道がん Esophagus



### (3) 胃がん Stomach



### (4) 結腸がん Colon



1980年、2000年、2019年の全がん罹患率の変化をみると、男性では1980年から2019年にかけて60歳以上、女性では2000年から2019年にかけて40歳以上の罹患率増加が目立つ。80歳以上のがん罹患率の増加は診断精度の向上も一つの原因だと考えられる。

部位別の動向は、

**【食道がん】** 男性では50～84歳で罹患率が増加、女性では80歳以上を除いて2000年以降増加している。

**【胃がん】** 男女とも85歳以上を除いて中高年で罹患率が減少している。

Comparisons among the age-specific incidence rates in 1980, 2000, and 2019 revealed that there was an increase in cancer

incidence rate for males aged 60 years or older from 1980 through 2019 and for females aged 40 years and older from 2000 through 2019. The improved diagnosis of cancer may have contributed to the increase among the elderly.

Site-specific trends are as follows.

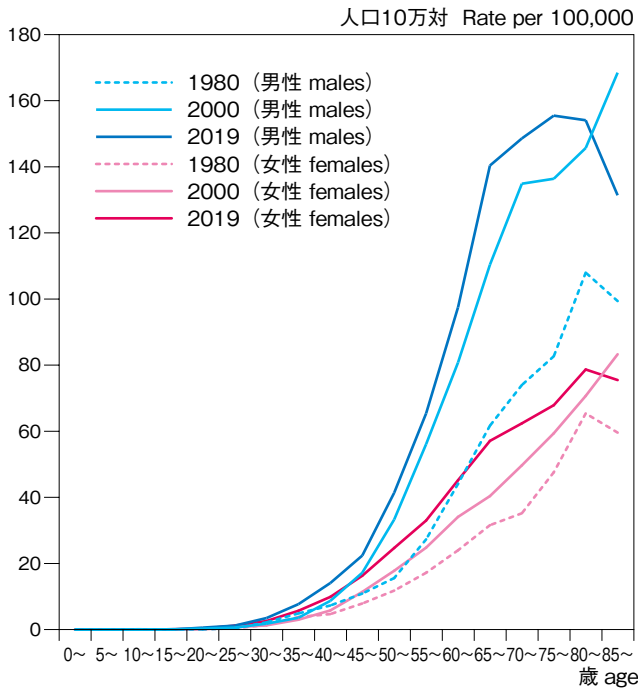
**【Esophagus】** For males, the incidence rate increased among those aged 50-84. For females, the incidence rate increased except for 80+ years age group since 2000.

**【Stomach】** A clear decrease in incidence rate was seen among the middle and old age for both males and females except for 85 years or older.

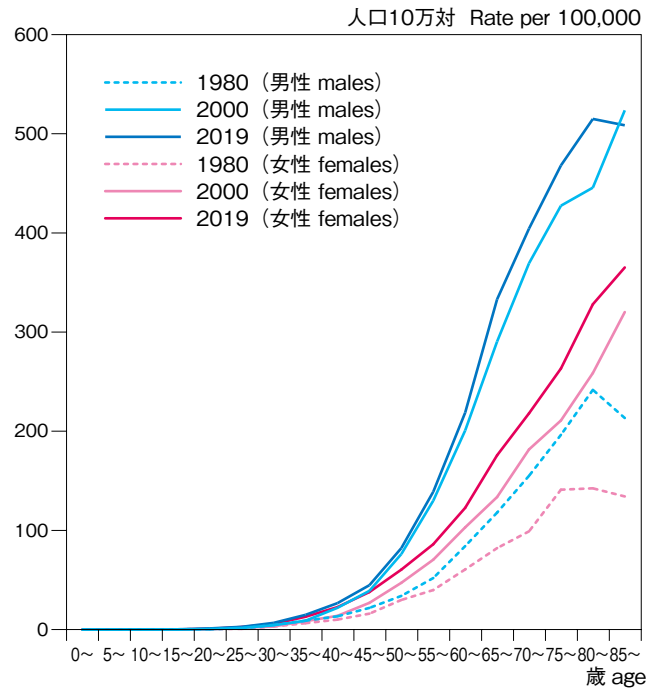
資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」([https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html))

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. ([https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html))

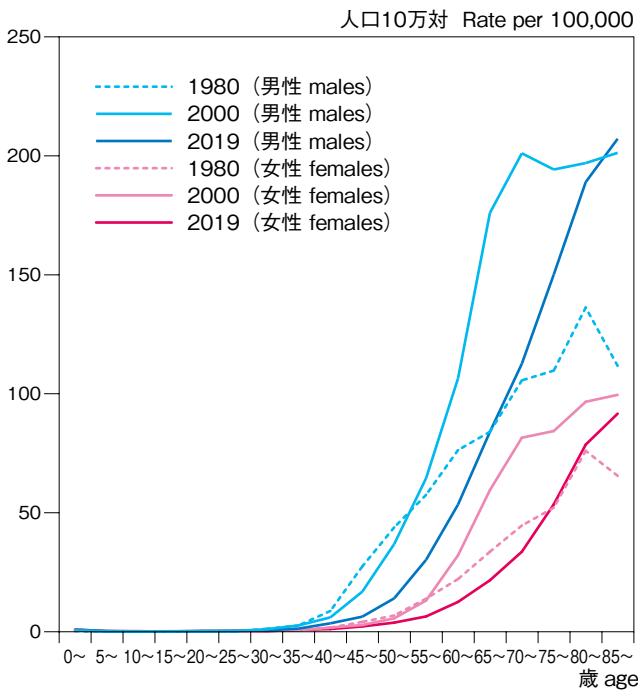
(5) 直腸がん Rectum



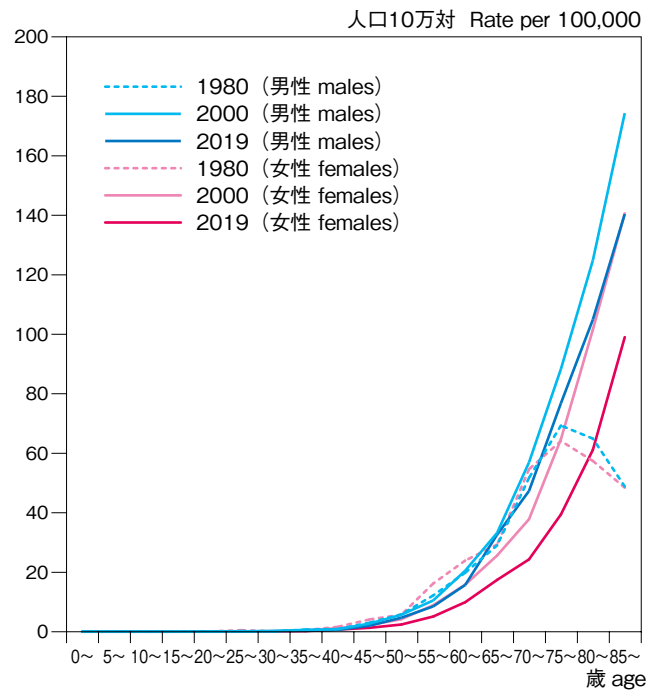
(6) 大腸（結腸+直腸）がん Colon/rectum



(7) 肝臓がん Liver



(8) 胆のう・胆管がん Gallbladder and Bile Ducts



【大腸（結腸、直腸）がん】 男女とも中高年の罹患率は増加している。

【肝臓がん】 男女とも高齢者での罹患率増加が目立つ。男性では2019年の80歳代前半に罹患率のピークがある。これは生まれた年で言うと1930年代前半に対応しており、C型肝炎ウイルスの感染者割合が多い世代と一致している。

【胆のう・胆管がん】 男女とも80歳以上で罹患率が増加している一方、女性では50歳代後半～70歳代前半で罹患率が減少している。

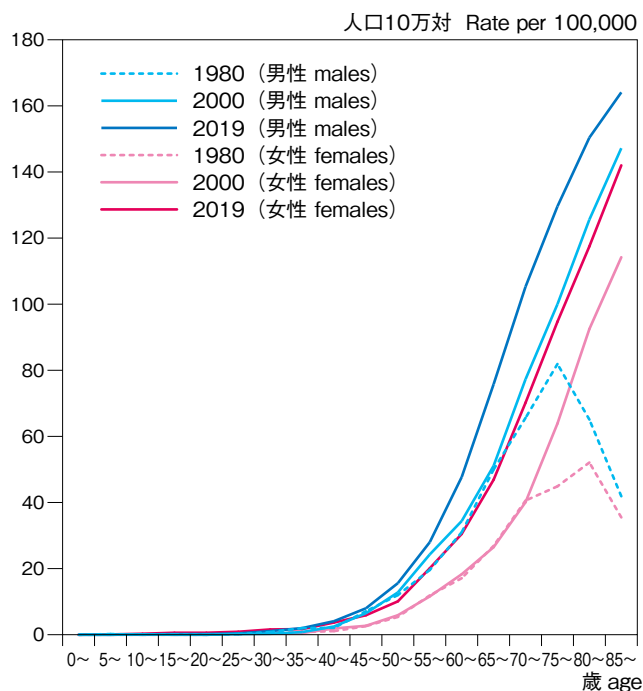
【Colon/rectum】 An increase in incidence rate was seen among almost all age groups for both males and females.

【Liver】 A clear increase in incidence rate was seen among the older age groups for both sexes. A peak in incidence rate was seen among males aged 80-84 in 2019. This generation corresponds to the early 1930s birth year cohort, and reportedly has a high prevalence of hepatitis C virus infection.

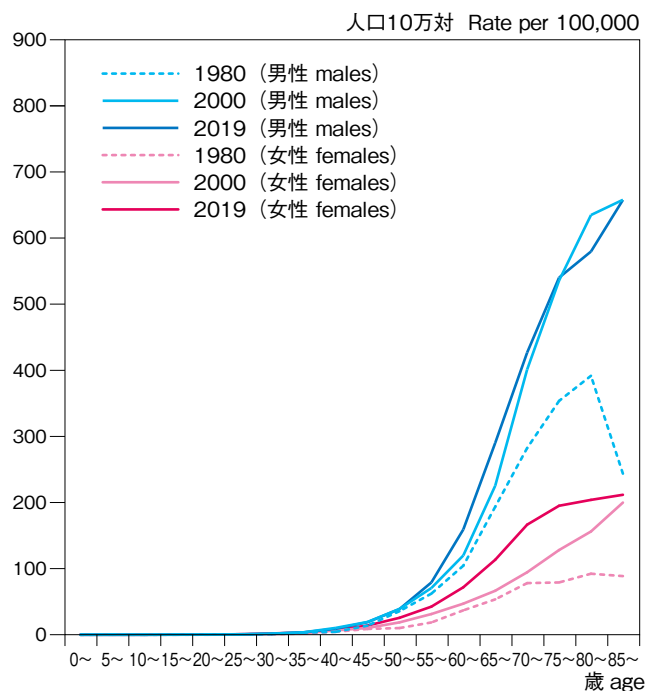
【Gallbladder and Bile Ducts】 An increase in incidence rate was seen among 80 or older age groups for both males and females, while a decrease was seen among the 50-74 age group for females.



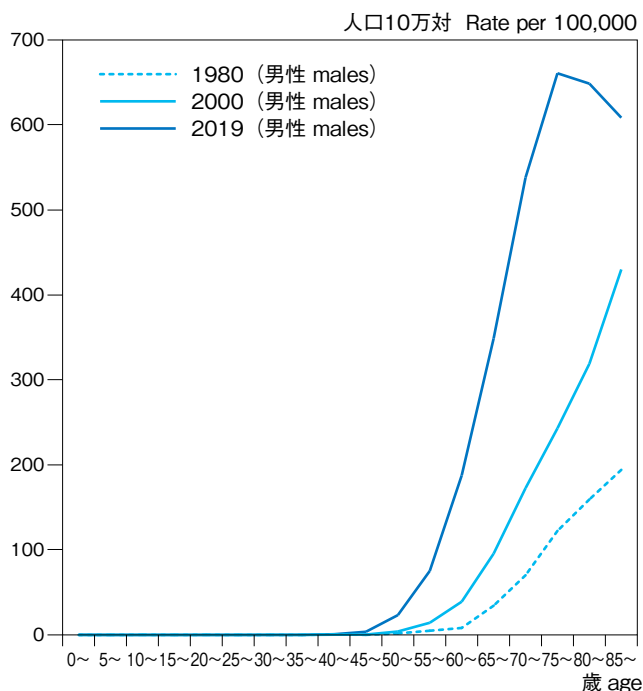
(9) 膵臓がん Pancreas



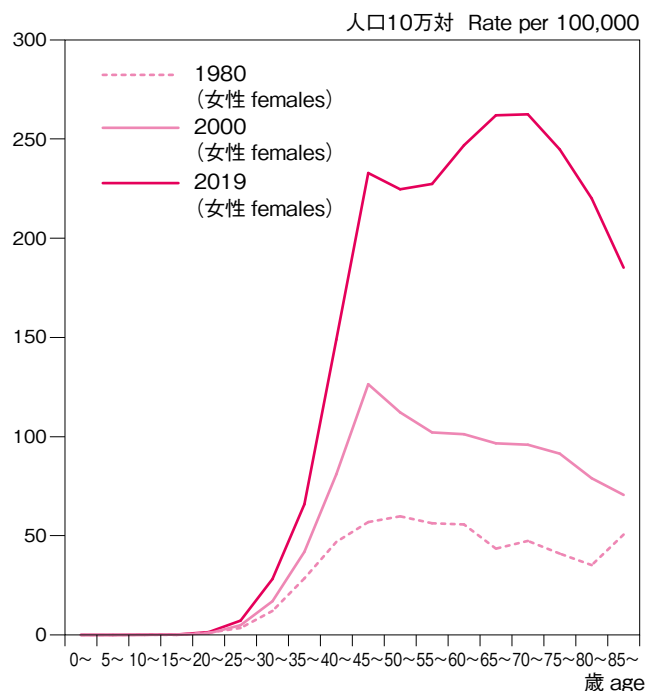
(10) 肺がん Lung



(11) 前立腺がん Prostate



(12) 乳がん (女性) Breast (females)

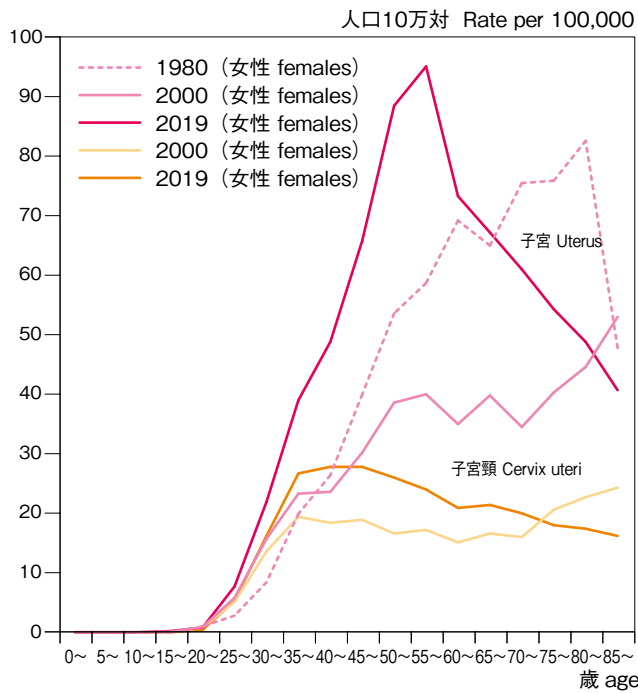


注) 1980年は上皮内がん含む。  
Note: Incidence rate for 1980 includes carcinoma in situ

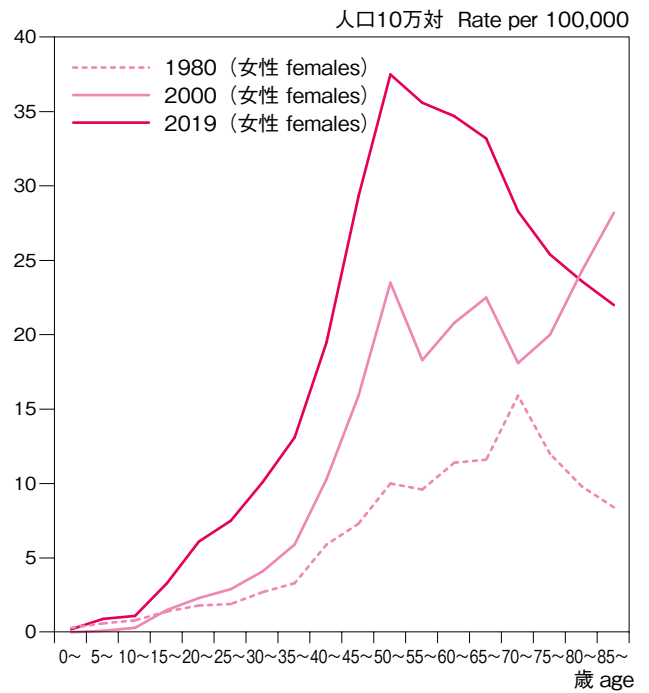
[膵臓がん] 男女とも75歳以上での罹患率が増加している。  
[肺がん] 男女とも70歳以上で罹患率が増加している。  
[前立腺がん] 60歳以上で罹患率が大きく増加している。  
[乳がん (女性)] 中高年、特に40歳代後半~60歳代後半で罹患率が大きく増加し、2019年にはこの年齢層の罹患率のピークが明らかになっている。

[Pancreas] An increase in incidence rate was seen among those aged 75 year or older for both males and females.  
[Lung] An increase in incidence rate was seen among those aged 70 years or older for both males and females.  
[Prostate] A clear increase in incidence rate was seen among males aged 60 years or older.  
[Breast (females)] A large increase in incidence rate was seen among the middle and old age groups, especially among 45-69 years old. In 2019, a clear peak in incidence rate was seen in this age group.

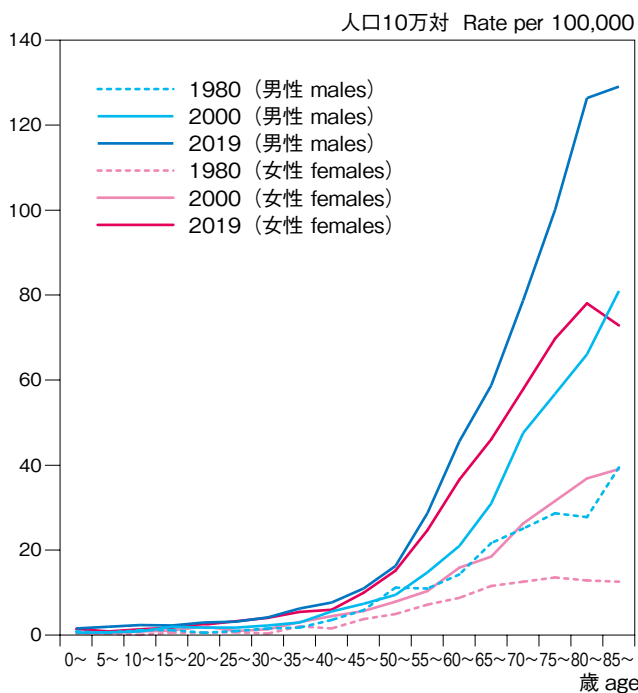
(13) 子宮がん Uterus (子宮頸がん Cervix uteri)



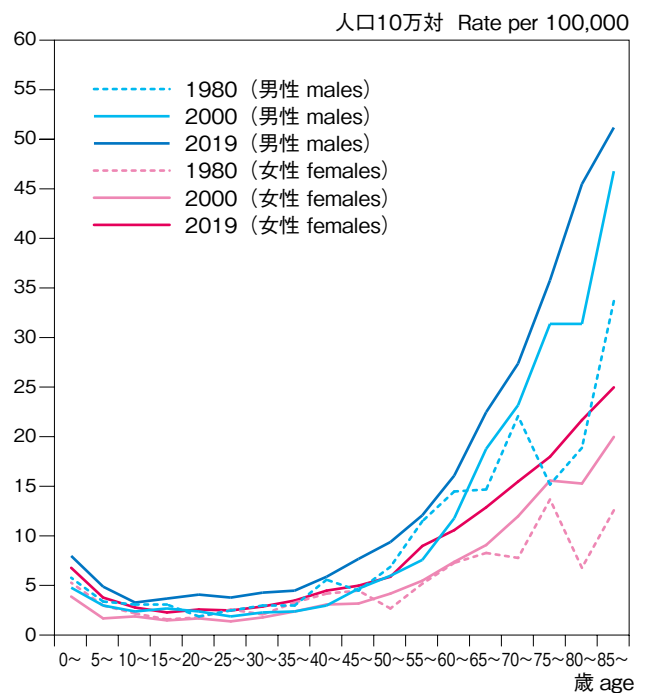
(14) 卵巣がん Ovary



(15) 悪性リンパ腫 Malignant Lymphoma



(16) 白血病 Leukemia



【子宮がん】 2000年から2019年にかけて20歳～70歳代で罹患率が増加している。若い年齢層での罹患率の増加は主に子宮頸がんの罹患率の変化を反映している。グラフでは示されていないが、子宮体がんの罹患率は中高年で近年増加傾向にある。

【卵巣がん】 15歳以上のすべての年齢階級で罹患率が増加しており、特に50歳代前半の罹患率の増加が目立つ。

【悪性リンパ腫】 男女とも中高年の罹患率は増加している。

【白血病】 他の部位に比べて14歳未満で罹患率が高い。男女とも70歳以上では罹患率が増加している。

【Uterus】 An increase in incidence rate was seen among 20-70 years old from 2000 through 2019. The rise in incidence rate among young ages mainly reflect trends in incidence rate for cervix uteri. The incidence rate for corpus uteri has been increasing among middle and old age groups (data not shown).

【Ovary】 An increase in incidence rate was seen among females aged 15 years or older; in particular whom those aged 50-54 years old showed a clear increase.

【Malignant lymphoma】 An increase in incidence rate was seen among the middle and old age groups for both sexes.

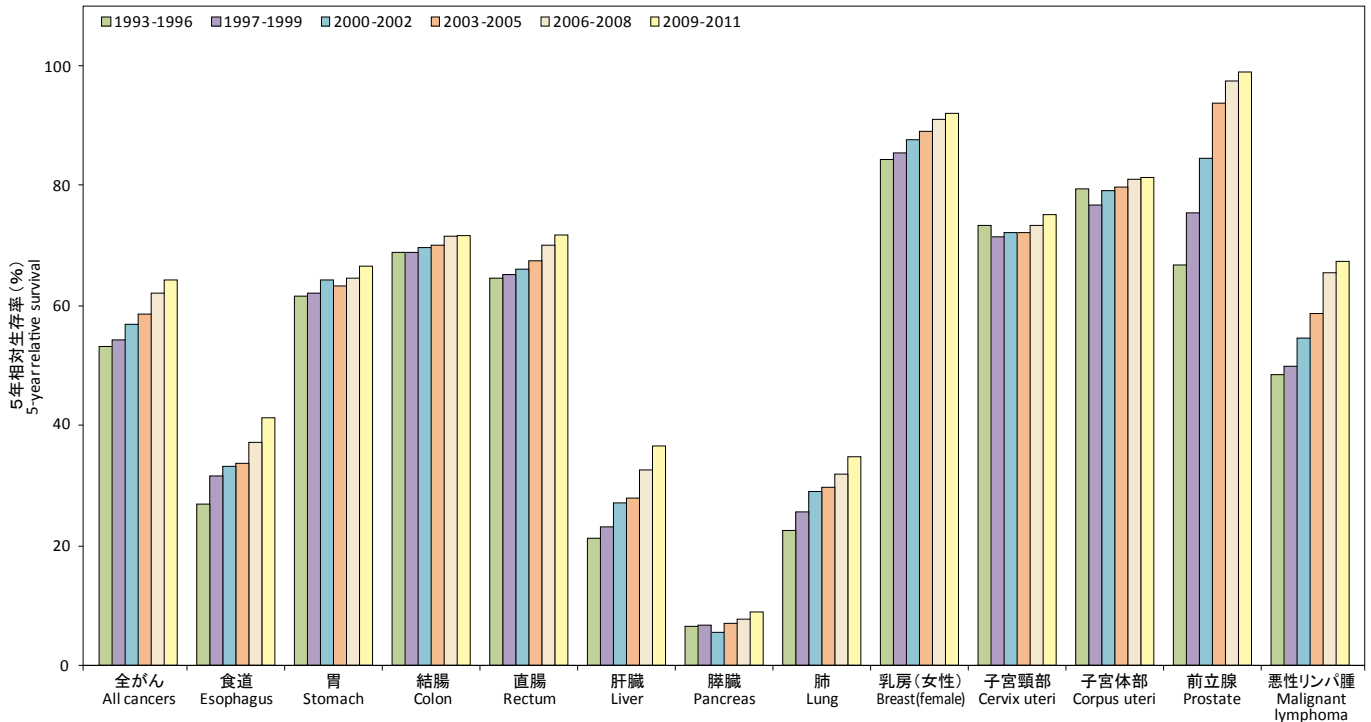
【Leukemia】 Incidence rates are higher among children (under 15 years old) as compared with other cancer sites. An increase was seen among in the 70 years or older age groups.

# 地域がん登録における5年相対生存率推移

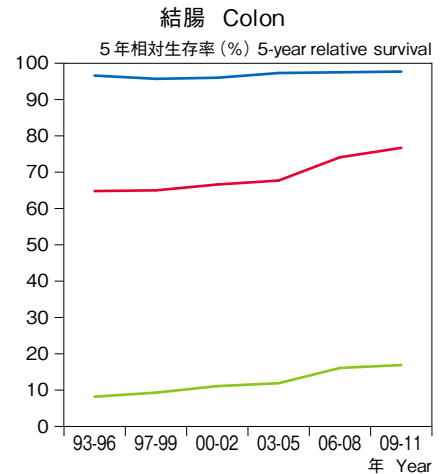
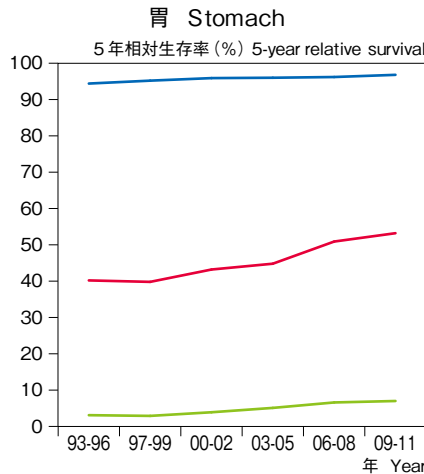
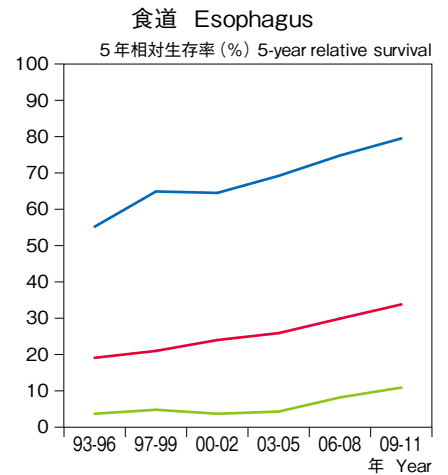
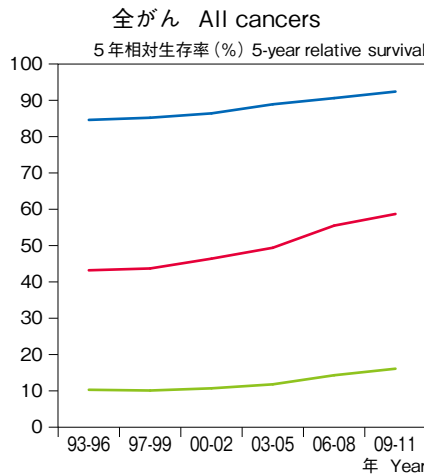
(1993-1996年、1997-1999年、2000-2002年、2003-2005年、2006-2008年、2009-2011年診断例)

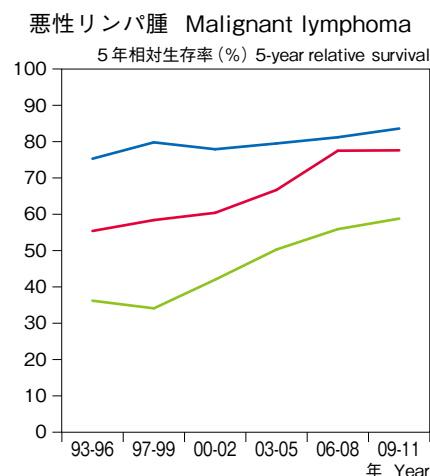
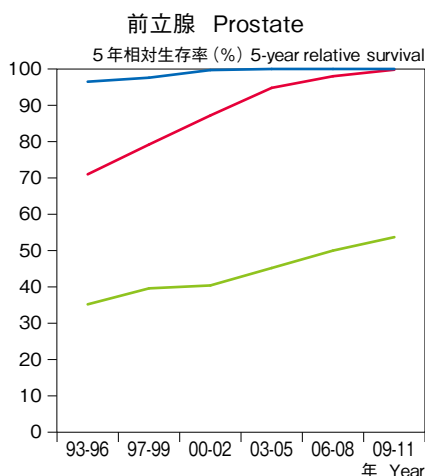
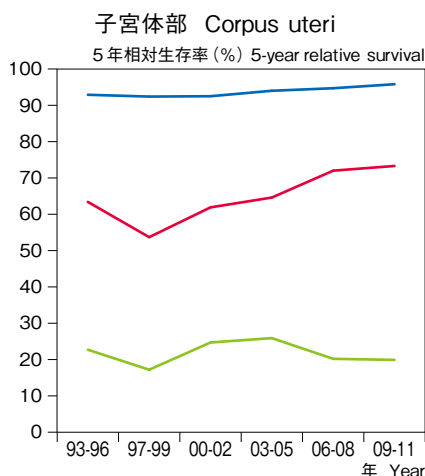
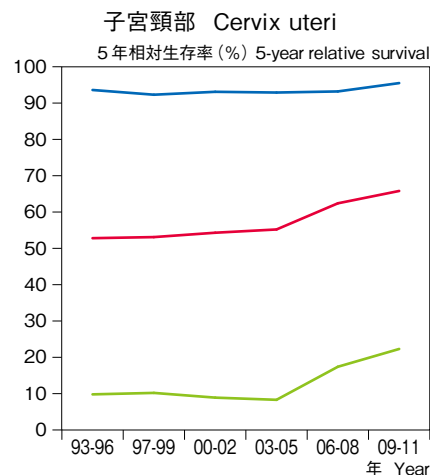
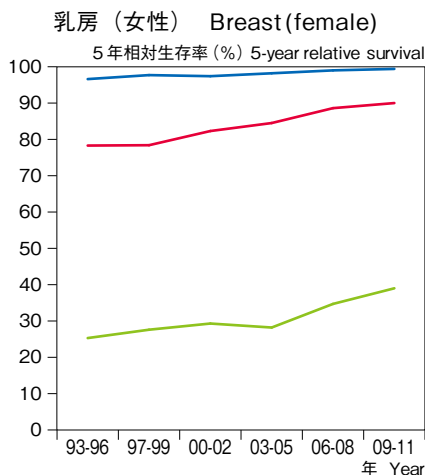
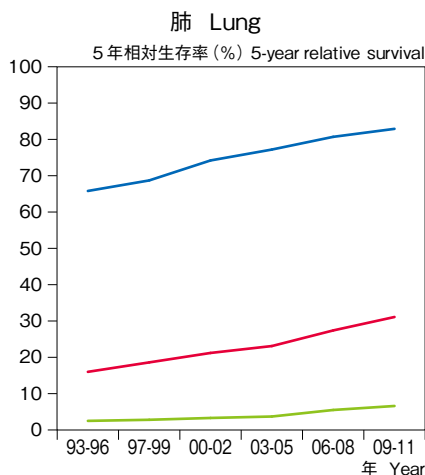
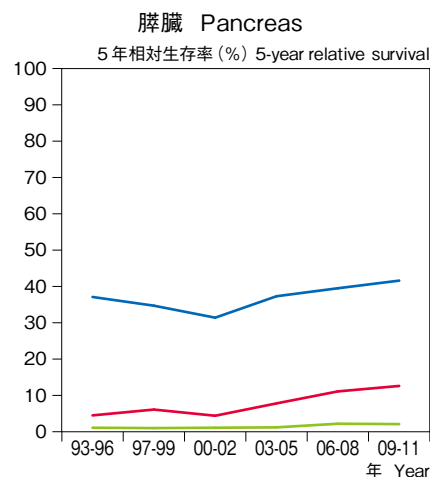
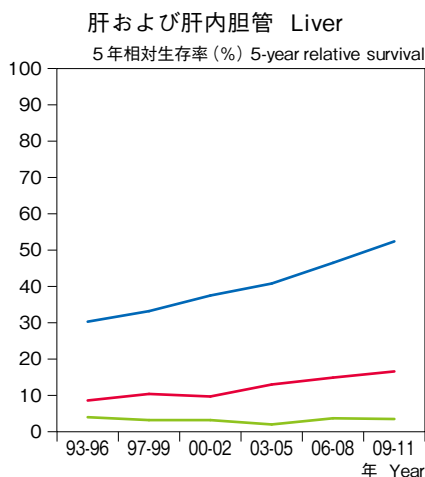
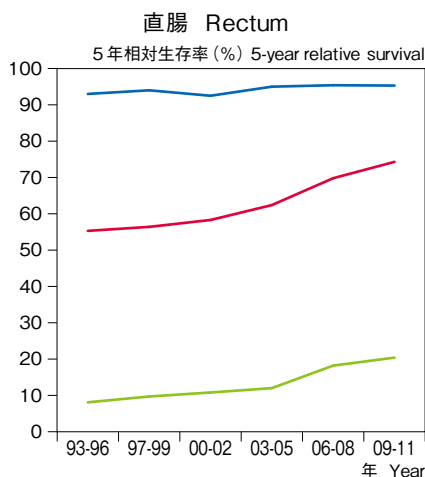
## Trends in 5-year Relative Survival Rate, Data from Population-based Cancer Registry (Diagnosed in 1993-1996, 1997-1999, 2000-2002, 2003-2005, 2006-2008, 2009-2011)

### (1) 5年相対生存率 男女計 5-year Relative Survival, Both Sexes



### (2) 部位別臨床進行度別 5年相対生存率 男女計 5-year Relative Survival by Primary Sites, Clinical Stages, Both Sexes





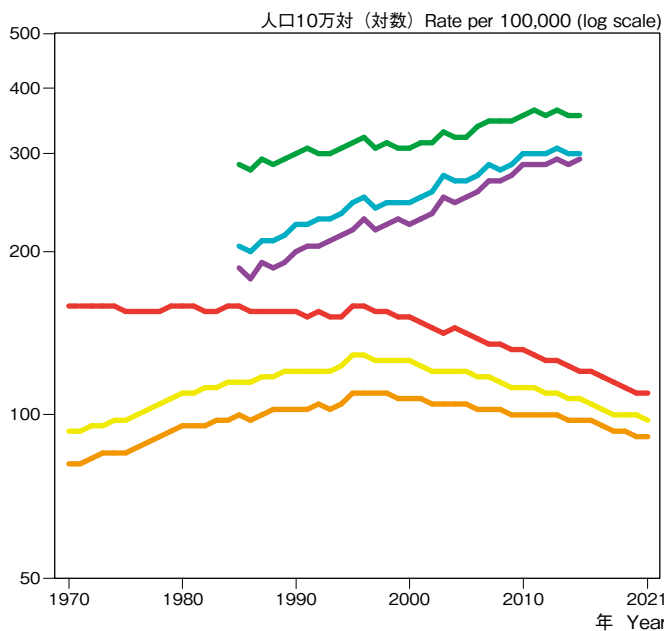
- 注) 1) 1993-2002年は宮城、山形、新潟、福井、大阪、および長崎の6府県、2003-2005年はこれらに滋賀を加えた7府県、2006-2008年は宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、新潟県、福井県、山梨県、愛知県、滋賀県、大阪府、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、愛媛県、長崎県、熊本県の21府県、2009-2011年は宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、福井県、山梨県、長野県、愛知県、滋賀県、大阪府、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県の22府県のがん登録データに基づく。
- 2) 死亡票のみの患者、第2がん以降、悪性以外、上皮内がん(大腸の粘膜がんを含む)、年齢不詳および100歳以上、または遡り調査患者を除く。

Note :1) Data were obtained from six registries (Miyagi, Yamagata, Niigata, Fukui, Osaka, and Nagasaki prefectures) for 1993-2002, these six registries plus Shiga for 2003-2005, these seven registries, as described above, plus Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Chiba, Kanagawa, Yamanashi, Aichi, Tottori, Shimane, Okayama, Hiroshima, Ehime, and Kumamoto prefectures for 2006-2008, Miyagi, Yamagata, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Niigata, Fukui, Yamanashi, Nagano, Aichi, Shiga, Osaka, Wakayama, Tottori, Shimane, Hiroshima, Yamaguchi, Kochi, Saga, Nagasaki, and Kumamoto prefectures for 2009-2011.

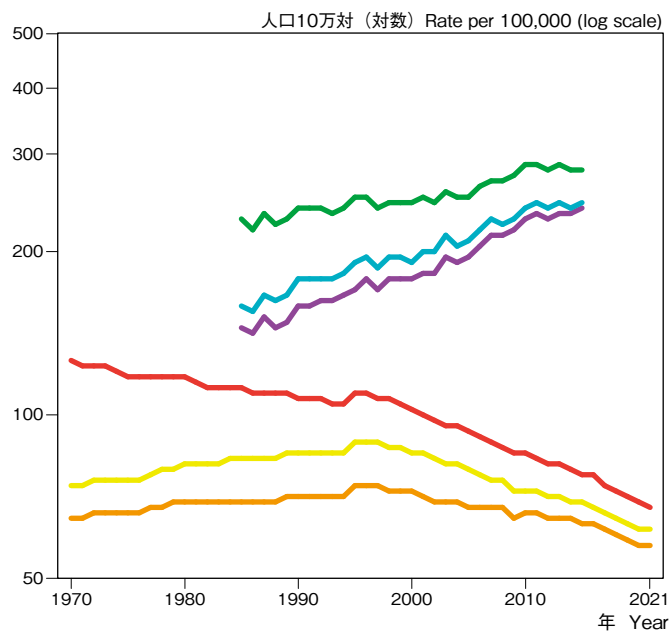
- 2) Excluding the following cases: death certificate only, secondary cancers or later, non-malignant, carcinoma in situ (including mucosal cancers of the large bowel), age unknown or over 100, or detected by follow-back inquiry.

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(生存率データより作成) [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)  
 Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan.(Survival) [https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

全年齢 男女計 All ages both sexes



75歳未満 男女計 Under age 75 both sexes



— 年齢調整死亡率 (全がん) Age-adjusted mortality rate (all cancer)	— 年齢調整罹患率 (全がん) Age-adjusted incidence rate (all cancer)
— 年齢調整死亡率 (胃がんを除く全がん) Age-adjusted mortality rate (all cancer excluding stomach)	— 年齢調整罹患率 (胃がんを除く全がん) Age-adjusted incidence rate (all cancer excluding stomach)
— 年齢調整死亡率 (胃・肝臓がんを除く全がん) Age-adjusted mortality rate (all cancer excluding stomach and liver)	— 年齢調整罹患率 (胃・肝臓がんを除く全がん) Age-adjusted incidence rate (all cancer excluding stomach and liver)

注) 1) 罹患データは山形、福井、および長崎の3県地域がん登録データに基づく。

2) 基準人口は昭和60年(1985年)モデル人口を使用

Note: 1) Cancer incidence data were based on cancer registries from 3 prefectures (Yamagata, Fukui, and Nagasaki).

2) Standardized to the 1985 Japanese model population.

- ◆ 近年、全がんの年齢調整死亡率は減少傾向。年齢調整罹患率は増加が続いていたが2010年前後に横ばいに転じた。
- ◆ 年齢を75歳未満に限った場合も全年齢と同様の傾向
- ◆ 2021年の全がんの75歳未満年齢調整死亡率は、2005年に比べて24.7%減少した
- ◆ For all cancers, age-adjusted mortality rate has been recently decreasing. Age-adjusted incidence rate, which had long been increasing, started to decrease for men, and levelled off for women.
- ◆ A similar trend was seen for all cancers among age groups under 75.
- ◆ In 2021, age-adjusted mortality rate under age 75 in Japan decreased by 27.1% compared with 2005.

男女計の年齢調整死亡・罹患率の年次推移を全部位と胃がん・肝臓がんを除いた場合で検討すると、死亡率については、全部位では1960年代後半から1990年代前半まで緩やかに減少し、1990年代後半から減少傾向がみられる。一方、胃がん・肝臓がんを除いた死亡率は、1990年代半ばまで増加し、1990年代後半から減少傾向である。全部位の罹患率については、1985年以降増加が続いていたが2010年前後に横ばいに転じた。胃がん・肝臓がんを除いた罹患率でも同様である。

75歳以上の高齢者を除いた年齢調整死亡率は、全部位では1960年代後半から1990年代前半まで、および1990年代後半から減少傾向がみられる。なお、2021年の全がんの75歳未満年齢調整死亡率は、2005年に比べて27.1%減少した(92.4→67.4; 人口10万対)。胃がんを除いた場合は、1990年代半ばまで増加していたが、1990年代後半以降は減少している。75歳以上の高齢者を除いた年齢調整罹患率は、全年齢と同様の増減傾向であった。

Age-adjusted all-cancer mortality rate for both sexes was slowly decreasing from the late 1960s to the early 1990s, and steadily decreasing from the late 1990s. When stomach and liver cancers were excluded, age-adjusted mortality rate increased until the mid 1990s and has been decreasing from the late 1990s. Age-adjusted cancer incidence rate for both sexes had long been increasing since 1985, but levelled off around 2010. A similar tendency was observed for all cancer incidence excluding stomach and/or liver cancers.

Age-adjusted mortality rate under age 75 decreased from the late 1960s to the early 1990s and has been decreasing since the late 1990s. In 2021, age-adjusted mortality rate under age 75 in Japan decreased by 27.1% compared with 2005 (92.4→67.4 per 100,000 population). When stomach cancer was excluded, age-adjusted cancer mortality increased until the mid 90s and has been slowly decreasing from the late 1990s. The trend of age-adjusted incidence rate under age 75 was similar to that for all ages.

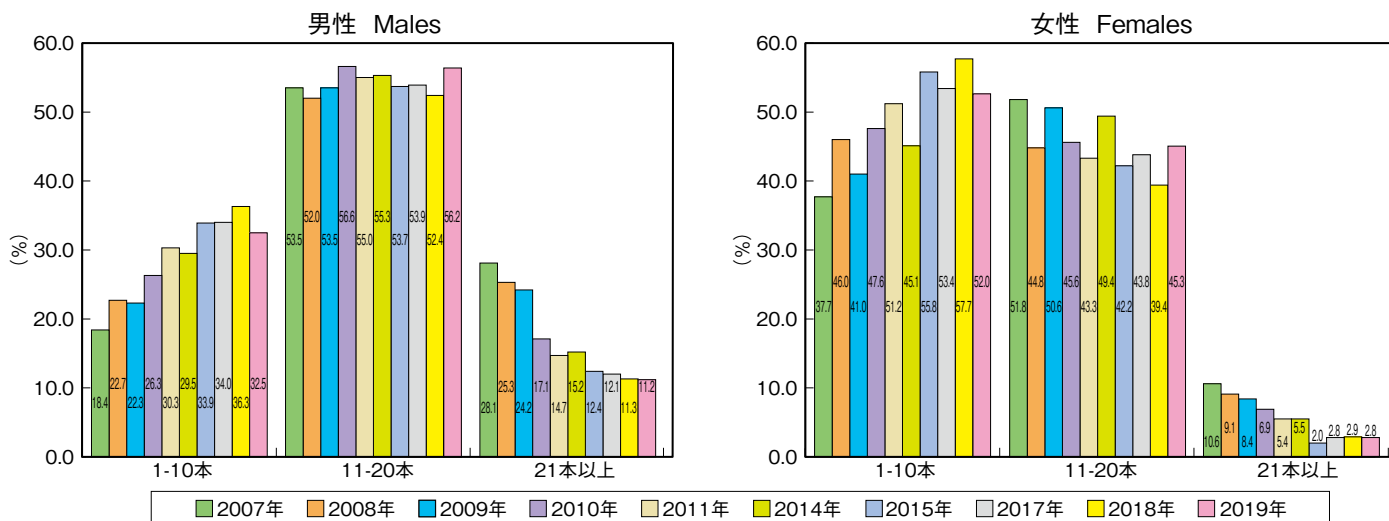
資料: 増減の判断は、Katanoda K. et al. Journal of Epidemiology 2021;31:426-450 に基づいて行った。

Source: The judgement of increase and decrease was done using the method described in Katanoda K. et al. Journal of Epidemiology 2021;31:426-450.

(1) 男女別、年齢階級別、年次別喫煙率の推移 (2000~2019)  
Trends in Sex and Age-specific Adult Smoking Prevalence (2000-2019)



(2) 成人1日喫煙本数分布の推移 (2007~2019)  
Trends in the Distribution of Number of Cigarettes Smoked per Day among Adults (2007-2019)



**[喫煙率]** 2017年10月に策定された「がん対策推進基本計画(第3期)」では、たばこ対策が、がんの予防のための重要な施策として位置づけられている。

男性27.1%、女性7.6% (2019年)。

男性では、1995年以降20歳~60歳代で減少傾向。

女性では、2004年以降ゆるやかな減少傾向。20歳~40歳代では近年減少傾向だが、50歳代では増加傾向。

**[成人1日喫煙本数]** 重度喫煙者(1日21本以上)は、男性では11.2%、女性では2.8%となっている(2019年)。

**[都道府県別成人喫煙率]** 喫煙率が高い上位5県は、男性が佐賀県、岩手県、青森県、秋田県、福島県。女性が北海道、青森県、福島県、大阪府、千葉県。

喫煙率が低い上位5県は、男性が京都府、奈良県、東京都、兵庫県、愛媛県。女性が島根県、滋賀県、香川県、鳥取県、富山県。(いずれも2019年)

**[Smoking Prevalence]** Male 27.1%, Female 7.6% (2019)

The Basic Plan to Promote Cancer Control programs was launched in Oct, 2017. Tobacco control is considered as one of the important policies to prevent cancer.

The male smoking prevalence has been decreasing among 20-59 age groups.

The female smoking prevalence has been decreasing gradually since 2004. Recently a decreasing in the prevalence was seen among 20-49 age groups, while an increasing trend was seen in 50-59 age group.

**[Number of cigarettes smoked per day]** Heavy smokers (more than 21 cigarettes per day) are seen in 11.2% of males and 2.8% of females (2019).

**[Smoking Prevalence by prefecture]** The highest 5 prefectures for males: Saga, Iwate, Aomori, Akita, and Fukushima; the highest 5 prefectures for females; Hokkaido, Aomori, Fukushima, Osaka, and Chiba (2019).

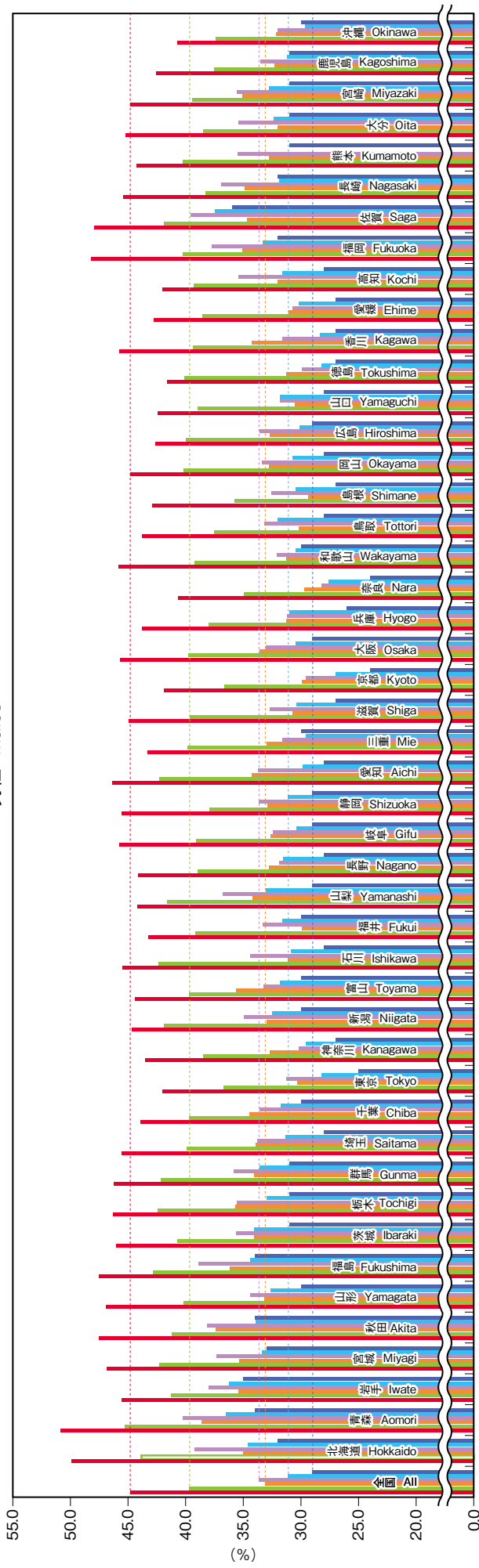
The lowest 5 prefectures for males: Kyoto, Nara, Tokyo, Hyogo, and Ehime; the lowest 5 prefectures for females: Shimane, Shiga, Kagawa, Tottori, and Toyama (2019).

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」([https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html))

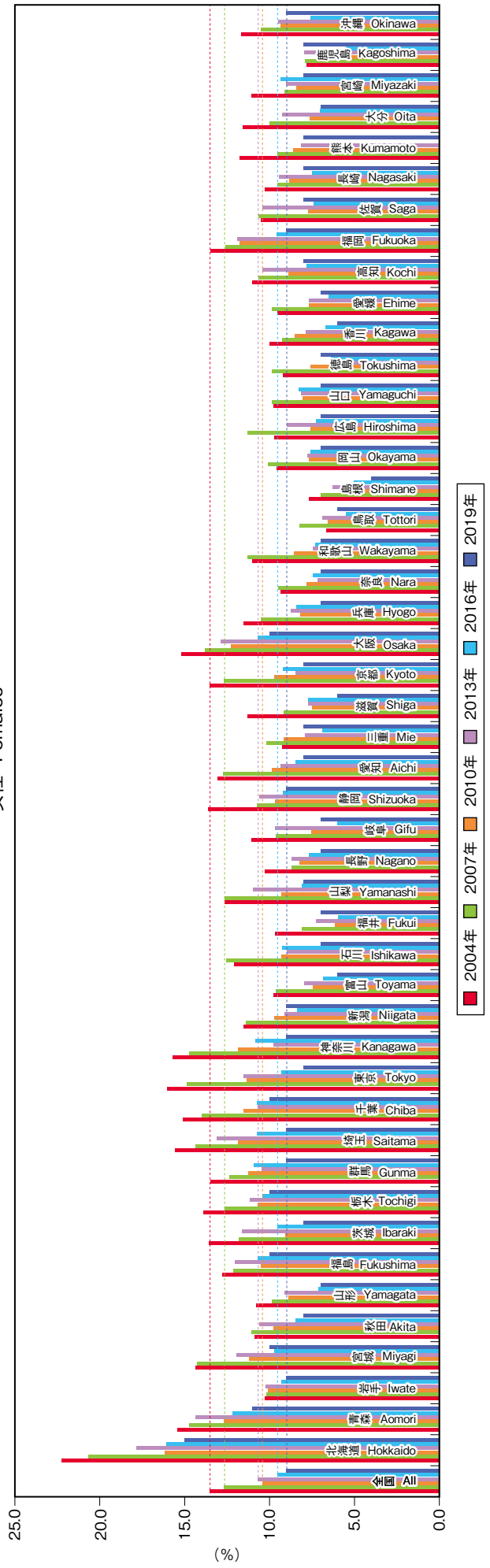
Source : Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. ([https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html))

(3) 都道府県別喫煙率 Adult Smoking Prevalence by Prefecture

男性 Males



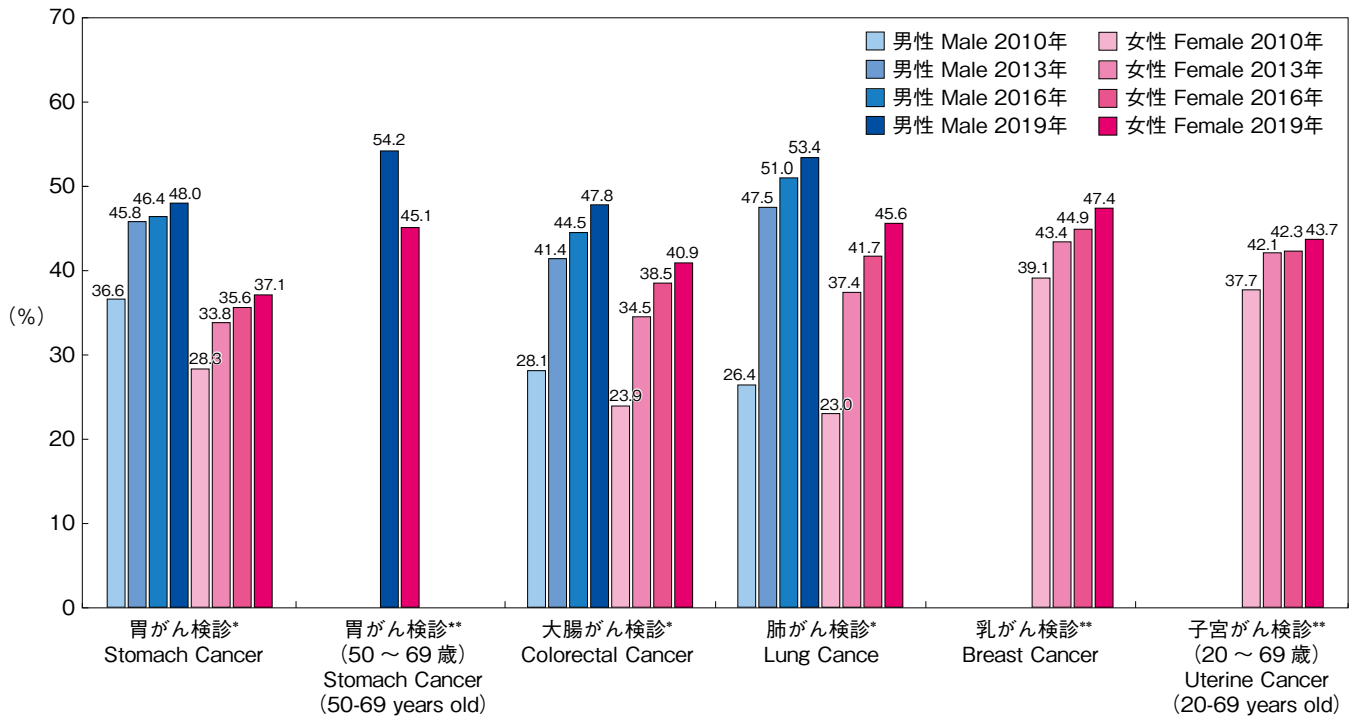
女性 Females



■ 2004年 ■ 2007年 ■ 2010年 ■ 2013年 ■ 2016年 ■ 2019年 ■ 2020年

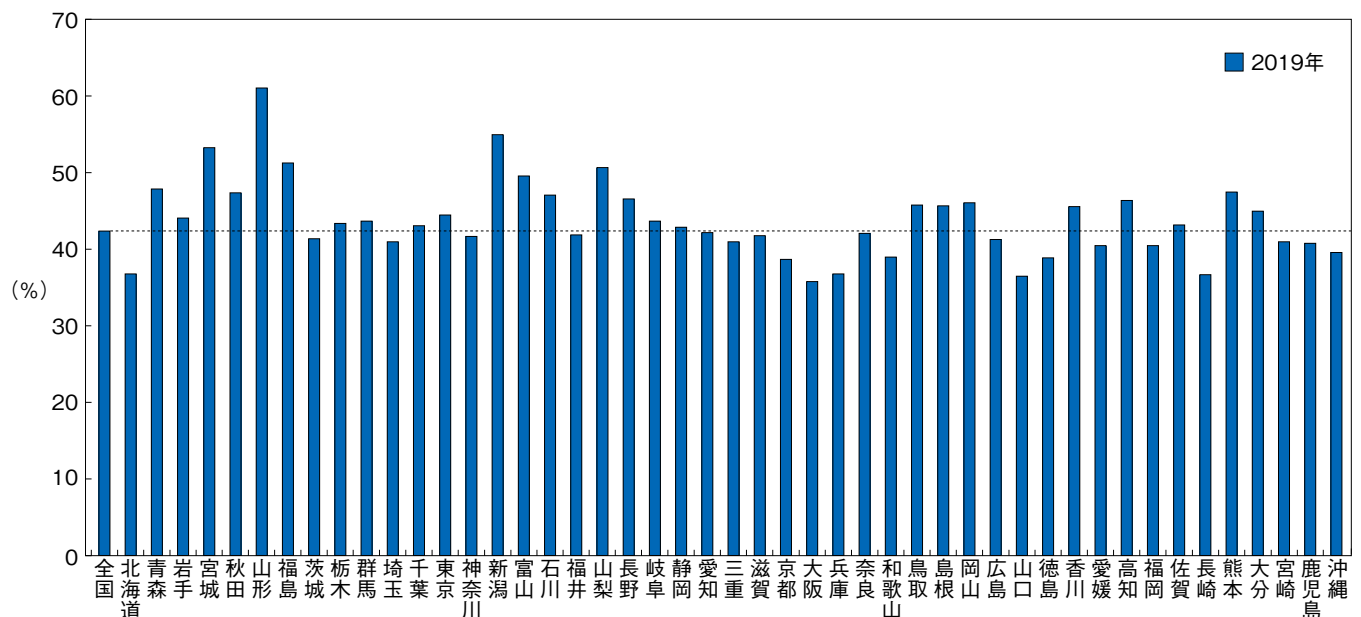
※ 2016年は熊本地震の影響で熊本県のデータが含まれていない。

男女別がん検診受診率(40~69歳)  
Cancer Screening Rate (40-69 years old, by gender)



- \* 過去1年間の受診有無
- \*\* 過去2年間の受診有無 (胃がん検診の過去2年間の受診有無は2019年調査から)
- ※ 2016年は熊本地震の影響で熊本県のデータが含まれていない
- \* Presence or absence of cancer screening within one year
- \*\* Presence or absence of cancer screening within two years (Presence or absence of gastric cancer screening within two years (surveyed in 2019))
- ※ No data are available for Kumamoto prefecture because of the Kumamoto earthquake in 2016.

胃がん検診(40~69歳 男女計)\*  
Stomach Cancer Screening Rate (40-69 years old, males and females)



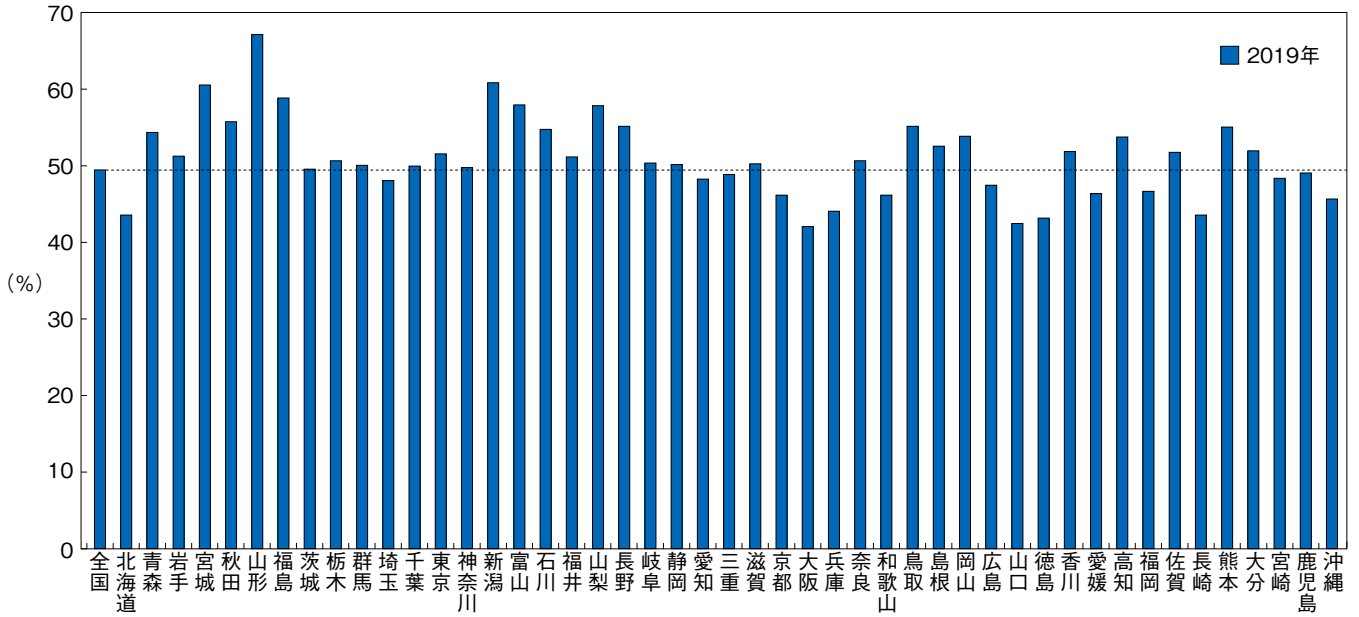
資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(https://ganjoho.jp/reg\_stat/statistics/dl\_screening/index.html)

喫煙・検診その他 Smoking, Screening etc.



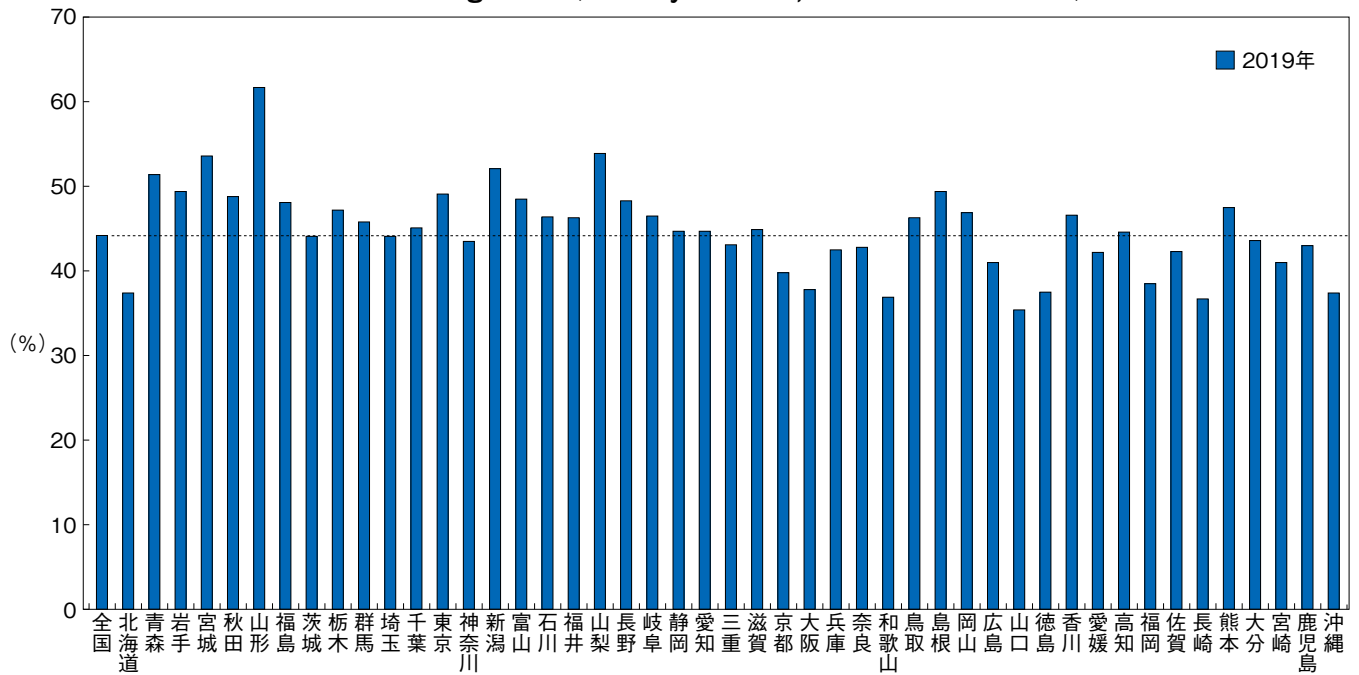
胃がん検診 (50~69歳 男女計)\*\*

Stomach Cancer Screening Rate (50-69 years old, males and females)



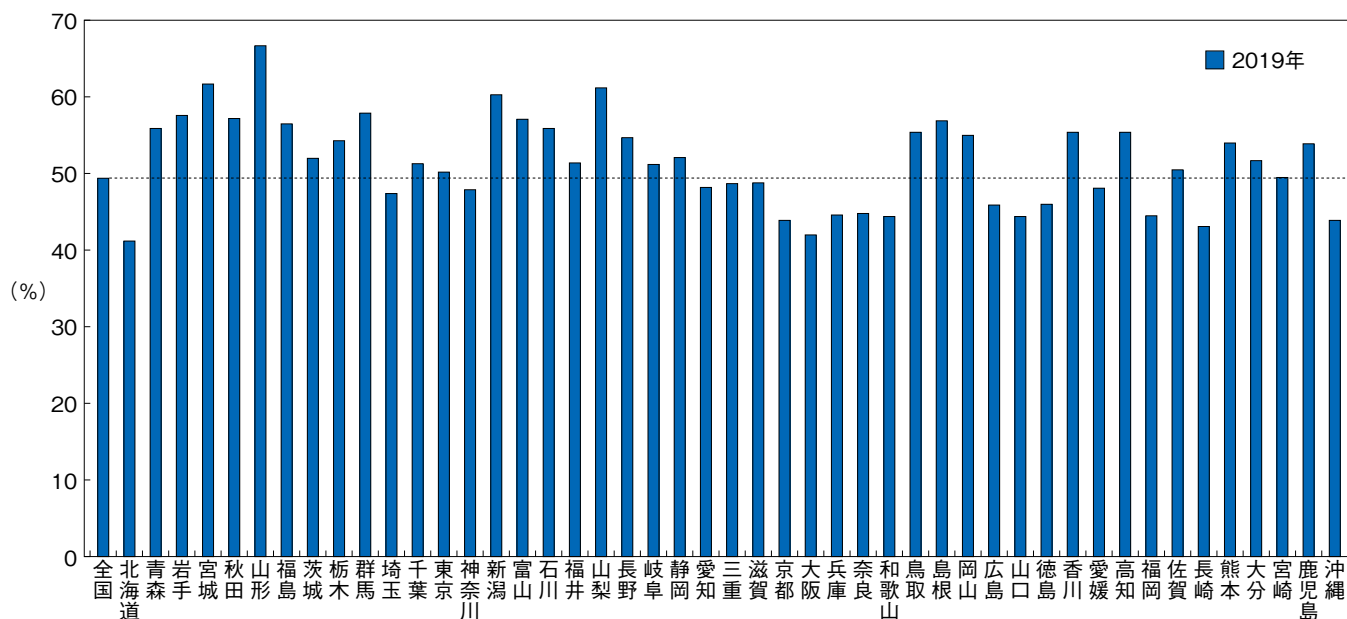
大腸がん検診 (40~69歳 男女計)\*

Colorectal Cancer Screening Rate (40-69 years old, males and females)



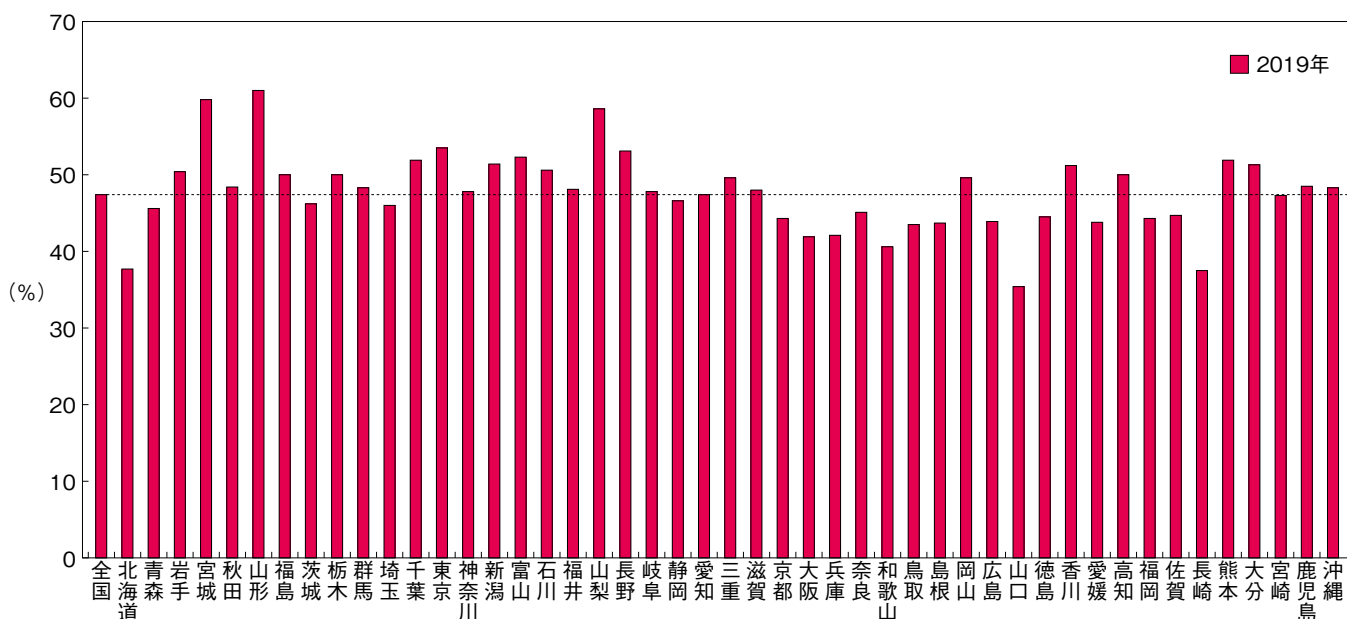
肺がん検診(40~69歳 男女計)\*

Lung Cancer Screening Rate (40-69 years old, males and females)

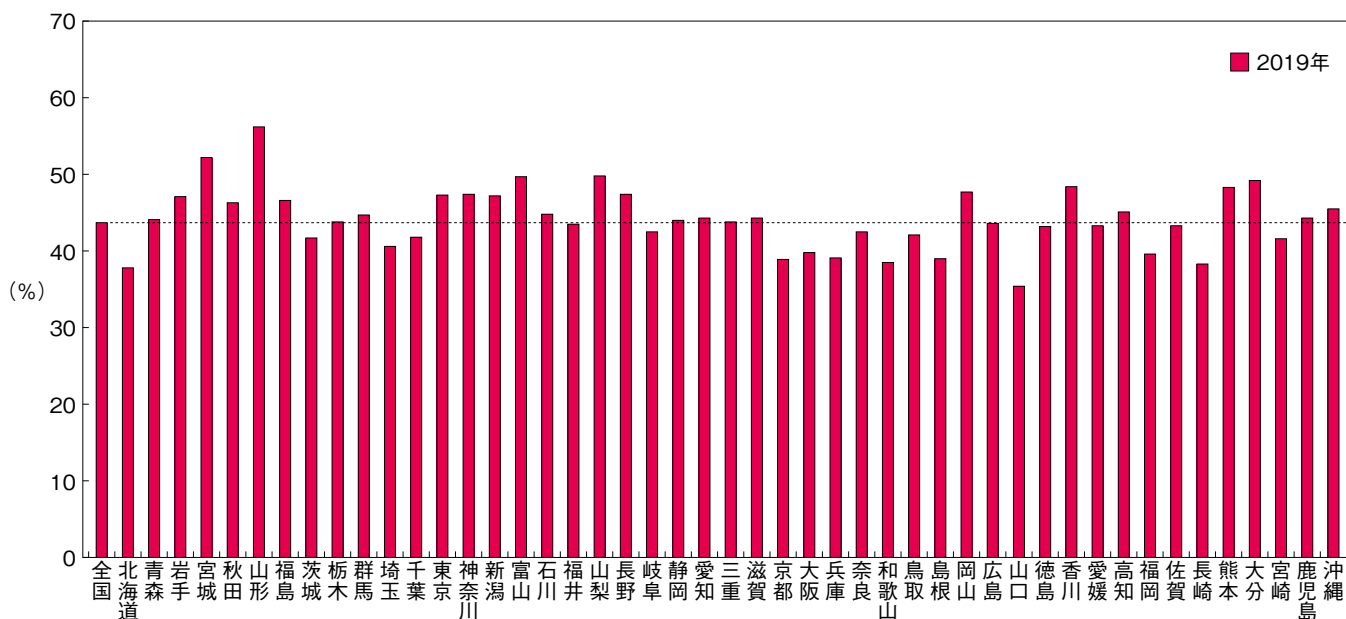


乳がん検診(40~69歳 女性)\*\*

Breast Cancer Screening Rate (40-69 years old, females)



子宮がん検診(20~69歳 女性)\*\*  
 Uterine Cancer Screening Rate (20-69 years old, females)



\* 過去1年間の受診有無

\*\* 過去2年間の受診有無 (胃がん検診の過去2年間の受診有無は2019年調査から)

\* Presence or absence of cancer screening within one year

\*\* Presence or absence of cancer screening within two years (Presence or absence of gastric cancer screening within two years (surveyed in 2019))



# 資 料 編

Tabulated Data

## (1) 部位別予測がん死亡数 (2022 年)

## Projected Number of Cancer Deaths by Site (2022)

男性 Males

	部位 Site		死亡数 N	がん全体に占める割合 %
C00-C97	全がん	All cancers	219,300	100
C33-C34	肺	Lung, trachea	52,600	24
C18-C20	大腸	Colon/rectum	28,500	13
C16	胃	Stomach	26,600	12
C25	膵臓	Pancreas	19,200	9
C22	肝臓	Liver	15,200	7
C61	前立腺	Prostate	13,300	6
C23-C24	胆嚢・胆管	Gallbladder and bile ducts	9,500	4
C15	食道	Esophagus	8,800	4
C81-C85, C96	悪性リンパ腫	Malignant lymphoma	7,700	4
C67	膀胱	Bladder	6,800	3
C64-C66, C68	腎・尿路 (膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	6,400	3
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	5,600	3
C91-C95	白血病	Leukemia	5,300	2
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	2,200	1
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	1,800	<1
C43-C44	皮膚	Skin	900	<1
C32	喉頭	Larynx	700	<1
C73	甲状腺	Thyroid	600	<1
	(再掲 Detailed)			
C18	結腸	Colon	18,600	8
C19-C21	直腸	Rectum	9,900	5

女性 Females

	部位 Site		死亡数 N	がん全体に占める割合 %
C00-C97	全がん	All cancers	161,200	100
C18-C20	大腸	Colon/rectum	25,500	16
C33-C34	肺	Lung, trachea	22,500	14
C25	膵臓	Pancreas	19,700	12
C50	乳房	Breast	15,600	10
C16	胃	Stomach	14,400	9
C23-C24	胆嚢・胆管	Gallbladder and bile ducts	8,400	5
C22	肝臓	Liver	8,100	5
C53-C55	子宮	Uterus	7,100	4
C81-C85, C96	悪性リンパ腫	Malignant lymphoma	6,200	4
C56	卵巣	Ovary	4,700	3
C64-C66, C68	腎・尿路 (膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	3,700	2
C91-C95	白血病	Leukemia	3,500	2
C67	膀胱	Bladder	3,200	2
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	2,400	1
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	2,100	1
C15	食道	Esophagus	2,100	1
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	1,400	<1
C73	甲状腺	Thyroid	1,300	<1
C43-C44	皮膚	Skin	900	<1
C32	喉頭	Larynx	100	<1
	(再掲 Detailed)			
C18	結腸	Colon	19,400	12
C19-C20	直腸	Rectum	6,000	4
C53	子宮頸部	Cervix uteri	3,000	2
C54	子宮体部	Corpus uteri	2,800	2

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」([https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/stat/short\\_pred.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/short_pred.html))Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. ([https://ganjoho.jp/en/public/statistics/short\\_pred.html](https://ganjoho.jp/en/public/statistics/short_pred.html))

(2) 部位別予測がん罹患数 (2022年)  
Projected Number of Cancer Incidence by Site (2022)

男性 Males

	部位 Site	罹患数 N	がん全体に占める割合 %	
C00-C96	全がん	All cancers	584,000	100
C61	前立腺	Prostate	96,400	17
C16	胃	Stomach	91,100	16
C18-C20	大腸	Colon/rectum	89,500	15
C33-C34	肺	Lung, trachea	86,300	15
C22	肝臓	Liver	27,500	5
C25	膵臓	Pancreas	22,600	4
C15	食道	Esophagus	22,100	4
C64-C66, C68	腎・尿路 (膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	20,900	4
C81-C85, C96	悪性リンパ腫	Malignant lymphoma	19,900	3
C67	膀胱	Bladder	18,700	3
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	16,100	3
C43-C44	皮膚	Skin	13,400	2
C23-C24	胆嚢・胆管	Gallbladder and bile ducts	12,800	2
C91-C95	白血病	Leukemia	8,600	1
C32	喉頭	Larynx	4,900	<1
C73	甲状腺	Thyroid	4,800	<1
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	4,300	<1
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	3,200	<1
C50	乳房	Breast	700	<1
	(再掲 Detailed)			
C18	結腸	Colon	56,400	10
C19-C21	直腸	Rectum	33,200	6

女性 Females

	部位 Site	罹患数 N	がん全体に占める割合 %	
C00-C96	全がん	All cancers	434,900	100
C50	乳房	Breast	94,300	22
C18-C20	大腸	Colon/rectum	68,700	16
C33-C34	肺	Lung, trachea	42,500	10
C16	胃	Stomach	41,000	9
C53-C55	子宮	Uterus	28,600	7
C25	膵臓	Pancreas	21,900	5
C81-C85, C96	悪性リンパ腫	Malignant lymphoma	17,200	4
C73	甲状腺	Thyroid	13,800	3
C56	卵巣	Ovary	13,100	3
C22	肝臓	Liver	12,900	3
C43-C44	皮膚	Skin	12,500	3
C23-C24	胆嚢・胆管	Gallbladder and bile ducts	11,000	3
C64-C66, C68	腎・尿路 (膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	9,900	2
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	7,100	2
C67	膀胱	Bladder	6,100	1
C91-C95	白血病	Leukemia	6,100	1
C15	食道	Esophagus	4,700	1
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	3,800	<1
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	2,800	<1
C32	喉頭	Larynx	400	<1
	(再掲 Detailed)			
C18	結腸	Colon	49,600	11
C19-C21	直腸	Rectum	19,100	4
C54	子宮体部	Corpus uteri	10,800	2
C53	子宮頸部	Cervix uteri	17,200	4

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」([https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/stat/short\\_pred.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/short_pred.html))  
Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. ([https://ganjoho.jp/en/public/statistics/short\\_pred.html](https://ganjoho.jp/en/public/statistics/short_pred.html))

# 2

## ICD-10 三桁分類別がん死亡（死亡数・割合）（2021年） Cancer Mortality by ICD-10 Classification (2021)

(1/4)

国際疾病分類 ICD-10	部位 Cancer site	男女計 Both Sexes		男 Males		女 Females	
		死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%
C00-C96	悪性新生物〈腫瘍〉 Total malignant neoplasms	381,505	100.0	222,467	100.0	159,038	100.0
C00	口唇 Lip	42	0.0	20	0.0	22	0.0
C01	舌根〈基底〉部 Base of Tongue	36	0.0	30	0.0	6	0.0
C02	舌のその他及び部位不明 Other and unspecified parts of tongue	1,358	0.4	780	0.4	578	0.4
C03	歯肉 Gum	1,127	0.3	472	0.2	655	0.4
C04	口（腔）底 Floor of mouth	280	0.1	212	0.1	68	0.0
C05	口蓋 Palate	101	0.0	60	0.0	41	0.0
C06	その他及び部位不明の口腔 Other and unspecified parts of mouth	494	0.1	227	0.1	267	0.2
C07	耳下腺 Parotid gland	397	0.1	259	0.1	138	0.1
C08	その他及び部位不明の大唾液腺 Other and unspecified major salivary glands	231	0.1	142	0.1	89	0.1
C09	扁桃 Tonsil	22	0.0	18	0.0	4	0.0
C10	中咽頭 Oropharynx	1,146	0.3	962	0.4	184	0.1
C11	鼻〈上〉咽頭 Nasopharynx	278	0.1	199	0.1	79	0.0
C12	梨状陥凹〈洞〉 Piriform sinus	34	0.0	34	0.0	-	-
C13	下咽頭 Hypopharynx	1,808	0.5	1,660	0.7	148	0.1
C14	その他及び部位不明確の口唇、口腔及び咽頭 Other and ill-defined sites in the lip, oral cavity and pharynx	647	0.2	559	0.3	88	0.1
C15	食道 Esophagus	10,958	2.9	8,864	4.0	2,094	1.3
C16	胃 Stomach	41,624	10.9	27,196	12.2	14,428	9.1
C17	小腸 Small intestine	1,477	0.4	891	0.4	586	0.4
C18	結腸 Colon	36,773	9.6	18,183	8.2	18,590	11.7
C19	直腸 S 状結腸移行部 Rectosigmoid junction	352	0.1	203	0.1	149	0.1
C20	直腸 Rectum	15,293	4.0	9,694	4.4	5,599	3.5

（注）死因分類は、2017年より ICD-10（2013年版）に準拠している。

Note: The cause of death classification is based on ICD-10 (2013 version) from 2017.

資料：厚生労働省「人口動態統計」

Source: Vital Statistics of Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare



国際疾病分類 ICD-10	部位 Cancer site	男女計 Both Sexes		男 Males		女 Females	
		死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%
C21	肛門及び肛門管 Anus and anal canal	513	0.1	265	0.1	248	0.2
C22	肝及び肝内胆管 Liver and intrahepatic bile ducts	24,102	6.3	15,913	7.2	8,189	5.1
C23	胆のう〈嚢〉 Gallbladder	5,818	1.5	2,554	1.1	3,264	2.1
C24	その他及び部位不明の胆道 Other and unspecified parts of biliary tract	12,354	3.2	7,061	3.2	5,293	3.3
C25	膵 Pancreas	38,579	10.1	19,334	8.7	19,245	12.1
C26	その他及び部位不明確の消化器 Other and ill-defined digestive organs	225	0.1	101	0.0	124	0.1
C30	鼻腔及び中耳 Nasal cavity and middle ear	277	0.1	157	0.1	120	0.1
C31	副鼻腔 Accessory sinuses	757	0.2	517	0.2	240	0.2
C32	喉頭 Larynx	795	0.2	711	0.3	84	0.1
C33	気管 Trachea	30	0.0	17	0.0	13	0.0
C34	気管支及び肺 Bronchus and lung	76,182	20.0	53,261	23.9	22,921	14.4
C37	胸腺 Thymus	450	0.1	272	0.1	178	0.1
C38	心臓、縦隔及び胸膜 Heart, mediastinum and pleura	206	0.1	136	0.1	70	0.0
C39	その他及び部位不明確の呼吸器系及び胸腔内臓器 Other and ill-defined sites in the respiratory system and intrathoracic organs	4	0.0	3	0.0	1	0.0
C40	(四) 肢の骨及び関節軟骨 Bone and articular cartilage of limbs	106	0.0	66	0.0	40	0.0
C41	その他及び部位不明の骨及び関節軟骨 Bone and articular cartilage of other and unspecified sites	288	0.1	152	0.1	136	0.1
C43	皮膚の悪性黒色腫 Malignant melanoma of skin	646	0.2	346	0.2	300	0.2
C44	皮膚のその他 Other malignant neoplasms of skin	1,072	0.3	519	0.2	553	0.3
C45	中皮腫 Mesothelioma	1,635	0.4	1,383	0.6	252	0.2
C46	カポジ〈Kaposi〉肉腫 Kaposi sarcoma	5	0.0	2	0	3	0.0
C47	末梢神経及び自律神経系 Peripheral nerves and autonomic nervous system	66	0.0	38	0.0	28	0.0
C48	後腹膜及び腹膜 Retroperitoneum and peritoneum	1,269	0.3	260	0.1	1,009	0.6

国際疾病 分類 ICD-10	部位 Cancer site	男女計 Both Sexes		男 Males		女 Females	
		死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%
C49	その他の結合組織及び軟部組織 Other connective and soft tissue	1,325	0.3	787	0.4	538	0.3
C50	乳房 Breast	14,908	3.9	105	0.0	14,803	9.3
C51	外陰（部） Vulva	323	0.1	・	-	323	0.2
C52	膣 Vagina	152	0.0	・	-	152	0.1
C53	子宮頸部 Cervix uteri	2,894	0.8	・	-	2,894	1.8
C54	子宮体部 Corpus uteri	2,741	0.7	・	-	2,741	1.7
C55	子宮，部位不明 Uterus, part unspecified	1,183	0.3	・	-	1,183	0.7
C56	卵巣 Ovary	5,081	1.3	・	-	5,081	3.2
C57	その他及び部位不明の女性生殖器 Other and unspecified female genital organs	217	0.1	・	-	217	0.1
C58	胎盤 Placenta	3	0.0	・	-	3	0.0
C60	陰茎 Penis	176	0.0	176	0.1	・	-
C61	前立腺 Prostate	13,217	3.5	13,217	5.9	・	-
C62	精巣（睾丸） Testis	62	0.0	62	0.0	・	-
C63	その他及び部位不明の男性生殖器 Other and unspecified male genital organs	27	0.0	27	0.0	・	-
C64	腎盂を除く腎 Kidney, except renal pelvis	4,618	1.2	3,115	1.4	1,503	0.9
C65	腎盂 Renal pelvis	2,471	0.6	1,566	0.7	905	0.6
C66	尿管 Ureter	2,303	0.6	1,356	0.6	947	0.6
C67	膀胱 Bladder	9,443	2.5	6,434	2.9	3,009	1.9
C68	その他及び部位不明の尿路 Other and unspecified urinary organs	405	0.1	237	0.1	168	0.1
C69	眼及び付属器 Eye and adnexa	70	0.0	35	0.0	35	0.0
C70	髄膜 Meninges	123	0.0	42	0.0	81	0.1
C71	脳 Brain	2,853	0.7	1,627	0.7	1,226	0.8
C72	脊髄,脳神経及びその他の中枢神経系の部位 Spinal cord, cranial nerves and other parts of central nervous system	61	0.0	40	0.0	21	0.0

国際疾病 分類 ICD-10	部位 Cancer site	男女計 Both Sexes		男 Males		女 Females	
		死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%
C73	甲状腺 Thyroid gland	1,934	0.5	656	0.3	1,278	0.8
C74	副腎 Adrenal gland	176	0.0	97	0.0	79	0.0
C75	その他の内分泌腺及び関連組織 Other endocrine glands and related structures	36	0.0	21	0.0	15	0.0
C76	その他及び部位不明確 Other and ill-defined sites	268	0.1	89	0.0	179	0.1
C80	悪性新生物〈腫瘍〉,部位が明示されていないもの Malignant neoplasm, without specification of site	7,109	1.9	3,438	1.5	3,671	2.3
C81	ホジキン〈Hodgkin〉リンパ腫 Hodgkin lymphoma	219	0.1	141	0.1	78	0.0
C82	ろ〈濾〉胞性リンパ腫 Follicular lymphoma	303	0.1	160	0.1	143	0.1
C83	非ろ〈濾〉胞性リンパ腫 Non-follicular lymphoma	2,515	0.7	1,449	0.7	1,066	0.7
C84	成熟 T/NK 細胞リンパ腫 Mature T/NK-cell lymphomas	505	0.1	317	0.1	188	0.1
C85	非ホジキン(non-Hodgkin)リンパ腫のその他及び詳細不明の型 Other and unspecified types of non-Hodgkin lymphoma	10,185	2.7	5,528	2.5	4,657	2.9
C86	T/NK 細胞リンパ腫のその他の明示された型 Other specified types of T/NK-cell lymphoma	267	0.1	184	0.1	83	0.1
C88	悪性免疫増殖性疾患 Malignant immunoproliferative diseases	211	0.1	154	0.1	57	0.0
C90	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物〈腫瘍〉 Multiple myeloma and malignant plasma cell neoplasms	4,086	1.1	2,093	0.9	1,993	1.3
C91	リンパ性白血病 Lymphoid leukemia	1,834	0.5	997	0.4	837	0.5
C92	骨髄性白血病 Myeloid leukemia	5,825	1.5	3,695	1.7	2,130	1.3
C93	単球性白血病 Monocytic leukemia	338	0.1	238	0.1	100	0.1
C94	細胞型の明示されたその他の白血病 Other leukemias of specified cell type	165	0.0	87	0.0	78	0.0
C95	細胞型不明の白血病 Leukemia of unspecified cell type	962	0.3	532	0.2	430	0.3
C96	リンパ組織,造血組織及び関連組織のその他及び詳細不明 Other and unspecified malignant neoplasms of lymphoid, hematopoietic and related tissue	54	0.0	32	0.0	22	0.0

# 3

## 部位別年齢階級別がん死亡数・割合 (2021年)

### Number of Cancer Deaths by Age and Site (2021)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	全年齢 All ages		歳Age 0~4		5~9		10~14		15~19		20~24		25~29		30~34		35~39	
		数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
C00-C97 全がん All cancers	総数 T	381,505	100.0	63	100.0	88	100.0	82	100.0	126	100.0	157	100.0	225	100.0	517	100.0	946	100.0
	男 M	222,467	100.0	30	100.0	48	100.0	49	100.0	76	100.0	109	100.0	119	100.0	222	100.0	395	100.0
	女 F	159,038	100.0	33	100.0	40	100.0	33	100.0	50	100.0	48	100.0	106	100.0	295	100.0	551	100.0
C00-C14 口腔・咽頭 Oral cavity and pharynx	総数 T	8,001	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.4	3	1.9	6	2.7	17	3.3	28	3.0
	男 M	5,634	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	1	0.9	4	3.4	8	3.6	18	4.6
	女 F	2,367	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4.0	2	4.2	2	1.9	9	3.1	10	1.8
C15 食道 Esophagus	総数 T	10,958	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.4	1	0.2	8	0.8
	男 M	8,864	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.8	1	0.5	6	1.5
	女 F	2,094	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.4
C16 胃 Stomach	総数 T	41,624	10.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.8	7	4.5	27	12.0	64	12.4	94	9.9
	男 M	27,196	12.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	5.5	12	10.1	33	14.9	47	11.9
	女 F	14,428	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	1	2.1	15	14.2	31	10.5	47	8.5
C18 結腸 Colon	総数 T	36,773	9.6	0	0.0	0	0.0	1	1.2	2	1.6	6	3.8	17	7.6	46	8.9	88	9.3
	男 M	18,183	8.2	0	0.0	0	0.0	1	2.0	1	1.3	2	1.8	10	8.4	25	11.3	44	11.1
	女 F	18,590	11.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	4	8.3	7	6.6	21	7.1	44	8.0
C19-C20 直腸 Rectum	総数 T	15,645	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.3	5	2.2	18	3.5	51	5.4
	男 M	9,897	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	3	2.5	9	4.1	34	8.6
	女 F	5,748	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.9	9	3.1	17	3.1
C18-C20 大腸 Colon/rectum	総数 T	52,418	13.7	0	0.0	0	0.0	1	1.2	2	1.6	8	5.1	22	9.8	64	12.4	139	14.7
	男 M	28,080	12.6	0	0.0	0	0.0	1	2.0	1	1.3	4	3.7	13	10.9	34	15.3	78	19.7
	女 F	24,338	15.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	4	8.3	9	8.5	30	10.2	61	11.1
C22 肝臓 Liver	総数 T	24,102	6.3	5	7.9	0	0.0	1	1.2	0	0.0	2	1.3	2	0.9	10	1.9	29	3.1
	男 M	15,913	7.2	1	3.3	0	0.0	1	2.0	0	0.0	2	1.8	1	0.8	5	2.3	18	4.6
	女 F	8,189	5.1	4	12.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	5	1.7	11	2.0
C23-C24 胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts	総数 T	18,172	4.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.9	1	0.2	8	0.8
	男 M	9,615	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.8	0	0.0	3	0.8
	女 F	8,557	5.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	1	0.3	5	0.9
C25 膵臓 Pancreas	総数 T	38,579	10.1	0	0.0	0	0.0	2	2.4	1	0.8	1	0.6	6	2.7	9	1.7	34	3.6
	男 M	19,334	8.7	0	0.0	0	0.0	2	4.1	1	1.3	1	0.9	4	3.4	5	2.3	18	4.6
	女 F	19,245	12.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.9	4	1.4	16	2.9
C32 喉頭 Larynx	総数 T	795	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.3	0	0.0	0	0.0	1	0.1
	男 M	711	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	女 F	84	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	0	0.0	0	0.0	1	0.2

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」（人口動態統計より作成） [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

40~44		45~49		50~54		55~59		60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~		Unknown (年齢不詳)	
数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
2,037	100.0	4,296	100.0	7,445	100.0	11,365	100.0	17,660	100.0	31,941	100.0	59,736	100.0	60,029	100.0	67,402	100.0	117,375	100.0	15	100.0
779	100.0	1,865	100.0	3,470	100.0	6,141	100.0	10,834	100.0	20,809	100.0	39,910	100.0	39,124	100.0	41,280	100.0	57,196	100.0	11	100.0
1,258	100.0	2,431	100.0	3,975	100.0	5,224	100.0	6,826	100.0	11,132	100.0	19,826	100.0	20,905	100.0	26,122	100.0	60,179	100.0	4	100.0
54	2.7	123	2.9	192	2.6	335	2.9	447	2.5	824	2.6	1,317	2.2	1,229	2.0	1,250	1.9	2,171	1.8	2	13.3
30	3.9	86	4.6	143	4.1	258	4.2	363	3.4	687	3.3	1,104	2.8	983	2.5	896	2.2	1,050	1.8	2	18.2
24	1.9	37	1.5	49	1.2	77	1.5	84	1.2	137	1.2	213	1.1	246	1.2	354	1.4	1,121	1.9	0	0.0
27	1.3	112	2.6	242	3.3	403	3.5	803	4.5	1,219	3.8	2,214	3.7	2,082	3.5	1,843	2.7	2,003	1.7	0	0.0
18	2.3	76	4.1	182	5.2	323	5.3	660	6.1	1,021	4.9	1,895	4.7	1,774	4.5	1,520	3.7	1,387	2.4	0	0.0
9	0.7	36	1.5	60	1.5	80	1.5	143	2.1	198	1.8	319	1.6	308	1.5	323	1.2	616	1.0	0	0.0
198	9.7	350	8.1	565	7.6	908	8.0	1,782	10.1	3,465	10.8	6,410	10.7	6,473	10.8	7,506	11.1	13,773	11.7	1	6.7
88	11.3	189	10.1	355	10.2	619	10.1	1,307	12.1	2,567	12.3	4,759	11.9	4,732	12.1	5,174	12.5	7,307	12.8	1	9.1
110	8.7	161	6.6	210	5.3	289	5.5	475	7.0	898	8.1	1,651	8.3	1,741	8.3	2,332	8.9	6,466	10.7	0	0.0
190	9.3	363	8.4	694	9.3	1,039	9.1	1,559	8.8	2,854	8.9	5,101	8.5	5,170	8.6	6,193	9.2	13,448	11.5	2	13.3
92	11.8	189	10.1	363	10.5	599	9.8	949	8.8	1,715	8.2	3,126	7.8	2,979	7.6	3,226	7.8	4,860	8.5	2	18.2
98	7.8	174	7.2	331	8.3	440	8.4	610	8.9	1,139	10.2	1,975	10.0	2,191	10.5	2,967	11.4	8,588	14.3	0	0.0
95	4.7	273	6.4	442	5.9	710	6.2	1,030	5.8	1,760	5.5	2,909	4.9	2,375	4.0	2,368	3.5	3,606	3.1	1	6.7
51	6.5	190	10.2	286	8.2	500	8.1	747	6.9	1,286	6.2	2,110	5.3	1,609	4.1	1,458	3.5	1,611	2.8	1	9.1
44	3.5	83	3.4	156	3.9	210	4.0	283	4.1	474	4.3	799	4.0	766	3.7	910	3.5	1,995	3.3	0	0.0
285	14.0	636	14.8	1,136	15.3	1,749	15.4	2,589	14.7	4,614	14.4	8,010	13.4	7,545	12.6	8,561	12.7	17,054	14.5	3	20.0
143	18.4	379	20.3	649	18.7	1,099	17.9	1,696	15.7	3,001	14.4	5,236	13.1	4,588	11.7	4,684	11.3	6,471	11.3	3	27.3
142	11.3	257	10.6	487	12.3	650	12.4	893	13.1	1,613	14.5	2,774	14.0	2,957	14.1	3,877	14.8	10,583	17.6	0	0.0
54	2.7	114	2.7	304	4.1	584	5.1	1,078	6.1	1,912	6.0	3,794	6.4	3,757	6.3	4,595	6.8	7,860	6.7	1	6.7
36	4.6	88	4.7	235	6.8	473	7.7	896	8.3	1,543	7.4	2,883	7.2	2,642	6.8	3,023	7.3	4,065	7.1	1	9.1
18	1.4	26	1.1	69	1.7	111	2.1	182	2.7	369	3.3	911	4.6	1,115	5.3	1,572	6.0	3,795	6.3	0	0.0
21	1.0	61	1.4	145	1.9	266	2.3	500	2.8	1,178	3.7	2,275	3.8	2,714	4.5	3,674	5.5	7,326	6.2	1	6.7
10	1.3	34	1.8	82	2.4	166	2.7	325	3.0	747	3.6	1,431	3.6	1,661	4.2	2,082	5.0	3,072	5.4	1	9.1
11	0.9	27	1.1	63	1.6	100	1.9	175	2.6	431	3.9	844	4.3	1,053	5.0	1,592	6.1	4,254	7.1	0	0.0
119	5.8	343	8.0	718	9.6	1,341	11.8	2,001	11.3	3,477	10.9	6,738	11.3	6,679	11.1	6,838	10.1	10,271	8.8	1	6.7
67	8.6	208	11.2	468	13.5	816	13.3	1,229	11.3	2,125	10.2	3,921	9.8	3,595	9.2	3,290	8.0	3,584	6.3	0	0.0
52	4.1	135	5.6	250	6.3	525	10.0	772	11.3	1,352	12.1	2,817	14.2	3,084	14.8	3,548	13.6	6,687	11.1	1	25.0
0	0.0	2	0.0	11	0.1	13	0.1	36	0.2	81	0.3	162	0.3	136	0.2	124	0.2	227	0.2	0	0.0
0	0.0	2	0.1	10	0.3	10	0.2	32	0.3	80	0.4	150	0.4	126	0.3	113	0.3	187	0.3	0	0.0
0	0.0	0	0.0	1	0.0	3	0.1	4	0.1	1	0.0	12	0.1	10	0.0	11	0.0	40	0.1	0	0.0

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Vital Statistics of Japan) [https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	全年齢 All ages		歳Age 0~4		5~9		10~14		15~19		20~24		25~29		30~34		35~39	
		数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
C33-C34 肺・気管 Lung, trachea	総数 T	76,212	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	3.2	3	1.3	19	3.7	60	6.3
	男 M	53,278	23.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	3.7	2	1.7	12	5.4	34	8.6
	女 F	22,934	14.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	1	0.9	7	2.4	26	4.7
C43-C44 皮膚 Skin	総数 T	1,718	0.5	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.3	4	0.8	12	1.3
	男 M	865	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.7	2	0.9	9	2.3
	女 F	853	0.5	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	2	0.7	3	0.5
C50 乳房 Breast	女 F	14,803	9.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	11	10.4	55	18.6	139	25.2
C53-C55 子宮 Uterus	女 F	6,818	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	13	12.3	39	13.2	88	16.0
C53 子宮頸部 Cervix uteri	女 F	2,894	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	6.6	26	8.8	73	13.2
C54 子宮体部 Corpus uteri	女 F	2,741	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	3	2.8	12	4.1	10	1.8
C56 卵巣 Ovary	女 F	5,081	3.2	0	0.0	0	0.0	1	3.0	1	2.0	5	10.4	9	8.5	22	7.5	48	8.7
C61 前立腺 Prostate	男 M	13,217	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.9	0	0.0
C67 膀胱 Bladder	総数 T	9,443	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	1	0.4	2	0.4	9	1.0
	男 M	6,434	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	1	0.8	0	0.0	4	1.0
	女 F	3,009	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.7	5	0.9
C64-C66 C68 腎臓など Kidney and other urinary organs	総数 T	9,797	2.6	6	9.5	0	0.0	1	1.2	0	0.0	1	0.6	1	0.4	7	1.4	3	0.3
	男 M	6,274	2.8	5	16.7	0	0.0	1	2.0	0	0.0	1	0.9	0	0.0	4	1.8	1	0.3
	女 F	3,523	2.2	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	3	1.0	2	0.4
C70-C72 脳・中枢神経系 Brain, nervous system	総数 T	3,037	0.8	17	27.0	46	52.3	29	35.4	38	30.2	29	18.5	28	12.4	48	9.3	57	6.0
	男 M	1,709	0.8	7	23.3	24	50.0	13	26.5	23	30.3	19	17.4	15	12.6	29	13.1	41	10.4
	女 F	1,328	0.8	10	30.3	22	55.0	16	48.5	15	30.0	10	20.8	13	12.3	19	6.4	16	2.9
C73 甲状腺 Thyroid	総数 T	1,934	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.3	1	0.4	0	0.0	1	0.1
	男 M	656	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.8	0	0.0	1	0.3
	女 F	1,278	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
C81-C85 C96 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	総数 T	13,781	3.6	0	0.0	2	2.3	2	2.4	7	5.6	7	4.5	18	8.0	24	4.6	23	2.4
	男 M	7,627	3.4	0	0.0	2	4.2	2	4.1	5	6.6	5	4.6	13	10.9	16	7.2	17	4.3
	女 F	6,154	3.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4.0	2	4.2	5	4.7	8	2.7	6	1.1
C88-C90 多発性骨髄腫 Multiple myeloma	総数 T	4,297	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1
	男 M	2,247	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
	女 F	2,050	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
C91-C95 白血病 Leukemia	総数 T	9,124	2.4	14	22.2	18	20.5	18	22.0	22	17.5	36	22.9	38	16.9	41	7.9	55	5.8
	男 M	5,549	2.5	6	20.0	10	20.8	11	22.4	16	21.1	28	25.7	25	21.0	17	7.7	37	9.4
	女 F	3,575	2.2	8	24.2	8	20.0	7	21.2	6	12.0	8	16.7	13	12.3	24	8.1	18	3.3

40~44		45~49		50~54		55~59		60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~		Unknown (年齢不詳)	
数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
176	8.6	421	9.8	873	11.7	1,608	14.1	3,031	17.2	6,577	20.6	13,746	23.0	13,978	23.3	14,204	21.1	21,507	18.3	4	26.7
114	14.6	285	15.3	594	17.1	1,171	19.1	2,292	21.2	5,052	24.3	10,524	26.4	10,407	26.6	10,060	24.4	12,726	22.2	1	9.1
62	4.9	136	5.6	279	7.0	437	8.4	739	10.8	1,525	13.7	3,222	16.3	3,571	17.1	4,144	15.9	8,781	14.6	3	75.0
15	0.7	28	0.7	43	0.6	55	0.5	72	0.4	108	0.3	166	0.3	172	0.3	255	0.4	784	0.7	0	0.0
8	1.0	15	0.8	25	0.7	32	0.5	43	0.4	70	0.3	106	0.3	105	0.3	149	0.4	299	0.5	0	0.0
7	0.6	13	0.5	18	0.5	23	0.4	29	0.4	38	0.3	60	0.3	67	0.3	106	0.4	485	0.8	0	0.0
321	25.5	677	27.8	1,046	26.3	1,192	22.8	1,345	19.7	1,570	14.1	2,101	10.6	1,586	7.6	1,612	6.2	3,147	5.2	0	0.0
208	16.5	366	15.1	520	13.1	622	11.9	587	8.6	702	6.3	881	4.4	726	3.5	781	3.0	1,284	2.1	0	0.0
161	12.8	236	9.7	266	6.7	261	5.0	214	3.1	267	2.4	337	1.7	265	1.3	292	1.1	489	0.8	0	0.0
24	1.9	83	3.4	171	4.3	254	4.9	271	4.0	322	2.9	408	2.1	347	1.7	356	1.4	479	0.8	0	0.0
116	9.2	266	10.9	441	11.1	456	8.7	445	6.5	559	5.0	658	3.3	557	2.7	633	2.4	864	1.4	0	0.0
0	0.0	15	0.8	35	1.0	85	1.4	195	1.8	590	2.8	1,555	3.9	2,050	5.2	2,834	6.9	5,855	10.2	1	9.1
14	0.7	37	0.9	67	0.9	113	1.0	231	1.3	493	1.5	1,040	1.7	1,168	1.9	1,746	2.6	4,521	3.9	0	0.0
11	1.4	26	1.4	42	1.2	84	1.4	178	1.6	390	1.9	815	2.0	871	2.2	1,220	3.0	2,791	4.9	0	0.0
3	0.2	11	0.5	25	0.6	29	0.6	53	0.8	103	0.9	225	1.1	297	1.4	526	2.0	1,730	2.9	0	0.0
33	1.6	64	1.5	117	1.6	207	1.8	369	2.1	665	2.1	1,408	2.4	1,478	2.5	1,833	2.7	3,604	3.1	0	0.0
22	2.8	52	2.8	86	2.5	161	2.6	291	2.7	483	2.3	1,040	2.6	1,042	2.7	1,201	2.9	1,884	3.3	0	0.0
11	0.9	12	0.5	31	0.8	46	0.9	78	1.1	182	1.6	368	1.9	436	2.1	632	2.4	1,720	2.9	0	0.0
86	4.2	138	3.2	147	2.0	166	1.5	208	1.2	325	1.0	473	0.8	404	0.7	400	0.6	397	0.3	1	6.7
56	7.2	85	4.6	86	2.5	100	1.6	134	1.2	182	0.9	269	0.7	225	0.6	215	0.5	185	0.3	1	9.1
30	2.4	53	2.2	61	1.5	66	1.3	74	1.1	143	1.3	204	1.0	179	0.9	185	0.7	212	0.4	0	0.0
6	0.3	11	0.3	18	0.2	38	0.3	65	0.4	139	0.4	276	0.5	276	0.5	330	0.5	771	0.7	0	0.0
2	0.3	6	0.3	4	0.1	17	0.3	36	0.3	65	0.3	117	0.3	100	0.3	116	0.3	191	0.3	0	0.0
4	0.3	5	0.2	14	0.4	21	0.4	29	0.4	74	0.7	159	0.8	176	0.8	214	0.8	580	1.0	0	0.0
45	2.2	91	2.1	156	2.1	267	2.3	501	2.8	916	2.9	1,773	3.0	2,135	3.6	2,862	4.2	4,952	4.2	0	0.0
27	3.5	57	3.1	99	2.9	164	2.7	329	3.0	581	2.8	1,125	2.8	1,297	3.3	1,605	3.9	2,283	4.0	0	0.0
18	1.4	34	1.4	57	1.4	103	2.0	172	2.5	335	3.0	648	3.3	838	4.0	1,257	4.8	2,669	4.4	0	0.0
6	0.3	16	0.4	48	0.6	69	0.6	141	0.8	309	1.0	631	1.1	714	1.2	942	1.4	1,420	1.2	0	0.0
3	0.4	14	0.8	29	0.8	38	0.6	83	0.8	190	0.9	367	0.9	377	1.0	521	1.3	624	1.1	0	0.0
3	0.2	2	0.1	19	0.5	31	0.6	58	0.8	119	1.1	264	1.3	337	1.6	421	1.6	796	1.3	0	0.0
94	4.6	160	3.7	177	2.4	299	2.6	449	2.5	820	2.6	1,512	2.5	1,511	2.5	1,669	2.5	2,191	1.9	0	0.0
59	7.6	96	5.1	104	3.0	197	3.2	284	2.6	561	2.7	1,007	2.5	988	2.5	1,009	2.4	1,094	1.9	0	0.0
35	2.8	64	2.6	73	1.8	102	2.0	165	2.4	259	2.3	505	2.5	523	2.5	660	2.5	1,097	1.8	0	0.0

## 4

# 部位別年齢階級別がん死亡率 (2021年)

## Cancer Mortality Rate by Age and Site (2021)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	歳Age 0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44
C00-C97 全がん All cancers	総数 T	1.5	1.8	1.5	2.3	2.7	3.8	8.3	13.4	25.6
	男 M	1.4	1.9	1.8	2.7	3.6	3.9	7.0	11.0	19.3
	女 F	1.6	1.7	1.3	1.9	1.7	3.6	9.7	15.8	32.2
C00-C14 口腔・咽頭 Oral cavity and pharynx	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.4	0.7
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.5	0.7
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3	0.6
C15 食道 Esophagus	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2
C16 胃 Stomach	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	1.0	1.3	2.5
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	1.0	1.3	2.2
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	1.4	2.8
C18 結腸 Colon	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.7	1.2	2.4
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.8	1.2	2.3
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.7	1.3	2.5
C19-C20 直腸 Rectum	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.7	1.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.9	1.3
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.5	1.1
C18-C20 大腸 Colon/rectum	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	1.0	2.0	3.6
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	1.1	2.2	3.5
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.0	1.8	3.6
C22 肝臓 Liver	総数 T	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.7
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.5	0.9
	女 F	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.5
C23-C24 胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3
C25 膵臓 Pancreas	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.5	1.5
	男 M	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	1.7
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.5	1.3
C32 喉頭 Larynx	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

率は人口10万対 Rate: Per 100,000 population.

資料: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計より作成) [https://ganjobo.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjobo.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

(注) 1) 年齢不詳例を除く。

2) 基準人口は昭和60年(1985年)モデル人口を使用



45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~	全年齡 All ages	年齢調整 死亡率 Age-adjusted mortality rate
45.0	82.0	147.8	242.0	409.5	620.9	898.8	1216.6	1839.6	310.7	110.1
38.5	75.6	159.4	299.6	548.5	878.9	1314.6	1793.6	2822.1	372.7	146.1
51.8	88.6	136.2	185.3	277.9	390.3	564.6	806.6	1382.2	252.1	82.2
1.3	2.1	4.4	6.1	10.6	13.7	18.4	22.6	34.0	6.5	2.5
1.8	3.1	6.7	10.0	18.1	24.3	33.0	38.9	51.8	9.4	4.1
0.8	1.1	2.0	2.3	3.4	4.2	6.6	10.9	25.7	3.8	1.1
1.2	2.7	5.2	11.0	15.6	23.0	31.2	33.3	31.4	8.9	3.6
1.6	4.0	8.4	18.3	26.9	41.7	59.6	66.0	68.4	14.9	6.4
0.8	1.3	2.1	3.9	4.9	6.3	8.3	10.0	14.1	3.3	1.2
3.7	6.2	11.8	24.4	44.4	66.6	96.9	135.5	215.9	33.9	11.4
3.9	7.7	16.1	36.1	67.7	104.8	159.0	224.8	360.5	45.6	17.5
3.4	4.7	7.5	12.9	22.4	32.5	47.0	72.0	148.5	22.9	6.5
3.8	7.6	13.5	21.4	36.6	53.0	77.4	111.8	210.8	30.0	10.0
3.9	7.9	15.5	26.2	45.2	68.8	100.1	140.2	239.8	30.5	12.1
3.7	7.4	11.5	16.6	28.4	38.9	59.2	91.6	197.2	29.5	8.2
2.9	4.9	9.2	14.1	22.6	30.2	35.6	42.7	56.5	12.7	5.2
3.9	6.2	13.0	20.7	33.9	46.5	54.1	63.4	79.5	16.6	7.5
1.8	3.5	5.5	7.7	11.8	15.7	20.7	28.1	45.8	9.1	3.1
6.7	12.5	22.7	35.5	59.2	83.3	113.0	154.5	267.3	42.7	15.2
7.8	14.1	28.5	46.9	79.1	115.3	154.2	203.5	319.3	47.0	19.6
5.5	10.9	16.9	24.2	40.3	54.6	79.9	119.7	243.1	38.6	11.3
1.2	3.3	7.6	14.8	24.5	39.4	56.3	82.9	123.2	19.6	6.5
1.8	5.1	12.3	24.8	40.7	63.5	88.8	131.3	200.6	26.7	10.4
0.6	1.5	2.9	4.9	9.2	17.9	30.1	48.5	87.2	13.0	3.2
0.6	1.6	3.5	6.9	15.1	23.6	40.6	66.3	114.8	14.8	4.3
0.7	1.8	4.3	9.0	19.7	31.5	55.8	90.5	151.6	16.1	5.7
0.6	1.4	2.6	4.8	10.8	16.6	28.4	49.2	97.7	13.6	3.2
3.6	7.9	17.4	27.4	44.6	70.0	100.0	123.4	161.0	31.4	11.4
4.3	10.2	21.2	34.0	56.0	86.3	120.8	143.0	176.8	32.4	13.8
2.9	5.6	13.7	21.0	33.7	55.5	83.3	109.6	153.6	30.5	9.3
0.0	0.1	0.2	0.5	1.0	1.7	2.0	2.2	3.6	0.6	0.2
0.0	0.2	0.3	0.9	2.1	3.3	4.2	4.9	9.2	1.2	0.5
0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.3	0.3	0.9	0.1	0.0

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Vital Statistics of Japan) [https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

Note: 1) Cases with unknown age at death were excluded in the figure.  
2) Standardized to the 1985 Japanese model population.

部位 Site ICD-10	性別 Sex	歳Age 0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44
C33-C34 肺・気管 Lung, trachea	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.8	2.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	0.9	2.8
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.7	1.6
C43-C44 皮膚 Skin	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2
C50 乳房 Breast	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	1.8	4.0	8.2
C53-C55 子宮 Uterus	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	1.3	2.5	5.3
C53 子宮頸部 Cervix uteri	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.9	2.1	4.1
C54 子宮体部 Corpus uteri	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.3	0.6
C56 卵巣 Ovary	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.7	1.4	3.0
C61 前立腺 Prostate	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
C67 膀胱 Bladder	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
C64-C66 C68 腎臓など Kidney and other urinary organs	総数 T	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.4
	男 M	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.5
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3
C70-C72 脳・神経系 Brain, nervous system	総数 T	0.4	0.9	0.5	0.7	0.5	0.5	0.8	0.8	1.1
	男 M	0.3	0.9	0.5	0.8	0.6	0.5	0.9	1.1	1.4
	女 F	0.5	0.9	0.6	0.6	0.3	0.4	0.6	0.5	0.8
C73 甲状腺 Thyroid gland	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
C81-C85 C96 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.4	0.3	0.6
	男 M	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.4	0.5	0.5	0.7
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.5
C88-C90 多発性骨髄腫 Multiple myeloma	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
C91-C95 白血病 Leukemia	総数 T	0.3	0.4	0.3	0.4	0.6	0.6	0.7	0.8	1.2
	男 M	0.3	0.4	0.4	0.6	0.9	0.8	0.5	1.0	1.5
	女 F	0.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.8	0.5	0.9

45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~	全年齡 All ages	年齢調整 死亡率 Age-adjusted mortality rate
4.4	9.6	20.9	41.5	84.3	142.9	209.3	256.4	337.1	62.1	21.0
5.9	12.9	30.4	63.4	133.2	231.8	349.7	437.1	627.9	89.3	34.2
2.9	6.2	11.4	20.1	38.1	63.4	96.4	128.0	201.7	36.3	10.4
0.3	0.5	0.7	1.0	1.4	1.7	2.6	4.6	12.3	1.4	0.5
0.3	0.5	0.8	1.2	1.8	2.3	3.5	6.5	14.8	1.4	0.6
0.3	0.4	0.6	0.8	0.9	1.2	1.8	3.3	11.1	1.4	0.4
14.4	23.3	31.1	36.5	39.2	41.4	42.8	49.8	72.3	23.5	11.6
7.8	11.6	16.2	15.9	17.5	17.3	19.6	24.1	29.5	10.8	5.7
5.0	5.9	6.8	5.8	6.7	6.6	7.2	9.0	11.2	4.6	2.7
1.8	3.8	6.6	7.4	8.0	8.0	9.4	11.0	11.0	4.3	2.1
5.7	9.8	11.9	12.1	14.0	13.0	15.0	19.5	19.8	8.1	4.2
0.3	0.8	2.2	5.4	15.6	34.2	68.9	123.1	288.9	22.1	6.7
0.4	0.7	1.5	3.2	6.3	10.8	17.5	31.5	70.9	7.7	2.1
0.5	0.9	2.2	4.9	10.3	17.9	29.3	53.0	137.7	10.8	3.5
0.2	0.6	0.8	1.4	2.6	4.4	8.0	16.2	39.7	4.8	1.0
0.7	1.3	2.7	5.1	8.5	14.6	22.1	33.1	56.5	8.0	2.5
1.1	1.9	4.2	8.0	12.7	22.9	35.0	52.2	93.0	10.5	3.9
0.3	0.7	1.2	2.1	4.5	7.2	11.8	19.5	39.5	5.6	1.4
1.4	1.6	2.2	2.8	4.2	4.9	6.0	7.2	6.2	2.5	1.5
1.8	1.9	2.6	3.7	4.8	5.9	7.6	9.3	9.1	2.9	1.8
1.1	1.4	1.7	2.0	3.6	4.0	4.8	5.7	4.9	2.1	1.2
0.1	0.2	0.5	0.9	1.8	2.9	4.1	6.0	12.1	1.6	0.5
0.1	0.1	0.4	1.0	1.7	2.6	3.4	5.0	9.4	1.1	0.4
0.1	0.3	0.5	0.8	1.8	3.1	4.8	6.6	13.3	2.0	0.5
1.0	1.7	3.5	6.9	11.7	18.4	32.0	51.7	77.6	11.2	3.6
1.2	2.2	4.3	9.1	15.3	24.8	43.6	69.7	112.6	12.8	4.8
0.7	1.3	2.7	4.7	8.4	12.8	22.6	38.8	61.3	9.8	2.6
0.2	0.5	0.9	1.9	4.0	6.6	10.7	17.0	22.3	3.5	1.1
0.3	0.6	1.0	2.3	5.0	8.1	12.7	22.6	30.8	3.8	1.4
0.0	0.4	0.8	1.6	3.0	5.2	9.1	13.0	18.3	3.2	0.9
1.7	1.9	3.9	6.2	10.5	15.7	22.6	30.1	34.3	7.4	3.0
2.0	2.3	5.1	7.9	14.8	22.2	33.2	43.8	54.0	9.3	4.1
1.4	1.6	2.7	4.5	6.5	9.9	14.1	20.4	25.2	5.7	2.1

# 5 都道府県別がん死亡率

## Cancer Mortality Rate by Prefecture

75歳未満年齢調整死亡率（2021年）  
Age-adjusted Mortality Rate under Age 75 (2021)

ID 都道府県 Prefecture	性別 Sex	02100 全部位 All cancers	02102 食道 Esophagus	02103 胃 Stomach	02104 結腸 Colon	02105 直腸S状結腸 移行部 Rectum	02106 肝及び肝内胆管 Liver	02107 胆のう及び他の胆道 Gallbladder and bile ducts
00 全国 All	総数 T	67.4	2.4	6.6	5.9	3.7	3.7	2.0
	男 M	82.4	4.1	9.6	7.1	5.3	5.9	2.6
	女 F	53.6	0.8	3.9	4.8	2.1	1.5	1.5
01 北海道 Hokkaido	総数 T	79.5	2.6	6.5	6.8	4.4	4.2	2.3
	男 M	95.6	4.4	8.9	8.1	6.5	6.7	3.0
	女 F	65.8	1.0	4.5	5.6	2.6	1.9	1.7
02 青森県 Aomori	総数 T	86.9	3.1	9.6	8.7	5.1	5.3	3.2
	男 M	108.2	5.7	13.8	10.1	7.2	8.7	4.1
	女 F	68.2	0.7	5.8	7.4	3.1	2.2	2.3
03 岩手県 Iwate	総数 T	69.2	2.0	7.5	6.5	4.4	4.7	2.0
	男 M	84.3	3.0	11.6	7.7	6.3	8.1	2.5
	女 F	54.7	1.0	3.6	5.2	2.6	1.3	1.6
04 宮城県 Miyagi	総数 T	67.7	2.5	6.6	5.4	4.1	4.0	1.9
	男 M	81.1	4.4	8.8	6.0	5.7	6.2	2.6
	女 F	55.6	0.6	4.5	4.9	2.6	2.0	1.2
05 秋田県 Akita	総数 T	77.2	3.0	8.2	8.5	3.7	3.2	3.5
	男 M	102.1	5.3	12.8	11.5	5.8	6.0	4.8
	女 F	53.9	0.9	3.9	5.5	1.8	0.5	2.3
06 山形県 Yamagata	総数 T	65.6	1.8	8.7	4.7	3.5	3.1	2.3
	男 M	79.8	2.7	12.0	5.9	4.4	5.5	2.3
	女 F	51.4	0.8	5.3	3.4	2.5	0.7	2.4
07 福島県 Fukushima	総数 T	74.1	2.2	7.4	7.0	4.5	3.5	2.3
	男 M	91.3	3.5	10.4	8.5	6.7	5.5	3.1
	女 F	56.9	0.8	4.3	5.4	2.4	1.4	1.5
08 茨城県 Ibaraki	総数 T	69.0	1.9	7.5	6.4	3.6	3.7	1.7
	男 M	84.6	3.1	11.7	7.6	4.8	6.0	2.5
	女 F	54.5	0.8	3.3	5.3	2.4	1.5	1.0
09 栃木県 Tochigi	総数 T	67.9	1.9	7.7	6.0	3.8	3.7	2.2
	男 M	82.0	3.0	11.0	7.6	5.9	5.3	2.5
	女 F	54.3	0.8	4.5	4.3	1.6	2.1	1.8
10 群馬県 Gunma	総数 T	65.1	1.8	6.1	5.9	4.2	3.8	2.1
	男 M	80.6	3.0	9.2	7.6	6.0	6.4	3.3
	女 F	50.5	0.5	3.1	4.3	2.4	1.3	1.1
11 埼玉県 Saitama	総数 T	68.2	2.4	6.5	5.9	3.9	3.2	2.0
	男 M	81.3	4.0	9.4	7.1	5.9	5.2	2.5
	女 F	56.2	0.9	3.7	4.8	2.0	1.3	1.5
12 千葉県 Chiba	総数 T	66.4	2.2	6.4	5.8	3.6	3.2	1.8
	男 M	79.5	3.7	9.8	6.7	5.3	5.0	2.3
	女 F	54.3	0.8	3.2	4.9	1.9	1.4	1.4
13 東京都 Tokyo	総数 T	65.0	2.9	5.7	6.0	3.5	3.0	1.9
	男 M	78.0	4.6	8.1	7.2	5.3	4.9	2.3
	女 F	52.7	1.1	3.4	4.9	1.7	1.2	1.5
14 神奈川県 Kanagawa	総数 T	65.8	2.7	5.7	6.2	3.5	3.5	2.0
	男 M	78.8	4.6	8.3	7.1	5.0	5.5	2.5
	女 F	53.6	0.9	3.2	5.3	2.0	1.6	1.5
15 新潟県 Niigata	総数 T	68.3	2.6	7.8	6.1	3.8	3.0	2.1
	男 M	85.7	4.3	11.7	6.8	5.4	5.1	2.7
	女 F	51.9	1.0	4.1	5.5	2.3	0.9	1.6

率は人口10万対 Rate: Per 100,000 population.

資料: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計) [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Vital Statistics of Japan) [https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

02108 膵 Pancreas	02110 気管、気管支 及び肺 Lung, trachea	02112 乳房 Breast	02113 子宮 Uterus	02114 卵巣 Ovary	02115 前立腺 Prostate	02116 膀胱の悪性新生物 Bladder	02118 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	02119 白血病 Leukemia	02145 大腸 Colon/rectum
7.0	11.9	—	—	—	—	0.9	1.9	2.0	9.6
8.7	18.4	—	—	—	2.1	1.4	2.5	2.7	12.4
5.4	5.8	9.9	4.9	3.6	—	0.4	1.3	1.4	6.9
8.8	15.7	—	—	—	—	1.1	2.2	2.2	11.2
10.9	23.7	—	—	—	2.6	1.6	2.8	3.0	14.6
6.9	8.6	12.8	5.7	3.6	—	0.6	1.7	1.5	8.2
7.7	15.7	—	—	—	—	1.0	2.0	3.4	13.8
9.6	24.7	—	—	—	2.7	1.9	2.8	4.1	17.3
6.0	7.6	14.8	5.4	3.6	—	0.2	1.3	2.8	10.5
6.3	11.0	—	—	—	—	1.1	1.9	1.7	10.9
7.9	17.9	—	—	—	1.6	1.7	2.4	2.1	13.9
4.8	4.4	12.4	4.8	3.6	—	0.6	1.4	1.2	7.8
7.6	12.0	—	—	—	—	0.7	1.9	1.8	9.5
9.0	18.2	—	—	—	1.8	1.0	2.6	2.3	11.6
6.2	6.2	8.5	5.3	4.7	—	0.5	1.3	1.4	7.5
7.7	14.6	—	—	—	—	1.0	1.4	1.6	12.2
10.8	22.6	—	—	—	1.9	1.4	1.4	2.3	17.3
4.9	7.1	9.0	5.3	3.0	—	0.6	1.4	0.9	7.3
7.3	11.4	—	—	—	—	0.7	1.7	2.3	8.2
8.5	18.3	—	—	—	2.0	1.3	2.0	2.9	10.4
6.1	4.6	7.4	4.9	4.5	—	0.2	1.3	1.7	6.0
7.6	12.9	—	—	—	—	0.8	2.2	2.1	11.5
10.0	19.2	—	—	—	2.3	1.3	2.8	2.9	15.2
5.0	6.6	10.2	5.6	3.9	—	0.3	1.6	1.3	7.8
7.5	11.9	—	—	—	—	0.8	2.3	2.4	10.0
9.4	18.6	—	—	—	2.2	1.2	2.4	3.2	12.4
5.7	5.4	9.2	5.0	4.8	—	0.4	2.2	1.6	7.7
6.9	11.3	—	—	—	—	1.1	2.2	2.1	9.7
7.7	17.4	—	—	—	1.9	2.0	2.9	3.3	13.5
6.1	5.3	9.5	5.9	4.0	—	0.2	1.6	0.9	6.0
6.6	11.7	—	—	—	—	0.7	1.8	2.0	10.1
8.0	18.5	—	—	—	2.2	1.1	2.6	2.6	13.6
5.2	5.2	10.1	4.4	4.2	—	0.2	1.0	1.4	6.8
6.9	11.8	—	—	—	—	0.9	2.3	2.2	9.9
8.4	18.5	—	—	—	2.0	1.4	3.1	2.8	13.0
5.4	5.4	11.0	5.3	4.7	—	0.5	1.6	1.6	6.8
6.8	11.8	—	—	—	—	0.9	2.1	1.7	9.4
8.1	18.2	—	—	—	2.3	1.5	2.8	2.3	12.0
5.5	5.7	9.5	6.0	4.3	—	0.4	1.5	1.2	6.8
6.6	11.4	—	—	—	—	1.0	1.7	1.7	9.5
8.3	17.1	—	—	—	2.4	1.6	2.2	2.2	12.5
5.1	5.9	10.5	5.0	3.6	—	0.4	1.3	1.2	6.6
6.9	11.0	—	—	—	—	0.9	2.0	1.7	9.6
8.7	16.4	—	—	—	2.1	1.5	2.8	2.5	12.1
5.2	5.9	10.6	4.7	3.6	—	0.3	1.4	0.9	7.3
7.2	12.0	—	—	—	—	0.9	2.1	1.7	9.9
8.7	19.8	—	—	—	2.0	1.3	2.6	2.6	12.1
5.8	4.4	10.9	2.8	3.6	—	0.5	1.5	0.8	7.8

注) 基準人口は昭和 60 年 (1985 年) モデル人口を使用

Note: Standardized to the 1985 Japanese model population.

ID 都道府県 Prefecture	性別 Sex	02100 全部位 All cancers	02102 食道 Esophagus	02103 胃 Stomach	02104 結腸 Colon	02105 直腸S状結腸 移行部 Rectum	02106 肝及び肝内胆管 Liver	02107 胆のう及び他の胆道 Gallbladder and bile ducts
16 富山県 Toyama	総数 T	63.9	2.6	6.1	5.5	2.9	3.4	2.5
	男 M	79.1	4.6	9.4	6.2	4.8	5.4	3.2
	女 F	50.2	0.7	3.1	4.8	1.1	1.5	1.7
17 石川県 Ishikawa	総数 T	59.9	1.6	6.2	5.2	2.8	3.0	1.8
	男 M	73.8	2.8	8.9	6.4	3.9	5.1	2.2
	女 F	47.6	0.5	3.7	4.1	1.8	1.2	1.5
18 福井県 Fukui	総数 T	60.1	1.2	5.8	6.2	3.3	2.9	1.7
	男 M	73.1	2.0	7.7	7.7	5.5	3.8	2.3
	女 F	47.8	0.4	4.0	4.8	1.2	1.9	1.0
19 山梨県 Yamanashi	総数 T	63.2	3.3	5.0	6.1	4.5	3.5	2.2
	男 M	75.6	5.5	6.5	6.5	6.1	4.8	2.9
	女 F	51.2	1.1	3.5	5.7	2.9	2.2	1.5
20 長野県 Nagano	総数 T	57.3	1.4	4.8	5.0	3.8	2.8	1.9
	男 M	65.7	2.4	7.0	5.6	4.7	4.1	2.5
	女 F	48.9	0.3	2.7	4.4	2.8	1.4	1.3
21 岐阜県 Gifu	総数 T	65.2	1.9	7.1	5.2	3.8	2.3	1.6
	男 M	78.6	3.4	10.3	6.3	5.2	3.9	2.0
	女 F	52.8	0.5	4.1	4.1	2.6	0.9	1.2
22 静岡県 Shizuoka	総数 T	63.8	2.1	5.9	5.6	3.6	3.1	1.8
	男 M	77.3	3.6	8.4	6.8	5.1	4.9	2.2
	女 F	51.1	0.7	3.5	4.4	2.1	1.4	1.5
23 愛知県 Aichi	総数 T	64.3	2.0	7.1	5.6	3.4	3.4	1.7
	男 M	77.2	3.3	9.9	6.7	4.7	5.4	1.9
	女 F	52.3	0.8	4.5	4.6	2.2	1.5	1.5
24 三重県 Mie	総数 T	61.2	2.3	6.5	5.1	3.5	3.5	1.8
	男 M	73.5	4.0	9.2	5.5	5.1	5.0	2.1
	女 F	49.8	0.7	3.9	4.8	1.9	2.1	1.6
25 滋賀県 Shiga	総数 T	59.0	1.8	6.7	5.6	3.6	2.7	1.4
	男 M	73.2	3.2	8.9	6.4	5.0	3.9	2.2
	女 F	45.7	0.6	4.7	4.9	2.3	1.5	0.8
26 京都府 Kyoto	総数 T	60.9	1.9	6.3	4.6	3.1	3.0	2.2
	男 M	74.1	3.3	9.0	5.3	4.2	5.3	2.9
	女 F	49.3	0.7	3.9	4.0	2.0	0.9	1.7
27 大阪府 Osaka	総数 T	71.5	2.7	7.3	5.9	3.9	4.2	2.2
	男 M	90.1	4.3	10.9	7.4	5.7	7.0	2.9
	女 F	54.6	1.1	4.1	4.6	2.2	1.6	1.6
28 兵庫県 Hyogo	総数 T	66.9	2.6	7.0	5.6	3.6	4.0	1.8
	男 M	83.7	4.5	10.1	6.8	5.5	6.8	2.5
	女 F	52.1	0.9	4.3	4.5	1.9	1.4	1.2
29 奈良県 Nara	総数 T	62.4	2.4	7.2	5.1	3.0	3.0	1.6
	男 M	76.0	4.3	10.6	6.6	3.5	5.1	2.0
	女 F	50.8	0.7	4.2	3.7	2.5	1.2	1.3
30 和歌山県 Wakayama	総数 T	68.6	2.9	7.8	5.8	3.2	4.6	2.0
	男 M	86.6	5.2	11.8	8.1	5.1	7.5	2.7
	女 F	52.1	0.9	4.2	3.8	1.5	2.0	1.3
31 鳥取県 Tottori	総数 T	68.1	3.0	8.5	6.5	3.5	3.7	2.0
	男 M	87.3	5.4	13.7	5.5	5.5	6.0	2.7
	女 F	50.3	0.8	3.5	7.6	1.7	1.6	1.4

02108 膵 Pancreas	02110 気管、気管支 及び肺 Lung, trachea	02112 乳房 Breast	02113 子宮 Uterus	02114 卵巣 Ovary	02115 前立腺 Prostate	02116 膀胱の悪性新生物 Bladder	02118 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	02119 白血病 Leukemia	02145 大腸 Colon/rectum
6.6	9.9	—	—	—	—	1.2	2.6	2.4	8.4
8.9	16.4	—	—	—	1.9	2.0	2.6	2.8	11.0
4.4	3.7	9.5	4.5	4.3	—	0.4	2.6	2.1	5.8
6.8	10.8	—	—	—	—	1.1	1.6	2.0	8.0
8.4	16.3	—	—	—	1.3	1.6	2.0	2.5	10.3
5.3	5.9	8.8	2.9	3.2	—	0.7	1.2	1.5	6.0
6.7	11.6	—	—	—	—	0.6	1.7	1.8	9.6
8.1	19.2	—	—	—	1.2	1.1	2.5	2.7	13.2
5.3	4.4	8.8	4.7	3.5	—	0.2	0.8	0.8	6.0
6.0	10.1	—	—	—	—	1.4	1.5	2.1	10.6
7.4	14.8	—	—	—	2.0	2.1	1.5	3.2	12.6
4.7	5.6	9.0	3.9	2.6	—	0.8	1.5	1.0	8.5
6.9	8.8	—	—	—	—	0.8	1.5	1.6	8.8
7.8	13.7	—	—	—	2.2	1.1	2.1	2.5	10.3
5.8	3.9	10.5	4.4	3.6	—	0.4	0.9	0.8	7.3
7.1	11.2	—	—	—	—	0.9	1.9	2.0	9.0
9.2	17.3	—	—	—	1.8	1.4	2.8	3.1	11.4
5.2	5.5	10.2	5.0	4.0	—	0.4	1.1	0.9	6.7
6.7	10.3	—	—	—	—	0.9	1.9	2.3	9.2
8.2	15.4	—	—	—	1.8	1.6	2.6	3.3	11.9
5.2	5.4	8.3	5.2	3.8	—	0.3	1.2	1.4	6.6
6.9	11.6	—	—	—	—	0.8	1.8	1.7	9.1
8.3	18.0	—	—	—	1.8	1.4	2.4	2.3	11.4
5.5	5.6	9.0	4.8	3.4	—	0.3	1.1	1.2	6.8
7.2	11.7	—	—	—	—	1.1	1.7	1.5	8.6
8.4	18.6	—	—	—	1.5	1.8	2.5	1.8	10.6
6.1	5.3	7.0	3.7	3.5	—	0.4	1.0	1.1	6.7
6.5	10.8	—	—	—	—	1.0	1.7	2.3	9.2
7.9	16.9	—	—	—	2.4	1.3	2.5	2.9	11.4
5.1	5.0	7.5	3.6	3.0	—	0.8	0.9	1.7	7.2
6.4	11.6	—	—	—	—	0.7	1.5	1.5	7.7
7.8	18.5	—	—	—	1.6	1.0	2.1	2.0	9.5
5.2	5.4	8.7	4.2	3.6	—	0.4	0.9	1.1	6.0
7.2	13.2	—	—	—	—	1.1	1.9	2.3	9.8
9.4	20.8	—	—	—	2.0	1.8	2.4	2.9	13.0
5.1	6.3	9.9	4.9	3.3	—	0.5	1.5	1.7	6.8
6.7	12.3	—	—	—	—	0.9	1.7	1.9	9.2
8.2	18.4	—	—	—	2.2	1.4	2.3	2.1	12.3
5.3	6.8	9.2	4.8	3.0	—	0.4	1.2	1.7	6.4
7.4	9.5	—	—	—	—	0.6	1.7	1.7	8.0
10.6	15.7	—	—	—	1.6	0.9	2.4	1.4	10.2
4.5	4.1	13.3	3.2	3.2	—	0.3	1.0	2.0	6.2
7.1	12.8	—	—	—	—	0.7	2.0	2.3	9.1
8.8	18.9	—	—	—	1.6	1.2	1.7	3.2	13.2
5.6	7.2	8.7	4.8	2.9	—	0.2	2.2	1.4	5.3
6.0	11.7	—	—	—	—	1.0	1.7	2.1	10.0
6.9	19.2	—	—	—	1.2	1.6	2.7	3.1	11.0
5.2	4.7	6.3	6.0	3.1	—	0.5	0.9	1.3	9.3

ID 都道府県 Prefecture	性別 Sex	02100 全部位 All cancers	02102 食道 Esophagus	02103 胃 Stomach	02104 結腸 Colon	02105 直腸S状結腸 移行部 Rectum	02106 肝及び肝内胆管 Liver	02107 胆のう及び他の胆道 Gallbladder and bile ducts
32 島根県 Shimane	総数 T	71.1	1.7	8.1	8.3	2.2	4.0	1.7
	男 M	91.6	3.4	12.1	9.5	2.4	7.1	2.6
	女 F	51.5	0.1	4.2	7.1	2.1	0.9	0.7
33 岡山県 Okayama	総数 T	63.9	2.9	5.9	5.6	3.0	3.5	1.9
	男 M	77.6	5.3	8.1	7.1	4.0	5.9	2.7
	女 F	51.2	0.6	3.9	4.0	2.0	1.4	1.2
34 広島県 Hiroshima	総数 T	64.4	2.1	6.9	5.7	2.9	4.0	1.4
	男 M	79.8	3.3	10.2	6.5	4.1	6.5	2.0
	女 F	50.1	0.9	3.8	4.9	1.7	1.7	0.8
35 山口県 Yamaguchi	総数 T	68.8	2.7	7.4	6.4	3.9	4.2	1.7
	男 M	86.4	4.7	10.3	6.7	6.3	6.7	2.4
	女 F	53.6	1.0	4.9	6.1	1.7	2.0	1.1
36 徳島県 Tokushima	総数 T	66.3	1.9	6.5	4.4	4.8	5.0	1.8
	男 M	86.6	2.8	10.4	5.6	7.1	8.6	2.6
	女 F	47.0	1.0	2.8	3.2	2.6	1.7	1.1
37 香川県 Kagawa	総数 T	65.0	1.6	6.1	5.1	3.5	4.4	1.3
	男 M	80.8	3.0	8.1	5.6	5.9	7.4	2.0
	女 F	49.9	0.3	4.2	4.6	1.2	1.5	0.6
38 愛媛県 Ehime	総数 T	65.2	2.6	7.3	4.9	3.3	3.7	1.6
	男 M	81.5	4.7	9.9	6.7	4.9	6.1	1.9
	女 F	50.7	0.7	5.1	3.2	1.9	1.4	1.3
39 高知県 Kochi	総数 T	72.2	2.9	8.0	5.4	4.1	4.4	2.7
	男 M	94.8	5.5	11.9	8.9	6.1	7.9	3.5
	女 F	51.6	0.5	4.3	2.0	2.1	1.1	1.9
40 福岡県 Fukuoka	総数 T	71.1	3.0	6.9	6.4	3.7	4.7	2.2
	男 M	88.2	5.0	9.8	7.2	4.8	7.9	2.9
	女 F	56.0	1.1	4.2	5.7	2.7	1.8	1.6
41 佐賀県 Saga	総数 T	71.1	2.0	7.9	6.0	3.2	4.6	1.8
	男 M	87.3	3.9	10.1	7.5	4.9	6.3	2.5
	女 F	55.8	0.3	5.8	4.6	1.6	3.0	1.2
42 長崎県 Nagasaki	総数 T	72.3	1.6	7.4	6.6	4.2	4.4	2.1
	男 M	90.1	2.6	10.8	8.6	5.7	7.2	2.9
	女 F	56.5	0.8	4.5	4.8	2.9	1.9	1.4
43 熊本県 Kumamoto	総数 T	66.0	2.1	4.8	5.7	3.3	4.9	1.8
	男 M	81.8	3.3	7.2	7.8	4.8	8.5	2.3
	女 F	51.4	1.1	2.5	3.8	1.9	1.6	1.3
44 大分県 Oita	総数 T	65.5	2.2	6.7	4.6	2.4	4.5	2.6
	男 M	79.8	3.5	10.0	5.7	2.9	7.7	2.6
	女 F	52.9	1.0	3.6	3.5	1.9	1.5	2.7
45 宮崎県 Miyazaki	総数 T	73.0	2.8	6.1	6.4	4.4	4.8	2.5
	男 M	89.7	5.6	8.6	8.3	6.7	8.3	3.4
	女 F	58.5	0.2	4.0	4.8	2.4	1.7	1.8
46 鹿児島県 Kagoshima	総数 T	68.8	3.4	5.8	5.8	3.8	4.0	2.1
	男 M	86.2	6.0	8.2	7.0	5.4	6.6	3.2
	女 F	52.1	0.8	3.5	4.6	2.3	1.5	1.0
47 沖縄県 Okinawa	総数 T	73.3	2.1	5.3	7.3	4.6	4.6	2.3
	男 M	90.7	3.6	7.8	9.8	7.7	7.1	3.0
	女 F	56.8	0.6	2.8	4.9	1.5	2.2	1.6



02108 膵 Pancreas	02110 気管、気管支 及び肺 Lung, trachea	02112 乳房 Breast	02113 子宮 Uterus	02114 卵巣 Ovary	02115 前立腺 Prostate	02116 膀胱の悪性新生物 Bladder	02118 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	02119 白血病 Leukemia	02145 大腸 Colon/rectum
7.1	13.9	—	—	—	—	1.2	2.2	1.3	10.5
8.2	23.2	—	—	—	2.1	0.9	3.1	2.2	12.0
6.0	5.0	8.7	3.5	3.3	—	1.4	1.3	0.4	9.2
6.5	12.0	—	—	—	—	0.7	1.5	1.7	8.5
7.5	18.0	—	—	—	1.8	1.4	2.5	2.4	11.1
5.6	6.4	10.8	4.5	3.8	—	0.2	0.6	1.0	6.0
7.4	10.5	—	—	—	—	1.0	2.3	1.9	8.6
9.5	16.4	—	—	—	2.1	1.4	2.8	3.1	10.6
5.5	5.0	7.9	4.7	3.7	—	0.6	1.8	0.9	6.6
6.6	13.0	—	—	—	—	0.9	1.8	2.0	10.3
8.1	21.1	—	—	—	2.2	1.7	2.4	2.5	13.0
5.3	5.6	10.4	3.7	3.1	—	0.2	1.3	1.6	7.8
7.7	12.8	—	—	—	—	0.6	2.3	1.9	9.2
8.6	20.0	—	—	—	3.0	0.7	4.1	2.6	12.7
6.9	6.0	6.8	4.1	1.8	—	0.6	0.6	1.3	5.8
8.1	11.4	—	—	—	—	1.0	2.1	2.7	8.6
10.9	17.6	—	—	—	1.1	1.2	2.4	3.9	11.4
5.4	5.5	8.4	3.0	4.8	—	0.9	1.8	1.5	5.8
7.5	10.8	—	—	—	—	0.7	1.6	2.2	8.2
9.5	17.8	—	—	—	1.5	0.8	2.3	2.8	11.6
5.7	4.3	10.2	4.7	2.9	—	0.7	0.8	1.7	5.1
7.7	11.9	—	—	—	—	0.6	1.5	2.1	9.4
10.5	17.2	—	—	—	2.9	1.3	2.4	2.4	15.1
5.0	7.2	10.4	4.8	3.3	—	0.0	0.6	1.8	4.2
7.4	12.3	—	—	—	—	0.8	1.8	2.2	10.1
9.4	19.6	—	—	—	2.2	1.4	2.6	2.9	12.0
5.6	5.8	9.5	5.4	3.3	—	0.3	1.2	1.6	8.4
8.9	11.8	—	—	—	—	0.6	1.9	2.0	9.3
9.4	20.7	—	—	—	1.4	0.8	2.4	2.2	12.4
8.4	3.5	9.0	3.9	4.9	—	0.3	1.4	1.9	6.2
7.0	12.9	—	—	—	—	0.7	1.9	2.7	10.8
9.4	20.3	—	—	—	2.6	1.2	2.6	3.3	14.3
4.8	6.3	10.9	5.2	3.3	—	0.2	1.2	2.2	7.7
7.5	11.3	—	—	—	—	0.6	1.3	2.7	9.0
9.4	17.9	—	—	—	2.0	0.8	1.7	3.4	12.6
5.8	5.1	9.6	5.2	3.1	—	0.4	1.0	1.9	5.7
7.2	11.7	—	—	—	—	0.8	1.7	2.6	6.9
8.8	18.2	—	—	—	2.7	1.5	2.4	3.5	8.6
5.8	5.8	9.5	5.2	2.6	—	0.2	1.0	1.8	5.4
7.8	11.2	—	—	—	—	0.7	2.2	2.8	10.9
9.9	17.2	—	—	—	2.4	1.1	2.6	2.9	15.0
5.8	5.8	8.7	7.1	4.3	—	0.3	1.7	2.7	7.2
6.1	11.9	—	—	—	—	0.8	1.7	3.3	9.6
7.5	17.9	—	—	—	2.3	1.2	2.4	3.9	12.3
4.7	6.2	9.4	6.1	2.7	—	0.4	1.1	2.9	6.9
5.6	12.3	—	—	—	—	0.9	1.8	3.8	11.9
6.8	19.9	—	—	—	2.0	1.2	2.4	4.1	17.5
4.4	4.9	11.5	5.6	2.8	—	0.6	1.3	3.6	6.5

## 6

# 部位別年齢階級別がん罹患数・割合 (2019年)

## Number of Cancer Incidence by Age and Site (2019)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	全年齢 All ages		歳Age 0~4		5~9		10~14		15~19		20~24		25~29		30~34	
		数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
C00-C96 全部位 All sites	総数 T	999,075	100.0	926	100.0	554	100.0	637	100.0	966	100.0	1,621	100.0	2,683	100.0	5,290	100.0
	男 M	566,460	100.0	483	100.0	303	100.0	365	100.0	474	100.0	701	100.0	1,014	100.0	1,653	100.0
	女 F	432,607	100.0	443	100.0	251	100.0	272	100.0	492	100.0	920	100.0	1,669	100.0	3,637	100.0
C00-C14 口腔・咽頭 Oral cavity and pharynx	総数 T	23,671	2.4	3	0.3	3	0.5	13	2.0	26	2.7	69	4.3	103	3.8	184	3.5
	男 M	16,463	2.9	2	0.4	2	0.7	5	1.4	14	3.0	26	3.7	49	4.8	92	5.6
	女 F	7,208	1.7	1	0.2	1	0.4	8	2.9	12	2.4	43	4.7	54	3.2	92	2.5
C15 食道 Esophagus	総数 T	26,382	2.6	0	0.0	0	0.0	1	0.2	1	0.1	1	0.1	5	0.2	11	0.2
	男 M	21,719	3.8	0	0.0	0	0.0	1	0.3	1	0.2	1	0.1	3	0.3	5	0.3
	女 F	4,663	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.1	6	0.2
C16 胃 Stomach	総数 T	124,319	12.4	7	0.8	2	0.4	0	0.0	6	0.6	27	1.7	59	2.2	174	3.3
	男 M	85,325	15.1	5	1.0	1	0.3	0	0.0	2	0.4	11	1.6	23	2.3	67	4.1
	女 F	38,994	9.0	2	0.5	1	0.4	0	0.0	4	0.8	16	1.7	36	2.2	107	2.9
C18 結腸 Colon	総数 T	103,338	10.3	0	0.0	2	0.4	7	1.1	12	1.2	34	2.1	92	3.4	219	4.1
	男 M	54,875	9.7	0	0.0	0	0.0	5	1.4	9	1.9	18	2.6	49	4.8	116	7.0
	女 F	48,463	11.2	0	0.0	2	0.8	2	0.7	3	0.6	16	1.7	43	2.6	103	2.8
C19-C20 直腸 Rectum	総数 T	52,287	5.2	0	0.0	0	0.0	2	0.3	4	0.4	29	1.8	75	2.8	206	3.9
	男 M	32,997	5.8	0	0.0	0	0.0	2	0.5	1	0.2	20	2.9	40	3.9	120	7.3
	女 F	19,290	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.6	9	1.0	35	2.1	86	2.4
C18-C20 大腸 Colon/rectum	総数 T	155,625	15.6	0	0.0	2	0.4	9	1.4	16	1.7	63	3.9	167	6.2	425	8.0
	男 M	87,872	15.5	0	0.0	0	0.0	7	1.9	10	2.1	38	5.4	89	8.8	236	14.3
	女 F	67,753	15.7	0	0.0	2	0.8	2	0.7	6	1.2	25	2.7	78	4.7	189	5.2
C22 肝臓 Liver	総数 T	37,296	3.7	39	4.2	11	2.0	6	0.9	5	0.5	14	0.9	21	0.8	26	0.5
	男 M	25,339	4.5	19	3.9	7	2.3	2	0.5	4	0.8	9	1.3	11	1.1	19	1.1
	女 F	11,957	2.8	20	4.5	4	1.6	4	1.5	1	0.2	5	0.5	10	0.6	7	0.2
C23-C24 胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts	総数 T	22,159	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	0.2	4	0.1	9	0.2
	男 M	11,964	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.4	3	0.3	6	0.4
	女 F	10,195	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	1	0.1	3	0.1
C25 膵臓 Pancreas	総数 T	43,865	4.4	2	0.2	3	0.5	9	1.4	24	2.5	26	1.6	40	1.5	90	1.7
	男 M	22,285	3.9	1	0.2	0	0.0	2	0.5	6	1.3	6	0.9	13	1.3	37	2.2
	女 F	21,579	5.0	1	0.2	3	1.2	7	2.6	18	3.7	20	2.2	27	1.6	53	1.5
C32 喉頭 Larynx	総数 T	5,111	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.0
	男 M	4,688	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1
	女 F	423	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
C33-C34 肺 Lung, trachea	総数 T	126,548	12.7	1	0.1	1	0.2	0	0.0	11	1.1	22	1.4	45	1.7	118	2.2
	男 M	84,325	14.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	1.5	13	1.9	24	2.4	55	3.3
	女 F	42,221	9.8	1	0.2	1	0.4	0	0.0	4	0.8	9	1.0	21	1.3	63	1.7

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」（全国がん登録） [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

35~39		40~44		45~49		50~54		55~59		60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~	
数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
10,064	100.0	19,515	100.0	33,093	100.0	40,076	100.0	52,629	100.0	76,966	100.0	130,610	100.0	169,623	100.0	168,491	100.0	135,354	100.0	149,976	100.0
2,915	100.0	5,458	100.0	9,647	100.0	15,388	100.0	25,924	100.0	44,918	100.0	82,845	100.0	110,569	100.0	108,710	100.0	81,995	100.0	73,098	100.0
7,149	100.0	14,057	100.0	23,446	100.0	24,688	100.0	26,705	100.0	32,048	100.0	47,765	100.0	59,051	100.0	59,780	100.0	53,356	100.0	76,877	100.0
289	2.9	533	2.7	880	2.7	1,196	3.0	1,707	3.2	2,348	3.1	3,493	2.7	3,950	2.3	3,612	2.1	2,515	1.9	2,747	1.8
160	5.5	303	5.6	561	5.8	813	5.3	1,247	4.8	1,841	4.1	2,769	3.3	3,099	2.8	2,612	2.4	1,592	1.9	1,276	1.7
129	1.8	230	1.6	319	1.4	383	1.6	460	1.7	507	1.6	724	1.5	851	1.4	1,000	1.7	923	1.7	1,471	1.9
62	0.6	145	0.7	396	1.2	828	2.1	1,569	3.0	2,749	3.6	4,486	3.4	5,435	3.2	5,092	3.0	3,208	2.4	2,393	1.6
38	1.3	95	1.7	259	2.7	637	4.1	1,222	4.7	2,308	5.1	3,795	4.6	4,682	4.2	4,321	4.0	2,601	3.2	1,750	2.4
24	0.3	50	0.4	137	0.6	191	0.8	347	1.3	441	1.4	691	1.4	753	1.3	771	1.3	607	1.1	643	0.8
448	4.5	912	4.7	1,624	4.9	2,410	6.0	4,582	8.7	8,519	11.1	16,619	12.7	23,258	13.7	24,445	14.5	20,627	15.2	20,600	13.7
220	7.5	488	8.9	921	9.5	1,592	10.3	3,274	12.6	6,402	14.3	12,443	15.0	17,243	15.6	17,543	16.1	13,879	16.9	11,211	15.3
228	3.2	424	3.0	703	3.0	818	3.3	1,308	4.9	2,117	6.6	4,176	8.7	6,015	10.2	6,902	11.5	6,748	12.6	9,389	12.2
548	5.4	1,109	5.7	2,157	6.5	3,284	8.2	4,882	9.3	7,466	9.7	13,457	10.3	17,623	10.4	17,938	10.6	15,736	11.6	18,772	12.5
275	9.4	555	10.2	1,110	11.5	1,761	11.4	2,836	10.9	4,507	10.0	8,125	9.8	10,476	9.5	10,118	9.3	7,933	9.7	6,982	9.6
273	3.8	554	3.9	1,047	4.5	1,523	6.2	2,046	7.7	2,959	9.2	5,332	11.2	7,147	12.1	7,820	13.1	7,803	14.6	11,790	15.3
506	5.0	1,048	5.4	1,901	5.7	2,836	7.1	3,795	7.2	5,341	6.9	8,483	6.5	8,953	5.3	7,754	4.6	5,849	4.3	5,505	3.7
295	10.1	624	11.4	1,112	11.5	1,782	11.6	2,520	9.7	3,620	8.1	5,920	7.1	6,086	5.5	5,035	4.6	3,387	4.1	2,433	3.3
211	3.0	424	3.0	789	3.4	1,054	4.3	1,275	4.8	1,721	5.4	2,563	5.4	2,867	4.9	2,719	4.5	2,462	4.6	3,072	4.0
1,054	10.5	2,157	11.1	4,058	12.3	6,120	15.3	8,677	16.5	12,807	16.6	21,940	16.8	26,576	15.7	25,692	15.2	21,585	15.9	24,277	16.2
570	19.6	1,179	21.6	2,222	23.0	3,543	23.0	5,356	20.7	8,127	18.1	14,045	17.0	16,562	15.0	15,153	13.9	11,320	13.8	9,415	12.9
484	6.8	978	7.0	1,836	7.8	2,577	10.4	3,321	12.4	4,680	14.6	7,895	16.5	10,014	17.0	10,539	17.6	10,265	19.2	14,862	19.3
80	0.8	203	1.0	418	1.3	766	1.9	1,412	2.7	2,458	3.2	4,511	3.5	6,153	3.6	7,000	4.2	6,611	4.9	7,562	5.0
51	1.7	154	2.8	313	3.2	605	3.9	1,165	4.5	1,982	4.4	3,542	4.3	4,612	4.2	4,859	4.5	4,151	5.1	3,834	5.2
29	0.4	49	0.3	105	0.4	161	0.7	247	0.9	476	1.5	969	2.0	1,541	2.6	2,141	3.6	2,460	4.6	3,728	4.8
20	0.2	56	0.3	160	0.5	306	0.8	523	1.0	961	1.2	2,155	1.6	3,055	1.8	4,062	2.4	4,218	3.1	6,626	4.4
13	0.4	28	0.5	98	1.0	203	1.3	326	1.3	584	1.3	1,374	1.7	1,938	1.8	2,485	2.3	2,305	2.8	2,598	3.6
7	0.1	28	0.2	62	0.3	103	0.4	197	0.7	377	1.2	781	1.6	1,117	1.9	1,577	2.6	1,913	3.6	4,028	5.2
138	1.4	338	1.7	683	2.1	1,100	2.7	1,855	3.5	2,935	3.8	5,302	4.1	7,536	4.4	7,984	4.7	6,983	5.2	8,817	5.9
75	2.6	179	3.3	397	4.1	670	4.4	1,078	4.2	1,773	3.9	3,196	3.9	4,314	3.9	4,194	3.9	3,306	4.0	3,038	4.2
63	0.9	159	1.1	286	1.2	430	1.7	777	2.9	1,162	3.6	2,106	4.4	3,222	5.5	3,790	6.3	3,676	6.9	5,779	7.5
4	0.0	10	0.1	66	0.2	117	0.3	270	0.5	447	0.6	866	0.7	1,093	0.6	1,036	0.6	656	0.5	544	0.4
3	0.1	7	0.1	53	0.5	97	0.6	245	0.9	416	0.9	806	1.0	1,015	0.9	953	0.9	596	0.7	496	0.7
1	0.0	3	0.0	13	0.1	20	0.1	25	0.1	31	0.1	60	0.1	78	0.1	83	0.1	60	0.1	48	0.1
269	2.7	703	3.6	1,619	4.9	2,760	6.9	4,690	8.9	8,648	11.2	17,332	13.3	25,123	14.8	25,294	15.0	19,125	14.1	20,787	13.9
139	4.8	397	7.3	944	9.8	1,670	10.9	3,048	11.8	5,914	13.2	12,236	14.8	17,477	15.8	17,486	16.1	12,741	15.5	12,174	16.7
130	1.8	306	2.2	675	2.9	1,090	4.4	1,642	6.1	2,734	8.5	5,096	10.7	7,644	12.9	7,808	13.1	6,384	12.0	8,613	11.2

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (National Cancer Registry)  
[https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	全年齢 All ages		歳Age 0~4		5~9		10~14		15~19		20~24		25~29		30~34	
		数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
C43-C44 皮膚 Skin	総数 T	25,247	2.5	1	0.1	3	0.5	8	1.3	23	2.4	39	2.4	61	2.3	130	2.5
	男 M	12,815	2.3	1	0.2	3	1.0	4	1.1	9	1.9	18	2.6	22	2.2	56	3.4
	女 F	12,432	2.9	0	0.0	0	0.0	4	1.5	14	2.8	21	2.3	39	2.3	74	2.0
C50 乳房 Breast	総数 T	97,812	9.8	0	0.0	0	0.0	2	0.3	9	0.9	47	2.9	217	8.1	937	17.7
	男 M	670	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.4	5	0.7	0	0.0	4	0.2
	女 F	97,142	22.5	0	0.0	0	0.0	2	0.7	7	1.4	42	4.6	217	13.0	933	25.7
C53-C55 子宮 Uterus	女 F	29,136	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	1.0	26	2.8	232	13.9	725	19.9
C53 子宮頸部 Cervix uteri	女 F	10,879	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	1.2	160	9.6	534	14.7
C54 子宮体部 Corpus uteri	女 F	17,880	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	1.0	15	1.6	72	4.3	191	5.3
C56 卵巣 Ovary	女 F	13,388	3.1	5	1.1	22	8.8	29	10.7	95	19.3	188	20.4	226	13.5	335	9.2
C61 前立腺 Prostate	男 M	94,748	16.7	2	0.4	0	0.0	1	0.3	1	0.2	1	0.1	1	0.1	0	0.0
C67 膀胱 Bladder	総数 T	23,383	2.3	2	0.2	0	0.0	0	0.0	2	0.2	4	0.2	8	0.3	12	0.2
	男 M	17,498	3.1	2	0.4	0	0.0	0	0.0	2	0.4	3	0.4	6	0.6	7	0.4
	女 F	5,885	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	2	0.1	5	0.1
C64-C66 C68 腎臓など Kidney and other urinary organs	総数 T	30,458	3.0	33	3.6	9	1.6	7	1.1	3	0.3	13	0.8	36	1.3	84	1.6
	男 M	20,678	3.7	16	3.3	3	1.0	4	1.1	1	0.2	6	0.9	27	2.7	56	3.4
	女 F	9,780	2.3	17	3.8	6	2.4	3	1.1	2	0.4	7	0.8	9	0.5	28	0.8
C70-C72 脳・中枢神経系 Brain, nervous system	総数 T	5,849	0.6	118	12.7	106	19.1	104	16.3	107	11.1	113	7.0	108	4.0	160	3.0
	男 M	3,116	0.6	57	11.8	49	16.2	72	19.7	59	12.4	66	9.4	59	5.8	70	4.2
	女 F	2,733	0.6	61	13.8	57	22.7	32	11.8	48	9.8	47	5.1	49	2.9	90	2.5
C73 甲状腺 Thyroid	総数 T	18,780	1.9	1	0.1	4	0.7	26	4.1	130	13.5	305	18.8	469	17.5	675	12.8
	男 M	4,888	0.9	0	0.0	3	1.0	9	2.5	36	7.6	54	7.7	81	8.0	134	8.1
	女 F	13,892	3.2	1	0.2	1	0.4	17	6.3	94	19.1	251	27.3	388	23.2	541	14.9
C81-C85 C96 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	総数 T	36,638	3.7	73	7.9	75	13.5	104	16.3	120	12.4	174	10.7	202	7.5	280	5.3
	男 M	19,311	3.4	39	8.1	53	17.5	67	18.4	69	14.6	98	14.0	103	10.2	144	8.7
	女 F	17,325	4.0	34	7.7	22	8.8	37	13.6	51	10.4	76	8.3	99	5.9	136	3.7
C88-C90 多発性骨髄腫 Multiple myeloma	総数 T	7,591	0.8	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.1	2	0.1	6	0.2	4	0.1
	男 M	4,052	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	1	0.1	5	0.5	2	0.1
	女 F	3,539	0.8	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	1	0.1	2	0.1
C91-C95 白血病 Leukemia	総数 T	14,318	1.4	354	38.2	224	40.4	164	25.7	174	18.0	215	13.3	197	7.3	246	4.7
	男 M	8,396	1.5	196	40.6	129	42.6	91	24.9	109	23.0	135	19.3	121	11.9	149	9.0
	女 F	5,922	1.4	158	35.7	95	37.8	73	26.8	65	13.2	80	8.7	76	4.6	97	2.7

35~39		40~44		45~49		50~54		55~59		60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~	
数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
203	2.0	341	1.7	512	1.5	650	1.6	849	1.6	1,234	1.6	2,069	1.6	3,074	1.8	3,934	2.3	4,226	3.1	7,890	5.3
99	3.4	180	3.3	248	2.6	335	2.2	482	1.9	670	1.5	1,182	1.4	1,676	1.5	2,206	2.0	2,365	2.9	3,259	4.5
104	1.5	161	1.1	264	1.1	315	1.3	367	1.4	564	1.8	887	1.9	1,398	2.4	1,728	2.9	1,861	3.5	4,631	6.0
2,463	24.5	6,428	32.9	11,305	34.2	9,599	24.0	8,818	16.8	9,468	12.3	11,847	9.1	12,140	7.2	9,918	5.9	6,979	5.2	7,635	5.1
8	0.3	22	0.4	18	0.2	28	0.2	41	0.2	61	0.1	80	0.1	88	0.1	123	0.1	91	0.1	99	0.1
2,455	34.3	6,406	45.6	11,287	48.1	9,571	38.8	8,777	32.9	9,407	29.4	11,767	24.6	12,052	20.4	9,795	16.4	6,888	12.9	7,536	9.8
1,453	20.3	2,099	14.9	3,187	13.6	3,770	15.3	3,670	13.7	2,792	8.7	3,017	6.3	2,802	4.7	2,173	3.6	1,527	2.9	1,658	2.2
995	13.9	1,195	8.5	1,347	5.7	1,108	4.5	926	3.5	797	2.5	961	2.0	919	1.6	721	1.2	544	1.0	661	0.9
457	6.4	896	6.4	1,831	7.8	2,652	10.7	2,726	10.2	1,985	6.2	2,027	4.2	1,854	3.1	1,418	2.4	928	1.7	823	1.1
488	6.8	838	6.0	1,422	6.1	1,599	6.5	1,372	5.1	1,323	4.1	1,493	3.1	1,299	2.2	1,018	1.7	740	1.4	896	1.2
5	0.2	36	0.7	184	1.9	1,002	6.5	2,901	11.2	6,966	15.5	14,703	17.7	22,035	19.9	21,390	19.7	14,256	17.4	11,264	15.4
36	0.4	92	0.5	230	0.7	417	1.0	720	1.4	1,330	1.7	2,728	2.1	3,895	2.3	4,276	2.5	3,979	2.9	5,652	3.8
25	0.9	62	1.1	182	1.9	322	2.1	579	2.2	1,109	2.5	2,251	2.7	3,147	2.8	3,288	3.0	2,921	3.6	3,592	4.9
11	0.2	30	0.2	48	0.2	95	0.4	141	0.5	221	0.7	477	1.0	748	1.3	988	1.7	1,058	2.0	2,060	2.7
240	2.4	570	2.9	974	2.9	1,425	3.6	1,841	3.5	2,654	3.4	4,141	3.2	5,088	3.0	4,878	2.9	4,103	3.0	4,359	2.9
168	5.8	393	7.2	689	7.1	1,036	6.7	1,365	5.3	1,986	4.4	3,057	3.7	3,671	3.3	3,328	3.1	2,601	3.2	2,271	3.1
72	1.0	177	1.3	285	1.2	389	1.6	476	1.8	668	2.1	1,084	2.3	1,417	2.4	1,550	2.6	1,502	2.8	2,088	2.7
208	2.1	285	1.5	333	1.0	327	0.8	330	0.6	417	0.5	548	0.4	684	0.4	732	0.4	554	0.4	615	0.4
125	4.3	159	2.9	187	1.9	188	1.2	210	0.8	224	0.5	306	0.4	391	0.4	375	0.3	270	0.3	249	0.3
83	1.2	126	0.9	146	0.6	139	0.6	120	0.4	193	0.6	242	0.5	293	0.5	357	0.6	284	0.5	366	0.5
1,050	10.4	1,459	7.5	1,683	5.1	1,664	4.2	1,543	2.9	1,643	2.1	2,086	1.6	2,311	1.4	1,738	1.0	1,076	0.8	916	0.6
225	7.7	357	6.5	432	4.5	408	2.7	419	1.6	460	1.0	643	0.8	609	0.6	496	0.5	322	0.4	200	0.3
825	11.5	1,102	7.8	1,251	5.3	1,256	5.1	1,124	4.2	1,183	3.7	1,443	3.0	1,702	2.9	1,242	2.1	754	1.4	716	0.9
448	4.5	597	3.1	1,031	3.1	1,347	3.4	2,057	3.9	3,085	4.0	4,550	3.5	5,882	3.5	6,033	3.6	5,223	3.9	5,357	3.6
243	8.3	339	6.2	544	5.6	701	4.6	1,105	4.3	1,692	3.8	2,481	3.0	3,225	2.9	3,239	3.0	2,779	3.4	2,390	3.3
205	2.9	258	1.8	487	2.1	646	2.6	952	3.6	1,393	4.3	2,069	4.3	2,657	4.5	2,794	4.7	2,443	4.6	2,966	3.9
26	0.3	63	0.3	150	0.5	218	0.5	330	0.6	500	0.6	916	0.7	1,270	0.7	1,434	0.9	1,268	0.9	1,402	0.9
13	0.4	36	0.7	84	0.9	135	0.9	196	0.8	288	0.6	495	0.6	719	0.7	764	0.7	687	0.8	626	0.9
13	0.2	27	0.2	66	0.3	83	0.3	134	0.5	212	0.7	421	0.9	551	0.9	670	1.1	581	1.1	776	1.0
304	3.0	457	2.3	627	1.9	657	1.6	811	1.5	1,002	1.3	1,531	1.2	1,835	1.1	1,877	1.1	1,679	1.2	1,964	1.3
174	6.0	262	4.8	383	4.0	404	2.6	465	1.8	599	1.3	950	1.1	1,123	1.0	1,158	1.1	1,001	1.2	947	1.3
130	1.8	195	1.4	244	1.0	253	1.0	346	1.3	403	1.3	581	1.2	712	1.2	719	1.2	678	1.3	1,017	1.3

## 7

## 部位別年齢階級別がん罹患率 (2019年)

## Cancer Incidence Rate by Age and Site (2019)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	歳Age 0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44
C00-C96 全がん All cancers	総数 T	19.5	10.9	11.9	16.6	25.4	43.0	78.3	133.3	223.8
	男 M	19.8	11.6	13.3	15.9	21.2	31.5	48.0	76.1	123.6
	女 F	19.1	10.1	10.4	17.3	29.8	55.2	110.0	192.0	326.8
C00-C14 口腔・咽頭 Oral cavity and pharynx	総数 T	0.1	0.1	0.2	0.4	1.1	1.7	2.7	3.8	6.1
	男 M	0.1	0.1	0.2	0.5	0.8	1.5	2.7	4.2	6.9
	女 F	0.0	0.0	0.3	0.4	1.4	1.8	2.8	3.5	5.3
C15 食道 Esophagus	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.8	1.7
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	1.0	2.2
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	1.2
C16 胃 Stomach	総数 T	0.1	0.0	0.0	0.1	0.4	0.9	2.6	5.9	10.5
	男 M	0.2	0.0	0.0	0.1	0.3	0.7	1.9	5.7	11.0
	女 F	0.1	0.0	0.0	0.1	0.5	1.2	3.2	6.1	9.9
C18 結腸 Colon	総数 T	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	1.5	3.2	7.3	12.7
	男 M	0.0	0.0	0.2	0.3	0.5	1.5	3.4	7.2	12.6
	女 F	0.0	0.1	0.1	0.1	0.5	1.4	3.1	7.3	12.9
C19-C20 直腸 Rectum	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	1.2	3.1	6.7	12.0
	男 M	0.0	0.0	0.1	0.0	0.6	1.2	3.5	7.7	14.1
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.2	2.6	5.7	9.9
C18-C20 大腸 Colon/rectum	総数 T	0.0	0.0	0.2	0.3	1.0	2.7	6.3	14.0	24.7
	男 M	0.0	0.0	0.3	0.3	1.2	2.8	6.8	14.9	26.7
	女 F	0.0	0.1	0.1	0.2	0.8	2.6	5.7	13.0	22.7
C22 肝臓 Liver	総数 T	0.8	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	1.1	2.3
	男 M	0.8	0.3	0.1	0.1	0.3	0.3	0.6	1.3	3.5
	女 F	0.9	0.2	0.2	0.0	0.2	0.3	0.2	0.8	1.1
C23-C24 胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.6
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.6
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.7
C25 膵臓 Pancreas	総数 T	0.0	0.1	0.2	0.4	0.4	0.6	1.3	1.8	3.9
	男 M	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2	0.4	1.1	2.0	4.1
	女 F	0.0	0.1	0.3	0.6	0.6	0.9	1.6	1.7	3.7
C32 喉頭 Larynx	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1

率は人口10万対 Rate: Per 100,000 population.

資料: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(全国がん登録) [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

注) 基準人口は昭和60年(1985年)モデル人口を使用

45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~	全年齡 All ages	年齢調整 罹患率 Age-adjusted incidence rate
337.6	467.8	682.5	1022.9	1499.9	1952.8	2327.5	2540.9	2533.4	791.9	387.4
194.7	357.2	673.0	1209.4	1965.0	2700.1	3358.4	3730.4	3949.1	922.4	445.7
483.8	579.7	692.0	841.2	1063.3	1286.2	1493.8	1705.2	1889.3	668.1	346.7
9.0	14.0	22.1	31.2	40.1	45.5	49.9	47.2	46.4	18.8	10.1
11.3	18.9	32.4	49.6	65.7	75.7	80.7	72.4	68.9	26.8	14.9
6.6	9.0	11.9	13.3	16.1	18.5	25.0	29.5	36.2	11.1	5.7
4.0	9.7	20.3	36.5	51.5	62.6	70.3	60.2	40.4	20.9	10.1
5.2	14.8	31.7	62.1	90.0	114.3	133.5	118.3	94.5	35.4	17.6
2.8	4.5	9.0	11.6	15.4	16.4	19.3	19.4	15.8	7.2	3.4
16.6	28.1	59.4	113.2	190.8	267.8	337.7	387.2	348.0	98.5	41.6
18.6	37.0	85.0	172.4	295.1	421.1	542.0	631.4	605.7	138.9	63.4
14.5	19.2	33.9	55.6	93.0	131.0	172.5	215.7	230.7	60.2	23.1
22.0	38.3	63.3	99.2	154.5	202.9	247.8	295.4	317.1	81.9	36.2
22.4	40.9	73.6	121.4	192.7	255.8	312.6	360.9	377.2	89.4	43.4
21.6	35.8	53.0	77.7	118.7	155.7	195.4	249.4	289.8	74.8	30.0
19.4	33.1	49.2	71.0	97.4	103.1	107.1	109.8	93.0	41.4	22.0
22.4	41.4	65.4	97.5	140.4	148.6	155.5	154.1	131.4	53.7	29.8
16.3	24.7	33.0	45.2	57.1	62.4	67.9	78.7	75.5	29.8	14.9
41.4	71.4	112.5	170.2	252.0	306.0	354.9	405.2	410.1	123.3	58.2
44.8	82.2	139.0	218.8	333.1	404.4	468.1	515.0	508.6	143.1	73.2
37.9	60.5	86.1	122.8	175.8	218.1	263.3	328.1	365.2	104.6	44.9
4.3	8.9	18.3	32.7	51.8	70.8	96.7	124.1	127.7	29.6	12.0
6.3	14.0	30.2	53.4	84.0	112.6	150.1	188.9	207.1	41.3	19.0
2.2	3.8	6.4	12.5	21.6	33.6	53.5	78.6	91.6	18.5	6.0
1.6	3.6	6.8	12.8	24.7	35.2	56.1	79.2	111.9	17.6	6.1
2.0	4.7	8.5	15.7	32.6	47.3	76.8	104.9	140.4	19.5	8.0
1.3	2.4	5.1	9.9	17.4	24.3	39.4	61.1	99.0	15.7	4.6
7.0	12.8	24.1	39.0	60.9	86.8	110.3	131.1	148.9	34.8	14.6
8.0	15.6	28.0	47.7	75.8	105.3	129.6	150.4	164.1	36.3	17.3
5.9	10.1	20.1	30.5	46.9	70.2	94.7	117.5	142.0	33.3	12.3
0.7	1.4	3.5	5.9	9.9	12.6	14.3	12.3	9.2	4.1	1.8
1.1	2.3	6.4	11.2	19.1	24.8	29.4	27.1	26.8	7.6	3.6
0.3	0.5	0.6	0.8	1.3	1.7	2.1	1.9	1.2	0.7	0.3

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (National Cancer Registry)  
[https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

Note: Standardized to the 1985 Japanese model population.

部位 Site ICD-10	性別 Sex	歳Age 0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44
C33-C34 肺・気管 Lung, trachea	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.7	1.7	3.6	8.1
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.7	1.6	3.6	9.0
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.7	1.9	3.5	7.1
C43-C44 皮膚 Skin	総数 T	0.0	0.1	0.1	0.4	0.6	1.0	1.9	2.7	3.9
	男 M	0.0	0.1	0.1	0.3	0.5	0.7	1.6	2.6	4.1
	女 F	0.0	0.0	0.2	0.5	0.7	1.3	2.2	2.8	3.7
C50 乳房 Breast	女 F	0.0	0.0	0.1	0.2	1.4	7.2	28.2	65.9	148.9
C53-C55 子宮 Uterus	女 F	0.0	0.0	0.0	0.2	0.8	7.7	21.9	39.0	48.8
C53 子宮頸部 Cervix uteri	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	5.3	16.2	26.7	27.8
C54 子宮体部 Corpus uteri	女 F	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	2.4	5.8	12.3	20.8
C56 卵巣 Ovary	女 F	0.2	0.9	1.1	3.3	6.1	7.5	10.1	13.1	19.5
C61 前立腺 Prostate	男 M	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.8
C67 膀胱 Bladder	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.5	1.1
	男 M	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.7	1.4
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.7
C64-C66 C68 腎臓など Kidney and other urinary organs	総数 T	0.7	0.2	0.1	0.1	0.2	0.6	1.2	3.2	6.5
	男 M	0.7	0.1	0.1	0.0	0.2	0.8	1.6	4.4	8.9
	女 F	0.7	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.8	1.9	4.1
C70-C72 脳・中枢神経系 Brain, nervous system	総数 T	2.5	2.1	1.9	1.8	1.8	1.7	2.4	2.8	3.3
	男 M	2.3	1.9	2.6	2.0	2.0	1.8	2.0	3.3	3.6
	女 F	2.6	2.3	1.2	1.7	1.5	1.6	2.7	2.2	2.9
C73 甲状腺 Thyroid	総数 T	0.0	0.1	0.5	2.2	4.8	7.5	10.0	13.9	16.7
	男 M	0.0	0.1	0.3	1.2	1.6	2.5	3.9	5.9	8.1
	女 F	0.0	0.0	0.7	3.3	8.1	12.8	16.4	22.2	25.6
C81-C85 C96 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	総数 T	1.5	1.5	1.9	2.1	2.7	3.2	4.1	5.9	6.8
	男 M	1.6	2.0	2.4	2.3	3.0	3.2	4.2	6.3	7.7
	女 F	1.5	0.9	1.4	1.8	2.5	3.3	4.1	5.5	6.0
C88-C90 多発性骨髄腫 Multiple myeloma	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.7
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.3	0.8
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.6
C91-C95 白血病 Leukemia	総数 T	7.4	4.4	3.1	3.0	3.4	3.2	3.6	4.0	5.2
	男 M	8.0	4.9	3.3	3.7	4.1	3.8	4.3	4.5	5.9
	女 F	6.8	3.8	2.8	2.3	2.6	2.5	2.9	3.5	4.5



45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~	全年齡 All ages	年齢調整 罹患率 Age-adjusted incidence rate
16.5	32.2	60.8	114.9	199.0	289.2	349.4	359.0	351.1	100.3	42.4
19.0	38.8	79.1	159.2	290.2	426.8	540.2	579.7	657.7	137.3	61.9
13.9	25.6	42.5	71.8	113.4	166.5	195.1	204.0	211.7	65.2	26.1
5.2	7.6	11.0	16.4	23.8	35.4	54.3	79.3	133.3	20.0	7.8
5.0	7.8	12.5	18.0	28.0	40.9	68.1	107.6	176.1	20.9	9.2
5.4	7.4	9.5	14.8	19.7	30.5	43.2	59.5	113.8	19.2	6.9
232.9	224.7	227.4	246.9	262.0	262.5	244.8	220.1	185.2	150.0	100.5
65.8	88.5	95.1	73.3	67.2	61.0	54.3	48.8	40.7	45.0	34.3
27.8	26.0	24.0	20.9	21.4	20.0	18.0	17.4	16.2	16.8	13.9
37.8	62.3	70.6	52.1	45.1	40.4	35.4	29.7	20.2	27.6	20.2
29.3	37.5	35.6	34.7	33.2	28.3	25.4	23.6	22.0	20.7	15.7
3.7	23.3	75.3	187.6	348.7	538.1	660.8	648.6	608.5	154.3	68.2
2.3	4.9	9.3	17.7	31.3	44.8	59.1	74.7	95.5	18.5	7.1
3.7	7.5	15.0	29.9	53.4	76.8	101.6	132.9	194.1	28.5	12.2
1.0	2.2	3.7	5.8	10.6	16.3	24.7	33.8	50.6	9.1	2.9
9.9	16.6	23.9	35.3	47.6	58.6	67.4	77.0	73.6	24.1	11.9
13.9	24.0	35.4	53.5	72.5	89.6	102.8	118.3	122.7	33.7	17.8
5.9	9.1	12.3	17.5	24.1	30.9	38.7	48.0	51.3	15.1	6.6
3.4	3.8	4.3	5.5	6.3	7.9	10.1	10.4	10.4	4.6	3.3
3.8	4.4	5.5	6.0	7.3	9.5	11.6	12.3	13.5	5.1	3.7
3.0	3.3	3.1	5.1	5.4	6.4	8.9	9.1	9.0	4.2	2.9
17.2	19.4	20.0	21.8	24.0	26.6	24.0	20.2	15.5	14.9	11.3
8.7	9.5	10.9	12.4	15.3	14.9	15.3	14.6	10.8	8.0	5.8
25.8	29.5	29.1	31.0	32.1	37.1	31.0	24.1	17.6	21.5	16.8
10.5	15.7	26.7	41.0	52.3	67.7	83.3	98.0	90.5	29.0	14.7
11.0	16.3	28.7	45.6	58.8	78.8	100.1	126.4	129.1	31.4	16.8
10.0	15.2	24.7	36.6	46.1	57.9	69.8	78.1	72.9	26.8	12.9
1.5	2.5	4.3	6.6	10.5	14.6	19.8	23.8	23.7	6.0	2.6
1.7	3.1	5.1	7.8	11.7	17.6	23.6	31.3	33.8	6.6	3.1
1.4	1.9	3.5	5.6	9.4	12.0	16.7	18.6	19.1	5.5	2.1
6.4	7.7	10.5	13.3	17.6	21.1	25.9	31.5	33.2	11.3	7.2
7.7	9.4	12.1	16.1	22.5	27.4	35.8	45.5	51.2	13.7	8.9
5.0	5.9	9.0	10.6	12.9	15.5	18.0	21.7	25.0	9.1	5.7

## 8

## 地域がん登録における5年相対生存率（2009～2011年診断例）

5-year Relative Survival Rate in Population-based Cancer Registry  
(Diagnosed in 2009-2011)(1) 5年相対生存率（22登録）男女計  
5-year Relative Survival Rate (22 Registries), Both Sexes

ICD10	原発部位	Primary Site	5年相対生存率 (%) 5-year relative survival
C00-C96	全がん	All cancers	64.1
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	63.5
C15	食道	Esophagus	41.5
C16	胃	Stomach	66.6
C18	結腸	Colon	71.2
C19-C20	直腸	Rectum	71.8
C22	肝および肝内胆管	Liver	35.8
C23-C24	胆のう・胆管	Gallbladder & bile duct	24.5
C25	膵臓	Pancreas	8.5
C32	喉頭	Larynx	81.8
C33-C34	肺	Lung, trachea	34.9
C43-C44	皮膚（悪性黒色腫を含む）	Skin	94.6
C50	乳房	Breast (females)	92.3
C53	子宮頸部	Cervix uteri	76.5
C54	子宮体部	Corpus uteri	81.3
C56	卵巣	Ovary	60.0
C61	前立腺	Prostate	99.1
C67	膀胱	Bladder	73.3
C64-C66, C68	腎・尿路（膀胱除く）	Kidney and other urinary organs	68.6
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	35.6
C73	甲状腺	Thyroid	94.7
C81-C85 C96	悪性リンパ腫	Lymphoma	67.5
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	42.8
C91-C95	白血病	Leukemia	44.0

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」（生存率データより作成）[https://ganjobo.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjobo.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)  
Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Survival) [https://ganjobo.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjobo.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

※ グラフは26～27ページ参照。See p.26-27 for figures.

## (2) 臨床進行度別5年相対生存率 (22登録) 男女計

## 5-year Relative Survival Rate by Clinical Stage (22 Registries), Both Sexes

部位 Site		臨床進行度 Clinical stage		対象者数 N	(割合) (%)	5年相対生存率 (%) 5-year relative survival
全がん	All cancers	限局	Localized	260,826	45.0	92.4
		領域	Regional	149,085	25.7	58.1
		遠隔	Distant	109,308	18.8	15.7
		不明	Unknown	60,855	10.5	47.8
胃	Stomach	限局	Localized	52,191	53.9	96.7
		領域	Regional	20,021	20.7	51.9
		遠隔	Distant	17,705	18.3	6.6
		不明	Unknown	6,973	7.2	34.7
結腸	Colon	限局	Localized	24,987	42.6	98.2
		領域	Regional	17,571	30.0	76.0
		遠隔	Distant	11,929	20.3	16.2
		不明	Unknown	4,166	7.1	46.9
直腸	Rectum	限局	Localized	13,875	43.2	95.7
		領域	Regional	9,925	30.9	74.0
		遠隔	Distant	5,809	18.1	19.7
		不明	Unknown	2,514	7.8	52.5
肝および 肝内胆管	Liver	限局	Localized	16,599	56.3	51.6
		領域	Regional	5,756	19.5	15.4
		遠隔	Distant	2,854	9.7	3.1
		不明	Unknown	4,256	14.4	23.5
肺	Lung, trachea	限局	Localized	19,692	27.7	83.5
		領域	Regional	18,159	25.6	31.1
		遠隔	Distant	27,089	38.1	6.4
		不明	Unknown	6,126	8.6	15.4
乳房(女性)	Breast (females)	限局	Localized	31,422	58.3	99.3
		領域	Regional	15,430	28.6	90.0
		遠隔	Distant	2,729	5.1	39.3
		不明	Unknown	4,329	8.0	81.1
子宮頸部	Cervix uteri	限局	Localized	4,051	46.8	95.7
		領域	Regional	3,196	36.9	66.8
		遠隔	Distant	820	9.5	22.5
		不明	Unknown	589	6.8	69.7
子宮体部	Corpus uteri	限局	Localized	5,780	60.7	95.7
		領域	Regional	2,331	24.5	73.2
		遠隔	Distant	877	9.2	20.1
		不明	Unknown	533	5.6	60.0
前立腺	Prostate	限局	Localized	32,398	60.4	100.0
		領域	Regional	8,548	15.9	99.2
		遠隔	Distant	5,684	10.6	53.4
		不明	Unknown	7,012	13.1	93.4

(1) 男性 (15～99歳) Males aged 15-99 yrs.

がん Cancer		診断時 From diagnosis	1年サバイバー (%) 1-year survivors	2年サバイバー (%) 2-year survivors	3年サバイバー (%) 3-year survivors	4年サバイバー (%) 4-year survivors	5年サバイバー (%) 5-year survivors
胃がん	Stomach	63.3	79.5	88.6	93.3	95.7	96.8
結腸がん	Colon	70.9	80.9	86.7	91.8	94.6	97.2
直腸がん	Rectum	65.5	72.5	78.1	84.1	89.1	92.7
肝臓がん	Liver	25.3	32.3	33.7	34.6	36.0	38.0
膵臓がん	Pancreas	5.9	19.9	41.6	58.8	71.8	78.8
肺がん	Lung, trachea	22.8	39.7	57.0	68.5	76.5	79.4
前立腺がん	Prostate	87.4	85.6	85.8	86.3	88.2	89.2
甲状腺がん	Thyroid	89.0	96.3	97.8	97.5	97.7	97.9

(2) 女性 (15～99歳) Females aged 15-99 yrs.

がん Cancer		診断時 From diagnosis	1年サバイバー (%) 1-year survivors	2年サバイバー (%) 2-year survivors	3年サバイバー (%) 3-year survivors	4年サバイバー (%) 4-year survivors	5年サバイバー (%) 5-year survivors
胃がん	Stomach	60.3	77.9	87.6	92.6	95.3	96.5
結腸がん	Colon	65.3	78.0	86.1	91.2	94.6	96.1
直腸がん	Rectum	66.9	74.5	81.5	86.9	91.4	94.4
肝臓がん	Liver	23.6	30.6	31.7	34.8	36.0	38.4
膵臓がん	Pancreas	5.9	20.7	44.4	64.5	75.3	81.6
肺がん	Lung, trachea	37.0	53.4	66.2	74.7	80.5	84.2
乳房がん	Breast	87.6	87.1	87.9	88.6	89.7	90.5
甲状腺がん	Thyroid	95.5	98.7	99.0	99.1	99.2	99.3

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(生存率データより作成) [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)  
 Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Survival) [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

※ グラフは28ページ参照。See p.28 for figures.

総合病期 (UICC TNM分類総合ステージ) 別3年実測・相対生存率 男女計  
3-year Crude and Relative Survival Rates by Stage (UICC TNM classification, stage), Both sexes

がん Cancer		総合病期 Stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	3年実測生存率 (%) 3-year crude survival	3年相対生存率 (%) 3-year relative survival
全がん	All cancers	計 Total	460,092	100.0	68.5	73.6
胃癌	Stomach cancer	I	38,823	63.9	89.1	97.4
		II	5,348	8.8	69.9	76.4
		III	6,053	10.0	49.5	53.6
		IV	9,605	15.8	11.0	11.8
		計 Total	60,756	100.0	70.1	76.5
大腸癌	Colorectal cancer	I	15,663	27.4	89.2	96.2
		II	14,664	25.7	84.6	92.6
		III	14,974	26.2	79.4	85.4
		IV	10,936	19.1	29.1	31.0
		計 Total	57,128	100.0	73.0	78.9
肝細胞癌	Liver cancer	I	6,669	46.2	72.2	78.9
		II	4,137	28.7	60.4	65.7
		III	2,307	16.0	24.4	26.7
		IV	1,056	7.3	7.1	7.6
		計 Total	14,431	100.0	55.5	60.6
肝内胆管癌	Hepatic bile duct cancer	I	302	14.2	68.4	73.4
		II	371	17.5	43.5	46.9
		III	121	5.7	42.5	45.0
		IV	1,240	58.5	10.3	11.0
		計 Total	2,120	100.0	26.5	28.5
小細胞肺癌	Small cell lung cancer	I	397	8.1	51.7	56.7
		II	359	7.3	40.8	43.8
		III	1,329	27.1	25.6	27.3
		IV	2,762	56.3	4.5	4.8
		計 Total	4,902	100.0	16.9	18.1
非小細胞肺癌	Non-small cell lung cancer	I	22,339	42.8	84.1	90.6
		II	4,546	8.7	62.2	67.6
		III	8,502	16.3	40.3	43.1
		IV	15,938	30.5	16.6	17.8
		計 Total	52,180	100.0	53.5	57.7
女性乳癌	Brest cancer (female)	I	19,704	45.9	97.5	100.0
		II	15,611	36.4	95.4	98.2
		III	4,950	11.5	86.6	89.5
		IV	2,478	5.8	56.3	57.8
		計 Total	42,939	100.0	93.0	95.7
食道癌	Esophageal cancer	I	5,932	41.9	81.2	87.6
		II	1,643	11.6	54.3	58.2
		III	3,903	27.6	32.8	35.1
		IV	2,392	16.9	13.4	14.2
		計 Total	14,166	100.0	52.3	56.3
膵臓癌	Pancreatic cancer	I	1,241	7.6	59.6	64.4
		II	4,976	30.4	32.3	34.6
		III	2,087	12.7	14.0	14.9
		IV	7,622	46.5	3.6	3.8
		計 Total	16,390	100.0	18.1	19.4

計には、ステージ不詳、空欄の者を含む。

出典：がん診療連携拠点病院等院内がん登録2015年3年生存率集計報告書

Source: The Hospital-based Cancer Registries in Japan: 3-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2015  
([https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/report/hosp\\_c/hosp\\_c\\_reg\\_surv/index.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/hosp_c/hosp_c_reg_surv/index.html))

※ グラフは29～30ページ参照。See p.29-30 for figures.

がん Cancer		総合病期 Stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	3年実測生存率 (%) 3-year crude survival	3年相対生存率 (%) 3-year relative survival
子宮頸癌	Cervical cancer	I	3,078	44.2	96.0	97.2
		II	1,142	16.4	83.7	86.2
		III	1,641	23.6	70.1	72.1
		IV	1,023	14.7	34.4	35.3
		計 Total	6,968	100.0	78.3	80.0
子宮内膜癌	Endometrial cancer	I	6,294	69.6	94.9	96.8
		II	557	6.2	88.2	90.7
		III	1,177	13.0	72.5	74.1
		IV	845	9.3	28.2	28.8
		計 Total	9,038	100.0	84.7	86.6
前立腺癌	Prostate cancer	I	14,982	38.5	94.5	100.0
		II	11,634	29.9	95.6	100.0
		III	5,847	15.0	93.2	100.0
		IV	5,711	14.7	68.0	77.0
		計 Total	38,907	100.0	90.4	99.2
膀胱癌	Bladder cancer	I	4,796	54.6	81.8	92.0
		II	1,707	19.4	56.8	64.3
		III	863	9.8	42.9	48.0
		IV	1,072	12.2	23.4	25.4
		計 Total	8,791	100.0	64.4	72.5
喉頭癌	Laryngeal cancer	I	1,490	41.7	90.3	98.6
		II	858	24.0	83.3	91.9
		III	552	15.5	72.8	79.6
		IV	623	17.4	55.1	60.0
		計 Total	3,572	100.0	79.4	86.9
胆嚢癌	Gallbladder cancer	I	391	12.4	85.6	93.2
		II	483	15.3	78.1	86.0
		III	641	20.3	28.6	31.6
		IV	1,531	48.5	3.8	4.1
		計 Total	3,158	100.0	31.0	34.1
腎癌	Kidney cancer	I	6,641	68.1	93.0	98.4
		II	481	4.9	89.6	94.2
		III	1,195	12.3	80.5	86.0
		IV	1,252	12.8	25.8	27.6
		計 Total	9,754	100.0	82.0	87.0
腎盂尿管癌	Renal pelvis and ureter cancer	I	744	19.2	78.0	87.3
		II	574	14.8	70.0	78.9
		III	1,049	27.1	62.1	68.6
		IV	1,271	32.8	17.6	19.3
		計 Total	3,874	100.0	50.2	56.1
甲状腺癌 (乳頭濾胞癌)	Thyroid cancer (papillary/ follicular cancer)	I	3,064	41.6	97.5	99.0
		II	360	4.9	95.8	100.0
		III	2,298	31.2	97.5	100.0
		IV	1,523	20.7	89.6	93.7
		計 Total	7,364	100.0	95.6	98.3
甲状腺癌 (未分化癌)	Thyroid cancer (anaplastic carcinoma)	IV	164	98.2	7.9	8.4
		計 Total	167	100.0	8.4	8.9
甲状腺癌 (髄様癌)	Thyroid cancer (Medullary carcinoma)	計 Total	75	100.0	96.0	98.2
卵巣癌	Ovarian cancer	I	2,496	38.5	92.5	93.9
		II	525	8.1	79.7	81.3
		III	1,814	28.0	60.7	61.9
		IV	949	14.6	44.8	46.1
		計 Total	6,483	100.0	70.9	72.3

総合病期 (UICC TNM分類総合ステージ) 別5年実測・相対生存率 男女計  
5-year Crude and Relative Survival Rates by Stage (UICC TNM classification, stage), Both sexes

がん Cancer		総合病期 Stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	5年実測生存率 (%) 5-year crude survival	5年相対生存率 (%) 5-year relative survival
全がん	All cancers	計 Total	875,381	100.0	59.7	67.5
胃癌	Stomach cancer	I	76,109	63.0	82.1	96.0
		II	10,931	9.1	60.0	69.6
		III	12,389	10.3	37.0	42.3
		IV	19,519	16.2	5.5	6.2
		計 Total	120,740	100.0	62.1	72.4
大腸癌	Colorectal cancer	I	28,888	26.8	82.7	94.5
		II	28,127	26.1	75.5	88.4
		III	28,305	26.2	68.3	77.3
		IV	21,065	19.5	16.8	18.7
		計 Total	107,968	100.0	63.3	72.5
肝細胞癌	Liver cancer	I	13,519	45.1	54.8	63.7
		II	8,762	29.2	39.9	46.0
		III	4,957	16.5	13.7	16.1
		IV	2,178	7.3	3.7	4.2
		計 Total	29,956	100.0	39.2	45.5
肝内胆管癌	Hepatic bile duct cancer	I	628	15.3	51.8	58.9
		II	786	19.2	30.9	34.6
		III	221	5.4	21.7	24.2
		IV	2,301	56.2	5.0	5.6
		計 Total	4,095	100.0	18.3	20.6
小細胞肺癌	Small cell lung cancer	I	716	7.7	38.0	44.7
		II	629	6.7	27.4	31.2
		III	2,519	26.9	16.0	17.9
		IV	5,379	57.5	1.7	1.9
		計 Total	9,355	100.0	10.2	11.6
非小細胞肺癌	Non-small cell lung cancer	I	41,348	41.5	73.8	84.1
		II	8,874	8.9	47.5	54.4
		III	16,601	16.7	26.7	29.9
		IV	31,155	31.3	7.2	8.1
		計 Total	99,579	100.0	41.9	47.7
女性乳癌	Brest cancer (female)	I	34,450	45.0	95.2	99.8
		II	27,945	36.5	90.7	95.5
		III	9,359	12.2	76.2	80.7
		IV	4,469	5.8	37.0	38.7
		計 Total	76,596	100.0	87.9	92.2
食道癌	Esophageal cancer	I	11,191	40.3	68.9	78.7
		II	3,460	12.5	45.0	50.8
		III	8,031	28.9	24.1	26.9
		IV	4,482	16.1	7.7	8.6
		計 Total	27,760	100.0	72.0	47.7
膵臓癌	Pancreatic cancer	I	2,366	7.7	45.8	51.8
		II	8,945	29.2	20.4	22.9
		III	4,185	13.7	6.1	6.8
		IV	14,357	46.8	1.3	1.4
		計 Total	30,657	100.0	11.2	12.5

計には、ステージ不詳、空欄の者を含む。

出典：がん診療連携拠点病院等院内がん登録 2013-2014 年 5 年生存率報告書

Source: Hospital-based Cancer Registry: 5-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2013-2014 ([https://ganjoho.jp/public/ga\\_links/report/hosp\\_c/hosp\\_c\\_reg\\_surv/index.html](https://ganjoho.jp/public/ga_links/report/hosp_c/hosp_c_reg_surv/index.html))

※ グラフは31～32ページ参照。See p.31-32 for figures.

がん Cancer		総合病期 Stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	5年実測生存率 (%) 5-year crude survival	5年相対生存率 (%) 5-year relative survival
子宮頸癌	Cervical cancer	I	6,037	44.5	93.6	95.6
		II	2,215	16.3	75.3	79.6
		III	3,117	23.0	62.0	64.7
		IV	2,033	15.0	24.8	26.0
		計 Total	13,552	100.0	72.5	75.1
子宮内膜癌	Endometrial cancer	I	11,651	69.2	92.1	95.5
		II	1,037	6.2	85.5	88.9
		III	2,304	13.7	65.7	68.1
		IV	1,497	8.9	21.2	22.1
		計 Total	16,843	100.0	81.1	84.2
前立腺癌	Prostate cancer	I	27,762	39.2	89.6	100.0
		II	20,232	28.6	91.1	100.0
		III	10,633	15.0	86.2	100.0
		IV	10,712	15.1	51.2	63.4
		計 Total	70,853	100.0	83.1	98.4
膀胱癌	Bladder cancer	I	9,137	54.2	70.2	86.4
		II	3,284	19.5	46.2	57.0
		III	1,650	9.8	36.2	43.1
		IV	2,102	12.5	16.8	19.3
		計 Total	16,871	100.0	54.0	66.2
喉頭癌	Laryngeal cancer	I	2,907	41.7	81.5	96.5
		II	1,584	22.7	76.4	89.0
		III	1,023	14.7	61.2	71.3
		IV	1,378	19.7	40.5	46.8
		計 Total	6,979	100.0	69.0	80.9
胆嚢癌	Gallbladder cancer	I	844	13.2	79.2	93.2
		II	958	15.0	58.1	69.3
		III	1,293	20.2	19.8	23.4
		IV	3,068	48.0	2.1	2.4
		計 Total	6,397	100.0	24.8	29.3
腎癌	Kidney cancer	I	12,570	68.2	87.3	96.7
		II	865	4.7	79.6	87.6
		III	2,147	11.6	68.0	77.0
		IV	2,515	13.6	16.3	18.3
		計 Total	18,438	100.0	74.4	82.7
腎盂尿管癌	Renal pelvis and ureter cancer	I	1,364	18.7	68.5	82.8
		II	1,102	15.1	59.9	72.9
		III	2,034	27.9	46.6	55.1
		IV	2,353	32.2	10.7	12.3
		計 Total	7,298	100.0	39.3	47.3
甲状腺癌 (乳頭濾胞癌)	Thyroid cancer (papillary/ follicular cancer)	I	5,833	41.2	96.1	98.9
		II	767	5.4	93.4	100.5
		III	4,312	30.5	94.6	100.1
		IV	3,013	21.3	83.9	91.1
		計 Total	14,149	100.0	92.7	97.5
甲状腺癌 (未分化癌)	Thyroid cancer (anaplastic carcinoma)	IV	281	96.6	5.7	6.6
計 Total	291	100.0	5.4	6.3		
甲状腺癌 (髄様癌)	Thyroid cancer (Medullary carcinoma)	計 Total	87	100.0	89.6	95.9
卵巣癌	Ovarian cancer	I	4,562	41.4	88.4	90.8
		II	957	8.7	71.5	74.0
		III	3,335	30.3	43.4	44.9
		IV	1,740	15.8	25.5	26.6
		計 Total	11,008	100.0	61.7	63.7



総合病期（UICC TNM分類総合ステージ）別10年実測・相対生存率 男女計  
 10-year Crude and Relative Survival Rates by Stage (UICC TNM classification, stage), Both sexes

がん Cancer		総合病期 Stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	10年実測生存率 (%) 10-year crude survival	10年相対生存率 (%) 10-year relative survival
全がん	All cancers	計 Total	123,227	100.0	46.2	60.2
胃癌	Stomach cancer	I	27,028	63.1	65.1	91.3
		II	3,427	8.0	42.0	57.8
		III	3,322	7.8	27.6	36.6
		IV	8,409	19.6	5.0	6.6
		計 Total	42,828	100.0	47.9	66.8
大腸癌	Colorectal cancer	I	8,724	25.3	68.2	92.6
		II	9,400	27.3	58.7	83.4
		III	9,100	26.4	52.8	70.1
		IV	6,721	19.5	10.2	12.7
		計 Total	34,488	100.0	49.5	67.5
肝細胞癌	Liver cancer	I	5,179	41.1	25.5	34.5
		II	3,978	31.6	14.7	20.0
		III	2,428	19.3	7.1	9.5
		IV	692	5.5	1.6	2.1
		計 Total	12,590	100.0	16.9	22.8
肝内胆管癌	Hepatic bile duct cancer	I	89	6.1	29.8	40.1
		II	230	15.7	17.9	24.5
		III	226	15.4	4.3	5.4
		IV	759	51.7	0.6	0.7
		計 Total	1,468	100.0	7.9	10.4
小細胞肺癌	Small cell lung cancer	I	261	7.7	23.4	33.8
		II	191	5.7	14.2	18.6
		III	1,190	35.3	8.6	10.8
		IV	1,678	49.8	1.4	1.8
		計 Total	3,370	100.0	6.6	8.6
非小細胞肺癌	Non-small cell lung cancer	I	12,829	39.2	53.6	72.0
		II	2,276	7.0	26.5	35.0
		III	7,869	24.1	11.0	14.2
		IV	9,194	28.1	1.7	2.2
		計 Total	32,719	100.0	26.3	35.0
女性乳癌	Brest cancer (female)	I	11,183	42.7	89.0	99.0
		II	10,271	39.2	81.5	90.7
		III	3,148	12.0	61.6	68.6
		IV	1,343	5.1	17.4	19.4
		計 Total	26,197	100.0	78.8	87.8
食道癌	Esophageal cancer	I	2,821	29.4	49.2	79.7
		II	1,912	19.9	29.5	66.1
		III	2,476	25.8	15.3	38.6
		IV	2,170	22.6	6.2	19.1
		計 Total	9,604	100.0	26.0	34.2
膵臓癌	Pancreatic cancer	I	554	6.3	25.9	35.1
		II	1,982	22.4	11.3	14.4
		III	1,732	19.5	2.1	2.7
		IV	4,312	48.7	0.9	1.0
		計 Total	8,862	100.0	5.2	6.7

計には、ステージ不詳、空欄の者を含む。

出典：がん診療連携拠点病院等院内がん登録 2009 年 10 年生存率集計報告書

Source: Hospital-based Cancer Registry: 10-year Survival at the Designated Cancer Care Hospitals in 2009  
 ([https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/report/hosp\\_c/hosp\\_c\\_reg\\_surv/index.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/hosp_c/hosp_c_reg_surv/index.html))

※ グラフは33～34ページ参照。See p.33-34 for figures.

がん Cancer		総合病期 Stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	10年実測生存率 (%) 10-year crude survival	10年相対生存率 (%) 10-year relative survival
子宮頸癌	Cervical cancer	I	2,410	44.3	88.7	93.1
		II	1,005	18.5	64.1	71.8
		III	1,269	23.3	49.4	54.4
		IV	698	12.8	18.6	20.7
		計 Total	5,445	100.0	65.5	70.5
子宮内膜癌	Endometrial cancer	I	3,309	62.8	87.6	95.3
		II	479	9.1	79.2	87.4
		III	977	18.6	64.8	69.2
		IV	417	7.9	16.2	17.6
		計 Total	5,265	100.0	76.3	83.0
前立腺癌	Prostate cancer	I	693	2.9	71.8	100.0
		II	15,435	64.9	73.9	100.0
		III	3,801	16.0	69.6	100.0
		IV	3,417	14.4	29.8	47.6
		計 Total	23,779	100.0	66.4	100.0
膀胱癌	Bladder cancer	I	3,326	56.6	52.2	81.0
		II	1,062	18.1	34.3	52.7
		III	614	10.5	24.1	36.2
		IV	667	11.4	10.7	15.2
		計 Total	5,874	100.0	40.5	62.4
喉頭癌	Laryneal cancer	I	1,022	39.6	62.3	88.1
		II	670	26.0	52.9	73.4
		III	347	13.5	40.7	59.1
		IV	514	19.9	24.9	34.8
		計 Total	2,578	100.0	49.2	69.3
胆嚢癌	Gallbladder cancer	I	541	24.4	51.8	75.9
		II	479	21.6	14.6	21.2
		III	226	10.2	3.9	5.3
		IV	890	40.1	1.5	2.1
		計 Total	2,220	100.0	17.2	25.2
腎癌	Kidney cancer	I	3,801	65.5	72.2	90.3
		II	341	5.9	64.0	79.2
		III	638	11.0	47.8	64.8
		IV	918	15.8	8.6	10.8
		計 Total	5,799	100.0	58.4	73.7
腎盂尿管癌	Renal pelvis and ureter cancer	I	431	18.4	48.5	76.1
		II	352	15.0	41.2	62.9
		III	703	30.0	38.0	55.6
		IV	744	31.8	7.3	9.6
		計 Total	2,342	100.0	29.8	44.6
甲状腺癌 (乳頭濾胞癌)	Thyroid cancer (papillary/ follicular cancer)	I	1,944	39.8	93.4	100.0
		II	307	6.3	81.3	94.5
		III	1,396	28.6	87.4	99.2
		IV	1,156	23.7	69.1	81.8
		計 Total	4,882	100.0	84.6	94.9
甲状腺癌 (未分化癌)	Thyroid cancer (anaplastic carcinoma)	IV	115	99.1	5.1	7.2
計 Total	116	100.0	5.1	7.2		
卵巣癌	Ovarian cancer	I	1,590	40.0	82.6	87.7
		II	372	9.4	55.4	61.3
		III	1,229	30.9	27.5	29.6
		IV	628	15.8	13.0	14.1
		計 Total	3,976	100.0	50.2	53.9

(1) 全国がん登録における小児・AYAがんの年齢階級別罹患率 (2019年)

Age-specific childhood and AYA cancer incidence rate, from the National Cancer Registry (2019)

人口10万人対  
Rate per 100,000

歳 Age	男性 Males	女性 Females	男女計 All
0-4	19.8	19.1	19.5
5-9	11.6	10.1	10.9
10-14	13.3	10.4	11.9
15-19	15.9	17.3	16.6
20-24	21.2	29.8	25.4
25-29	31.5	55.2	43.0
30-34	48.0	110.0	78.3
35-39	76.1	192.0	133.3

(2) 地域がん登録における小児・AYAがんの内訳 (2009-2011年)

Distribution of childhood and AYA cancer diagnostic groups, from population-based cancer registries (2009-2011)

	男性 Males				女性 Females			
	歳 Age 0-14	15-19	20-29	30-39	歳 Age 0-14	15-19	20-29	30-39
白血病 Leukemia	431	124	273	363	349	73	178	299
リンパ腫 Lymphoma	127	61	213	390	62	47	200	325
脳腫瘍 CNS	174	41	123	225	156	40	95	163
神経芽腫 Neuroblastoma	82	1~3	8	12	70	1~3	4	8
網膜芽腫 Retinoblastoma	30	0	0	0	26	0	0	0
腎腫瘍 Renal tumor	28	1~3	32	209	27	5	17	100
肝腫瘍 Hepatic tumor	30	1~3	13	142	22	1~3	5	47
骨腫瘍 Bone tumor	39	45	38	44	41	32	31	32
軟部肉腫 Soft tissue sarcoma	64	29	100	205	58	30	101	190
胚細胞腫瘍・性腺腫瘍 Germ cell/gonadal tumor	75	72	372	761	81	64	253	567
甲状腺 Thyroid	9	11	95	257	14	48	378	997
皮膚 Skin	1~3	8	24	136	1~3	4	39	94
大腸 Colon/rectum	1~3	5	101	650	1~3	1~3	84	573
肺 Lung	1~3	1~3	32	240	1~3	4	28	207
女性乳房 Female breast	0	0	0	0	1~3	1~3	257	3415
子宮頸部 Cervix uteri	0	0	0	0	0	1~3	371	2005
胃 Stomach	4	1~3	67	534	0	1~3	75	525
他部位 Other sites	11	20	105	581	12	14	157	891
その他 Others	8	7	26	169	5	1~3	40	330

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(27府県の地域がん登録) [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Services, National Cancer Center, Japan (27 prefectures) [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

(3-1) 院内がん登録における小児がんの内訳 (2016-2017年)

Distribution of childhood cancer diagnostic groups, from Hospital-based Cancer Registries (2016-2017)

	男性 Males				女性 Females			
	歳 Age 0	1-4	5-9	10-14	歳 Age 0	1-4	5-9	10-14
白血病 Leukemia	63	327	233	177	64	242	163	134
リンパ腫 Lymphoma	16	76	89	99	12	38	36	58
脳腫瘍 CNS	49	124	179	172	44	112	140	170
神経芽腫 Neuroblastoma	47	71	17	1~3	48	58	14	0
網膜芽腫 Retinoblastoma	30	43	1~3	0	35	32	1~3	0
腎腫瘍 Renal tumor	7~9	35	7~9	4~6	16	23	7~9	1~3
肝腫瘍 Hepatic tumor	18	29	7~9	4~6	24	21	1~3	4~6
骨腫瘍 Bone tumor	1~3	4~6	17	56	0	7~9	29	45
軟部腫瘍 Soft tissue sarcoma	7~9	26	16	42	7~9	21	19	28
胚細胞腫瘍 Germ cell tumor/gonadal tumor	19	32	24	65	31	19	31	81
その他の癌 Other malignant epithelial neoplasms	4~6	4~6	13	38	4~6	1~3	12	46
その他 Others	1~3	4~6	1~3	4~6	1~3	1~3	1~3	4~6
変換不能 Unspecified Malignant Neoplasms	86	35	23	27	60	27	24	19

(3-2) 院内がん登録における AYA がんの内訳 (2016-2017 年)

Distribution of AYA cancer diagnostic groups, from Hospital-based Cancer Registries (2016-2017)

男性 Males

女性 Females

	男性 Males					女性 Females				
	歳 Age 15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	歳 Age 15-19	20-24	25-29	30-34	35-39
白血病 Leukemia	178	174	200	227	306	114	117	136	161	234
リンパ腫 Lymphoma	130	160	178	237	368	64	108	191	260	309
脳・脊髄腫瘍 CNS	150	172	211	320	475	145	163	212	363	518
骨・軟骨腫瘍 Bone tumor	80	45	27	38	36	42	30	18	31	27
軟部肉腫 Soft tissue sarcoma	53	55	79	89	201	50	66	68	112	144
胚細胞性他 Gern cell gonadal tumor	144	281	381	502	557	115	120	126	96	63
黒色腫・皮膚癌 Melanoma and skin carcinomas	4~6	15	44	74	154	10	18	41	79	147
癌腫 Carcinomas	81	251	530	1,216	2,656	223	616	1,699	4,815	10,144
甲状腺癌 Thyroid carcinoma	33	77	102	164	273	120	246	424	611	970
肺、気管支癌 Carcinoma of trachea, bronchus, and lung	4~6	21	28	101	265	4~6	17	47	119	276
乳癌 Carcinoma of breast	0	0	0	1~3	4~6	1~3	65	384	1,484	4,106
腎癌 Carcinoma of kidney	1~3	7~9	34	121	315	4~6	7~9	19	59	133
性腺の癌 Carcinoma of gonads	-	-	-	-	-	24	46	86	224	497
子宮頸癌・子宮癌 Carcinoma of cervix and uterus	-	-	-	-	-	1~3	85	416	1,565	2,514
大腸癌 Carcinoma of colon and rectum	14	49	134	327	732	19	37	124	284	714
胃癌 Carcinoma of stomach	1~3	13	48	173	375	4~6	26	63	197	406
その他の上皮性癌 Other carcinoma	23	82	184	328	691	42	85	136	272	528
その他の癌新生物 Miscellaneous specified neoplasms, NOS	31	37	57	72	124	16	46	53	92	193
分類不能の悪性新生物 Unclassified	1~3	1~3	11	14	48	1~3	4~6	7~9	31	44
変換不能 Unspecified Malignant Neoplasms	56	84	122	155	230	103	170	234	278	333

資料：がん診療連携拠点病院等院内がん登録 2016-2017 年小児 AYA 集計報告書

Source: Cancer Registry Report of the Nationwide Designated Cancer Care Hospitals, Childhood and AYA cancer, 2016-2017

([https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/report/hosp\\_c\\_registry.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/hosp_c_registry.html))

(4) 地域がん登録における主要がん種別サバイバー生存率 (2002~2006 年追跡例 男女計 %)  
Conditional survival rates (2002-2006 follow-up cases; males and females %)

0~14 歳 Age 0-14 yrs.

がん種 Cancer type	診断時 From diagnosis	1年サバイバー 1-year survivors	2年サバイバー 2-year survivors	3年サバイバー 3-year survivors	4年サバイバー 4-year survivors	5年サバイバー 5-year survivors
白血病 Leukemia	C91-C95	79.6	83.9	88	92.3	95.3
急性リンパ性白血病 Acute lymphoid leukemia		82.3	84.6	87.7	91.7	94.7
悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	C81-C85, C96	90.2	94.1	95.7	96.6	98.3
脳・中枢神経系 Brain, nervous system	C70-C72	64.7	74.2	85.1	89.5	88.8

15~29 歳 Age 15-29 yrs.

がん種 Cancer type	診断時 From diagnosis	1年サバイバー 1-year survivors	2年サバイバー 2-year survivors	3年サバイバー 3-year survivors	4年サバイバー 4-year survivors	5年サバイバー 5-year survivors
白血病 Leukemia	C91-C95	56.9	64.6	75.3	84.9	89.2
急性リンパ性白血病 Acute lymphoid leukemia		42.2	48	61.6	74.7	84.8
悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	C81-C85, C96	78.4	85.9	90.4	92.1	93
脳・中枢神経系 Brain, nervous system	C70-C72	70.5	78.5	82.2	81.6	82

サバイバー生存率：診断から一定年数後生存している者(サバイバー)の、その後の生存率。英語では「conditional survival rate」(条件付き生存率)と表現される。例えば1年サバイバーの5年生存率は、診断から1年後に生存している者に限って算出した、その後の5年生存率(診断から合計6年後)。[https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

Conditional survival rate: the probability of surviving a given additional years, given that the person has already survived a certain years.

[https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table\\_download.html](https://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)



年 Year	全死亡 All causes		悪性新生物 (腫瘍) Malignant neoplasms		心疾患 Heart diseases		脳血管疾患 Cerebrovascular diseases	
	死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate
1910	1,064,234	2163.8	32,998	67.1	31,976	65	64,888	131.9
1915	1,093,793	2073.5	37,789	71.6	33,586	63.7	67,921	128.8
1920	1,422,096	2541.1	40,648	72.6	35,540	63.5	88,186	157.6
1925	1,210,706	2026.7	42,177	70.6	39,895	66.8	96,293	161.2
1930	1,170,867	1816.7	45,488	70.6	41,138	63.8	104,942	162.8
1935	1,161,936	1677.8	50,080	72.3	39,902	57.6	114,554	165.4
1940	1,186,595	1649.6	51,879	72.1	45,542	63.3	127,847	177.7
1945	...	...	...	...	...	...	...	...
1950	904,876	1087.6	64,428	77.4	53,377	64.2	105,728	127.1
1955	693,523	776.8	77,721	87.1	54,351	60.9	121,504	136.1
1960	706,599	756.4	93,773	100.4	68,400	73.2	150,109	160.7
1961	695,644	737.8	96,442	102.3	68,017	72.1	155,966	165.4
1962	710,265	746.2	98,224	103.2	72,493	76.2	161,228	169.4
1963	670,770	697.6	101,426	105.5	67,672	70.4	164,818	171.4
1964	673,067	692.6	104,324	107.3	68,328	70.3	166,901	171.7
1965	700,438	712.7	106,536	108.4	75,672	77.0	172,773	175.8
1966	670,342	676.7	109,805	110.9	71,188	71.9	172,186	173.8
1967	675,006	677.5	112,593	113.0	75,424	75.7	172,464	173.1
1968	686,555	681.1	115,462	114.6	80,866	80.2	174,905	173.5
1969	693,787	680.0	118,559	116.2	83,357	81.7	177,894	174.4
1970	712,962	691.4	119,977	116.3	89,411	86.7	181,315	175.8
1971	684,521	656.0	122,850	117.7	85,529	82.0	176,952	169.6
1972	683,751	646.6	127,299	120.4	85,885	81.2	176,228	166.7
1973	709,416	656.4	130,964	121.2	94,324	87.3	180,332	166.9
1974	710,510	649.4	133,751	122.2	98,251	89.8	178,365	163.0
1975	702,275	631.2	136,383	122.6	99,226	89.2	174,367	156.7
1976	703,270	625.6	140,893	125.3	103,638	92.2	173,745	154.5
1977	690,074	608.0	145,772	128.4	103,564	91.2	170,029	149.8
1978	695,821	607.6	150,336	131.3	106,786	93.3	167,452	146.2
1979	689,664	597.3	156,661	135.7	111,938	96.9	158,974	137.7
1980	722,801	621.4	161,764	139.1	123,505	106.2	162,317	139.5
1981	720,262	614.5	166,399	142.0	126,012	107.5	157,351	134.3
1982	711,883	603.2	170,130	144.2	125,905	106.7	147,537	125.0
1983	740,038	623.0	176,206	148.3	132,244	111.3	145,880	122.8
1984	740,247	619.3	182,280	152.5	136,162	113.9	140,093	117.2
1985	752,283	625.5	187,714	156.1	141,097	117.3	134,994	112.2
1986	750,620	620.6	191,654	158.5	142,581	117.9	129,289	106.9
1987	751,172	618.1	199,563	164.2	143,909	118.4	123,626	101.7
1988	793,014	649.9	205,470	168.4	157,920	129.4	128,695	105.5
1989	788,594	644.0	212,625	173.6	156,831	128.1	120,652	98.5
1990	820,305	668.4	217,413	177.2	165,478	134.8	121,944	99.4
1991	829,797	674.1	223,727	181.7	168,878	137.2	118,448	96.2
1992	856,643	693.8	231,917	187.8	175,546	142.2	118,058	95.6
1993	878,532	709.7	235,707	190.4	180,297	145.6	118,794	96.0
1994	875,933	706.0	243,670	196.4	159,579	128.6	120,239	96.9
1995	922,139	741.9	263,022	211.6	139,206	112.0	146,552	117.9
1996	896,211	718.6	271,183	217.5	138,229	110.8	140,366	112.6
1997	913,402	730.9	275,413	220.4	140,174	112.2	138,697	111.0
1998	936,484	747.7	283,921	226.7	143,120	114.3	137,819	110.0
1999	982,031	782.9	290,556	231.6	151,079	120.4	138,989	110.8
2000	961,653	765.6	295,484	235.2	146,741	116.8	132,529	105.5
2001	970,331	770.7	300,658	238.8	148,292	117.8	131,856	104.7
2002	982,379	779.6	304,568	241.7	152,518	121.0	130,257	103.4
2003	1,014,951	804.6	309,543	245.4	159,545	126.5	132,067	104.7
2004	1,028,602	815.2	320,358	253.9	159,625	126.5	129,055	102.3
2005	1,083,796	858.8	325,941	258.3	173,125	137.2	132,847	105.3
2006	1,084,451	859.6	329,314	261.0	173,025	137.2	128,268	101.7
2007	1,108,334	879.0	336,468	266.9	175,539	139.2	127,041	100.8
2008	1,142,407	907.1	342,963	272.3	181,928	144.4	127,023	100.9
2009	1,141,865	907.5	344,105	273.5	180,745	143.7	122,350	97.2
2010	1,197,014	947.1	353,499	279.7	189,361	149.8	123,461	97.7
2011	1,253,068	993.1	357,306	283.2	194,926	154.5	123,867	98.2
2012	1,256,359	997.5	360,963	286.6	198,836	157.9	121,602	96.5
2013	1,268,438	1,009.1	364,873	290.3	196,723	156.5	118,347	94.1
2014	1,273,025	1,014.9	368,106	293.5	196,931	157.0	114,209	91.1
2015	1,290,510	1,029.8	370,362	295.5	196,127	156.5	111,974	89.4
2016	1,308,158	1,046.4	373,088	298.4	198,070	158.4	109,353	87.5
2017	1,340,567	1,075.5	373,365	299.5	204,868	164.4	109,896	88.2
2018	1,362,470	1,096.8	373,584	300.7	208,221	167.6	108,186	87.1
2019	1,381,093	1,116.2	376,425	304.2	207,714	167.9	106,552	86.1
2020	1,372,755	1,112.5	378,385	306.6	205,596	166.6	102,978	83.5
2021	1,439,856	1,172.7	381,505	310.7	214,710	174.9	104,595	85.2

死亡率は人口10万対 N: Number of deaths. Rate: Mortality rate per 100,000 population.

資料: 厚生労働省「人口動態統計」 Source: Vital Statistics of Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare

老 衰 Senility		肺 炎 Pneumonia		結 核 Tuberculosis	
死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate
59117	120.2	69,888	142.1	113,203	230.2
59346	112.5	86,014	163.1	115,913	219.7
73468	131.3	175,674	313.9	125,165	223.7
70065	117.3	129,129	216.2	115,956	194.1
76591	118.8	101,046	156.8	119,635	185.6
78972	114	105,078	151.7	132,151	190.8
89540	124.5	111,077	154.4	153,154	212.9
...	...	...	...	...	...
58412	70.2	54,169	65.1	121,769	146.4
59932	67.1	34,309	38.4	46,735	52.3
54139	58	37,534	40.2	31,959	34.2
54880	58.2	31,839	33.8	27,916	29.6
54738	57.5	34,839	36.6	27,852	29.3
48466	50.4	26,109	27.2	23,302	24.2
46995	48.4	25,547	26.3	22,929	23.6
49092	50.0	29,868	30.4	22,366	22.8
44209	44.6	22,654	22.9	20,064	20.3
43129	43.3	23,451	23.5	17,708	17.8
39750	39.4	25,188	25.0	16,922	16.8
37817	37.1	25,408	24.9	16,392	16.1
39277	38.1	27,929	27.1	15,899	15.4
35457	34.0	23,102	22.1	13,608	13.0
32520	30.8	23,204	21.9	12,565	11.9
33415	30.9	26,996	25.0	11,965	11.1
32486	29.7	28,557	26.1	11,418	10.4
29916	26.9	30,441	27.4	10,567	9.5
29659	26.4	29,913	26.6	9,578	8.5
28381	25.0	26,440	23.3	8,803	7.8
27976	24.4	28,241	24.7	8,261	7.2
29419	25.5	27,330	23.7	6,738	5.8
32154	27.6	33,051	28.4	6,439	5.5
29873	25.5	33,590	28.7	5,698	4.9
27501	23.3	35,338	29.9	5,343	4.5
29391	24.7	40,237	33.9	5,329	4.5
28805	24.1	38,895	32.5	4,950	4.1
27804	23.1	45,075	37.5	4,692	3.9
26810	22.2	47,256	39.1	4,170	3.4
25274	20.8	49,013	40.3	4,022	3.3
26400	21.6	57,055	46.8	3,872	3.2
23781	19.4	58,963	48.1	3,527	2.9
24187	19.7	68,194	55.6	3,664	3.0
23200	18.8	70,057	56.9	3,325	2.7
23361	18.9	74,274	60.2	3,347	2.7
23115	18.7	81,138	65.5	3,249	2.6
23464	18.9	83,354	67.2	3,094	2.5
21493	17.3	79,629	64.1	3,178	2.6
20878	16.7	70,971	56.9	2,858	2.3
21434	17.2	78,904	63.1	2,742	2.2
21374	17.1	79,952	63.8	2,795	2.2
22829	18.2	93,994	74.9	2,935	2.3
21213	16.9	86,938	69.2	2,656	2.1
22145	17.6	85,305	67.8	2,491	2.0
22682	18.0	87,421	69.4	2,317	1.8
23449	18.6	94,942	75.3	2,337	1.9
24126	19.1	95,534	75.7	2,330	1.8
26360	20.9	107,241	85.0	2,296	1.8
27764	22.0	107,242	85.0	2,269	1.8
30734	24.4	110,159	87.4	2,194	1.7
35975	28.6	115,317	91.6	2,220	1.8
38670	30.7	112,004	89.0	2,159	1.7
45342	35.9	118,888	94.1	2,129	1.7
52242	41.4	124,749	98.9	2,166	1.7
60719	48.2	123,925	98.4	2,110	1.7
69,721	55.5	122,969	97.8	2,087	1.7
75,391	60.1	119,652	95.4	2,100	1.7
84,819	67.7	120,959	96.5	1,956	1.6
92,836	74.3	119,346	95.5	1,893	1.5
101,411	81.4	96,859	77.7	2,306	1.9
109,605	88.2	94,661	76.2	2,204	1.8
121,863	98.5	95,518	77.2	2,087	1.7
132,440	107.3	78,450	63.6	1,909	1.5
152,027	123.8	73,194	59.6	1,845	1.5

(注) 1) 表頭の死因分類は、2017年よりICD-10(2013年版)に準拠している。  
 2) 心疾患は高血圧性を除く。  
 Note: 1) The causes of death classification of the table head is based on ICD-10 (2013 version) since 2017.  
 2) Hypertensive heart disease is excluded from the classification of heart disease.

年 Year	全死亡 All causes		悪性新生物 (腫瘍) Malignant neoplasms		心疾患 Heart diseases		脳血管疾患 Cerebrovascular diseases	
	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F
1947	2,363.3	1,826.3	127.4	110.3	113.3	97.8	318.7	235.3
1950	1,858.6	1,457.8	148.2	121.4	126.2	105.4	297.9	236.3
1955	1,482.0	1,099.3	167.9	125.4	125.4	96.8	302.1	224.8
1960	1,476.1	1,042.3	188.2	132.0	153.3	111.9	341.1	242.7
1961	1,432.5	1,000.5	188.8	132.3	149.6	109.2	349.0	242.2
1962	1,464.6	1,004.2	188.4	130.6	160.7	112.4	355.0	244.1
1963	1,344.6	927.5	192.6	131.2	145.0	104.0	356.1	244.4
1964	1,324.6	906.9	195.9	130.0	142.9	101.9	353.6	241.4
1965	1,369.9	931.5	195.6	130.3	156.0	111.1	361.0	243.8
1966	1,273.2	867.3	197.2	130.5	142.3	101.8	349.1	237.7
1967	1,256.2	849.3	197.9	130.8	148.0	104.6	342.1	232.1
1968	1,254.8	839.6	200.0	129.7	155.6	109.0	340.6	227.5
1969	1,237.2	815.3	202.1	129.1	156.4	108.4	338.7	223.3
1970	1,234.6	823.3	199.2	126.9	161.7	114.5	333.8	222.6
1971	1,146.0	758.3	198.2	126.5	149.9	104.3	314.5	209.1
1972	1,120.9	735.4	202.3	126.4	146.6	102.8	304.7	203.9
1973	1,118.5	740.0	201.9	125.2	154.6	108.4	297.7	202.4
1974	1,087.7	724.3	202.8	123.4	154.5	110.9	283.9	194.9
1975	1,036.5	685.1	198.9	121.1	150.0	106.3	265.0	183.0
1976	1,012.5	664.0	202.0	120.6	152.0	106.9	254.4	176.8
1977	959.9	624.2	203.4	120.0	147.1	101.2	237.9	166.2
1978	939.9	604.8	203.8	120.0	146.0	100.0	226.1	156.8
1979	902.5	574.4	208.6	119.6	147.2	98.5	204.3	143.9
1980	923.5	579.8	210.9	118.8	158.0	103.9	202.0	140.9
1981	889.2	556.3	211.6	117.8	153.1	103.3	187.7	131.8
1982	849.6	523.4	210.7	115.7	147.5	97.5	168.1	118.2
1983	855.3	520.1	213.3	114.8	148.5	98.1	158.6	112.4
1984	831.1	498.4	215.0	114.6	148.3	96.2	146.1	103.9
1985	812.9	482.9	214.8	113.1	146.9	94.6	134.0	95.3
1986	785.0	461.7	213.8	110.9	142.4	91.6	122.4	88.0
1987	758.2	439.1	216.9	110.1	137.3	87.6	111.6	80.1
1988	770.8	445.9	215.5	110.5	143.8	92.4	111.4	79.5
1989	744.7	424.4	217.8	109.4	137.6	87.7	100.5	71.2
1990	747.9	423.0	215.6	107.7	139.1	88.5	97.9	68.6
1991	735.5	410.1	215.6	107.1	137.6	86.0	91.5	64.0
1992	735.2	404.5	216.8	107.0	137.1	85.5	87.7	60.9
1993	729.0	398.9	214.1	105.0	135.4	84.2	84.6	59.1
1994	705.7	380.3	214.7	105.1	116.7	70.7	82.0	57.1
1995	719.6	384.7	226.1	108.3	99.7	58.4	99.3	64.0
1996	677.4	357.2	225.7	107.7	95.1	55.2	91.3	58.5
1997	667.2	348.4	221.3	106.4	92.8	53.1	87.1	54.8
1998	664.7	342.2	221.0	105.9	91.4	51.7	83.7	51.9
1999	673.7	344.8	219.0	105.2	92.2	53.0	82.2	49.9
2000	634.2	323.9	214.0	103.5	85.8	48.5	74.2	45.7
2001	615.9	313.9	209.4	102.5	83.6	46.9	71.4	42.8
2002	602.5	304.9	205.1	99.7	83.2	45.9	67.7	40.6
2003	601.6	302.5	201.7	98.1	83.7	45.8	66.5	39.2
2004	588.3	297.1	202.0	99.2	80.6	44.2	62.5	37.0
2005	593.2	298.6	197.7	97.3	83.7	45.3	61.9	36.1
2006	571.3	289.8	193.6	95.8	79.7	43.6	57.8	33.4
2007	561.9	284.7	191.5	94.5	77.0	42.3	55.4	31.6
2008	557.4	283.0	188.9	94.2	77.1	41.7	53.6	30.3
2009	541.0	272.5	183.3	92.2	74.2	39.6	50.4	28.1
2010	544.3	274.9	182.4	92.2	74.2	39.7	49.5	26.9
2011	547.6	286.4	179.4	91.8	73.9	39.5	47.3	26.3
2012	524.1	270.6	175.7	90.3	72.4	38.7	44.8	24.6
2013	510.3	265.4	172.5	89.7	69.1	37.0	42.0	23.3
2014	496.7	259.8	168.9	89.4	67.7	35.5	39.8	21.9
2015	486.0	255.0	165.3	87.7	65.5	34.2	37.8	21.0
2016	477.3	251.4	161.7	87.3	64.6	33.1	36.2	20.0
2017	471.4	247.4	157.5	85.0	63.7	32.7	35.5	19.4
2018	464.1	246.1	152.1	84.5	63.0	32.3	34.2	18.8
2019	458.0	243.2	149.5	83.7	62.0	31.3	33.2	18.0
2020 <sup>4)</sup>	452.0	237.6	147.6	82.6	61.8	29.6	32.0	17.3
2021 <sup>4)</sup>	459.5	242.3	146.1	82.2	62.7	29.9	32.0	16.8

年齢調整死亡率は人口10万対 Rate: Per 100,000 population.

(注) 1) 年齢調整死亡率の基準人口は、1985 (昭和60)年のモデル人口である。

2) 表頭の死因分類は、2017年よりICD-10 (2013年版)に準拠している。

3) 心疾患は高血圧性を除く。

4) 2020、2021年の年齢調整死亡率は、「がんの統計編集委員会」において作成。



老衰 Senility		肺炎 Pneumonia		結核 Tuberculosis	
男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F
361.3	320.1	163.4	110.2	236.5	167.2
243.9	216.3	73.7	56.0	192.5	141.6
198.6	178.2	54.2	39.5	84.3	52.9
148.8	136.4	68.3	45.7	64.5	32.2
145.4	132.0	55.2	38.8	56.7	27.2
142.4	128.1	65.2	43.1	57.3	26.4
117.9	113.2	46.4	31.0	48.1	21.6
108.1	106.7	45.7	30.7	47.5	20.7
110.9	109.3	57.0	36.3	46.9	19.3
94.9	96.5	42.5	27.0	41.1	17.1
91.2	90.3	42.8	27.3	37.0	14.8
81.5	81.1	45.2	29.3	35.4	13.6
74.8	74.1	46.4	29.8	33.5	12.7
72.8	76.5	50.5	32.2	32.3	11.7
62.9	65.5	41.1	25.8	27.7	9.5
56.4	58.2	40.6	25.4	25.0	8.6
54.7	56.3	45.3	29.0	23.6	7.6
49.0	53.4	47.9	29.1	21.8	7.3
43.2	46.2	49.3	30.0	19.6	6.5
40.7	43.3	48.4	28.4	17.6	5.5
37.2	39.5	41.2	24.1	15.7	4.8
35.3	36.4	43.3	24.1	14.5	4.3
34.3	36.2	40.8	22.1	11.5	3.3
35.8	37.4	48.5	25.2	10.8	3.0
31.7	32.4	47.5	24.6	9.5	2.5
27.0	28.0	48.1	24.3	8.4	2.3
27.0	27.9	52.8	26.2	8.1	2.3
25.6	25.6	49.7	23.7	7.5	1.9
22.8	23.0	54.4	26.2	6.8	1.8
20.4	20.9	55.0	26.1	5.9	1.5
18.1	18.1	54.8	25.1	5.4	1.4
17.6	17.7	61.2	27.7	5.3	1.2
14.8	15.1	60.7	27.3	4.6	1.1
14.4	14.5	67.1	30.1	4.6	1.1
13.2	13.2	66.8	29.3	4.0	1.0
12.4	12.4	68.2	29.2	3.9	0.9
11.3	11.6	71.0	30.8	3.7	0.9
10.7	11.0	69.9	29.7	3.4	0.8
9.3	9.4	60.6	28.5	3.2	0.9
8.4	8.5	52.6	23.5	2.8	0.7
8.0	8.2	55.4	24.9	2.6	0.7
7.4	7.7	53.6	23.9	2.5	0.7
7.4	7.8	60.4	27.0	2.6	0.6
6.3	6.8	53.1	23.3	2.2	0.5
6.1	6.8	49.6	21.4	2.0	0.5
5.9	6.5	48.7	20.7	1.7	0.5
5.8	6.5	50.2	21.6	1.7	0.4
5.4	6.5	48.8	20.4	1.6	0.4
5.6	6.6	51.8	21.6	1.5	0.4
5.5	6.6	48.8	20.9	1.4	0.4
5.6	6.9	48.2	20.2	1.3	0.4
6.3	7.7	48.2	20.3	1.3	0.4
6.2	7.9	44.8	18.6	1.1	0.4
6.9	8.9	46.0	18.9	1.0	0.3
7.5	9.7	46.1	19.2	1.0	0.3
8.3	10.8	43.7	18.1	0.9	0.3
9.0	11.9	41.8	17.3	0.8	0.3
9.2	12.3	39.3	16.3	0.8	0.3
10.1	13.4	38.3	15.8	0.7	0.2
10.5	14.0	36.9	15.0	0.7	0.2
11.2	14.6	28.0	11.2	0.8	0.2
11.7	15.2	26.7	10.5	0.7	0.2
12.7	16.3	26.4	10.4	0.6	0.2
13.9	17.1	22.1	8.2	0.6	0.2
15.4	18.9	20.1	7.3	0.5	0.2

資料：厚生労働省「人口動態統計」

Source: Vital Statistics of Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare

Note: 1) The standard population for age-adjusted Mortality rate is the population in 1985.

2) The causes of death classification of the table head is based on ICD-10 (2013 version) since 2017.

3) Hypertensive heart disease is excluded from the classification of heart disease.

4) Age-adjusted Mortality rate for 2020, 2021 is prepared by the "Cancer Statistics in Japan" Editorial Board.

# 主要死因別年齢調整死亡率年次推移 2 (1950年～2021年)

## Trends in Age-adjusted Mortality Rate for Leading Causes of Death (1950-2021)

年 Year	全死亡 All causes		悪性新生物〈腫瘍〉 Malignant neoplasms		心疾患 Heart diseases		脳血管疾患 Cerebrovascular diseases	
	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F
1950	4,220.0	3,280.1	266.3	199.6	269.5	215.0	724.1	559.3
1955	3,602.4	2,725.4	310.8	217.0	293.7	222.4	712.6	535.6
1960	3,752.3	2,780.4	360.4	238.2	408.5	299.3	832.9	615.8
1965	3,551.0	2,603.0	383.1	240.1	439.0	324.8	912.3	655.0
1970	3,234.7	2,370.6	400.9	240.0	481.6	363.0	894.4	639.8
1975	2,837.0	2,061.5	412.0	236.4	474.6	364.4	760.1	566.3
1980	2,569.2	1,794.1	452.8	241.7	488.0	357.3	597.0	455.2
1985	2,268.6	1,502.3	478.6	241.5	463.5	334.0	413.6	322.3
1990	2,127.6	1,335.9	493.6	237.6	446.4	325.5	311.0	241.3
1995	2,047.3	1,185.5	537.7	244.6	308.4	206.9	327.4	230.5
2000	1,761.3	976.4	519.3	236.1	258.3	174.7	236.1	161.4
2005	1,659.7	891.5	494.4	225.0	249.2	161.8	194.3	125.3
2006	1,592.2	862.7	483.5	222.3	238.0	156.1	179.2	115.8
2007	1,567.2	848.1	480.4	220.0	230.5	152.7	170.4	109.1
2008	1,566.9	845.5	476.2	219.0	231.9	151.5	164.7	104.6
2009	1,517.1	814.4	465.2	215.5	222.6	144.6	153.9	96.2
2010	1,564.6	833.7	469.4	216.2	228.9	147.4	153.7	93.3
2011	1,570.6	852.4	461.5	214.5	227.9	145.8	147.3	91.1
2012	1,528.8	828.1	453.3	211.9	224.6	143.2	139.7	86.0
2013	1,487.4	813.6	445.8	210.3	213.1	137.3	130.3	81.2
2014	1,449.7	793.2	438.4	208.8	208.7	131.8	121.7	75.6
2015	1,434.9	787.2	433.0	206.6	203.6	127.4	116.0	72.6
2016	1,409.4	771.9	424.4	205.6	199.9	123.1	110.0	68.0
2017	1,400.9	764.4	415.1	200.7	200.4	122.6	107.5	65.7
2018	1,375.7	756.6	402.9	199.6	197.4	120.1	102.3	62.8
2019	1,352.8	745.9	397.8	197.6	191.5	115.6	98.2	59.9
2020	1,328.7	722.1	394.7	196.4	190.1	109.2	93.8	56.4
2021	1,355.8	737.8	390.8	195.5	193.8	110.2	93.7	55.1

年齢調整死亡率は人口10万対 Rate : Per 100,000 population.

- (注) 1) 年齢調整死亡率の基準人口は、2015 (平成 27) 年のモデル人口である。  
 2) 1950年～2005年までは5年ごと、2006年以降は各年の数値である。  
 3) 年齢調整死亡率の算出では、基準人口 (2015 (平成 27) 年モデル人口) の「0歳」、「1～4歳」を分離せずに「0～4歳」として使用している。  
 4) 表頭の死因分類は、2017年よりICD-10 (2013年版) に準拠している。  
 5) 心疾患は高血圧性を除く。

資料：厚生労働省「人口動態統計」

Source: Vital Statistics of Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare

- Note: 1) The standard population for age-adjusted Mortality rate is the population in 2015.  
 2) The figures are every five years from 1950 to 2005 and for each year since 2006.  
 3) Age-adjusted Mortality rates are calculated by combining age 0 and age 1~4 for the 2015 model population.  
 4) The causes of death classification of the table head is based on ICD-10 (2013 version) since 2017.  
 5) Hypertensive heart disease is excluded from the classification of heart disease.

老 衰 Senility		肺 炎 Pneumonia		結 核 Tuberculosis	
男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F
1,076.9	937.0	149.4	95.0	196.1	129.2
940.6	817.7	126.8	81.1	109.0	59.5
745.5	673.5	180.2	112.5	99.9	42.6
561.2	553.3	175.6	109.3	84.0	30.2
386.1	412.5	150.2	98.4	64.5	21.0
252.3	269.1	165.3	102.7	43.4	13.1
216.7	224.8	172.9	94.4	24.3	6.4
143.9	144.0	200.0	103.5	16.6	4.1
97.8	93.4	256.8	124.1	11.6	2.8
64.1	60.8	247.2	121.9	8.6	2.3
42.8	42.5	217.3	99.1	6.3	1.8
35.3	36.6	213.4	91.8	4.8	1.3
33.9	36.2	200.2	88.2	4.4	1.3
34.5	37.4	196.9	85.1	4.1	1.2
38.6	41.2	196.9	84.9	4.2	1.2
38.5	41.9	183.5	78.3	3.7	1.2
44.6	48.1	191.9	80.2	3.7	1.2
48.4	52.3	191.3	80.7	3.6	1.2
54.2	57.7	182.1	76.5	3.3	1.1
57.7	63.6	173.6	72.5	3.0	1.1
60.0	65.7	162.3	67.8	3.0	1.1
65.2	71.5	160.3	66.4	2.8	1.0
67.5	73.7	152.6	61.8	2.6	0.9
71.1	76.2	120.3	47.8	3.2	1.0
72.7	78.2	112.5	44.7	2.8	1.0
76.6	82.8	109.7	43.3	2.4	1.0
82.7	85.8	90.1	33.4	2.2	0.8
90.0	93.8	81.9	29.8	2.1	0.8

### (1) ①男女別、年齢階級別、年次別喫煙率の推移 (20歳以上) (1991年～2019年)

#### Trends in Sex and Age-specific Adult Smoking Prevalence (1991-2019)

(%)

		20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	総数
		1991	48.3	57.2	55.6	47.0	52.4	36.6
男 Males	1992	47.8	56.9	55.6	47.2	48.1	38.4	50.1
	1993	44.4	48.7	47.3	47.4	41.8	34.4	44.8
	1994	45.1	51.2	46.4	41.9	40.8	34.3	43.8
	1995	60.9	60.8	58.4	54.2	47.0	31.1	52.7
	1996	53.6	61.6	56.9	53.1	43.8	38.4	51.2
	1997	62.5	62.3	60.5	56.6	42.2	35.3	52.7
	1998	60.3	61.9	60.5	52.5	41.8	32.4	50.8
	1999	56.3	58.1	57.7	52.9	42.1	33.8	49.2
	2000	60.8	56.6	55.1	54.1	37.0	29.4	47.4
	2001	58.9	58.1	58.4	49.6	35.9	29.0	45.9
	2002	53.3	57.1	54.3	48.1	34.7	28.3	43.3
	2003	55.8	56.8	55.4	54.4	35.7	26.6	46.8
	2004	51.3	57.3	51.4	47.7	33.3	24.0	43.3
	2005	48.9	54.4	44.1	42.5	34.0	20.0	39.3
	2006	45.1	53.3	46.5	46.2	34.8	19.9	39.9
	2007	47.5	55.6	49.1	42.3	32.8	18.6	39.4
	2008	41.2	48.6	51.9	41.2	32.6	19.1	36.8
	2009	40.1	51.2	49.1	44.0	33.7	19.3	38.2
	2010	34.2	42.1	42.4	40.3	27.4	15.6	32.2
	2011	39.2	43.9	40.2	37.3	29.3	16.6	32.4
2012	37.6	43.2	43.2	41.0	31.9	16.9	34.1	
2013	36.3	44.0	39.5	41.5	33.2	14.5	32.2	
2014	36.7	44.3	44.2	36.4	32.5	15.1	32.2	
2015	30.6	41.9	37.7	37.2	29.4	15.2	30.1	
2016	30.7	42.0	41.1	39.0	28.9	12.8	30.2	
2017	26.6	39.7	39.6	33.4	30.6	16.2	29.4	
2018	25.7	37.4	37.0	35.2	30.9	15.8	29.0	
2019	25.5	33.2	36.5	31.8	31.1	15.1	27.1	
女 Females	1991	11.2	13.5	11.8	8.0	7.0	5.1	9.7
	1992	9.7	11.8	11.1	6.6	6.9	7.0	9.0
	1993	10.7	10.2	11.7	7.9	6.1	5.6	8.9
	1994	12.7	11.0	9.9	8.6	5.6	6.3	9.1
	1995	16.9	13.2	11.1	9.1	7.6	6.3	10.6
	1996	12.8	15.3	9.9	8.9	7.2	6.0	9.8
	1997	21.3	15.6	13.7	10.0	5.8	5.7	11.6
	1998	19.1	13.8	12.7	9.6	7.9	5.4	10.9
	1999	16.0	14.9	14.2	8.3	7.9	3.5	10.3
	2000	20.9	18.8	13.6	10.4	6.6	4.0	11.5
	2001	16.1	16.0	11.7	9.7	6.5	3.4	9.9
	2002	17.4	17.2	14.4	9.4	7.5	2.9	10.2
	2003	19.2	18.1	15.5	10.7	6.4	4.2	11.3
	2004	18.0	18.0	13.7	13.7	7.6	4.5	12.0
	2005	18.9	19.4	15.1	12.4	7.3	2.6	11.3
	2006	17.9	16.4	13.8	9.2	6.4	2.8	10.0
	2007	16.7	17.2	17.9	9.3	7.3	3.7	11.0
	2008	14.3	18.0	13.4	9.5	4.9	3.2	9.1
	2009	16.2	17.5	15.2	11.7	7.4	4.9	10.9
	2010	12.8	14.2	13.6	10.4	4.5	2.0	8.4
2011	12.8	16.6	16.5	10.2	6.4	3.0	9.7	
2012	12.3	11.9	12.7	11.9	8.0	2.9	9.0	
2013	12.7	12.0	12.4	11.8	6.4	2.3	8.2	
2014	11.7	14.3	12.8	12.3	6.3	2.5	8.5	
2015	6.7	11.0	11.7	11.1	8.3	2.3	7.9	
2016	6.3	13.7	13.8	12.5	6.3	2.3	8.2	
2017	6.3	8.5	12.3	9.8	7.3	2.9	7.2	
2018	10.8	9.8	13.6	10.2	7.8	3.1	8.1	
2019	7.6	7.4	10.3	12.9	8.6	3.0	7.6	

2002年までは国民栄養調査。2003年からは国民健康・栄養調査。

\*国民栄養調査と国民健康・栄養調査では喫煙の定義及び調査方法が異なるため、その単純比較は困難である。

### ②総数、年次別喫煙率の推移 (20歳以上) (2005～2019)

#### Trends in Adult Smoking Prevalence (2005-2019)

(%)

2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
24.2	23.8	24.1	21.8	23.4	19.5	20.1	20.7	19.3	19.6	18.2	18.3	17.7	17.8	16.7

### (2) 成人1日喫煙本数分布の推移 (2005年～2019年)

#### Trends in the Distribution of Number of Cigarettes Smoked per Day among Adults (2005-2019)

	男性 Males			女性 Females		
	1-10本 (%)	11-20本 (%)	21本以上 (%)	1-10本 (%)	11-20本 (%)	21本以上 (%)
2005年	16.9	55.1	27.9	36.2	53.6	10.2
2006年	19.4	52.8	27.8	41.1	49.4	9.6
2007年	18.4	53.5	28.1	37.7	51.8	10.6
2008年	22.7	52.0	25.3	46.0	44.8	9.1
2009年	22.3	53.5	24.2	41.0	50.6	8.4
2010年	26.3	56.6	17.1	47.6	45.6	6.9
2011年	30.3	55.0	14.7	51.2	43.3	5.4
2014年	29.5	55.3	15.2	45.1	49.4	5.5
2015年	33.9	53.7	12.4	55.8	42.2	2.0
2017年	34.0	53.9	12.1	53.4	43.8	2.8
2018年	36.3	52.4	11.3	57.7	39.4	2.9
2019年	32.5	56.2	11.2	52.0	45.3	2.8

## (3) 都道府県別喫煙率

## Adult Smoking Prevalence by Prefecture

都道府県 番号	都道府県	性別	2004年 (20歳以上)			2007年 (20歳以上)			2010年 (20歳以上)			2013年 (20歳以上)			2016年 (20歳以上)			2019年 (20歳以上)		
			総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」	
				人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%
00	全国	男女計	96,896	27,581	28.5	97,847	25,061	25.6	97,760	20,761	21.2	99,563	21,502	21.6	97,483	19,313	19.8	98,565	18,072	18.3
01	北海道	男女計	4,391	1,542	35.1	4,354	1,370	31.5	4,319	1,073	24.8	4,383	1,211	27.6	4,201	1,036	24.7	4,325	976	22.6
02	青森	男女計	1,098	351	32.0	1,107	320	28.9	1,072	265	24.7	1,058	274	25.9	1,053	251	23.8	1,038	229	22.1
03	岩手	男女計	1,081	292	27.0	1,047	269	25.7	1,027	230	22.4	1,047	245	23.4	1,043	236	22.6	998	209	20.9
04	宮城	男女計	1,807	539	29.8	1,784	493	27.6	1,788	410	22.9	1,818	439	24.1	1,839	386	21.0	1,823	383	21.0
05	秋田	男女計	888	250	28.2	900	226	25.1	865	195	22.5	854	201	23.5	839	170	20.3	801	165	20.6
06	山形	男女計	934	261	27.9	929	227	24.4	906	187	20.6	905	189	20.9	891	172	19.3	868	156	18.0
07	福島	男女計	1,595	471	29.5	1,596	429	26.9	1,579	363	23.0	1,537	386	25.1	1,514	339	22.4	1,434	314	21.9
08	茨城	男女計	2,247	669	29.8	2,276	592	26.0	2,266	486	21.4	2,276	531	23.3	2,252	486	21.6	2,248	429	19.1
09	栃木	男女計	1,508	447	29.6	1,535	416	27.1	1,537	350	22.8	1,561	355	22.7	1,534	335	21.8	1,557	309	19.8
10	群馬	男女計	1,513	445	29.4	1,533	413	26.9	1,529	348	22.8	1,554	362	23.3	1,514	333	22.0	1,509	297	19.7
11	埼玉	男女計	5,387	1,639	30.4	5,458	1,469	26.9	5,482	1,246	22.7	5,628	1,302	23.1	5,694	1,182	20.8	5,724	1,047	18.3
12	千葉	男女計	4,583	1,338	29.2	4,699	1,260	26.8	4,725	1,078	22.8	4,800	1,044	21.8	4,918	1,038	21.1	4,917	994	20.2
13	東京	男女計	9,510	2,728	28.7	9,835	2,507	25.5	9,975	2,024	20.3	10,444	2,186	20.9	10,600	1,943	18.3	10,692	1,764	16.5
14	神奈川	男女計	6,560	1,937	29.5	6,819	1,804	26.5	6,864	1,519	22.1	7,077	1,398	19.8	6,986	1,396	20.0	7,078	1,224	17.3
15	新潟	男女計	1,897	516	27.2	1,893	493	26.0	1,876	394	21.0	1,847	400	21.7	1,826	366	20.0	1,787	334	18.7
16	富山	男女計	875	229	26.2	865	207	23.9	862	176	20.4	858	169	19.7	835	163	19.5	834	150	18.0
17	石川	男女計	895	250	27.9	885	232	26.2	883	175	19.8	905	193	21.3	894	176	19.7	866	150	17.3
18	福井	男女計	622	165	26.5	617	150	24.3	615	115	18.7	611	125	20.5	606	120	19.8	608	112	18.4
19	山梨	男女計	660	184	27.9	658	175	26.6	663	144	21.7	661	154	23.3	650	133	20.5	643	123	19.1
20	長野	男女計	1,654	438	26.5	1,670	395	23.7	1,643	323	19.7	1,678	336	20.0	1,642	320	19.5	1,603	272	17.0
21	岐阜	男女計	1,595	442	27.7	1,623	384	23.7	1,587	310	19.5	1,584	325	20.5	1,555	276	17.7	1,538	265	17.2
22	静岡	男女計	2,874	831	28.9	2,908	698	24.0	2,903	607	20.9	2,903	629	21.7	2,880	573	19.9	2,883	531	18.4
23	愛知	男女計	5,354	1,568	29.3	5,452	1,493	27.4	5,552	1,206	21.7	5,775	1,224	21.2	5,596	1,054	18.8	5,666	1,028	18.1
24	三重	男女計	1,406	353	25.1	1,409	349	24.8	1,426	289	20.3	1,405	272	19.4	1,412	250	17.7	1,350	248	18.4
25	滋賀	男女計	1,011	278	27.5	1,028	254	24.7	1,077	206	19.1	1,060	210	19.8	1,079	202	18.7	1,055	169	16.0
26	京都	男女計	2,023	540	26.7	1,973	473	24.0	2,031	388	19.1	2,044	378	18.5	2,004	351	17.5	2,022	319	15.8
27	大阪	男女計	6,725	1,985	29.5	6,741	1,756	26.0	6,650	1,480	22.3	6,882	1,537	22.3	6,810	1,353	19.9	6,884	1,318	19.1
28	兵庫	男女計	4,208	1,116	26.5	4,244	987	23.3	4,234	803	19.0	4,295	825	19.2	4,243	802	18.9	4,298	673	15.7
29	奈良	男女計	1,069	259	24.2	1,105	242	21.9	1,070	195	18.2	1,097	186	17.0	1,076	184	17.1	1,054	161	15.3
30	和歌山	男女計	812	218	26.8	792	189	23.9	778	150	19.3	793	157	19.8	768	145	18.9	741	130	17.5
31	鳥取	男女計	472	113	23.9	459	108	23.5	456	87	19.1	462	91	19.7	446	81	18.2	449	79	17.6
32	島根	男女計	581	141	24.3	563	118	21.0	556	96	17.3	539	106	19.7	557	100	18.0	537	85	15.8
33	岡山	男女計	1,507	396	26.3	1,469	357	24.3	1,477	289	19.6	1,496	294	19.7	1,469	276	18.8	1,451	254	17.5
34	広島	男女計	2,199	555	25.2	2,190	547	25.0	2,213	432	19.5	2,209	453	20.5	2,223	403	18.1	2,175	379	17.4
35	山口	男女計	1,171	291	24.9	1,166	270	23.2	1,126	208	18.5	1,122	222	19.8	1,095	209	19.1	1,086	181	16.7
36	徳島	男女計	629	156	24.8	631	153	24.2	624	115	18.4	610	110	18.0	592	103	17.4	572	97	17.0
37	香川	男女計	784	211	26.9	778	185	23.8	783	158	20.2	784	152	19.4	772	134	17.4	752	125	16.6
38	愛媛	男女計	1,127	279	24.8	1,136	254	22.4	1,087	205	18.9	1,130	206	18.2	1,103	199	18.0	1,074	170	15.8
39	高知	男女計	622	166	26.7	608	147	24.2	603	120	19.9	588	129	21.9	591	114	19.3	571	104	18.2
40	福岡	男女計	3,806	1,125	29.6	3,823	969	25.3	3,859	876	22.7	3,975	938	23.6	4,010	817	20.4	3,961	786	19.8
41	佐賀	男女計	635	177	27.9	660	167	25.3	648	138	21.3	654	151	23.1	651	141	21.7	627	133	21.2
42	長崎	男女計	1,119	298	26.6	1,117	251	22.5	1,077	222	20.6	1,081	241	22.3	1,082	204	18.9	1,051	199	18.9
43	熊本	男女計	1,385	370	26.7	1,407	332	23.6	1,399	275	19.7	1,437	300	20.9	-	-	-	1,373	253	18.4
44	大分	男女計	921	247	26.8	932	217	23.3	918	181	19.7	912	198	21.7	909	174	19.1	878	156	17.8
45	宮崎	男女計	873	231	26.5	891	203	22.8	859	181	21.1	879	187	21.3	858	172	20.0	839	161	19.2
46	鹿児島	男女計	1,343	321	23.9	1,318	284	21.5	1,295	238	18.4	1,312	259	19.7	1,309	228	17.4	1,275	243	19.1
47	沖縄	男女計	936	239	25.5	964	224	23.2	995	203	20.4	1,034	213	20.6	1,058	193	18.2	1,053	205	19.5

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(https://ganjoho.jp/reg\_stat/statistics/dl/index.html)

Source: Cancer Registry and Statistics, Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (https://ganjoho.jp/reg\_stat/statistics/dl/index.html)

※2016年は熊本地震の影響で熊本県のデータが含まれていない。

都道府県 番号	都道府県	性別	2004年 (20歳以上)			2007年 (20歳以上)			2010年 (20歳以上)			2013年 (20歳以上)			2016年 (20歳以上)			2019年 (20歳以上)		
			総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」	
				人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%
00	全国	男	46,218	20,730	44.9	46,839	18,593	39.7	46,564	15,423	33.1	47,255	15,912	33.7	46,374	14,433	31.1	47,004	13,524	28.8
01	北海道	男	2,039	1,018	49.9	2,034	892	43.9	2,011	704	35.0	2,018	792	39.2	1,944	673	34.6	1,984	628	31.7
02	青森	男	511	260	50.9	508	230	45.3	497	192	38.6	477	192	40.3	493	180	36.5	482	166	34.4
03	岩手	男	507	231	45.6	497	205	41.2	486	172	35.4	497	189	38.0	497	180	36.2	471	164	34.8
04	宮城	男	864	405	46.9	842	356	42.3	851	301	35.4	860	321	37.3	874	292	33.4	876	292	33.3
05	秋田	男	412	196	47.6	420	173	41.2	404	151	37.4	393	150	38.2	392	133	33.9	375	127	33.9
06	山形	男	443	208	47.0	443	178	40.2	431	143	33.2	424	146	34.4	426	139	32.6	413	125	30.3
07	福島	男	772	367	47.5	766	328	42.8	763	276	36.2	751	292	38.9	736	253	34.4	693	234	33.8
08	茨城	男	1,106	509	46.0	1,124	458	40.7	1,113	379	34.1	1,111	396	35.6	1,101	375	34.1	1,105	341	30.9
09	栃木	男	738	342	46.3	747	317	42.4	745	266	35.7	757	269	35.5	749	247	33.0	765	235	30.7
10	群馬	男	733	339	46.2	749	316	42.2	743	253	34.1	773	277	35.8	738	248	33.6	740	226	30.5
11	埼玉	男	2,663	1,213	45.6	2,691	1,075	39.9	2,695	915	34.0	2,724	921	33.8	2,777	871	31.4	2,812	774	27.5
12	千葉	男	2,238	984	44.0	2,347	932	39.7	2,317	798	34.4	2,336	784	33.6	2,406	764	31.8	2,395	730	30.5
13	東京	男	4,623	1,943	42.0	4,796	1,760	36.7	4,697	1,425	30.3	4,971	1,554	31.3	5,042	1,422	28.2	5,087	1,289	25.3
14	神奈川	男	3,253	1,415	43.5	3,366	1,295	38.5	3,399	1,111	32.7	3,476	1,048	30.1	3,402	1,005	29.5	3,423	915	26.7
15	新潟	男	900	402	44.7	895	375	41.9	900	297	33.0	884	309	35.0	871	283	32.5	864	257	29.7
16	富山	男	412	183	44.4	408	162	39.7	404	144	35.6	406	135	33.3	396	126	31.8	399	121	30.3
17	石川	男	424	193	45.5	420	178	42.4	421	131	31.1	427	147	34.4	421	130	30.9	412	114	27.7
18	福井	男	303	131	43.2	296	116	39.2	291	87	29.9	291	97	33.3	288	91	31.6	296	88	29.7
19	山梨	男	321	142	44.2	317	132	41.6	316	108	34.2	326	120	36.8	315	104	33.0	315	92	29.2
20	長野	男	793	350	44.1	808	315	39.0	788	258	32.7	816	260	31.9	793	250	31.5	768	212	27.6
21	岐阜	男	765	350	45.8	778	304	39.1	754	246	32.6	756	245	32.4	738	224	30.4	728	208	28.6
22	静岡	男	1,379	628	45.5	1,421	539	37.9	1,407	463	32.9	1,395	469	33.6	1,388	432	31.1	1,408	402	28.6
23	愛知	男	2,604	1,208	46.4	2,700	1,143	42.3	2,703	926	34.3	2,812	949	33.7	2,738	817	29.8	2,812	799	28.4
24	三重	男	665	288	43.3	675	269	39.9	674	222	32.9	671	212	31.6	670	198	29.6	646	194	30.0
25	滋賀	男	489	220	45.0	502	199	39.6	517	159	30.8	517	169	32.7	533	162	30.4	507	135	26.6
26	京都	男	945	396	41.9	934	342	36.6	949	284	29.9	968	286	29.5	942	254	27.0	944	229	24.3
27	大阪	男	3,158	1,443	45.7	3,186	1,267	39.8	3,147	1,056	33.6	3,219	1,064	33.1	3,160	962	30.4	3,192	930	29.1
28	兵庫	男	1,958	857	43.8	1,977	751	38.0	1,968	615	31.3	2,000	624	31.2	1,985	615	31.0	2,012	516	25.6
29	奈良	男	502	204	40.6	527	184	34.9	508	151	29.7	507	143	28.2	500	138	27.6	490	120	24.5
30	和歌山	男	373	171	45.8	362	142	39.2	358	112	31.3	368	118	32.1	358	109	30.4	342	101	29.5
31	鳥取	男	217	95	43.8	216	81	37.5	212	64	30.2	211	70	33.2	206	66	32.0	214	60	28.0
32	島根	男	268	115	42.9	260	93	35.8	259	76	29.3	258	84	32.6	263	80	30.4	255	69	27.1
33	岡山	男	712	319	44.8	687	276	40.2	708	232	32.8	698	233	33.4	694	213	30.7	694	196	28.2
34	広島	男	1,036	442	42.7	1,040	416	40.0	1,051	344	32.7	1,028	345	33.6	1,053	317	30.1	1,045	299	28.6
35	山口	男	547	232	42.4	529	206	38.9	514	157	30.5	519	165	31.8	512	163	31.8	505	141	27.9
36	徳島	男	293	122	41.6	294	118	40.1	291	91	31.3	284	85	29.9	280	79	28.2	269	72	26.8
37	香川	男	365	167	45.8	368	145	39.4	368	126	34.2	364	115	31.6	367	104	28.3	353	97	27.5
38	愛媛	男	517	221	42.7	516	199	38.6	505	157	31.1	530	163	30.8	517	156	30.2	490	130	26.5
39	高知	男	288	121	42.0	280	110	39.3	278	89	32.0	271	96	35.4	269	85	31.6	264	74	28.0
40	福岡	男	1,753	845	48.2	1,748	704	40.3	1,804	633	35.1	1,798	678	37.7	1,817	605	33.3	1,847	587	31.8
41	佐賀	男	294	141	48.0	301	126	41.9	297	103	34.7	298	118	39.6	299	112	37.5	293	105	35.8
42	長崎	男	517	235	45.5	509	195	38.3	490	171	34.9	496	183	36.9	492	157	31.9	483	153	31.7
43	熊本	男	639	283	44.3	646	260	40.2	641	210	32.8	662	235	35.5	-	-	-	633	195	30.8
44	大分	男	420	190	45.2	431	166	38.5	422	135	32.0	415	147	35.4	423	137	32.4	410	126	30.7
45	宮崎	男	404	181	44.8	406	160	39.4	396	139	35.1	402	143	35.6	397	130	32.7	393	120	30.5
46	鹿児島	男	613	261	42.6	608	228	37.5	589	190	32.3	609	204	33.5	599	187	31.2	596	186	31.2
47	沖縄	男	449	183	40.8	463	173	37.4	479	154	32.2	497	159	32.0	506	150	29.6	508	150	29.5

都道府県 番号	都道府県	性別	2004年 (20歳以上)			2007年 (20歳以上)			2010年 (20歳以上)			2013年 (20歳以上)			2016年 (20歳以上)			2019年 (20歳以上)		
			総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸日がある」	
				人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%
00	全国	女	50,676	6,852	13.5	51,006	6,467	12.7	51,195	5,340	10.4	52,310	5,589	10.7	51,111	4,878	9.5	51,562	4,545	8.8
01	北海道	女	2,353	523	22.2	2,320	479	20.6	2,309	373	16.2	2,365	422	17.8	2,257	363	16.1	2,341	347	14.8
02	青森	女	584	90	15.4	598	88	14.7	575	73	12.7	579	83	14.3	559	68	12.2	554	62	11.2
03	岩手	女	574	59	10.3	550	56	10.2	544	55	10.1	548	56	10.2	548	51	9.3	524	46	8.8
04	宮城	女	946	136	14.4	938	134	14.3	938	105	11.2	956	114	11.9	965	94	9.7	945	90	9.5
05	秋田	女	478	52	10.9	479	53	11.1	460	45	9.8	463	49	10.6	448	38	8.5	428	35	8.2
06	山形	女	491	53	10.8	487	48	9.9	474	42	8.9	483	44	9.1	464	33	7.1	455	30	6.6
07	福島	女	823	105	12.8	831	101	12.2	817	86	10.5	788	95	12.1	777	83	10.7	743	78	10.5
08	茨城	女	1,142	155	13.6	1,151	136	11.8	1,157	105	9.1	1,162	135	11.6	1,153	110	9.5	1,143	96	8.4
09	栃木	女	769	107	13.9	790	100	12.7	795	85	10.7	805	90	11.2	787	82	10.4	790	76	9.6
10	群馬	女	778	105	13.5	784	97	12.4	782	88	11.3	785	82	10.4	777	85	10.9	772	69	8.9
11	埼玉	女	2,727	424	15.5	2,763	397	14.4	2,788	330	11.8	2,905	381	13.1	2,919	313	10.7	2,912	272	9.3
12	千葉	女	2,343	354	15.1	2,353	329	14.0	2,407	278	11.5	2,464	263	10.7	2,511	270	10.8	2,525	263	10.4
13	東京	女	4,887	783	16.0	5,039	749	14.9	5,275	599	11.4	5,475	632	11.5	5,560	518	9.3	5,604	473	8.4
14	神奈川	女	3,308	520	15.7	3,457	509	14.7	3,464	411	11.9	3,601	351	9.7	3,585	389	10.9	3,659	312	8.5
15	新潟	女	996	115	11.5	994	113	11.4	978	95	9.7	963	88	9.1	954	80	8.4	918	81	8.8
16	富山	女	461	45	9.8	458	44	9.6	456	34	7.5	452	36	8.0	437	30	6.9	435	28	6.4
17	石川	女	471	57	12.1	463	58	12.5	463	43	9.3	479	43	9.0	475	44	9.3	457	33	7.2
18	福井	女	320	31	9.7	322	26	8.1	325	20	6.2	317	23	7.3	318	19	6.0	314	21	6.7
19	山梨	女	340	43	12.6	340	43	12.6	344	32	9.3	337	37	11.0	333	27	8.1	331	25	7.6
20	長野	女	857	88	10.3	862	75	8.7	852	70	8.2	862	75	8.7	849	65	7.7	835	59	7.1
21	岐阜	女	831	92	11.1	842	81	9.6	835	63	7.5	829	80	9.7	818	49	6.0	808	55	6.8
22	静岡	女	1,496	204	13.6	1,489	160	10.7	1,496	145	9.7	1,508	160	10.6	1,490	137	9.2	1,474	127	8.6
23	愛知	女	2,750	359	13.1	2,753	351	12.7	2,850	281	9.9	2,964	277	9.3	2,857	242	8.5	2,856	231	8.1
24	三重	女	744	69	9.3	735	75	10.2	755	69	9.1	735	58	7.9	739	51	6.9	704	53	7.5
25	滋賀	女	523	59	11.3	523	48	9.2	561	42	7.5	545	42	7.7	545	42	7.7	550	33	6.0
26	京都	女	1,079	146	13.5	1,040	132	12.7	1,079	105	9.7	1,075	91	8.5	1,062	98	9.2	1,076	90	8.4
27	大阪	女	3,567	542	15.2	3,556	490	13.8	3,502	430	12.3	3,663	472	12.9	3,650	391	10.7	3,694	385	10.4
28	兵庫	女	2,247	259	11.5	2,264	238	10.5	2,265	185	8.2	2,293	200	8.7	2,256	190	8.4	2,286	155	6.8
29	奈良	女	568	53	9.3	579	55	9.5	562	44	7.8	587	42	7.2	578	43	7.4	566	39	6.9
30	和歌山	女	436	48	11.0	434	49	11.3	420	36	8.6	430	32	7.4	411	30	7.3	398	29	7.3
31	鳥取	女	256	17	6.6	243	20	8.2	244	16	6.6	247	17	6.9	236	13	5.5	236	15	6.4
32	島根	女	313	24	7.7	300	21	7.0	297	16	5.4	286	18	6.3	299	15	5.0	283	12	4.2
33	岡山	女	793	76	9.6	783	79	10.1	769	59	7.7	798	62	7.8	776	59	7.6	756	55	7.3
34	広島	女	1,163	113	9.7	1,152	130	11.3	1,163	88	7.6	1,182	106	9.0	1,171	85	7.3	1,131	82	7.3
35	山口	女	624	61	9.8	639	63	9.9	608	49	8.1	602	49	8.1	581	48	8.3	581	40	6.9
36	徳島	女	337	31	9.2	335	33	9.9	329	25	7.6	326	20	6.1	313	20	6.4	300	20	6.7
37	香川	女	421	42	10.0	410	38	9.3	412	35	8.5	419	33	7.9	402	27	6.7	397	24	6.0
38	愛媛	女	608	58	9.5	620	61	9.8	585	45	7.7	600	46	7.7	584	38	6.5	583	39	6.7
39	高知	女	336	37	11.0	329	35	10.6	326	29	8.9	317	33	10.4	320	25	7.8	307	25	8.1
40	福岡	女	2,052	277	13.5	2,074	261	12.6	2,055	242	11.8	2,176	259	11.9	2,192	210	9.6	2,115	196	9.3
41	佐賀	女	343	36	10.5	357	38	10.6	350	27	7.7	356	37	10.4	351	26	7.4	333	25	7.5
42	長崎	女	603	62	10.3	607	58	9.6	587	52	8.9	583	55	9.4	589	44	7.5	567	44	7.8
43	熊本	女	749	88	11.7	766	73	9.5	757	65	8.6	772	63	8.2	-	-	-	740	57	7.7
44	大分	女	501	58	11.6	501	50	10.0	497	38	7.6	497	46	9.3	484	34	7.0	468	33	7.1
45	宮崎	女	470	52	11.1	483	44	9.1	464	39	8.4	476	43	9.0	461	43	9.3	449	35	7.8
46	鹿児島	女	731	57	7.8	710	56	7.9	704	48	6.8	702	56	8.0	709	39	5.5	680	54	7.9
47	沖縄	女	488	57	11.7	504	53	10.5	514	48	9.3	537	51	9.5	553	42	7.6	543	48	8.8

### 男女別がん検診受診率(%) (40~69歳) Cancer Screening Rate (%) (40-69 years old, by gender)

	胃がん検診* Stomach Cancer	胃がん検診 (50~69歳)** Stomach Cancer (50-69 years old)	大腸がん検診* Colorectal Cancer	肺がん検診* Lung Cancer	乳がん検診** Breast Cancer	子宮がん検診 (20~69歳)** Uterine Cancer (20-69 years old)
男性 2010年 Male	36.6	—	28.1	26.4	—	—
男性 2013年 Male	45.8	—	41.4	47.5	—	—
男性 2016年 Male	46.4	—	44.5	51.0	—	—
男性 2019年 Male	48.0	54.2	47.8	53.4	—	—
女性 2010年 Female	28.3	—	23.9	23.0	39.1	37.7
女性 2013年 Female	33.8	—	34.5	37.4	43.4	42.1
女性 2016年 Female	35.6	—	38.5	41.7	44.9	42.3
女性 2019年 Female	37.1	45.1	40.9	45.6	47.4	43.7

### がん検診受診率(%) (40~69歳 男女計) Cancer Screening Rate (%) (40-69 years old, males and females)

(1/2)

都道府県 番号	都道府県	胃がん検診* Stomach Cancer				胃がん検診(50~69歳)** Stomach Cancer (50-69 years old)	大腸がん検診* Colorectal Cancer				肺がん検診* Lung Cancer				乳がん検診** Breast Cancer				子宮がん検診(20~69歳)** Uterine Cancer (20-69 years old)			
		2010年	2013年	2016年	2019年	2019年	2010年	2013年	2016年	2019年	2010年	2013年	2016年	2019年	2010年	2013年	2016年	2019年	2010年	2013年	2016年	2019年
00	全 国	32.3	39.6	40.9	42.4	49.5	26.0	37.9	41.4	44.2	24.7	42.3	46.2	43.6	39.1	43.4	44.9	47.4	37.7	42.1	42.3	43.7
01	北海道	27.7	35.4	36.7	36.8	43.6	22.5	32.7	36.6	37.4	20.5	35.7	39.1	49.4	35.3	38.9	38.2	37.7	35.8	39.4	39.7	37.8
02	青 森	35.4	40.0	43.9	47.9	54.4	30.1	38.8	45.1	51.4	30.1	44.7	50.5	41.2	39.3	41.3	41.6	45.6	38.9	43.6	40.9	44.1
03	岩 手	39.0	42.8	46.8	44.1	51.3	33.7	43.9	49.2	49.4	32.5	52.3	56.6	55.9	44.8	49.8	50.4	50.4	41.0	45.8	46.4	47.1
04	宮 城	44.8	51.5	52.3	53.3	60.6	35.3	47.6	51.8	53.6	34.9	55.1	59.3	57.6	53.9	56.4	57.1	59.8	47.3	51.3	51.7	52.2
05	秋 田	37.3	47.1	46.8	47.4	55.8	31.2	45.5	48.0	48.8	28.8	50.9	53.8	61.7	42.5	47.4	46.5	48.4	42.3	47.2	45.2	46.3
06	山 形	51.6	60.2	61.9	61.1	67.2	40.5	54.9	59.5	61.7	39.2	60.0	65.2	57.2	53.8	58.7	61.2	61.0	51.9	55.1	55.9	56.2
07	福 島	41.8	50.4	50.5	51.3	58.9	30.9	43.9	45.6	48.1	30.3	50.8	52.6	66.7	42.9	47.2	46.6	50.0	41.7	46.4	44.4	46.6
08	茨 城	32.6	39.5	42.4	41.4	49.6	25.6	36.8	42.2	44.1	26.6	44.2	51.0	56.5	39.8	44.8	46.2	46.2	36.5	41.7	42.5	41.7
09	栃 木	35.4	42.5	43.2	43.4	50.7	28.4	41.6	44.3	47.2	31.2	47.7	51.9	52.0	41.7	45.7	48.2	50.0	39.0	43.8	44.0	43.8
10	群 馬	35.8	41.8	41.3	43.7	50.1	27.8	38.5	40.3	45.8	28.5	48.8	53.6	54.3	43.1	42.8	43.3	48.3	41.6	41.5	43.1	44.7
11	埼 玉	31.2	37.7	37.5	41.0	48.1	27.4	37.9	40.6	44.1	24.9	40.2	43.4	57.9	35.4	41.4	43.1	46.0	33.4	38.4	38.2	40.6
12	千 葉	33.3	40.9	42.0	43.1	50.0	27.8	40.0	44.4	45.1	26.3	45.2	49.8	47.4	43.0	48.6	49.9	51.9	39.9	43.7	44.2	41.8
13	東 京	30.7	38.9	40.6	44.5	51.6	26.4	39.9	43.5	49.1	21.9	40.7	43.7	51.3	41.1	46.1	47.3	53.5	39.1	43.8	44.4	47.3
14	神奈川	31.7	39.5	41.8	41.7	49.8	24.1	38.5	42.2	43.5	23.3	41.8	45.9	50.2	38.9	42.9	45.7	47.8	37.9	43.0	44.6	47.4
15	新 潟	46.4	51.9	54.1	55.0	60.9	34.2	45.0	49.9	52.1	33.4	54.5	60.4	47.9	44.1	50.9	50.8	51.4	41.4	46.5	47.1	47.2
16	富 山	42.4	49.9	48.3	49.6	58.0	29.6	43.3	45.4	48.5	32.0	51.2	54.1	60.3	45.9	48.5	51.1	52.3	41.7	46.1	48.4	49.7
17	石 川	36.4	43.7	44.9	47.1	54.8	27.4	39.0	42.2	46.4	29.4	47.5	52.3	57.1	39.3	42.1	44.1	50.6	37.7	41.2	42.7	44.8

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」([https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/dl\\_screening/index.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl_screening/index.html))



都道府県 番号	都道 府県	胃がん検診* Stomach Cancer				胃がん検診(50~69歳)** Stomach Cancer (50-69 years old)	大腸がん検診* Colorectal Cancer				肺がん検診* Lung Cancer				乳がん検診** Breast Cancer				子宮がん検診(20~69歳)** Uterine Cancer (20-69 years old)			
		2010年	2013年	2016年	2019年	2019年	2010年	2013年	2016年	2019年	2010年	2013年	2016年	2019年	2010年	2013年	2016年	2019年	2010年	2013年	2016年	2019年
18	福井	36.0	45.1	42.2	41.9	51.2	27.8	43.2	43.7	46.3	28.7	47.9	49.2	55.9	42.7	48.1	46.4	48.1	40.7	48.7	45.1	43.5
19	山梨	37.4	49.0	50.1	50.7	57.9	29.0	45.8	51.3	53.9	31.9	54.5	58.7	51.4	49.4	54.9	57.2	58.6	40.5	48.4	47.9	49.8
20	長野	39.4	46.7	45.5	46.6	55.2	30.9	44.3	46.1	48.3	30.2	50.2	53.9	61.2	43.9	49.7	48.2	53.1	42.4	47.1	44.7	47.4
21	岐阜	31.6	37.2	39.2	43.7	50.4	26.1	37.2	40.8	46.5	24.3	40.9	45.9	54.7	39.4	43.4	45.0	47.8	37.6	40.8	40.4	42.5
22	静岡	34.7	41.5	42.6	42.9	50.2	28.0	40.2	43.5	44.7	29.6	48.1	52.4	51.2	40.6	42.8	45.4	46.6	37.4	43.3	43.2	44.0
23	愛知	30.7	39.0	40.4	42.2	48.3	25.6	37.8	41.6	44.7	23.2	40.9	45.2	52.1	37.2	41.7	45.6	47.4	35.2	38.6	41.6	44.3
24	三重	32.9	40.0	40.6	41.0	48.9	25.5	39.3	42.5	43.1	24.6	40.4	45.6	48.2	40.8	45.5	47.4	49.6	38.9	44.4	44.2	43.8
25	滋賀	31.2	39.8	41.7	41.8	50.3	26.0	39.4	43.5	44.9	17.8	39.6	45.6	48.7	38.1	42.0	43.1	48.0	34.7	39.8	39.9	44.3
26	京都	30.6	36.8	35.5	38.7	46.2	25.1	35.0	37.0	39.8	21.6	37.8	41.2	48.8	36.8	40.7	39.4	44.3	33.6	38.4	38.5	38.9
27	大阪	23.0	30.2	33.7	35.8	42.1	19.5	29.8	34.4	37.8	16.4	32.3	36.4	43.9	32.5	35.7	39.0	41.9	33.0	37.1	38.5	39.8
28	兵庫	28.6	34.9	35.9	36.8	44.1	23.4	34.8	39.8	42.5	20.4	37.0	40.7	42.0	32.2	38.0	40.6	42.1	32.6	39.3	38.1	39.1
29	奈良	29.3	37.2	36.2	42.1	50.7	24.7	35.8	39.0	42.8	20.2	35.5	38.5	44.6	35.7	39.4	40.9	45.1	35.7	39.2	38.3	42.5
30	和歌山	28.5	37.1	38.2	39.0	46.2	20.5	33.7	36.8	36.9	21.3	40.0	44.2	44.8	34.6	39.1	39.4	40.6	32.3	36.4	37.5	38.5
31	鳥取	34.6	43.5	44.7	45.8	55.2	28.2	40.5	43.5	46.3	29.1	48.7	52.3	44.4	39.7	42.4	45.5	43.5	35.4	41.9	44.8	42.1
32	島根	34.1	41.8	45.9	45.7	52.6	29.7	43.3	46.6	49.4	27.8	47.8	53.8	55.4	35.3	41.6	43.0	43.7	37.4	39.2	40.5	39.0
33	岡山	38.6	45.3	44.7	46.1	53.9	31.3	41.0	43.2	46.9	35.6	52.1	53.2	56.9	43.2	46.6	47.4	49.6	42.6	46.9	47.1	47.7
34	広島	32.6	40.5	40.5	41.3	47.5	23.3	37.2	38.8	41.0	23.3	41.3	42.1	55.0	36.9	43.0	40.3	43.9	40.0	43.9	40.2	43.6
35	山口	29.5	36.4	36.3	36.5	42.5	21.3	32.8	34.0	35.4	23.0	40.9	43.6	45.9	33.0	37.1	36.1	35.4	34.3	39.1	37.3	35.4
36	徳島	27.5	35.1	34.8	38.9	43.2	20.7	33.5	33.5	37.5	22.2	39.5	41.2	44.4	36.4	43.2	41.3	44.5	36.4	42.1	39.0	43.2
37	香川	33.5	40.4	45.6	45.6	51.9	28.3	39.6	46.3	46.6	28.5	46.3	54.9	46.0	39.9	46.5	49.3	51.2	41.2	45.8	49.0	48.4
38	愛媛	33.1	36.3	37.7	40.5	46.4	26.9	35.8	39.1	42.2	29.5	43.4	45.3	55.4	40.3	41.1	40.9	43.8	39.8	41.2	40.7	43.3
39	高知	33.3	41.5	44.7	46.4	53.8	23.7	35.5	41.7	44.6	29.8	46.5	52.7	48.1	43.3	46.5	48.4	50.0	41.4	45.9	43.9	45.1
40	福岡	28.5	36.4	38.2	40.5	46.7	21.1	32.1	36.4	38.5	19.1	36.2	40.9	55.4	34.4	39.4	40.9	44.3	34.7	40.0	37.9	39.6
41	佐賀	33.6	43.2	43.0	43.2	51.8	25.8	37.8	38.3	42.3	27.3	45.3	47.4	44.5	38.5	42.8	42.5	44.7	40.8	42.5	42.0	43.3
42	長崎	26.1	35.5	35.8	36.7	43.6	20.4	32.3	34.5	36.7	21.1	37.3	40.4	50.5	35.4	38.0	38.9	37.5	35.4	40.8	39.8	38.3
43	熊本	38.2	45.5	-	47.5	55.1	29.3	40.7	-	47.5	29.9	47.1	-	43.1	47.8	49.2	-	51.9	43.4	46.0	-	48.3
44	大分	33.7	40.0	43.4	45.0	52.0	27.5	35.9	39.3	43.6	25.2	41.8	49.4	54.0	45.1	45.6	49.6	51.3	42.5	46.6	46.9	49.2
45	宮崎	30.8	39.1	39.5	41.0	48.4	23.4	34.5	38.9	41.0	22.3	42.1	47.7	51.7	39.5	45.3	44.7	47.3	38.2	41.0	41.8	41.6
46	鹿児島	33.1	40.7	42.2	40.8	49.1	26.8	36.3	41.2	43.0	29.0	46.4	54.0	49.5	40.0	47.4	49.6	48.5	40.0	44.2	46.6	44.3
47	沖縄	30.9	40.4	41.4	39.6	45.7	23.1	33.1	35.6	37.4	24.3	40.8	43.6	53.9	44.9	50.4	50.7	48.3	41.8	47.1	47.5	45.5

\* 過去1年間の受診有無

\*\* 過去2年間の受診有無(胃がん検診の過去2年間の受診有無は2019年調査から)

※ 2016年は熊本地震の影響で熊本県のデータが含まれていない

\* Presence or absence of cancer screening within one year

\*\* Presence or absence of cancer screening within two years (Presence or absence of gastric cancer screening within two years (surveyed in 2019))

※ No data are available for Kumamoto prefecture because of the Kumamoto earthquake in 2016.

I 日本のモルヒネ・フェンタニル・オキシコドン消費量の推移について [厚生労働省調べ (2021年)]  
Trends in usage of morphine, fentanyl, and oxycodone in Japan [Ministry of Health, Labour and Welfare (2021)]

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
モルヒネ (kg) Morphine	775	841	775	699	562	511	436	382	341	341	331	283	262	238	218	205	200	187	176	161	148	144
フェンタニル (g) Fentanyl	694	1,468	3,926	11,822	12,132	14,677	18,607	18,155	19,758	29,758	29,011	25,877	25,794	25,469	25,147	23,839	23,052	21,909	19,595	20,035	19,170	18,742
オキシコドン (g) Oxycodone		157	251	15,959	84,114	185,490	234,831	284,669	344,648	397,346	427,641	437,596	454,457	495,219	493,229	494,605	503,931	508,501	506,287	481,113	450,526	435,980
モルヒネ換算 (kg)* Morphine equivalent	891	1,086	1,430	2,691	2,696	3,204	3,850	3,787	4,094	5,830	5,736	5,179	5,167	5,143	5,066	4,837	4,714	4,517	4,117	4,141	3,944	3,923

\* 国際麻薬統制委員会 (INCB)・統計のために定義された1日投与量 (S-DDD: フェンタニル 0.6mg = オキシコドン 75mg = モルヒネ 100mg) で換算

Fentanyl 0.6mg = Oxycodone 75mg = morphine 100mg (INCB, defined daily doses for statistical purposes)

II 医療用麻薬消費量国際比較 \*

International Comparisons of Usage of Medical Narcotics

1 モルヒネ (100万人1日あたり消費量換算 (g))  
Morphine (g/day/a million population)

	2003-05	2004-06	2005-07	2006-08	2007-09	2008-10	2009-11	2010-12	2011-13	2012-14	2013-15	2014-16	2015-17	2016-18	2017-19	2018-20
オーストリア Austria	303.6	362.2	397.8	439.8	459.3	430.3	482.4	503.1	576.8	562.3	576.3	590.4	604.2	617.2	628.8	645.7
カナダ Canada	186.6	186.9	192.9	193.0	208.0	191.8	206.1	228.6	269.5	262.9	328.5	299.6	216.9	147.5	121.2	119.5
オーストラリア Australia	153.3	152.5	148.0	143.3	138.1	135.5	133.9	128.8	118.6	106.9	98.7	90.6	76.6	66.8	62.1	92.4
アメリカ USA	140.0	150.3	175.9	188.8	206.0	204.5	209.2	209.8	214.7	214.1	199.1	176.4	158.1	136.7	132.5	119.9
フランス France	117.3	117.9	114.2	110.9	102.4	99.8	94.3	92.1	90.0	86.7	82.7	78.9	78.3	78.9	77.9	73.6
イギリス UK	61.3	69.9	71.9	75.2	111.4	144.9	151.1	134.2	112.0	113.0	98.1	82.4	83.1	111.9	140.3	144.9
ドイツ Germany	53.9	51.1	57.5	55.6	61.9	61.1	61.3	57.9	51.8	44.2	44.3	48.1	54.1	58.2	57.8	59.0
日本 Japan	13.1	11.1	9.5	8.3	7.6	7.2	7.0	7.5	6.8	6.1	5.3	5.1	5.0	4.2	4.6	4.3
イタリア Italy	10.1	10.4	7.3	7.6	7.8	9.8	10.0	22.5	23.7	23.0	11.4	9.5	10.0	9.7	10.3	10.2
韓国 Korea	4.9	4.4	3.6	5.6	5.0	5.1	3.8	3.9	3.8	3.9	3.2	3.2	3.0	3.3	2.9	2.7

2 フェンタニル (100万人1日あたりモルヒネ消費量換算 (g))  
Fentanyl (morphine equivalent g/day/a million population)

	2003-05	2004-06	2005-07	2006-08	2007-09	2008-10	2009-11	2010-12	2011-13	2012-14	2013-15	2014-16	2015-17	2016-18	2017-19	2018-20
オーストリア Austria	421.9	507.3	689.4	857.2	1,025.2	1,091.4	1,148.7	1,186.6	1,213.4	1,231.2	1,217.8	1,208.1	1,197.0	1,196.3	1,178.5	1,152.7
カナダ Canada	442.8	541.4	678.0	748.2	943.2	971.8	1,128.8	1,140.1	1,100.7	1,150.4	1,028.3	1,009.3	784.2	693.8	560.8	490.1
オーストラリア Australia	105.1	129.3	193.5	290.7	405.8	427.7	534.7	711.0	819.2	776.9	665.1	602.3	576.7	543.3	551.3	463.0
アメリカ USA	699.6	829.5	927.2	1,021.0	990.4	926.2	838.0	767.0	770.1	708.5	719.6	665.4	590.0	499.4	364.8	319.0
フランス France	256.0	333.3	427.3	468.1	505.5	547.7	562.4	568.2	547.1	543.4	528.4	518.8	505.7	489.1	472.7	479.5
イギリス UK	170.4	202.3	177.6	184.5	128.1	219.8	1,087.0	1,233.4	314.4	433.4	479.2	572.3	560.2	905.5	556.6	459.5
ドイツ Germany	629.3	981.1	1,221.6	1,405.0	1,277.2	1,264.2	1,271.7	1,095.0	1,518.2	1,659.1	2,204.5	1,866.2	1,808.6	1,558.4	1,403.5	1,292.6
日本 Japan	46.2	54.2	61.3	67.3	80.5	93.5	100.9	98.1	95.1	95.6	94.4	98.9	110.9	90.9	82.8	78.8
イタリア Italy	112.0	126.9	147.0	177.4	247.9	275.4	333.3	244.2	315.7	281.5	413.2	347.5	394.1	410.0	431.6	433.4
韓国 Korea	15.4	27.6	44.8	68.9	107.9	151.1	166.4	184.0	179.6	195.9	189.7	185.3	181.0	167.5	182.3	184.3

\* 国際麻薬統制委員会 (INCB)・統計のために定義された1日投与量 (S-DDD: フェンタニル 0.6mg = モルヒネ 100mg) で換算  
Fentanyl 0.6mg = morphine 100mg (INCB, defined daily doses for statistical purposes)

3 オキシコドンの合計（100万人1日あたりモルヒネ消費量換算（g））  
Oxycodone (morphine equivalent g/day/a million population)

	2003-05	2004-06	2005-07	2006-08	2007-09	2008-10	2009-11	2010-12	2011-13	2012-14	2013-15	2014-16	2015-17	2016-18	2017-19	2018-20
オーストリア Austria	8.9	11.2	13.6	16.0	17.7	22.2	24.6	27.8	31.1	34.0	36.1	37.6	39.0	39.9	40.1	39.8
カナダ Canada	254.6	321.0	356.9	395.9	437.3	564.2	577.7	572.1	503.9	424.4	371.9	353.9	365.2	344.3	300.4	262.3
オーストラリア Australia	104.2	129.0	155.1	182.5	209.9	266.1	307.1	329.6	362.9	433.7	453.7	449.3	398.8	417.2	438.7	379.1
アメリカ USA	363.4	375.6	411.5	429.6	528.6	660.8	754.3	799.1	806.5	784.0	728.1	699.1	620.3	523.4	420.9	427.1
フランス France	4.6	7.9	14.7	22.1	29.1	39.6	45.2	51.0	60.2	69.2	77.9	88.0	93.3	96.7	91.5	98.8
イギリス UK	20.2	23.3	20.7	27.8	81.0	106.8	43.2	65.6	62.4	160.9	156.7	164.0	73.4	80.3	88.7	89.2
ドイツ Germany	43.6	50.1	57.3	62.7	74.1	95.8	105.3	116.2	122.8	117.7	123.4	130.0	146.2	151.1	140.2	140.7
日本 Japan	1.5	3.4	5.9	7.3	8.7	9.8	12.1	12.7	14.7	15.4	18.4	17.8	19.3	16.8	16.4	14.3
イタリア Italy	1.1	2.7	3.1	6.7	10.5	20.9	27.8	35.5	43.1	51.5	65.4	64.8	67.5	45.3	38.2	26.5
韓国 Korea	2.4	4.2	7.4	9.7	11.3	16.0	19.3	29.6	28.3	31.1	33.3	38.6	37.7	33.1	32.7	33.5

\* 国際麻薬統制委員会（INCB）・統計のために定義された1日投与量（S-DDD：オキシコドン 75mg = モルヒネ 100mg）で換算  
*Oxycodone 75mg = morphine 100mg (INCB, defined daily doses for statistical purposes)*

4 モルヒネ、フェンタニル、オキシコドンの合計（100万人1日あたりモルヒネ消費量換算（g））  
Morphine, fentanyl, and oxycodone in total (morphine equivalent g/day/a million population)

	2003-05	2004-06	2005-07	2006-08	2007-09	2008-10	2009-11	2010-12	2011-13	2012-14	2013-15	2014-16	2015-17	2016-18	2017-19	2018-20
オーストリア Austria	734.4	880.7	1,100.8	1,313.0	1,502.2	1,543.9	1,655.7	1,717.5	1,821.3	1,827.5	1,830.2	1,836.1	1,840.2	1,853.4	1,847.4	1,838.2
カナダ Canada	884.0	1,049.3	1,227.8	1,337.1	1,588.5	1,727.8	1,912.6	1,940.8	1,874.1	1,837.7	1,728.7	1,662.8	1,366.3	1,185.6	982.4	971.9
オーストラリア Australia	362.6	410.8	496.6	616.5	753.8	829.3	975.7	1,169.4	1,300.7	1,317.5	1,217.5	1,142.2	1,052.1	1,027.3	1,052.1	934.5
アメリカ USA	1,203.0	1,355.4	1,514.6	1,639.4	1,725.0	1,791.5	1,801.5	1,775.9	1,791.3	1,706.6	1,646.8	1,540.9	1,368.4	1,159.5	918.2	866.0
フランス France	377.9	459.1	556.2	601.1	637.0	687.1	701.9	711.3	697.3	699.3	689.0	685.7	677.3	664.7	642.1	651.9
イギリス UK	251.9	295.5	270.2	287.5	320.5	471.5	1,281.3	1,433.2	488.8	707.3	734.0	818.7	716.7	1,097.7	785.6	693.6
ドイツ Germany	726.8	1,082.3	1,336.4	1,523.3	1,413.2	1,421.1	1,438.3	1,269.1	1,692.8	1,821.0	2,372.2	2,044.3	2,008.9	1,767.7	1,601.5	1,492.3
日本 Japan	60.8	68.7	76.7	82.9	96.8	110.5	120.0	118.3	116.6	117.1	118.1	121.8	135.2	111.9	103.8	97.4
イタリア Italy	123.2	140.0	157.4	191.7	266.2	306.1	371.1	302.2	382.5	356.0	490.0	421.8	471.6	465.0	480.1	470.1
韓国 Korea	22.7	36.2	55.8	84.2	124.2	172.2	189.5	217.5	211.7	230.9	226.2	227.1	221.7	203.9	217.9	220.5

\* 国際麻薬統制委員会（INCB）・統計のために定義された1日投与量（S-DDD：フェンタニル 0.6mg = オキシコドン 75mg = モルヒネ 100mg）で換算  
*Fentanyl 0.6mg = Oxycodone 75mg = morphine 100mg (INCB, defined daily doses for statistical purposes)*

## (1) たばこ販売数量と喫煙率

## Cigarette Sales and Smoking Prevalence

年 Year	販売数量（百万本） Number of cigarettes sold in Japan (million)	15歳以上1人当り Per person 15 years and older	20歳以上喫煙率 Smoking prevalence among adults 20 years and older	
			男 Males	女 Females
昭和40年(1965)	173,639	2,357本	82.3%	15.7%
昭和45年(1970)	222,745	2,801	77.5	15.6
昭和50年(1975)	290,202	3,427	76.2	15.1
昭和55年(1980)	303,974	3,397	70.2	14.4
昭和60年(1985)	310,700 (2.4%)	3,271	64.6	13.7
平成2年(1990)	322,000 (15.9%)	3,194	60.5	14.3
平成7年(1995)	334,700 (21.2%)	3,175	58.8	15.2
平成12年(2000)	324,500 (25.1%)	2,999	53.5	13.7
平成17年(2005)	285,200 (33.6%)	2,598	45.8	13.8
平成20年(2008)	245,800 (34.9%)	2,224	39.5	12.9
平成21年(2009)	233,900 (35.1%)	2,117	38.9	11.9
平成22年(2010)	210,200		36.6	12.1
平成23年(2011)	197,500		33.7	10.6
平成24年(2012)	195,100		32.7	10.4
平成25年(2013)	196,900		32.2	10.5
平成26年(2014)	179,300		30.3	9.8
平成27年(2015)	183,300		31.0	9.6
平成28年(2016)	168,000		29.7	9.7
平成29年(2017)	145,500		28.2	9.0
平成30年(2018)	130,000		27.8	8.7
令和元年(2019)	118,100			
令和2年(2020)	98,800			
令和3年(2021)	93,700			

(注)：( ) は外国たばこのシェア  
Note: Market share of imported cigarettes.

資料：販売数量は、日本専売公社「専売統計」および日本たばこ協会調べ  
喫煙率は、日本たばこ産業株式会社「全国たばこ喫煙者率調査」  
Source: Cigarette sales, Japan Tobacco and Salt Co. and Tobacco Institute of Japan.  
Smoking prevalence, Japan Tobacco Inc.

## (2) アルコール消費量と飲酒習慣者数の推移

## Alcohol Consumption and Habitual Drinkers

年 Year	飲酒習慣者の 年次推移(男性)(%) Annual changes in the percentages of drinkers (men)	飲酒習慣者の 年次推移(女性)(%) Annual changes in the percentages of drinkers (women)	酒類のアルコール分 100度換算課税数量合計 Total tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol)	人口1人当たり 酒類のアルコール分 100度換算課税数量 Tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) per capita	成人人口1人当たり 酒類のアルコール分 100度換算課税数量 Tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) per adult
昭和40年(1965)			373,372	3.80	6.00
昭和45年(1970)			516,752	4.98	7.40
昭和50年(1975)			629,682	5.63	8.20
昭和55年(1980)			682,761	5.83	8.40
昭和60年(1985)			753,838	6.23	8.76
平成元年(1989)	51.5	6.3	773,795	6.28	8.59
平成5年(1993)	46.3	5.8	868,846	6.96	9.18
平成10年(1998)	52.2	9.4	868,958	6.90	8.73
平成15年(2003)	42.9	9.3	857,522	6.72	8.35
平成20年(2008)	35.9	6.4			
平成24年(2012)	34.0	7.3			
平成30年(2018)	33.0	8.3			

資料：厚生労働省「我が国の精神保健福祉」「国民健康・栄養調査」 Source: 'National Health and Nutrition Survey' Ministry of Health, Labour and Welfare

- (注) 1) 単位：飲酒習慣の年次推移は%、酒類のアルコール分100度換算課税数量はキロリットル、人口・成人1人当たりアルコール分100度換算課税数量はリットル/年。  
2) 飲酒習慣の年次推移は、厚生労働省栄養調査に基づき作成。昭和61年以前は栄養調査での飲酒習慣は行われていない。また平成15年以降の値に関しては習慣飲酒の質問形式が変わったため、それ以前の値との単純な比較はできない。  
3) 酒類のアルコール分100度換算課税数量、人口・成人1人当たりアルコール分100度換算課税数量は国税庁調べに基づき作成。

Note: 1) Units: Annual changes in drinking habits (%); tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) (kiloliter); tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) per population or adult (liter/year).  
2) Annual changes in drinking habits were created based on the nutrition survey by the Ministry of Health, Labour and Welfare. Drinking habits have not been examined in the nutrition survey since 1986. The values obtained since 2003 cannot be simply compared with those before 2003, because a question format has been employed to examine the changes in drinking habits since 2003.  
3) Tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) and tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) per population or adult were determined based on the survey by the National Tax Agency.

(3) エネルギーおよび栄養素摂取量(1人1日当たり)  
Energy and Nutrient Intake (Per Capita Per Day)

年 Year	総エネルギー Total energy	たんぱく質(動物性) Protein(animal)	脂肪(動物性) Fat(animal)	炭水化物 Carbohydrate	食塩 Salt	ビタミンA Vitamin A	ビタミンC Vitamin C
昭和50年(1975)	2,188kcal	80.0 g (38.9%)	52.0 g (27.4%)	337 g	14.0 g	1,602IU	117mg
昭和55年(1980)	2,084	77.9 (39.2)	52.4 (27.2)	313	13.0	1,576	107
昭和60年(1985)	2,088	79.0 (40.1)	56.9 (27.6)	298	12.1	2,188	128
平成2年(1990)	2,026	78.7 (41.4)	56.9 (27.5)	287	12.5	2,567	120
平成7年(1995)	2,042	81.5 (44.4)	59.9 (29.8)	280	13.2	2,840	135
平成12年(2000)	1,948	77.7 (41.7)	57.4 (28.8)	266	12.3	2,654	128
平成17年(2005)	1,904	71.1 (38.3)	53.9 (27.3)	267	11.0	604µg RE	106
平成18年(2006)	1,891	69.8 (37.5)	54.1 (27.3)	264	10.8	596	98
平成19年(2007)	1,898	69.8 (38.0)	55.1 (27.7)	264	10.6	615	96
平成20年(2008)	1,867	68.1 (36.1)	52.1 (25.9)	265	10.5	597	100
平成21年(2009)	1,861	67.8 (36.3)	53.6 (27.0)	260	10.3	536	100
平成22年(2010)	1,849	67.3 (36.0)	53.7 (27.1)	258	10.2	529	90
平成23年(2011)	1,840	67.0 (36.4)	54.0 (27.4)	255	10.1	532	94
平成24年(2012)	1,874	68.0 (36.4)	55.0 (28.0)	260	10.0	527	96
平成25年(2013)	1,873	68.9 (37.2)	55.0 (28.1)	259	9.8	516	94
平成26年(2014)	1,863	67.7 (36.3)	55.0 (27.7)	257	9.7	514	94
平成27年(2015)	1,889	69.1 (37.3)	57.0 (28.7)	258	9.7	534	98
平成28年(2016)	1,865	68.5 (37.4)	57.2 (29.1)	253	9.6	524	89
平成29年(2017)	1,897	69.4 (37.8)	59.0 (30.0)	255	9.5	519	94
平成30年(2018)	1,900	70.4 (38.9)	60.4 (31.8)	251	9.7	518	95
令和元年(2019)	1,903	71.4 (40.1)	61.3 (32.4)	248	9.7	534	94

資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」  
Source: 'National Health and Nutrition Survey' Ministry of Health, Labour and Welfare

(4) 食品群別摂取量(1人1日当たり)  
Food Intake (Per Capita Per Day)

年 Year	穀類 Grains	穀類エネルギー比率 <sup>1)</sup>	イモ類 Potatoes and taro	豆類 Beans	緑黄色野菜 Green and yellow vegetables	魚介類 Fish	肉類 Meat	乳類 Milk
昭和50年(1975)	340.0 g	49.8%	60.9 g	70.0 g	48.2 g	94.0 g	64.2 g	103.6 g
昭和55年(1980)	319.1	48.7	63.4	65.4	51.0	92.5	67.9	115.2
昭和60年(1985)	308.9	47.2	63.2	66.6	73.9	90.0	71.7	116.7
平成2年(1990)	285.2	45.5	65.3	68.5	77.2	95.3	71.2	130.1
平成7年(1995)	264.0	40.7	68.9	70.0	94.0	96.9	82.3	144.5
平成12年(2000)	256.8	41.4	64.7	70.2	95.9	92.0	78.2	127.6
平成17年(2005)	452.0 <sup>2)</sup>	42.7	59.1	59.3	94.4	84.0	80.2	125.1
平成18年(2006)	449.8	42.4	62.1	56.3	95.6	80.2	80.4	125.3
平成19年(2007)	445.7	42.3	56.3	56.0	92.2	80.2	82.6	123.9
平成20年(2008)	448.8	43.3	56.9	56.2	93.4	78.5	77.7	111.2
平成21年(2009)	442.2	42.7	54.6	55.6	93.4	74.2	82.9	115.4
平成22年(2010)	439.7	43.0	53.3	55.3	87.9	72.5	82.5	117.3
平成23年(2011)	433.9	42.5	54.1	51.7	86.6	72.7	83.6	122.7
平成24年(2012)	439.7	42.1	54.3	57.9	86.8	70.0	88.9	125.8
平成25年(2013)	434.9	42.0	52.6	60.4	83.6	72.8	89.6	125.8
平成26年(2014)	435.9	42.2	52.9	59.4	88.2	69.4	89.1	121.0
平成27年(2015)	430.7	41.2	50.9	60.3	94.4	69.0	91.0	132.2
平成28年(2016)	422.1	40.9	53.8	58.6	84.5	65.6	95.5	131.8
平成29年(2017)	421.8	40.4	52.7	62.8	83.9	64.4	98.5	135.7
平成30年(2018)	415.1	40.0	51.0	62.9	82.9	65.1	104.5	128.8
令和元年(2019)	410.7	39.5	50.2	60.6	81.8	64.1	103.0	131.2

資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」  
Source: 'National Health and Nutrition Survey', Ministry of Health, Labour and Welfare

- (注) 1) 総エネルギー摂取量に占める穀物からのエネルギー摂取量  
2) 2001年に準拠食品成分表が変更されているので年次変化の考察には注意を要する。  
Note: 1) The proportion of energy intake from grains to the total energy intake  
2) The reference food composition table was changed in 2001.

受療率とは、わが国の病院及び診療所の患者について、3年に1回行っている「患者調査」から調査日当日受診した患者の全国推計数を求め、これを人口で除して、人口10万対で表したものである。

*Note : Estimated rate of patients is the ratio of the total number of outpatients who visited medical facilities and inpatients on the patient survey day to the whole population of Japan.*

人口10万対 per 100,000 population

傷病分類 Classification of diseases	平成8年 1996	平成11年 1999	平成14年 2002	平成17年 2005	平成20年 2008	平成23年 2011	平成26年 2014	平成29年 2017	令和2年 2020
総数 Total	7,000	6,566	6,222	6,696	6,467	6,852	6,734	6,711	6,618
結核 Tuberculosis	15	14	10	7	6	5	4	3	2
悪性新生物(腫瘍) Malignant neoplasms	208	203	203	223	233	238	237	244	234
胃の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasms of stomach(among them)	42	37	31	30	30	27	26	26	21
結腸及び直腸の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasms of colon and rectosigmoid and rectum(among them)	33	32	31	31	34	34	37	38	35
肝及び肝内胆管の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasms of liver and intrahepatic bile ducts(among them)	...	14	14	15	13	11	10	9	7
気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasms of trachea, bronchus and lung(among them)	21	21	23	26	27	28	27	28	27
乳房の悪性新生物(腫瘍)(女)(再掲) Malignant neoplasms of breast(Female)(among them)	...	36	34	37	41	46	45	51	62
子宮の悪性新生物(腫瘍)(女)(再掲) Malignant neoplasms of uterus(Female)(among them)	...	16	15	15	16	15	15	15	14
糖尿病 Diabetes mellitus	189	178	173	182	168	185	191	192	183
精神及び行動の障害 Mental and behavioural disorders	383	387	415	431	418	401	412	405	399
神経系の疾患 Diseases of the nervous system	148	146	160	188	187	211	232	230	231
眼及び付属器の疾患 Diseases of the eye and adnexa	283	281	252	271	219	244	275	292	245
耳及び乳様突起の疾患 Diseases of the ear and mastoid process	112	110	82	92	98	94	81	80	78
高血圧性疾患 Hypertensive diseases	587	531	477	513	478	534	533	515	475
虚血性心疾患 Ischemic heart diseases	111	98	79	74	68	62	59	56	52
脳血管疾患 Cerebrovascular diseases	310	288	275	279	250	226	199	183	157
肺炎 Pneumonia	24	24	28	33	36	40	34	34	22
慢性閉塞性肺疾患 Chronic obstructive pulmonary disease	...	25	23	24	20	22	24	20	17
喘息 Asthma	136	132	120	122	93	107	103	98	73
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 Gastric and duodenal ulcer	106	83	67	55	45	35	27	19	11
胃炎及び十二指腸炎 Gastritis and duodenitis	110	84	69	67	52	49	58	53	48
肝疾患 Diseases of liver	88	71	55	47	36	40	32	27	25
皮膚及び皮下組織の疾患 Diseases of skin and subcutaneous tissue	213	226	180	216	208	215	234	249	256
筋骨格系及び結合組織の疾患 Diseases of musculoskeletal system and connective tissue	823	760	748	823	794	848	746	749	777
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全 Glomerular diseases, Renal tubulo-interstitial diseases and Renal failure	78	81	91	104	133	128	120	149	134
妊娠、分娩及び産後よく Pregnancy, childbirth and the puerperium	36	35	33	26	29	25	26	26	22
損傷、中毒及びその他の外因の影響 Injury, poisoning and certain other consequences of external causes	347	350	315	334	348	352	344	345	336

(注) 1) 平成23年の数値は、宮城県石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

2) 平成11年より「肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>」、「乳房の悪性新生物<腫瘍>」、「子宮の悪性新生物<腫瘍>」及び「慢性閉塞性肺疾患」を表章している。

*Note : 1) The data in 2011 were calculated excluding the data of Ishinomaki medical area and Kesenuma medical area of Miyagi Prefecture, and Fukushima Prefecture.*

2) "Malignant neoplasms of liver and intrahepatic bile ducts", "Malignant neoplasms of breast", "Malignant neoplasms of uterus" and "Chronic obstructive pulmonary disease" are estimated in 1999 and therefore.

資料：厚生労働省「患者調査」

Source: Patient Survey, Ministry of Health, Labour and Welfare

単位 億円:100 million Yen

傷病分類 <sup>7)</sup> (ICD-10) Classification of diseases	平成 20年度 2008	平成 21年度 2009	平成 22年度 2010	平成 23年度 2011	平成 24年度 2012	平成 25年度 2013	平成 26年度 2014	平成 27年度 2015	平成 28年度 2016	平成 29年度 2017	平成 30年度 2018	令和 元年度 2019	令和 2年度 2020
総数 Total	254,452	262,041	272,228	278,129	283,198	287,447	292,506	300,461	301,853	308,335	313,251	319,583	307,813
結核 Tuberculosis	345	304	313	290	270	265	254	244	242	230	220	213	192
悪性新生物(腫瘍) Malignant neoplasms	28,190	29,159	30,312	31,831	33,267	33,792	34,488	35,889	37,067	38,187	39,546	41,534	41,252
胃の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasm of stomach(among them)		3,202	3,239	3,267	3,376	3,335	3,299	3,358	3,360	3,369	3,403	3,394	3,128
結腸及び直腸の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasm of colon and rectosigmoid and rectum (among them)		4,740	4,988	5,283	5,474	5,577	5,701	5,873	5,738	5,826	5,921	6,112	5,884
肝及び肝内胆管の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasm of liver and intrahepatic bile ducts(among them)		1,519	1,515	1,528	1,542	1,478	1,470	1,423	1,374	1,324	1,273	1,247	1,245
気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasm of trachea, bronchus and lung(among them)		3,459	3,811	4,070	4,236	4,255	4,315	4,503	5,161	5,248	5,573	6,146	6,019
乳房の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasm of breast(among them)		2,546	2,529	2,667	2,883	3,015	3,194	3,395	3,425	3,495	3,600	3,909	3,881
子宮の悪性新生物(腫瘍)(再掲) Malignant neoplasm of uterus(among them)				849	851	854	865	884	898	949	993	1,039	1,023
糖尿病 Diabetes mellitus	11,559	11,504	12,149	12,152	12,088	12,076	12,196	12,356	12,132	12,236	12,059	12,154	11,833
精神及び行動の障害 Mental and behavioural disorders	17,774	18,831	19,590	19,050	18,879	18,810	19,020	19,242	19,062	19,084	19,206	19,139	18,982
神経系の疾患 Diseases of the nervous system	9,899	10,713	11,666	11,973	12,385	12,768	13,140	13,637	13,857	14,259	14,989	15,529	15,530
眼及び付属器の疾患 Diseases of the eye and adnexa	9,144	9,130	9,571	9,730	10,135	10,431	10,724	11,085	10,851	11,139	11,481	11,757	10,968
耳及び乳様突起の疾患 Diseases of the ear and mastoid process	1,846	1,804	1,864	1,842	1,902	1,878	1,887	1,899	1,866	1,869	1,906	1,894	1,637
高血圧性疾患 Hypertensive diseases	17,873	18,241	18,830	19,082	18,740	18,890	18,513	18,500	17,981	17,903	17,481	17,427	16,919
虚血性心疾患 Ischemic heart diseases	7,442	7,599	7,420	7,553	7,421	7,503	7,430	7,562	7,399	7,498	7,165	6,983	6,735
脳血管疾患 Cerebrovascular diseases	15,390	16,590	17,691	17,894	17,772	17,730	17,821	17,966	17,739	18,081	18,019	18,250	18,098
肺炎 Pneumonia				3,506	3,256	3,168	3,237	3,382	3,682	3,645	3,750	3,798	2,613
慢性閉塞性肺疾患 Chronic obstructive pulmonary diseases				1,441	1,410	1,514	1,460	1,473	1,467	1,446	1,514	1,531	1,389
喘息 Asthma	3,502	3,433	3,612	3,557	3,487	3,445	3,403	3,507	3,383	3,337	3,359	3,345	2,585
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 Gastric and duodenal ulcer	2,624	2,524	2,434										
胃炎及び十二指腸炎 Gastritis and duodenitis	2,583	2,608	2,642	4,784	4,566	4,537	4,427	4,381	4,142	3,953	3,790	3,643	3,323
肝疾患 Diseases of liver	1,944	1,936	1,871	1,810	1,734	1,722	1,703	1,727	1,682	1,694	1,677	1,698	1,650
皮膚及び皮下組織の疾患 Diseases of skin & subcutaneous tissue	4,460	4,381	4,642	4,894	5,008	5,091	5,263	5,469	5,529	5,650	5,837	6,082	6,097
筋骨格系及び結合組織の疾患 Diseases of musculoskeletal system & connective tissue	18,770	19,505	20,263	20,898	21,647	22,422	22,847	23,261	23,326	24,452	25,184	25,839	24,800
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全 Glomerular diseases, Renal tubulo-interstitial diseases and Renal failure	12,830	13,405	14,368	14,726	14,901	15,061	15,346	15,637	15,598	15,889	16,142	16,595	16,322
妊娠、分娩及び産じょく Pregnancy, childbirth and the puerperium	1,746	1,821	2,056	2,122	2,302	2,336	2,347	2,345	2,345	2,312	2,278	2,251	2,144
損傷、中毒及びその他の外因の影響 Injury, poisoning and certain other consequences of external causes	17,070	17,774	17,958	18,898	19,844	20,466	21,667	22,212	22,974	23,814	24,421	24,897	24,274
その他 Others	63,885	65,270	67,398	75,043	76,850	78,226	80,030	78,687	79,529	81,657	83,227	85,024	80,470

- (注) 1) 本表の国民医療費には、歯科医療費等は含まれていない。  
2) 平成20年度より療養費及び移送費は含まれていない。  
3) 平成23年度より「胃潰瘍及び十二指腸潰瘍」と「胃炎及び十二指腸炎」をまとめて「胃及び十二指腸の疾患」として表章している。  
4) 平成23年度より「肺炎」と「慢性閉塞性肺疾患」を表章している。  
5) 平成21年度より「胃の悪性新生物(腫瘍)」、「結腸及び直腸の悪性新生物(腫瘍)」、「肝及び肝内胆管の悪性新生物(腫瘍)」、「気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍)」及び「乳房の悪性新生物(腫瘍)」を表章している。  
6) 平成23年度より「子宮の悪性新生物(腫瘍)」を表章している。  
7) 傷病分類は、平成27年度まではICD-10(2003年版)に、平成28年度からはICD-10(2013年版)に準拠した分類による。

Note: 1) Dental care expenditures are excluded. 2) Refund of payment of patients for prosthetic devices, judo healing treatment, massage and finger pressure treatment, acupuncture, moxibustion treatment and transportation are excluded in FY2008 and thereafter. 3) "Gastric and duodenal ulcer" and "gastritis and duodenitis" are integrated into "gastric and duodenal diseases" in FY2011. 4) "Pneumonia" and "chronic obstructive pulmonary diseases" are estimated in FY2011 and thereafter. 5) "Malignant neoplasm of stomach", "malignant neoplasm of colon and rectosigmoid and rectum", "malignant neoplasm of liver and intrahepatic bile ducts", "malignant neoplasm of trachea, bronchus and lung" and "malignant neoplasm of breast" are estimated in FY2009 and thereafter. 6) "Malignant neoplasm of uterus" are estimated in FY2011 and thereafter. 7) Injuries and diseases were classified according to ICD-10 (2003 version) until 2015 and ICD-10 (2013 version) in 2016 and later.

資料：厚生労働省「国民医療費」

Source: Estimates of national medical care expenditure in Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare

# 用語の説明

## Glossary

### (1) 年齢調整罹患/死亡率 Age adjusted incidence / mortality rate

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left\{ \begin{array}{l} \text{観察集団の各年齢} \\ \text{(年齢階級)の死亡率} \end{array} \right\} \times \left\{ \begin{array}{l} \text{基準人口集団のその年齢} \\ \text{(年齢階級)の人口} \end{array} \right\}}{\text{基準人口集団の総人口}} \quad \text{の各年齢(年齢階級)の総和}$$

年齢構成が異なる人口集団の間での罹患・死亡率や、特定の年齢層に偏在する罹患率・死因別死亡率などについて、その年齢構成の差を取り除き、そろえて比較する場合に用いる。年齢調整死亡率を標準化死亡率という場合もある。基準人口としては平成27年モデル人口（平成27年人口をベースに作られた仮想人口モデル）、昭和60年モデル人口（昭和60年人口をベースに作られた仮想人口モデル）を用いている。死因別死亡率は、通常人口100,000当たりで表現する。

粗罹患・死亡率が増加していたとしても、単に人口の高齢化のみが原因となっている可能性がある。年齢調整罹患・死亡率を用いることにより、年齢構成の変化の影響を除いた形での年次間の罹患・死亡率の比較が可能になる。

$$\text{Age-adjusted mortality rate} = \frac{\sum_i [\text{Observed DR in } i\text{th age category}] \times [\text{Population of } i\text{th age category in SP}]}{[\text{Total Population in SP}]}$$

where DR and SP denote death rate and standard population, respectively.

The age-adjusted incidence/mortality rate is a weighted average of age-specific incidence/death rates in the observed population. The weight for each age category is the proportion of people in the age category in the standard population. The 1985 model population of Japan is used as the standard population throughout this book (See table below). The age adjustment is used to adjust the difference in age distribution in comparing incidence/death rates of two or more populations. By convention, the death rate is expressed per 100,000 population.

Crude incidence/mortality rate is affected by the age distribution of the population. Even when the crude incidence/mortality rate is increasing, the increase may have been solely caused by aging of the population. Using age-adjusted incidence/mortality rate allows comparisons across two or more different periods of time removing such effects of the changes in age composition.

基準人口（平成27年モデル人口）

Standard Population (2015)

年齢 (Age)	基準人口	年齢 (Age)	基準人口	年齢 (Age)	基準人口
0	978,000	35 ~ 39	7,423,000	75 ~ 79	6,306,000
1 ~ 4	4,048,000	40 ~ 44	7,766,000	80 ~ 84	4,720,000
5 ~ 9	5,369,000	45 ~ 49	8,108,000	85 ~ 89	3,134,000
10 ~ 14	5,711,000	50 ~ 54	8,451,000	90 ~ 94	1,548,000
15 ~ 19	6,053,000	55 ~ 59	8,793,000	95 ~	423,000
20 ~ 24	6,396,000	60 ~ 64	9,135,000	総数 (Total)	125,319,000
25 ~ 29	6,738,000	65 ~ 69	9,246,000		
30 ~ 34	7,081,000	70 ~ 74	7,892,000		



基準人口（昭和60年モデル人口）

Standard Population (1985)

年齢 (Age)	基準人口	年齢 (Age)	基準人口	年齢 (Age)	基準人口
0 ~ 4	8,180,000	35 ~ 39	9,289,000	70 ~ 74	3,476,000
5 ~ 9	8,338,000	40 ~ 44	9,400,000	75 ~ 79	2,441,000
10 ~ 14	8,497,000	45 ~ 49	8,651,000	80 ~ 84	1,406,000
15 ~ 19	8,655,000	50 ~ 54	7,616,000	85 ~	784,000
20 ~ 24	8,814,000	55 ~ 59	6,581,000	総数 (Total)	120,287,000
25 ~ 29	8,972,000	60 ~ 64	5,546,000		
30 ~ 34	9,130,000	65 ~ 69	4,511,000		

## (2) 実測生存率 Observed / overall survival

ある疾患と診断されてから一定期間（典型的には5年）後に生存している確率。●年生存率、という言い方をする。予後の指標として用いられる。

$$\text{●年生存率} = \frac{\text{ある疾患に新たに罹患した人数} - \text{そのうち●年以内に死亡した人数}}{\text{ある疾患に新たに罹患した人数}}$$

The proportion of patients who are alive at a specific years after diagnosis of a particular disease. This is used as an indicator of prognosis.

$$\text{●-year survival} = \frac{\text{(the number of newly diagnosed patients under observation} - \text{the number of deaths observed in ● years)}}{\text{the number of newly diagnosed patients under observation}}$$

## (3) 相対生存率 Relative survival

異なる集団間の比較のために実測生存率を標準化した指標。国、地域など、特定できる集団に発生したある疾患の患者の生存率（実測生存率）を、同じ特性（性、年齢、暦年、地域など）を持つ一般集団の期待生存率で割った比率。がんに関していえば、がん以外の死亡リスクを調整した指標となり、患者死亡へのがんが影響している度合いを表す。

A standardized indicator for comparison between different patient groups regarding the prognosis. The ratio of the 5-year survival rate (crude survival rate) of patients with a disease that occurred in an identifiable population, such as country or region, divided by the 5-year survival rate for the entire population, considering sex and age of the patients. Speaking of cancer, it is an indicator that adjusts the risk of mortality other than cancer and represents the impact of cancer on patient death.

## (4) 進行度 Extent of disease

地域がん登録、全国がん登録で用いられる、がんと診断された時点における病巣の広がりを表す分類。以下の3つに分類することが多い。

限局（がんが原発臓器に限局しているもの）

領域（原発臓器の所属リンパ節または隣接する臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移がないもの）

遠隔（遠隔臓器、遠隔リンパ節などに転移・浸潤があるもの）

The extent of disease in population-based cancer registries is usually classified into three groups;

Local or localized: a cancer that is confined to the organ of origin, and not spread to other parts of the body.

Regional: the spread of cancer from its original site to nearby areas such as regional lymph nodes and adjacent organs, but not to distant sites.

Distant: cancer that has spread to organs or tissues that are farther away.

## (5) UICC TNM分類 UICC TNM classification

がんの病期（進行度）を判定する基準として国際的に活用されている国際対がん連合（UICC）採用のがんの分類方法。11部位56腫瘍について、各種の検査結果から原発がんの大きさ、広がり、深さをT（tumor）、原発がんの所属リンパ節転移の状況をN（node）、他の臓器への遠隔転移状況をM（Metastasis）として、区分し、それらを総合して臨床病期と病理病期（ステージ）を決定する。病期は、0期、I期、II期、III期、IV期に分類され、数字が大きいかほど進行したがんを表す。日本の院内がん登録では、2018年診断例より第8版準拠で登録が行われている（2012年診断例以前は第6版、2012年から2017年診断例は第7版準拠）。約5～10年に1度の頻度で改訂が行われている。

The international system used to describe how far cancer has spread. T refers to the size/depth of the tumor, N describes how widely the cancer has spread to nearby lymph nodes, and M shows whether the cancer has spread (metastasized) to other organs. TNM descriptions can be grouped together into a simpler set of stages, labeled with 0, and I to IV, and a higher number means a more advanced cancer. In Hospital-based Cancer Registries in Japan, clinical stages were defined on the basis of UICC TNM classification 8<sup>th</sup> ed. since cancer cases diagnosed in 2018 (Clinical stages were defined on the basis of the UICC TNM classification 6<sup>th</sup> ed. for cases diagnosed before 2012, and also 7<sup>th</sup> ed. for cases diagnosed between 2012 and 2017) . The UICC TNM classification is revised approximately once every 10 years.

## (6) 有病者数 prevalence

ある時点で生存している患者の数を示す指標。「生存している患者」は、がんに関していえば、5年有病者数が主に用いられ、その年のがん生存者で過去5年以内に診断された者、と定義する。わが国では全国がん登録の仕組みで直接計測できるが、その他の国では、がん罹患数と生存率を掛け合わせて推計する。

The number of patients alive at a given time. 5-year prevalence is conventionally used for cancer statistics, in which a "patient alive" is defined as a survivor of that year who has been diagnosed with cancer within the past 5 years. Usually, 5-year prevalence can be directly measured by the national cancer registry in Japan, but in other countries it is estimated by multiplying cancer incidence and survival rate.

## (7) 全国がんセンター協議会（通称「全がん協」）

### Japanese Association of Clinical Cancer Centers ("JACCC")

わが国におけるがんの予防、診断および治療等の向上に資することを目的として、昭和48年に設立された全国のがんセンター、成人病センターなどのがん専門病院で構成される団体。最先端のがん医療の提供をはじめ、がんの

予防法や新しい診断・治療技術の開発、がんの病態・治療法を解明するための研究を進めている。特に、院内がん登録に基づく生存率共同調査を積極的に取り組み、「全がん協加盟施設におけるがん患者生存率の公表に関する指針」を作成公表したうえで、指針を満たしたデータについて生存率の集計・公表を実施している。

現在（2021年10月現在）の加盟施設（32施設）は、以下の通り。北海道がんセンター、青森県立中央病院、岩手県立中央病院、宮城県立がんセンター、山形県立中央病院、茨城県立中央病院、栃木県立がんセンター、群馬県立がんセンター、埼玉県立がんセンター、国立がん研究センター東病院、千葉県がんセンター、国立がん研究センター中央病院、がん研有明病院、都立駒込病院、神奈川県立がんセンター、新潟県立がんセンター新潟病院、富山県立中央病院、石川県立中央病院、福井県立病院、静岡県立静岡がんセンター、愛知県がんセンター、名古屋医療センター、滋賀県立総合病院、大阪医療センター、大阪国際がんセンター、兵庫県立がんセンター、呉医療センター・中国がんセンター、山口県立総合医療センター、四国がんセンター、九州がんセンター、大分県立病院、佐賀県医療センター好生館

The JACCC, comprised of cancer hospitals, such as cancer centers and centers for adult diseases, was established in 1973 to prevent and diagnose cancer and improve cancer treatments in Japan. The JACCC provides cutting edge cancer treatments, develops novel cancer prevention methods and diagnostic and therapeutic techniques, and conducts research to elucidate cancer pathology and treatments. Of note, the JACCC has aggressively conducted joint surveys on survival rates based on the in-hospital cancer registration, published the "guidelines for the publication of the survival rates of cancer patients in the member institutions of JACCC," and collect and publish statistics of survival data, which met the guidelines.

Current member institutions (32 institutions) as of October 2021 are as follows: Hokkaido Cancer Center, Aomori Prefectural Central Hospital, Iwate Prefectural Central Hospital, Miyagi Prefectural Cancer Center, Yamagata Prefectural Central Hospital, Ibaraki Prefectural Central Hospital, Tochigi Prefectural Cancer Center, Gunma Prefectural Cancer Center, Saitama Cancer Center, National Cancer Center Hospital East, Chiba Cancer Center, National Cancer Center Hospital, Cancer Institute Hospital Ariake, Metropolitan Komagome Hospital, Kanagawa Prefectural Cancer Center, Niigata Prefectural Cancer Center Niigata Hospital, Toyama Prefectural Central Hospital, Ishikawa Prefectural Central Hospital, Fukui Prefectural Hospital, Shizuoka Cancer Center, Aichi Cancer Center, Nagoya Medical Center, Shiga General Hospital, Osaka Medical Center, Osaka International Cancer Institute, Hyogo Cancer Center, Kure Medical Center and Chugoku Cancer Center, Yamaguchi Prefectural Medical Center, Shikoku Cancer Center, Kyushu Cancer Center, Oita Prefectural Hospital, and Saga Medical Center Koseikan.

## (8) がん診療連携拠点病院等 **Designated Cancer Care Hospitals**

全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、都道府県の推薦に基づき、厚生労働省が指定した病院。専門的ながん医療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の構築、がん患者に対する相談支援及び情報提供などの役割を担っている。令和4（2022）年4月現在、国立がん研究センター2施設、都道府県に1か所程度指定されている都道府県がん診療連携拠点病院51施設、地域がん診療連携拠点病院（高度型）55施設、地域がん診療連携拠点病院293施設、地域がん診療連携拠点病院（特例型）6施設に加え、空白の医療圏に指定される地域がん診療病院45施設がある。特定のがん種について、多くの診療実績を有する特定領域がん診療連携拠点病院が1施設ある。小児・AYA世代の患者についても、全人的な質の高いがん医療及び支援を受けることができるよう、全国に小児がん拠点病院15施設、小児がん中央機関2施設が指定されている。さらに、ゲノム医療を必要とするがん患者が、全国どこにいても、がんゲノム医療を受けられる体制を構築するため、がんゲノム医療中核拠点病院12施設、がんゲノム医療拠点病院33施設、がんゲノム医療連携病院189施設が指定されている（令和4（2022）年12月時点）。

For the purpose of providing high-quality cancer treatment throughout Japan, the Ministry of Health, Labour and Welfare designated the hospitals on the basis of the recommendation of prefectural governments. These designated hospitals play a role to provide specialised treatments, to develop local coordination and cooperation systems, and to provide consultation, support and information for cancer patients. As of April 2022, in addition to 2 hospitals of the National Cancer Centre, the Designated Prefectural Cancer Care Hospitals designated in each prefecture (DPC2Hs; 51 in total) and the Designated Community Cancer Care Hospitals in each secondary medical care district (DC3Hs; 293 in total, including 55 advanced type and 6 special type), there are 45 Designated Local Cancer Care Hospitals in the secondary medical districts without DPC2Hs or DC3Hs. Also, there are one Designated Cancer Care Hospital for specific cancer designated as having expertise in the treatment of a specific cancer type. 15 Designated Paediatric Cancer Care Hospitals and 2 Central Institutions for Childhood Cancer have been designated nationwide so that paediatric and AYA generation patients can receive high-quality cancer treatment and support. Moreover, the Ministry designated 12 Cancer Genome Medicine Core Hospitals, 33 Cancer Genome Medicine Hospitals, and 189 Cancer Genome Medicine Network Hospitals (As of December 2022).

## (9) 院内がん登録 **Hospital-based Cancer Registry**

院内がん登録はがん登録等の推進に関する法律および院内がん登録の実施に係わる指針に基づき、がん診療の実態把握を目的として、施設ごとに診断・治療された患者のがんに関する情報を登録している。専門的ながん医療の提供を行う施設および地域におけるがん医療の確保に重要な役割を果たす施設において、実施されており、がん診療連携拠点病院などにおいては指定要件とされている。院内がん登録実施によって期待される効果として、①医療の質向上、②医療の実態把握、③患者家族の病院選択、④がん対策の向上、の4つが主に想定されている。

Hospital-based Cancer Registry is implemented in accordance with Cancer Registry Act and Guideline for the Operation of Hospital-based Cancer Registry. To monitor clinical practice for cancer care, all patients who were diagnosed and/or treated at designated hospitals and some non-designated hospitals are registered in Hospital-based Cancer Registry.

The main expected outcomes of Hospital-based Cancer Registry are as follows:

1. Continuous improvement of quality of cancer care
2. Monitoring the treatment for cancer nationwide
3. Enabling informed choice of hospitals by patients and families
4. Supporting cancer control activities

# トピックス①

## 平均寿命の年次推移

### Trends of life expectancies at birth, 1947 ~ 2021

単位：年

西暦	男	女	男女差	西暦	男	女	男女差
1947	50.06	53.96	3.90	2006	79.00	85.81	6.81
1950 - 1952	59.57	62.97	3.40	2007	79.19	85.99	6.80
1955	63.60	67.75	4.15	2008	79.29	86.05	6.76
1960	65.32	70.19	4.87	2009	79.59	86.44	6.85
1965	67.74	72.92	5.18	2010	79.55	86.30	6.75
1970	69.31	74.66	5.35	2011	79.44	85.90	6.46
1975	71.73	76.89	5.16	2012	79.94	86.41	6.47
1980	73.35	78.76	5.41	2013	80.21	86.61	6.40
1985	74.78	80.48	5.70	2014	80.50	86.83	6.33
1990	75.92	81.90	5.98	2015	80.75	86.99	6.24
1995	76.38	82.85	6.47	2016	80.98	87.14	6.16
2000	77.72	84.60	6.88	2017	81.09	87.26	6.17
2001	78.07	84.93	6.86	2018	81.25	87.32	6.06
2002	78.32	85.23	6.91	2019	81.41	87.45	6.03
2003	78.36	85.33	6.97	2020	81.56	87.71	6.15
2004	78.64	85.59	6.95	2021	81.47	87.57	6.10
2005	78.56	85.52	6.96				

注：1) 2000年まで、2005年、2010年、2015年及び2020年は完全生命表による。 2) 1970年以前は、沖縄県を除く値である。

## 平均寿命の国際比較

### Life expectancies at birth in selected countries

単位：年

国名	作成基礎期間	男	女	(参考) 人口(万人)
日本 (Japan)	2021*	81.47	87.57	12 278
アルジェリア (Algeria)	2019	77.2	78.6	4 423
コンゴ民主共和国 (Democratic Republic of the Congo)	2018	56.5	59.7	10 176
エジプト (Egypt)	2021*	73.4	75.9	10 060
南アフリカ (South Africa)	2020	62.5	68.5	5 962
チュニジア (Tunisia)	2019*	74.5	78.1	1 175
カナダ (Canada)	2018-2020*	79.82	84.11	3 801
コスタリカ (Costa Rica)	2020	78.05	83.18	511
メキシコ (Mexico)	2021*	72.5	78.2	12 779
アメリカ合衆国 (United States of America)	2020*	74.2	79.9	32 824
アルゼンチン (Argentina)	2020	74.90	81.44	4 538
ブラジル (Brazil)	2020*	73.31	80.31	21 176
チリ (Chile)	2019-2020	77.87	83.42	1 946
コロンビア (Colombia)	2020-2021	73.69	80.04	5 037
ペルー (Peru)	2015-2020	73.7	79.2	3 263
バングラデシュ (Bangladesh)	2020	71.2	74.5	16 822
中国 (China)	2015*	73.64	79.43	139 772
キプロス (Cyprus)	2019	80.1	84.2	89
インド (India)	2015-2019*	68.4	71.1	135 338
インドネシア (Indonesia)	2020	71.49	75.27	26 960
イラン (Iran)	2016	72.5	75.5	8 404
イスラエル (Israel)	2016-2020*	80.80	84.68	922
マレーシア (Malaysia)	2021*	73.2	78.3	3 266
フィリピン (Philippines)	2015-2020	69.93	75.91	10 877
カタール (Qatar)	2018	79.1	82.4	283
韓国 (Republic of Korea)	2020*	80.5	86.5	5 178
シンガポール (Singapore)	2021*	81.1	85.9	569
タイ (Thailand)	2020*	73.2	80.3	6 653
トルコ (Turkey)	2017-2019	75.94	81.30	8 338
オーストリア (Austria)	2021*	78.80	83.76	890
ベルギー (Belgium)	2020*	78.52	83.05	1 146
チェコ (Czech Republic)	2021*	74.09	80.51	1 069
デンマーク (Denmark)	2020-2021*	79.62	83.42	583
フィンランド (Finland)	2021*	79.15	84.46	553
フランス (France)	2021*	79.26	85.37	6 512
ドイツ (Germany)	2018-2020*	78.64	83.40	8 317
ギリシャ (Greece)	2019	78.68	83.57	1 072
アイスランド (Iceland)	2021*	80.9	84.1	36
イタリア (Italy)	2021*	80.135	84.691	5 964
オランダ (Netherlands)	2020*	79.67	83.08	1 741
ノルウェー (Norway)	2021*	81.59	84.73	537
ポーランド (Poland)	2020*	72.61	80.71	3 793
ロシア (Russian Federation)	2020*	66.49	76.43	14 351
スペイン (Spain)	2021*	80.24	85.83	4 733
スウェーデン (Sweden)	2021*	81.21	84.82	1 033
スイス (Switzerland)	2021*	81.6	85.6	861
ウクライナ (Ukraine)	2018	66.69	76.72	4 173
イギリス (United Kingdom)	2018-2020*	79.04	82.86	6 708
オーストラリア (Australia)	2018-2020*	81.19	85.34	2 537
ニュージーランド (New Zealand)	2019-2021*	80.48	84.06	508

参考：香港 (Hong Kong) の平均寿命は 2021 年\*で、男が 82.97 年、女が 87.67 年である。(人口 748 万人)

資料：国連「Demographic Yearbook 2020」ただし、\*印は平均寿命が当該政府の資料によるものである。

注：人口は 2020 年の値である (アメリカ合衆国、中国、ベルギー、スイス、オーストラリアは 2019 年。ロシアは 2013 年)。

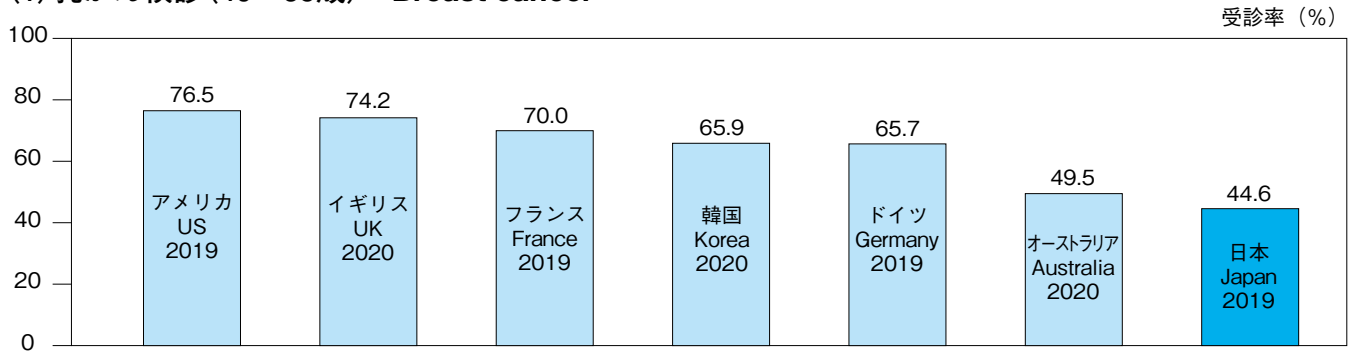
ただし、日本は令和 3 (2021) 年 10 月 1 日現在日本人推計人口である。

# トピックス②

## がん検診受診率の国際比較 International Comparisons of Cancer Screening Rates

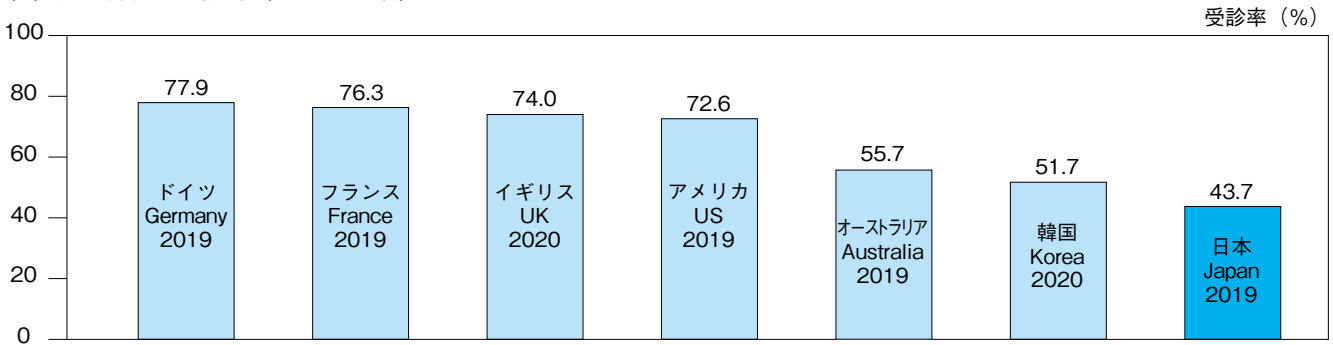
日本のがん検診受診率は OECD（経済協力開発機構）加盟国諸国と比較して 40% 台と低い。

### (1) 乳がん検診 (40~69歳) Breast cancer



	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
アメリカ US (S)	-	-	84.8	-	82.2	-	-	81.1	-	80.4	-	-	80.8	-	79.5	-	-	80.7	76.5	-
イギリス UK (P)	-	75.9	75.0	74.7	75.3	75.8	76.0	76.6	76.8	76.9	77.2	76.7	75.9	75.3	75.1	75.4	75.1	75.2	75.1	74.2
フランス France (S)	-	-	-	72.8	-	79.9	-	76.7	-	75.4	-	-	-	75.0	-	-	-	-	70.0	-
韓国 Korea (S)	-	-	-	36.6	43.2	44.6	49.1	54.5	61.2	63.6	63.5	74.1	-	67.6	61.6	65.3	64.8	64.4	63.2	65.9
ドイツ Germany (S)	-	-	-	-	-	-	-	-	68.4	-	-	71.3	-	73.5	-	-	-	-	65.7	-
オーストラリア Australia (P)	57.3	57.6	56.7	56.3	56.8	57.6	56.9	55.8	56.2	55.9	55.2	55.0	54.9	54.2	54.5	55.1	55.0	54.7	54.5	49.5
日本 Japan (S)	22.5	-	-	23.3	-	-	23.8	-	-	*36.4	-	-	*41.0	-	-	*42.3	-	-	*44.6	-

### (2) 子宮頸がん検診 (20~69歳) Cervical cancer



	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ドイツ Germany (S)	-	-	-	-	-	-	-	-	78.7	-	-	-	-	80.3	-	-	-	-	77.9	-
フランス France (S)	-	-	-	76.3	-	75.4	-	72.4	-	71.1	-	73.6	-	75.4	-	-	-	-	76.3	-
イギリス UK (P)	83.3	82.0	81.6	81.0	80.6	79.9	79.4	78.5	79.0	78.9	78.6	78.7	78.3	77.8	77.2	76.5	75.4	74.8	74.4	74.0
アメリカ US (S)	-	-	89.5	-	87.7	-	-	85.9	-	85.0	-	-	84.5	-	83.3	-	-	82.4	72.6	-
オーストラリア Australia (P)	61.5	61.4	61.1	61.0	59.4	59.3	60.0	59.6	59.0	57.8	56.9	57.2	57.6	57.2	56.1	55.4	-	-	55.7	-
韓国 Korea (S)	-	-	-	61.5	54.4	57.3	57.8	60.3	65.3	63.8	63.2	68.7	67.3	66.7	56.6	55.7	60.7	49.7	52.2	51.7
日本 Japan (S)	22.6	-	-	23.7	-	-	24.5	-	-	*37.7	-	-	*42.1	-	-	*42.4	-	-	*43.7	-

参考：1) 入院者は含まない。

2) 平成 22 年までは「子宮がん検診」として調査しており、平成 25 年は「子宮がん（子宮頸がん）検診」として調査している。

3) 平成 22 年調査までは、がん検診の受診率については、上限を設けず 40 歳以上（子宮がん検診は 20 歳以上）を対象年齢として算出していたが、「がん対策推進基本計画」（平成 24 年 6 月 8 日閣議決定）において、がん検診の受診率の算定の対象年齢が 40 歳から 69 歳（子宮がん（子宮頸がん）は 20 歳から 69 歳）までになったことから、平成 25 年調査については、この対象年齢にあわせて算出するとともに、平成 22 年以前の調査についても、この対象年齢にあわせて算出し直している。（厚生労働省「平成 25 年 国民生活基礎調査」）

\* わが国は「2 年に 1 度」の受診が推奨されているため、当該年とその前年の検診受診者数の合計（2 年分）に基づく受診率

注) (S) : survey data, (P) : programme data

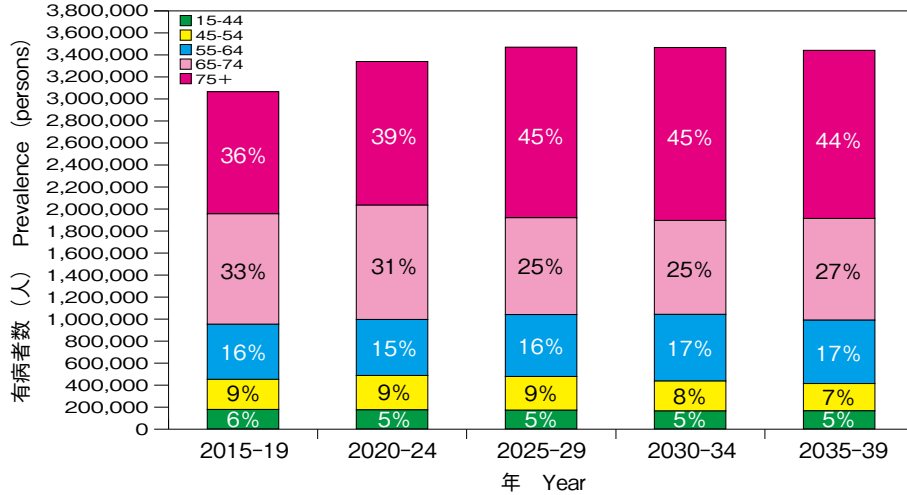
資料：OECD, OECD Health Statistics 2022. ([http://stats.oecd.org/index.aspx?DataSetCode=HEALTH\\_PROC](http://stats.oecd.org/index.aspx?DataSetCode=HEALTH_PROC))

OECD, OECD Health Statistics 2022 Definitions, Sources and Methods. (<http://stats.oecd.org/wbos/fileview2.aspx?IDFile=839106ea-625f-4ff4-87a8-1201a8647af5>)

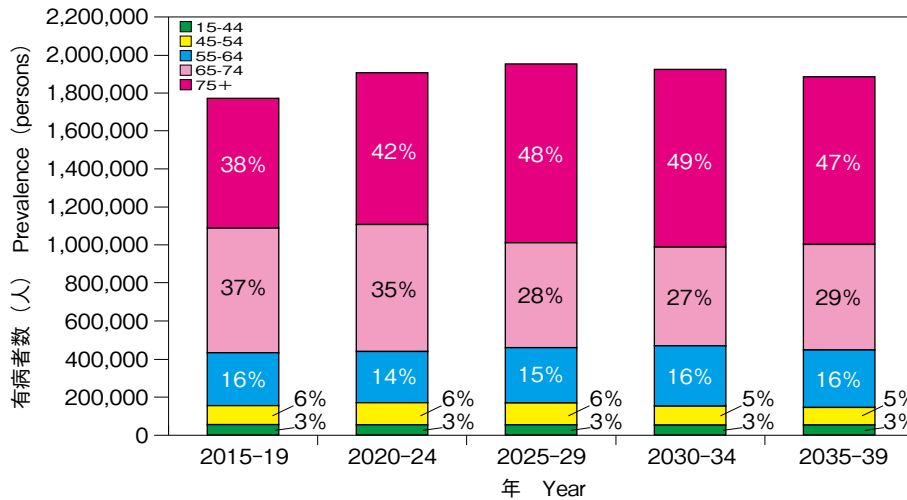
# トピックス③

## がん有病者数推計 Estimates of Cancer Prevalence

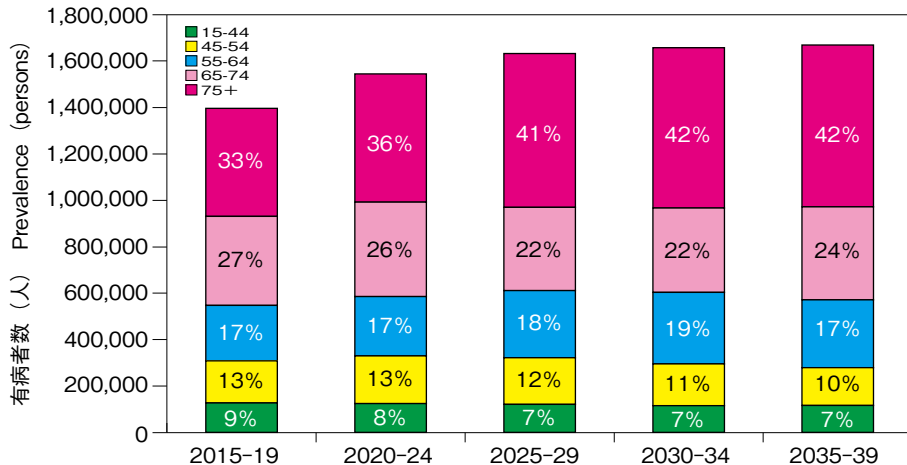
(1) 年齢階級別がん5年有病者数推計（15歳以上）男女計  
5-year Prevalence of All Cancers by Age Group (15 Years Old or Older), Males & females



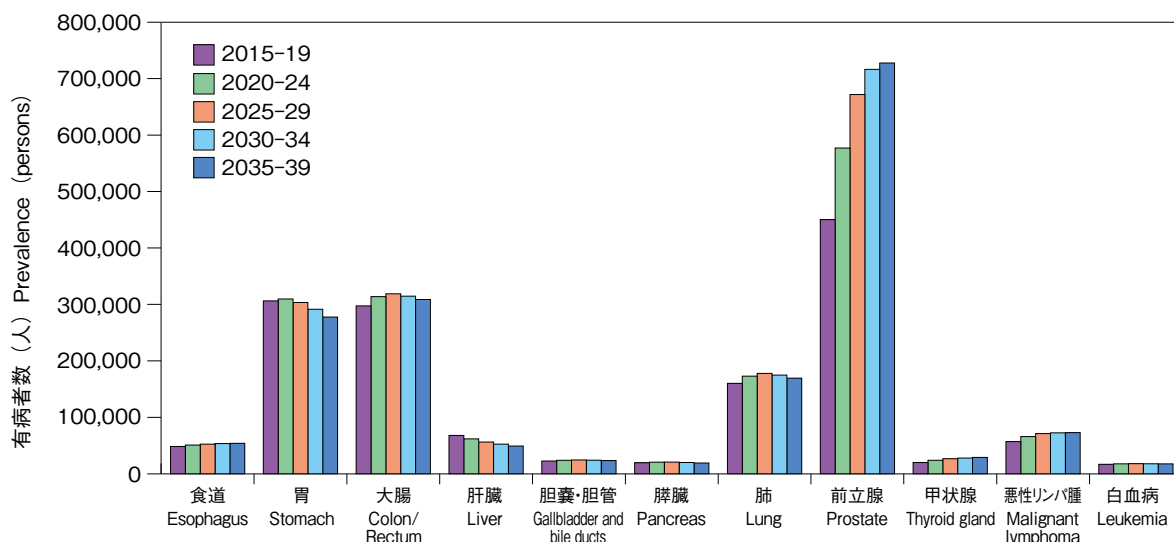
(2) 年齢階級別がん5年有病者数推計（15歳以上）男性  
5-year Prevalence of All Cancers by Age Group (15 Years Old or Older), Males



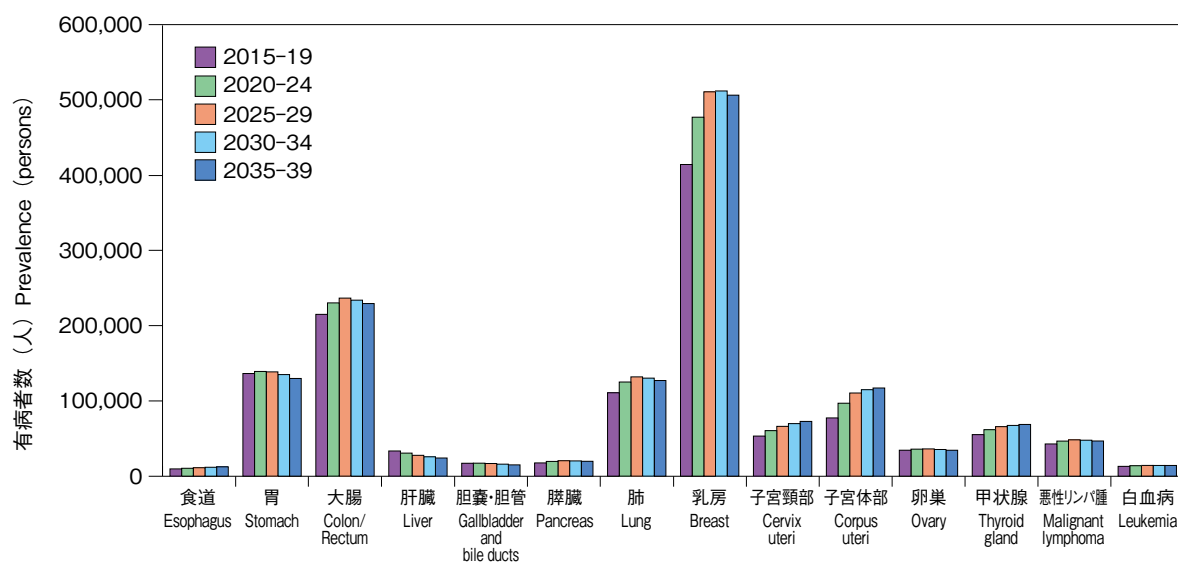
(3) 年齢階級別がん5年有病者数推計（15歳以上）女性  
5-year Prevalence of All Cancers by Age Group (15 Years Old or Older), Females



(4) 部位別がん 5年有病者数推計 (15歳以上) 男性  
5-year Prevalence, by Cancer Site (15 Years Old or Older), Males



(5) 部位別がん 5年有病者数推計 (15歳以上) 女性  
5-year Prevalence, by Cancer Site (15 Years Old or Older), Females



- 注)
- 1) データソース：地域がん登録によるがん生存率データ (2006年～2008年診断例)、罹患数将来推計値 (2015-2039年)、国勢調査人口・推計人口 (2015-2039年)
  - 2) 推計モデル：罹患数に生存率を乗じて有病者数を算出するモデル
  - 3) 有病者数の定義：過去5年以内にがんと診断され、推計対象年に生存している者の数 (5年有病者数)

- Note :
- 1) Data source : Survival rate in population-based cancer registry (diagnosed in 2006-2008), estimate of future incidence (2015-2039), census and estimated population (2015-2039)
  - 2) Estimation model : Multiplicative model that multiplies incidence by survival rate to estimate prevalence
  - 3) Definition of Prevalence : Number of survivors diagnosed with cancer within the past 5 year



# トピックス④

## がん生存率の国際比較

### International Comparison of Cancer Survival Rates

各国の地域がん登録から個人単位のデータを収集して、統一された方法で5年年齢調整純生存率（net survival）を計算した。純生存率は、解析対象となっている患者が、全てがんによって死亡すると仮定して他死因の影響を調整する、住民ベースがん登録データの比較を前提とした指標である。

- ・ 年次推移を見ると、多くの国で、胃、前立腺、成人脳腫瘍、成人骨髄性疾患、成人リンパ系疾患、小児リンパ腫などにおいて、観察期間（2000-2014年）に生存率の大きな向上が見られた。
- ・ 一方、肝、膵、肺、卵巣などでは、生存率が低いまま、大きな改善も見られなかった。
- ・ 日本では特に、食道（8.3ポイント）、胃（9.8ポイント）、卵巣（10.8ポイント）、成人脳腫瘍（18.4ポイント）、成人骨髄性疾患（8.5ポイント）、成人リンパ系疾患（9.8ポイント）において向上が見られ、他国と比べてもその伸びが顕著であった。

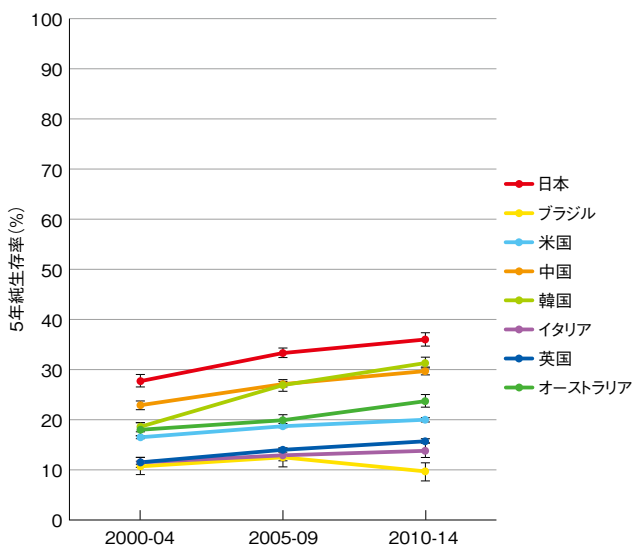
Individual-level data were collected from population-based cancer registries in each country, and 5-year age-adjusted net survival was calculated using a standardized method. Net survival is a method for population-based cancer registries that assumes that all patients in the analysis will die from cancer and adjusts for the effects of other causes of death.

- ・ Trends show that in many countries, there were clear improvements in survival during the observation period (2000-2014) for stomach, prostate, adult brain tumors, adult myeloid diseases, adult lymphatic diseases, and pediatric lymphomas.
- ・ On the other hand, in liver, pancreatic, lung, and ovary, survival rates remained not high and no significant improvement was seen.
- ・ In Japan, improvements were seen especially in esophagus (8.3 points), stomach (9.8 points), ovary (10.8 points), adult brain tumors (18.4 points), adult myeloid diseases (8.5 points), and adult lymphatic diseases (9.8 points), and the improvement was more remarkable than in other countries.

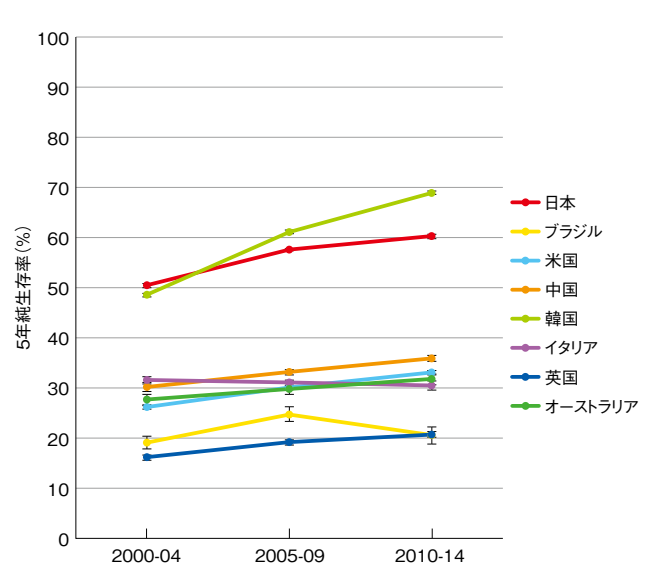
## 年齢調整 5 年純生存率の推移（部位別主要国別）

### Trend of age-adjusted 5-year net survival rates

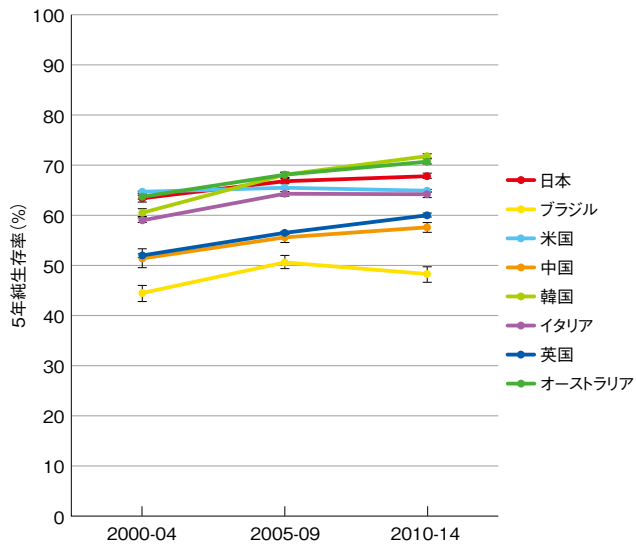
食道



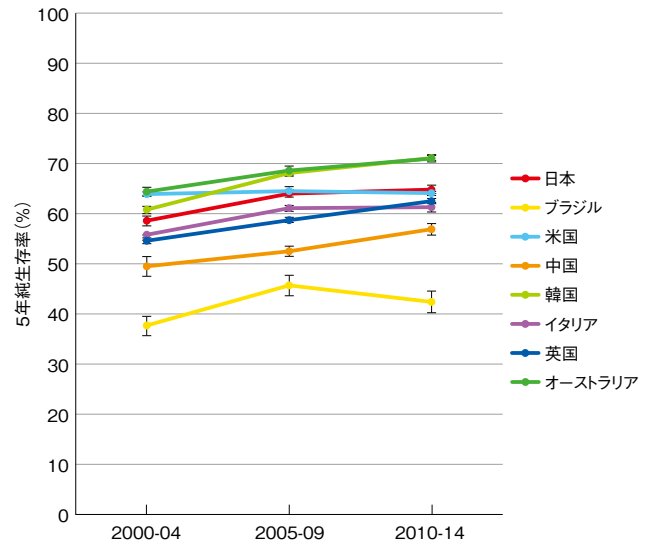
胃



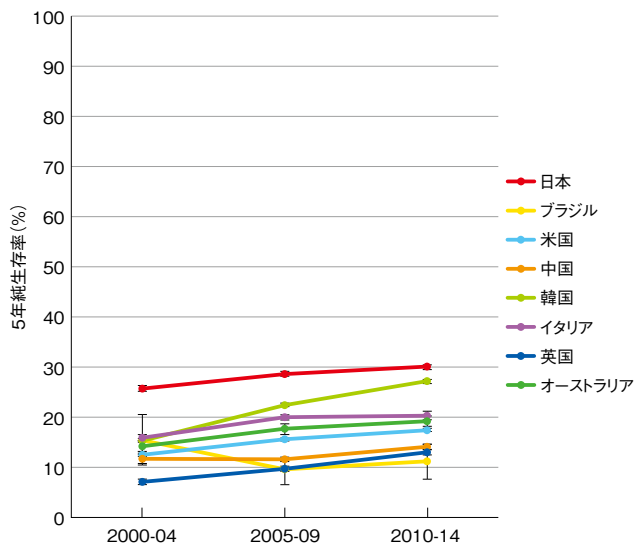
## 結腸



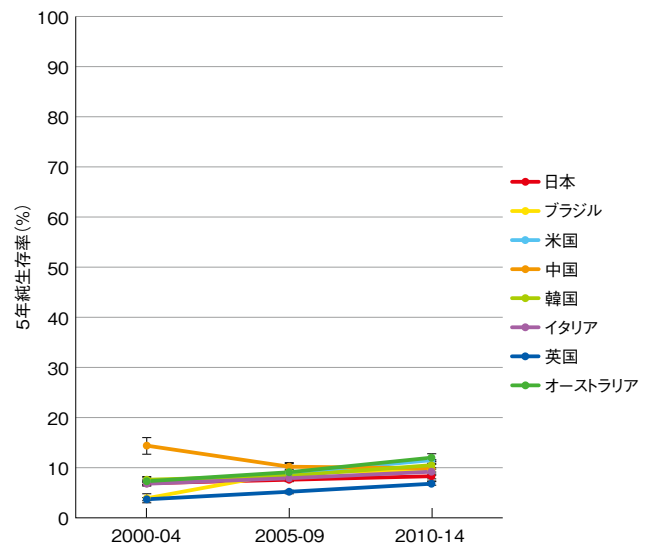
## 直腸



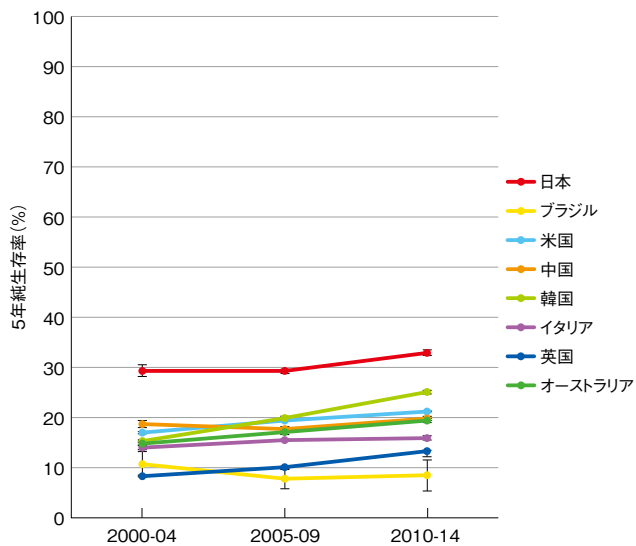
## 肝臓



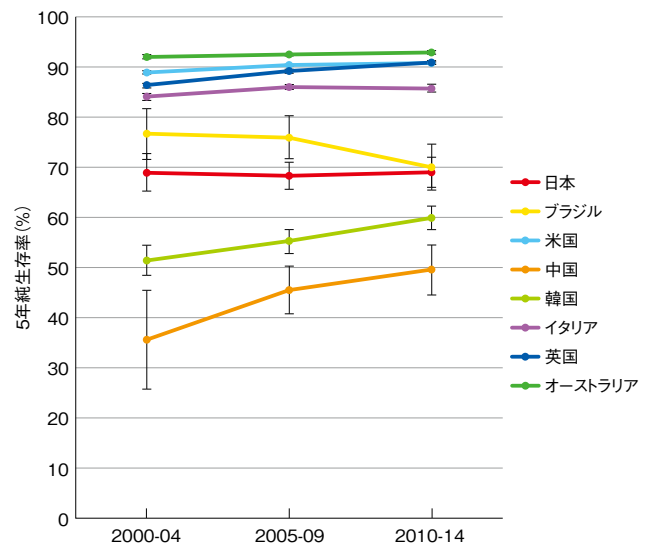
## 膵臓



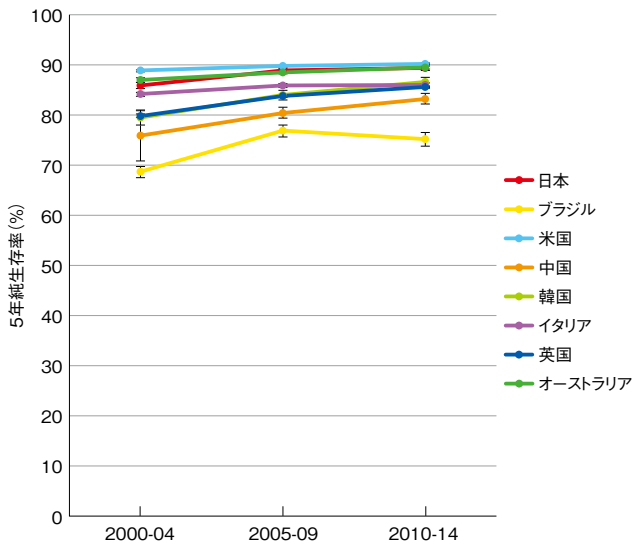
## 肺



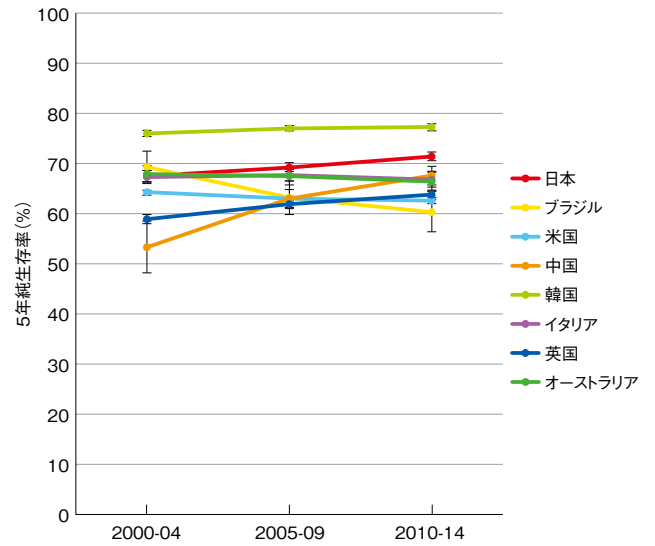
## 皮膚悪性黒色腫



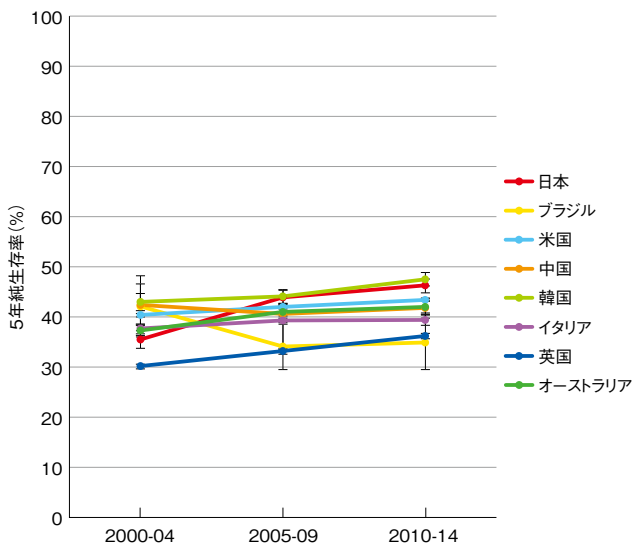
### 乳房



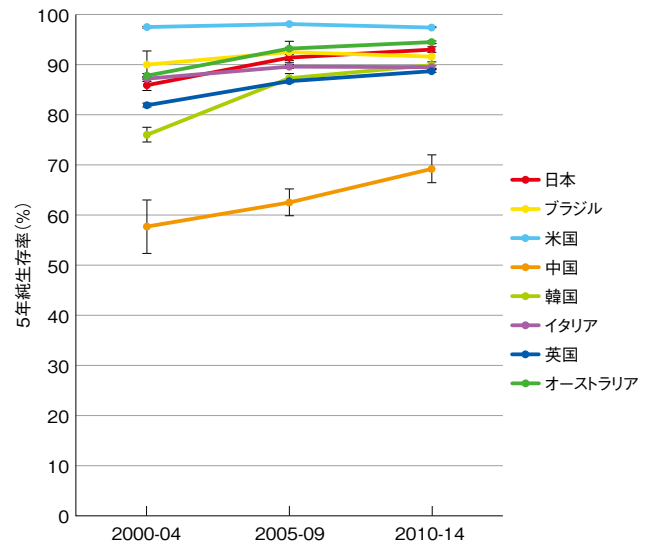
### 子宮頸部



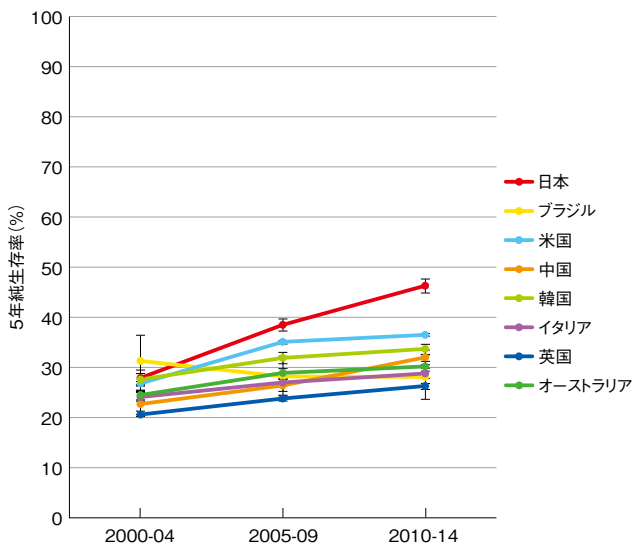
### 卵巣



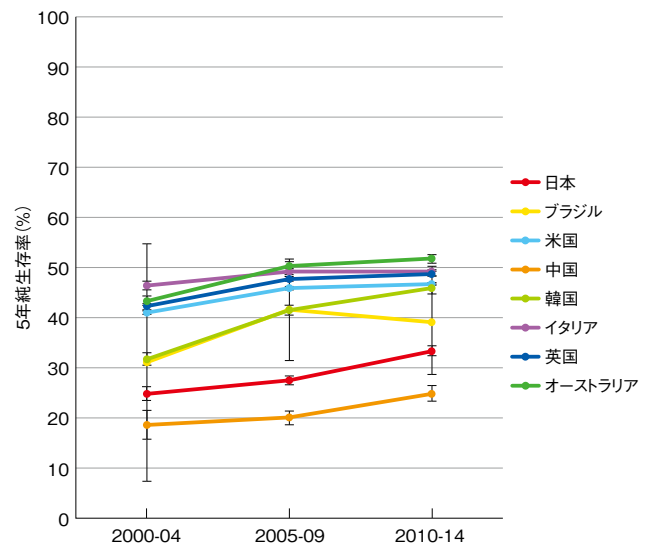
### 前立腺



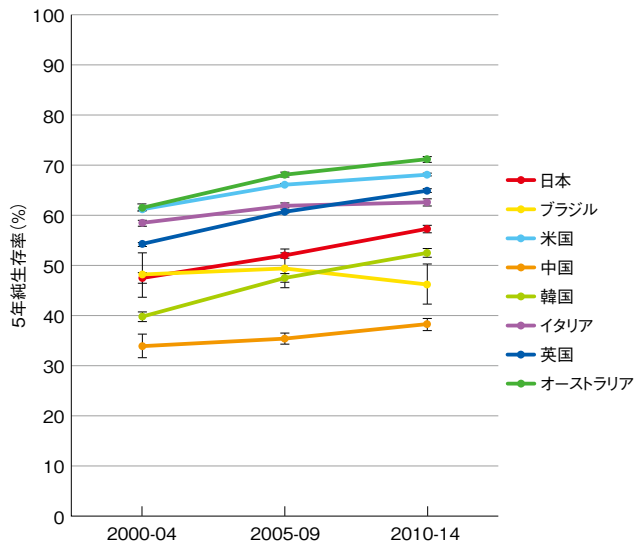
### 成人脳腫瘍



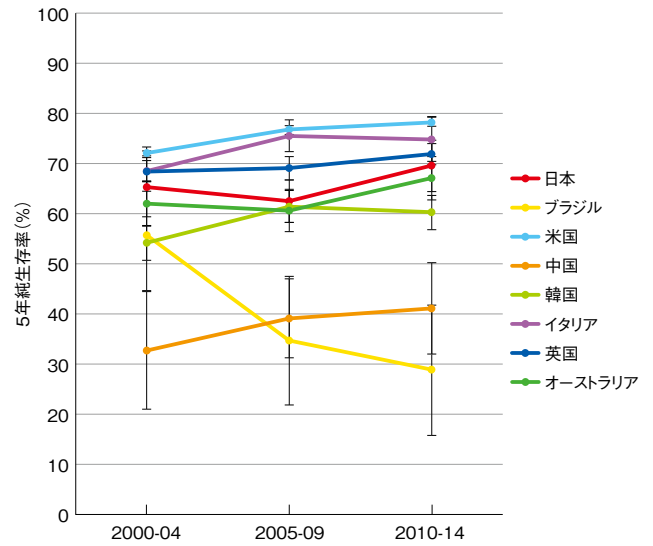
### 成人骨髄性疾患



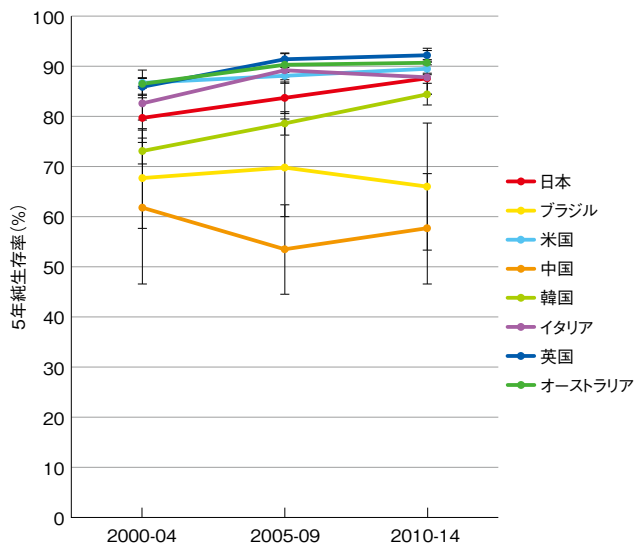
### 成人リンパ系疾患



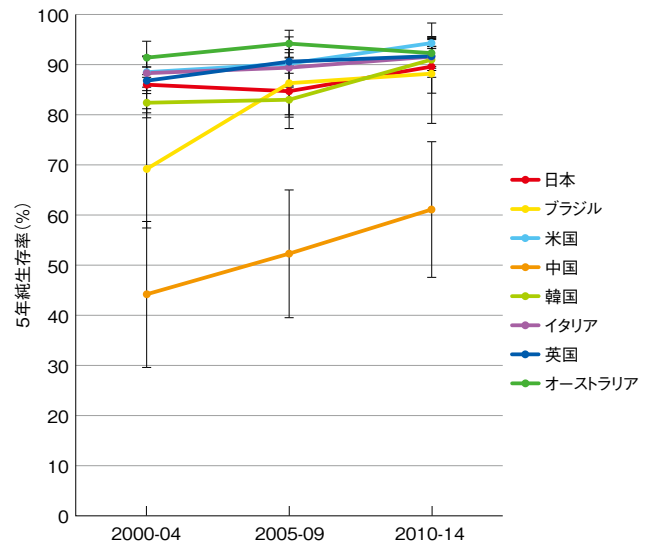
### 小児脳腫瘍



### 小児 ALL



### 小児リンパ腫



資料 : Allemani C, Matsuda T, Di Carlo V, et al. Global surveillance of trends in cancer survival 2000-14 (CONCORD-3): analysis of individual records for 37 513 025 patients diagnosed with one of 18 cancers from 322 population-based registries in 71 countries. Lancet. 2018;391(10125):1023-75.

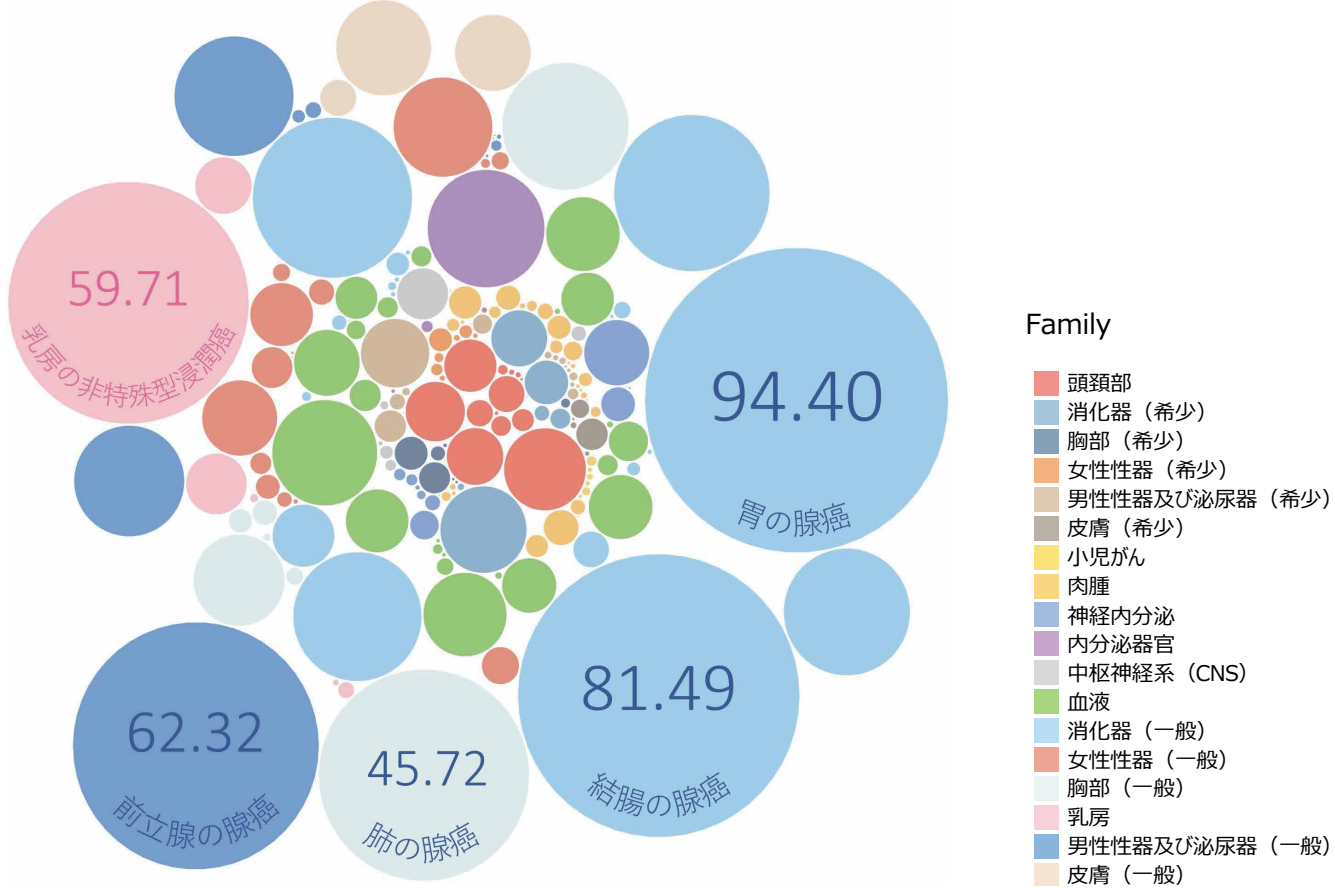
# トピックス⑤

## 希少がんの統計 Cancer Statistics of Rare Cancers

ICD-O-3をベースとした臨床的体系単位での分類（第2層、Tier2）において、欧州RARECARE研究班が「希少がん」と位置づけ固定したリスト（RARECAREnet list）を2011年に公表し、以降、国際標準分類として利用されている。希少がんの分類は、経時的、地域別の罹患率によって変化しない。上位の「群（Family）」は、希少がん12群と一般がん6群に分けられる。RARECAREnet Asia研究班による2016-18年の全国がん登録データを利用した3年平均の統計値では、希少がん12群は189,110例（19.1%）、一般がん群は798,861例（80.9%）であった。

In the ICD-O-3 based clinical unit classification (Tier 2), the RARECARE study group published a fixed list of "rare cancers" (RARECAREnet list) in 2011, which has since been used as the international standard classification. The classification of rare cancers does not change with incidence over time or by region. The top "Family" is divided into 12 rare cancer groups and 6 common cancer groups. Three-year mean incidence using 2016-18 National Cancer Registry data from the RARECAREnet Asia study group showed 189,110 cases (19.1%) in the 12 rare cancers group and 798,861 cases (80.9%) in the common cancer group.

- (1) 216 種のがん（全国がん登録 2016-2018 年）  
216 types of cancer (National Cancer Registry 2016-2018)



(2) 希少がんと一般がんの RARECAREnet list に基づく罹患数、罹患割合、粗罹患率、年齢調整罹患率（全国がん登録 2016-2018 年）

Incidence counts, incidence rates, crude incidence rates, and age-adjusted incidence rates based on RARECAREnet list for rare and common cancers (National Cancer Registry/ Registration 2016-2018)

Family 群	Tier 層	罹患数 (3年合計)	罹患数 (3年平均)	罹患割合 (%)	粗罹患率 (人口10万対)	年齢調整罹患率 (人口10万対) 日本人モデル人口	年齢調整罹患率 (人口10万対) 世界標準人口		
1. 頭頸部	1	鼻腔および副鼻腔の上皮性腫瘍	3,851	1,284	0.13	1.01	0.54	0.40	
	2	鼻腔および副鼻腔の扁平上皮癌	3,048	1,016	0.10	0.80	0.45	0.33	
	2	鼻腔および副鼻腔のリンパ上皮癌	3	1	0.00	0.00	0.00	0.00	
	2	鼻腔および副鼻腔の未分化癌	101	34	0.00	0.03	0.02	0.01	
	2	鼻腔および副鼻腔の腸型腺癌	9	3	0.00	0.00	0.00	0.00	
	1	鼻咽頭の上皮性腫瘍	2,222	741	0.07	0.58	0.40	0.31	
	2	鼻咽頭の扁平上皮癌	1,779	593	0.06	0.47	0.33	0.26	
	2	鼻咽頭の乳頭状腺癌	13	4	0.00	0.00	0.00	0.00	
	1	主要な唾液腺および唾液腺型腫瘍の上皮性腫瘍	7,662	2,554	0.26	2.02	1.27	0.99	
	2	大唾液腺の上皮性腫瘍	5,480	1,827	0.18	1.44	0.90	0.70	
	2	頭頸部の唾液腺型腫瘍	2,182	727	0.07	0.57	0.37	0.29	
	1	下咽頭および喉頭の上皮性腫瘍	29,795	9,932	1.01	7.84	3.90	2.80	
	2	下咽頭の扁平上皮癌	13,174	4,391	0.44	3.47	1.84	1.34	
	2	喉頭の扁平上皮癌	14,406	4,802	0.49	3.79	1.83	1.30	
	1	咽頭上皮性腫瘍	12,179	4,060	0.41	3.20	1.84	1.37	
	2	中咽頭の扁平上皮癌	11,298	3,766	0.38	2.97	1.74	1.29	
	1	口腔および唇の上皮性腫瘍	29,824	9,941	1.01	7.85	4.11	3.03	
	2	口腔の扁平上皮癌	27,029	9,010	0.91	7.11	3.84	2.84	
	2	口唇の扁平上皮癌	488	163	0.02	0.13	0.05	0.03	
	1	眼および付属器の上皮性腫瘍	466	155	0.02	0.12	0.07	0.05	
	2	眼および付属器の扁平上皮癌	204	68	0.01	0.05	0.03	0.02	
	2	眼および付属器の腺癌	175	58	0.01	0.05	0.03	0.02	
	1	中耳の上皮性腫瘍	88	29	0.00	0.02	0.01	0.01	
	2	中耳の扁平上皮癌	64	21	0.00	0.02	0.01	0.00	
	2	中耳の腺癌	5	2	0.00	0.00	0.00	0.00	
	2. 消化器 (希少)	1	小腸の上皮性腫瘍	9,254	3,085	0.31	2.43	1.20	0.87
		2	小腸の腺癌	7,958	2,653	0.27	2.09	1.08	0.79
		2	小腸の扁平上皮癌	28	9	0.00	0.01	0.00	0.00
		1	肛門管の上皮性腫瘍	3,204	1,068	0.11	0.84	0.42	0.30
		2	肛門管の扁平上皮癌	1,065	355	0.04	0.28	0.15	0.11
		2	肛門管の腺癌	1,819	606	0.06	0.48	0.24	0.17
		2	肛門管のパジェット病	14	5	0.00	0.00	0.00	0.00
		1	胆嚢および肝外胆管 (EBT) の上皮性腫瘍	67,723	22,574	2.28	17.82	6.53	4.38
		2	胆嚢の腺癌	12,880	4,293	0.43	3.39	1.48	1.02
		2	肝外胆管の腺癌	29,917	9,972	1.01	7.87	3.20	2.15
2	胆嚢および肝外胆管の扁平上皮癌	265	88	0.01	0.07	0.03	0.02		
3. 胸部 (希少)	1	気管の上皮性腫瘍	267	89	0.01	0.07	0.04	0.03	
	2	気管の扁平上皮癌	91	30	0.00	0.02	0.01	0.01	
	2	気管の腺癌	16	5	0.00	0.00	0.00	0.00	
	2	気管の唾液腺型腫瘍	91	30	0.00	0.02	0.02	0.01	
	1	胸腺の上皮性腫瘍	5,725	1,908	0.19	1.51	0.98	0.75	
	2	悪性胸腺腫	4,166	1,389	0.14	1.10	0.76	0.58	
	2	胸腺の扁平上皮癌	979	326	0.03	0.26	0.15	0.11	
	2	胸腺の腺癌	114	38	0.00	0.03	0.02	0.01	
	1	悪性中皮腫	5,337	1,779	0.18	1.40	0.63	0.44	
	2	胸膜および心膜の中皮腫	4,678	1,559	0.16	1.23	0.54	0.38	
2	腹膜および精巣鞘膜の中皮腫	464	155	0.02	0.12	0.07	0.05		
4. 女性性器 (希少)	1	卵巣の非上皮性腫瘍	1,330	443	0.04	0.35	0.44	0.45	
	2	卵巣の性索腫瘍	183	61	0.01	0.05	0.04	0.03	
	2	卵巣の悪性/未熟奇形腫	691	230	0.02	0.18	0.23	0.24	
	2	卵巣の胚細胞腫瘍	456	152	0.02	0.12	0.17	0.18	
	1	外陰部および膣の上皮性腫瘍	3,650	1,217	0.12	0.96	0.40	0.28	
	2	外陰および膣の扁平上皮癌	2,351	784	0.08	0.62	0.26	0.18	
	2	外陰および膣の腺癌	229	76	0.01	0.06	0.03	0.03	
	2	外陰および膣のパジェット病	793	264	0.03	0.21	0.08	0.06	
	2	外陰および膣の未分化癌	6	2	0.00	0.00	0.00	0.00	
	2	外陰および膣のミューラー管混合腫瘍	7	2	0.00	0.00	0.00	0.00	
1	胎盤の絨毛性腫瘍	141	47	0.00	0.04	0.05	0.04		
2	胎盤の絨毛癌	134	45	0.00	0.04	0.04	0.04		

Family 群	Tier 層		罹患数	罹患数	罹患割合	粗罹患率	年齢調整罹患率(人口10万対)	
			(3年合計)	(3年平均)	(%)	(人口10万対)	日本人モデル人口	世界標準人口
5. 男性性器 及び 泌尿器 (希少)	1	精巣腫瘍および傍精巣腫瘍	6,285	2,095	0.21	1.65	1.90	1.66
	2	精巣上体の腺癌	3	1	0.00	0.00	0.00	0.00
	2	非セミノーマ性の精巣がん	1,704	568	0.06	0.45	0.57	0.55
	2	セミノーマ性の精巣がん	4,296	1,432	0.14	1.13	1.26	1.05
	2	精母細胞性セミノーマ	26	9	0.00	0.01	0.00	0.00
	2	悪性転化を伴う奇形腫	11	4	0.00	0.00	0.00	0.00
	2	精巣の性索がん	12	4	0.00	0.00	0.00	0.00
	1	陰茎の上皮性腫瘍	1,624	541	0.05	0.43	0.19	0.13
	2	陰茎の扁平上皮癌	1,125	375	0.04	0.30	0.14	0.09
	2	陰茎の腺癌	350	117	0.01	0.09	0.04	0.03
	1	腎盂と尿管の上皮性腫瘍	26,194	8,731	0.88	6.89	2.68	1.79
	2	腎盂と尿管の移行上皮癌	19,038	6,346	0.64	5.01	2.12	1.43
	2	腎盂と尿管の扁平上皮癌	287	96	0.01	0.08	0.03	0.02
	2	腎盂と尿管の腺癌	203	68	0.01	0.05	0.03	0.02
	1	尿道の上皮性腫瘍	549	183	0.02	0.14	0.06	0.04
	2	尿道の移行上皮癌	284	95	0.01	0.07	0.03	0.02
	2	尿道の扁平上皮癌	95	32	0.00	0.02	0.01	0.01
	2	尿道の腺癌	99	33	0.00	0.03	0.01	0.01
	1	性腺外胚細胞腫瘍	1,237	412	0.04	0.33	0.44	0.50
	2	非セミノーマ性の胚細胞腫瘍	375	125	0.01	0.10	0.12	0.14
	2	セミノーマ性の胚細胞腫瘍	143	48	0.00	0.04	0.04	0.04
	2	中枢神経系の胚細胞腫瘍	607	202	0.02	0.16	0.24	0.29
	6. 皮膚 (希少)	1	粘膜および皮膚外の悪性黒色腫	1,541	514	0.05	0.41	0.18
2		粘膜および皮膚外の悪性黒色腫	1,541	514	0.05	0.41	0.18	0.13
1		眼の悪性黒色腫	347	116	0.01	0.09	0.06	0.05
2		結膜の悪性黒色腫	76	25	0.00	0.02	0.01	0.01
2		ぶどう膜の悪性黒色腫	241	80	0.01	0.06	0.04	0.03
1		皮膚の付属器癌	4,311	1,437	0.15	1.13	0.49	0.34
2		皮膚付属器癌	4,311	1,437	0.15	1.13	0.49	0.34
1		カポジ肉腫	148	49	0.00	0.04	0.03	0.03
2		カポジ肉腫	148	49	0.00	0.04	0.03	0.03
1		神経芽細胞腫および神経節芽細胞腫	495	165	0.02	0.13	0.22	0.36
2		神経芽腫および神経節神経芽腫	495	165	0.02	0.13	0.22	0.36
7. 小児がん	1	腎芽腫	146	49	0.00	0.04	0.07	0.11
	2	腎芽腫	146	49	0.00	0.04	0.07	0.11
	1	網膜芽細胞腫	242	81	0.01	0.06	0.11	0.19
	2	網膜芽細胞腫	242	81	0.01	0.06	0.11	0.19
	1	肝芽腫	161	54	0.01	0.04	0.07	0.12
	2	肝芽腫	161	54	0.01	0.04	0.07	0.12
	1	胸膜肺芽腫	9	3	0.00	0.00	0.00	0.01
	2	胸膜肺芽腫	9	3	0.00	0.00	0.00	0.01
	1	脾芽腫	5	2	0.00	0.00	0.00	0.00
	2	脾芽腫	5	2	0.00	0.00	0.00	0.00
	1	嗅神経芽細胞腫	368	123	0.01	0.10	0.08	0.06
	2	嗅神経芽腫	368	123	0.01	0.10	0.08	0.06
	1	歯原性悪性腫瘍	126	42	0.00	0.03	0.03	0.02
	2	歯原性悪性腫瘍	126	42	0.00	0.03	0.03	0.02
	8. 肉腫	1	軟部肉腫	20,127	6,709	0.68	5.30	3.71
2		頭頸部の軟部組織肉腫	1,045	348	0.04	0.27	0.16	0.13
2		肢の軟部組織肉腫	5,212	1,737	0.18	1.37	0.90	0.71
2		表在体幹の軟部組織肉腫	2,222	741	0.07	0.58	0.40	0.32
2		縦隔の軟部組織肉腫	228	76	0.01	0.06	0.04	0.03
2		心臓の軟部組織肉腫	121	40	0.00	0.03	0.03	0.02
2		乳房の軟部組織肉腫	691	230	0.02	0.18	0.16	0.13
2		子宮の軟部組織肉腫	2,591	864	0.09	0.68	0.53	0.42
2		精巣上体の軟部組織肉腫	181	60	0.01	0.05	0.03	0.02
2		その他の尿路性器(外陰、陰、卵巣、陰茎、前立腺、 精巣、腎、腎盂、尿管、膀胱、尿道)の軟部組織肉腫	523	174	0.02	0.14	0.10	0.09
2		内臓の軟部組織肉腫	1,140	380	0.04	0.30	0.18	0.15
2		後腹膜および腹膜の軟部組織肉腫	2,389	796	0.08	0.63	0.39	0.30
2		骨盤の軟部組織肉腫	798	266	0.03	0.21	0.14	0.11
2		皮膚の軟部組織肉腫	1,600	533	0.05	0.42	0.32	0.27
2		眼窩周囲の軟部組織肉腫	29	10	0.00	0.01	0.01	0.01
2		脳およびその他の神経系の軟部組織肉腫	538	179	0.02	0.14	0.11	0.10
2		軟部組織の胎芽性横紋筋肉腫	111	37	0.00	0.03	0.04	0.06
2		軟部組織の胞巣状横紋筋肉腫	94	31	0.00	0.02	0.03	0.04
2	軟部組織のユーイング肉腫	236	79	0.01	0.06	0.07	0.07	

Family 群	Tier 層		罹患数	罹患数	罹患割合	粗罹患率	年齢調整罹患率(人口10万対)		
			(3年合計)	(3年平均)	(%)	(人口10万対)	日本人モデル人口	世界標準人口	
8. 肉腫	1	骨肉腫	2,958	986	0.10	0.78	0.69	0.65	
	2	骨原性肉腫	875	292	0.03	0.23	0.26	0.27	
	2	軟骨原性肉腫	778	259	0.03	0.20	0.16	0.13	
	2	脊索肉腫、脊索腫	472	157	0.02	0.12	0.09	0.07	
	2	血管肉腫	72	24	0.00	0.02	0.01	0.01	
	2	ユーイング肉腫	161	54	0.01	0.04	0.06	0.07	
	2	その他の高悪性度肉腫(線維肉腫、悪性線維性組織球腫)	97	32	0.00	0.03	0.02	0.01	
9. 神経内 分泌	1	消化管間質腫瘍 (GIST)	4,475	1,492	0.15	1.18	0.66	0.49	
	2	胃腸間質肉腫	4,475	1,492	0.15	1.18	0.66	0.49	
	1	膵消化管神経内分泌腫瘍 (GEP-NET)	22,323	7,441	0.75	5.87	3.89	2.97	
	2	膵および消化管の高分化型、非機能性内分泌癌	17,328	5,776	0.58	4.56	3.22	2.48	
	2	膵および消化管の高分化型、機能性内分泌癌	56	19	0.00	0.01	0.01	0.01	
	2	低分化型の内分泌癌	4,889	1,630	0.16	1.29	0.66	0.47	
	2	悪性の膵内分泌・外分泌細胞混合腫瘍	50	17	0.00	0.01	0.01	0.00	
	1	肺神経内分泌腫瘍	1,091	364	0.04	0.29	0.19	0.14	
	2	肺の定型的および異型カルチノイド	1,091	364	0.04	0.29	0.19	0.14	
	1	その他の部位の神経内分泌腫瘍	5,468	1,823	0.18	1.44	0.88	0.67	
	2	褐色細胞腫、悪性	415	138	0.01	0.11	0.09	0.07	
	2	傍神経節腫	160	53	0.01	0.04	0.03	0.03	
	2	甲状腺の内分泌癌	638	213	0.02	0.17	0.14	0.11	
	2	皮膚の神経内分泌癌	692	231	0.02	0.18	0.06	0.04	
	2	その他の部位の神経内分泌癌	3,563	1,188	0.12	0.94	0.56	0.42	
10. 内分泌 器官	1	下垂体癌	205	68	0.01	0.05	0.04	0.03	
	2	下垂体癌	205	68	0.01	0.05	0.04	0.03	
	1	甲状腺癌	54,419	18,140	1.84	14.32	10.83	8.61	
	2	甲状腺癌	54,419	18,140	1.84	14.32	10.83	8.61	
	1	副甲状腺癌	119	40	0.00	0.03	0.02	0.02	
	2	上皮小体癌	119	40	0.00	0.03	0.02	0.02	
11. 中枢 神経系 (CNS)	1	副腎皮質癌	641	214	0.02	0.17	0.10	0.09	
	2	副腎皮質の癌	641	214	0.02	0.17	0.10	0.09	
	1	中枢神経系の腫瘍 (CNS)	17,099	5,700	0.58	4.50	3.14	2.69	
	2	中枢神経系の星状細胞腫瘍	10,758	3,586	0.36	2.83	2.04	1.73	
	2	中枢神経系の乏突起膠細胞腫瘍	1,017	339	0.03	0.27	0.26	0.21	
	2	中枢神経系の上皮腫瘍	605	202	0.02	0.16	0.17	0.18	
	2	ニューロンおよびニューロン膠混合腫瘍	14	5	0.00	0.00	0.00	0.00	
	2	中枢神経系の脈絡そう癌	10	3	0.00	0.00	0.00	0.00	
	2	悪性髄膜腫	855	285	0.03	0.22	0.12	0.09	
	2	松果体の腫瘍	141	47	0.00	0.04	0.04	0.04	
	1	中枢神経系の胚芽腫	367	122	0.01	0.10	0.14	0.20	
	2	中枢神経系の胎芽性腫瘍	367	122	0.01	0.10	0.14	0.20	
	2	髄上皮腫	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	
	12. 血液	1	リンパ性疾患	140,329	46,776	4.73	36.92	19.50	15.03
		2	古典的ホジキンリンパ腫	4,189	1,396	0.14	1.10	0.83	0.70
2		ホジキンリンパ腫、結節性リンパ球優勢型	228	76	0.01	0.06	0.05	0.05	
2		前駆B/Tリンパ芽球性白血病/リンパ腫 (およびバーキット白血病/リンパ腫)	6,506	2,169	0.22	1.71	1.79	2.09	
2		T皮膚リンパ腫 (セザリー症候群、菌状息肉症)	1,839	613	0.06	0.48	0.30	0.24	
2		その他のT細胞リンパ腫およびNK細胞新生物	11,402	3,801	0.38	3.00	1.61	1.21	
2		びまん性Bリンパ腫	44,022	14,674	1.49	11.58	5.68	4.08	
2		濾胞性Bリンパ腫	16,041	5,347	0.54	4.22	2.52	1.90	
2		有毛細胞白血病	177	59	0.01	0.05	0.03	0.02	
2		形質細胞腫/多発性骨髄腫 (および重鎖病)	21,903	7,301	0.74	5.76	2.55	1.77	
2		その他の非ホジキンリンパ腫および成熟B細胞リンパ腫	16,556	5,519	0.56	4.36	2.39	1.74	
2		マンテル細胞リンパ腫	1,870	623	0.06	0.49	0.24	0.17	
2		前リンパ球性白血病、B細胞	49	16	0.00	0.01	0.01	0.01	
1		急性骨髄性白血病および関連前駆腫瘍	19,416	6,472	0.66	5.11	3.09	2.56	
2		急性前骨髄球性白血病 (t (15 ; 17) を有するAML)	1,836	612	0.06	0.48	0.39	0.32	
2		急性骨髄性白血病	17,580	5,860	0.59	4.62	2.71	2.25	
1		骨髄性およびリンパ性腫瘍	1,592	531	0.05	0.42	0.18	0.15	
2		骨髄性およびリンパ性腫瘍	1,592	531	0.05	0.42	0.18	0.15	
1		骨髄増殖性腫瘍	19,425	6,475	0.66	5.11	3.18	2.46	
2		慢性骨髄性白血病	7,320	2,440	0.25	1.93	1.34	1.07	
2	その他の骨髄増殖性腫瘍	12,095	4,032	0.41	3.18	1.83	1.38		
2	肥満細胞腫瘍	10	3	0.00	0.00	0.00	0.00		



Family 群	Tier 層		罹患数	罹患数	罹患割合	粗罹患率	年齢調整罹患率(人口10万対)		
			(3年合計)	(3年平均)	(%)	(人口10万対)	日本人モデル人口	世界標準人口	
12. 血液	1	骨髄異形成症候群および骨髄異形成・骨髄増殖性疾患	30,160	10,053	1.02	7.93	3.24	2.27	
	2	5q症候群を伴う骨髄異形成症候群	257	86	0.01	0.07	0.03	0.02	
	2	その他の骨髄異形成症候群	27,876	9,292	0.94	7.33	2.96	2.06	
	2	慢性骨髄単球性白血病	1,286	429	0.04	0.34	0.16	0.13	
	2	異型性慢性骨髄性白血病BCR / ABL陰性	131	44	0.00	0.03	0.02	0.01	
	1	組織細胞および樹状細胞腫瘍	611	204	0.02	0.16	0.21	0.28	
	2	悪性の組織球性腫瘍	503	168	0.02	0.13	0.19	0.26	
	2	リンパ節アクセサリー細胞腫瘍	108	36	0.00	0.03	0.02	0.01	
	消化器 (一般)	1	食道の上皮性腫瘍	76,268	25,423	2.57	20.06	9.92	7.09
		2	食道の扁平上皮癌	65,390	21,797	2.21	17.20	8.59	6.15
2		食道の腺癌	5,415	1,805	0.18	1.42	0.77	0.57	
2		食道の唾液腺型腫瘍	22	7	0.00	0.01	0.00	0.00	
2		食道の未分化癌	66	22	0.00	0.02	0.01	0.01	
1		胃の上皮性腫瘍	387,959	129,320	13.09	102.06	45.06	31.28	
2		胃の腺癌	358,844	119,615	12.11	94.40	42.68	29.68	
2		胃の扁平上皮癌	842	281	0.03	0.22	0.10	0.07	
2		胃の唾液腺型腫瘍	7	2	0.00	0.00	0.00	0.00	
2		胃の未分化癌	441	147	0.01	0.12	0.05	0.04	
1		結腸(虫垂含む)の上皮性腫瘍	346,542	115,514	11.69	91.17	42.27	29.95	
2		結腸の腺癌	309,736	103,245	10.45	81.49	39.26	27.88	
2		結腸の扁平上皮癌	114	38	0.00	0.03	0.01	0.01	
2		虫垂の線維粘液腫および低悪性度粘液腺癌	1,299	433	0.04	0.34	0.23	0.17	
1		直腸の上皮性腫瘍	107,142	35,714	3.61	28.19	14.70	10.74	
2		直腸の腺癌	95,604	31,868	3.23	25.15	13.54	9.94	
2		直腸の扁平上皮癌	170	57	0.01	0.04	0.02	0.02	
1		膵の上皮性腫瘍	120,448	40,149	4.06	31.69	13.45	9.33	
2		膵の腺癌	63,270	21,090	2.13	16.65	8.23	5.83	
2		膵の扁平上皮癌	159	53	0.01	0.04	0.02	0.01	
2		膵の腺房細胞癌	365	122	0.01	0.10	0.06	0.04	
2		膵の粘液性嚢胞腺癌(浸潤性)	156	52	0.01	0.04	0.03	0.02	
2		膵の浸潤性導管内乳頭状粘液癌	2,310	770	0.08	0.61	0.27	0.19	
2		膵の充実性偽乳頭状癌	142	47	0.00	0.04	0.04	0.04	
2		膵の漿液性嚢胞腺癌	8	3	0.00	0.00	0.00	0.00	
2	膵の破骨細胞様巨細胞を伴う癌	14	5	0.00	0.00	0.00	0.00		
1	肝および肝内胆管(IBT)の上皮性腫瘍	121,090	40,363	4.09	31.86	13.45	9.24		
2	肝および肝内胆管の肝細胞癌	100,181	33,394	3.38	26.36	11.20	7.68		
2	肝および肝内胆管の肝細胞癌、線維層板状	14	5	0.00	0.00	0.00	0.00		
2	肝内胆管の胆管癌	15,613	5,204	0.53	4.11	1.75	1.21		
2	肝および肝内胆管の腺癌	1,022	341	0.03	0.27	0.12	0.08		
2	肝および肝内胆管の未分化癌	18	6	0.00	0.00	0.00	0.00		
2	肝および肝内胆管の扁平上皮癌	53	18	0.00	0.01	0.01	0.01		
2	肝内胆管の胆管嚢胞腺癌	46	15	0.00	0.01	0.00	0.00		
女性性器 (一般)	1	子宮体部の上皮性腫瘍	47,302	15,767	1.60	12.44	9.06	6.99	
	2	子宮体部の腺癌	39,165	13,055	1.32	10.30	7.89	6.12	
	2	子宮体部の扁平上皮癌	154	51	0.01	0.04	0.02	0.02	
	2	子宮体部の腺様嚢胞癌	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	
	2	子宮体部の明細胞腺癌、NOS	1,036	345	0.03	0.27	0.15	0.11	
	2	子宮体部の漿液性(乳頭状)癌	2,549	850	0.09	0.67	0.37	0.27	
	2	子宮体部のミューラー管混合腫瘍	2,026	675	0.07	0.53	0.33	0.25	
	1	子宮頸部の上皮性腫瘍	32,699	10,900	1.10	8.60	7.00	5.48	
	2	子宮頸部の扁平上皮癌	22,797	7,599	0.77	6.00	4.90	3.84	
	2	子宮頸部の腺癌	7,002	2,334	0.24	1.84	1.59	1.24	
	2	子宮頸部の未分化癌	51	17	0.00	0.01	0.01	0.01	
	2	子宮頸部のミューラー管混合腫瘍	77	26	0.00	0.02	0.01	0.01	
	1	卵巣および卵管の上皮性腫瘍	33,738	11,246	1.14	8.88	6.15	4.75	
	2	卵巣の腺癌	16,125	5,375	0.54	4.24	3.07	2.37	
	2	卵巣の粘液腺癌	2,801	934	0.09	0.74	0.59	0.47	
	2	卵巣の明細胞腺癌	5,871	1,957	0.20	1.54	1.27	1.00	
	2	卵巣の原発性腹膜漿液性/乳頭癌	1,394	465	0.05	0.37	0.21	0.16	
	2	卵巣のミューラー管混合腫瘍	468	156	0.02	0.12	0.08	0.06	
	2	卵管の腺癌	1,402	467	0.05	0.37	0.24	0.18	
	胸部 (一般)	1	肺の上皮性腫瘍	374,199	124,733	12.63	98.44	43.06	29.93
		2	肺の扁平上皮癌	63,490	21,163	2.14	16.70	7.37	5.00
		2	肺の腺癌	173,801	57,934	5.86	45.72	22.73	16.19
		2	肺の腺扁平上皮癌	2,642	881	0.09	0.70	0.32	0.22
		2	肺の大細胞癌	1,352	451	0.05	0.36	0.19	0.14
		2	肺の低分化型内分泌癌	33,276	11,092	1.12	8.75	4.13	2.89
2		肺の唾液腺型腫瘍	325	108	0.01	0.09	0.06	0.04	
2		肺の肉腫様癌	2,489	830	0.08	0.65	0.34	0.25	

Family 群	Tier 層		罹患数	罹患数	罹患割合	粗罹患率	年齢調整罹患率(人口10万対)	
			(3年合計)	(3年平均)	(%)	(人口10万対)	日本人モデル人口	世界標準人口
乳房	1	乳房の上皮性腫瘍	280,888	93,629	9.48	73.90	50.52	38.68
	2	非特殊型浸潤癌(旧 乳房の浸潤性導管癌)	226,959	75,653	7.66	59.71	42.17	32.42
	2	乳房の浸潤性小葉癌	13,067	4,356	0.44	3.44	2.31	1.77
	2	乳房のパジェット病	372	124	0.01	0.10	0.05	0.04
	2	乳房の特殊型の腺癌	15,029	5,010	0.51	3.95	2.44	1.83
	2	乳房の化生癌	1,218	406	0.04	0.32	0.21	0.16
	2	乳房の唾液腺型腫瘍	232	77	0.01	0.06	0.04	0.03
男性性器 及び泌尿器 (一般)	1	前立腺の上皮性腫瘍	272,786	90,929	9.20	71.76	30.92	21.09
	2	前立腺の腺癌	236,874	78,958	7.99	62.32	28.33	19.49
	2	前立腺の扁平上皮癌	74	25	0.00	0.02	0.01	0.00
	2	前立腺の浸潤性導管癌	567	189	0.02	0.15	0.06	0.04
	2	前立腺の移行上皮癌	156	52	0.01	0.04	0.02	0.01
	2	前立腺の基底細胞腺癌	1	0	0.00	0.00	0.00	0.00
	1	腎の上皮性腫瘍	61,181	20,394	2.06	16.10	9.01	6.65
	2	腎細胞癌	48,439	16,146	1.63	12.74	7.76	5.80
	2	腎の紡錘形細胞型扁平上皮癌	45	15	0.00	0.01	0.01	0.00
	2	腎の扁平上皮癌	35	12	0.00	0.01	0.00	0.00
	1	膀胱の上皮性腫瘍	69,347	23,116	2.34	18.24	7.34	5.04
	2	膀胱の移行上皮癌	56,503	18,834	1.91	14.86	6.29	4.33
	2	膀胱の扁平上皮癌	811	270	0.03	0.21	0.08	0.06
	2	膀胱の腺癌	1,163	388	0.04	0.31	0.16	0.11
2	膀胱の唾液腺型腫瘍	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	
皮膚 (一般)	1	悪性皮膚黒色腫	5,535	1,845	0.19	1.46	0.79	0.59
	2	皮膚の悪性黒色腫	5,535	1,845	0.19	1.46	0.79	0.59
	1	皮膚の上皮性腫瘍	59,460	19,820	2.01	15.64	6.08	4.20
	2	皮膚の基底細胞癌	36,136	12,045	1.22	9.51	4.13	2.89
	2	皮膚の扁平上皮癌	23,317	7,772	0.79	6.13	1.95	1.32
総計			2,963,915	987,972	100.00	779.75	391.92	285.41

\*集計対象：ICD-O-3の性状3(悪性)のみ。年齢不詳は除く。

資料：日本の住民ベースがん登録に基づく希少がんデータブック 編集 松田智大 / 杉山裕美 / 紺田真徹 / 雑賀公美子 2022

注) 本データの公表においては、研究の目的等を踏まえ、単位あたりの罹患数が10例未満となっても秘匿しないことが、全国がん登録情報提供等審議委員会で特別に承認されている。

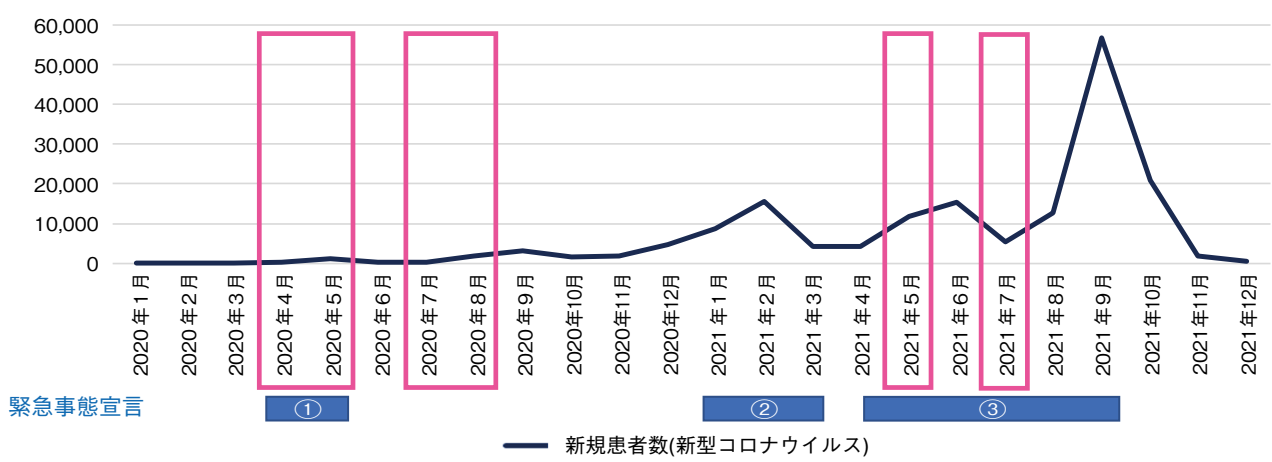
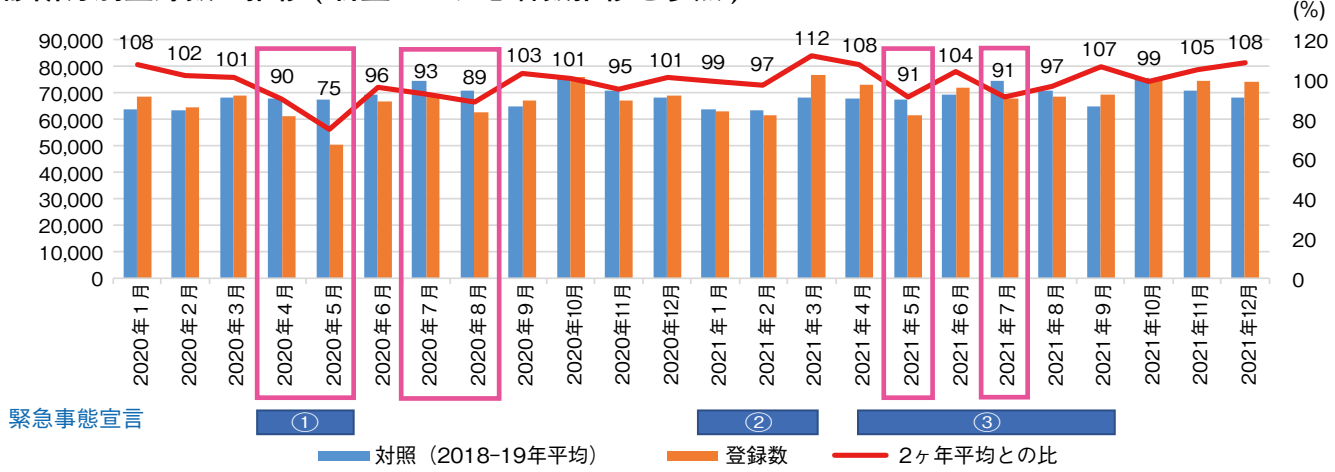
# トピックス⑥

## 新型コロナウイルス感染症流行下におけるがん診療 Cancer treatment under the epidemic of COVID-19(Corona-virus disease-19) in 2021

2020年1月に世界保健機関が、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」と宣言して以降、世界的な新型コロナウイルス感染症の流行は2021年も継続した。ここでは、2020年及び2021年の新型コロナウイルス感染症流行下におけるがん診療の実態を記述するために、院内がん登録による治療開始件数の推移を月別に2018年～2019年の2年間平均と比較した結果を報告する。2018年～2021年の院内がん登録全国集計全てに参加した786施設の自施設初回治療開始例を集計対象とし、全体では2020年通年で全がんの登録数は96.1%と減少したが、2021年通年で101.1%と増加し、登録数は改善傾向であった。この傾向はがん診療連携拠点病院等（小児がん拠点病院を含む）と非拠点病院（都道府県推薦病院、任意参加病院）で同様であった。また、がん診療連携拠点病院等（小児がん拠点病院を含む）における、がん検診推奨部位（胃、大腸、肺、乳房、子宮頸部）の登録数を発見経緯別に比較した。検診発見例は胃、大腸、肺、子宮頸部で2021年も2018年～2019年の2年間平均よりも減少していた。

After the World Health Organization declared 'Public Health Emergency of International Concern: (PHEIC)' in January 2020, pandemic of COVID-19 continued in 2021. We report the monthly trend of cancer diagnosis under the COVID-19 pandemic from 2020 to 2021 based on the data of 786 hospitals that submitted data to the national database of hospital-based cancer registries from 2018 to 2021. Compared to the 2018-2019 average, the overall number of cancer cases decreased to 96.1% in 2020 but increased to 101.1% in 2021, indicating an improving trend of cancer diagnosis. This trend was not different between the cases treated at the designated cancer care hospitals and those treated at non-designated cancer care hospitals. When we focused on the number of patients diagnosed through cancer screening compared to other processes at the designated cancer care hospitals, we found that the screening detected stomach, colon, lung, and cervix cases remained lower in 2021 than the 2018-2019 average.

診断月別登録数の推移（新型コロナ患者数推移を参照）



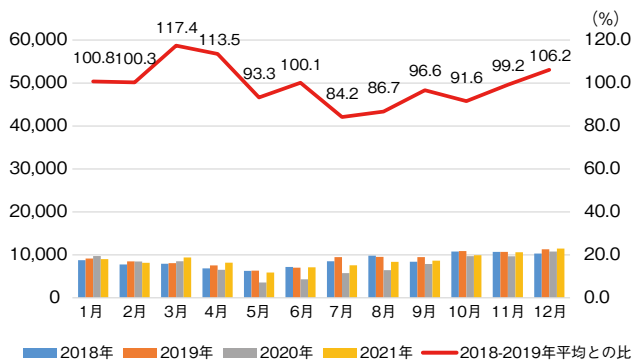
全がん登録数	2018-19年平均との比	2018-19年平均との比	拠点	非拠点
2020年	96.0%	2020年	95.7%	96.9%
2021年	101.5%	2021年	101.6%	101.2%

出典：院内がん登録2021年全国集計報告書、院内がん登録2021年全国集計速報  
Source: Hospital-based Cancer Registry Statistics Report of 2021 cases in Japan, ([https://ganjoho.jp/public/qa\\_links/report/hosp\\_c/hosp\\_c\\_registry.html](https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/hosp_c/hosp_c_registry.html))

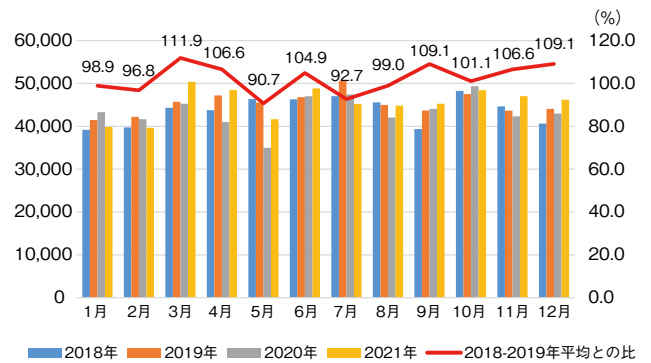
# 発見経緯別登録数の推移（拠点病院、小児拠点病院）

## 全がん

検診発見例



非検診発見例

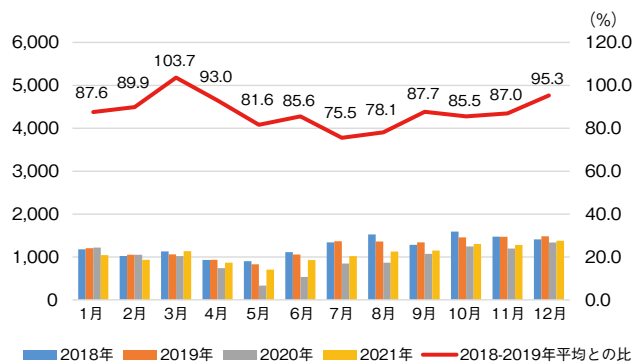


	登録数	2018-19年平均との比
2020年	91,317	86.4%
2021年	104,366	98.8%

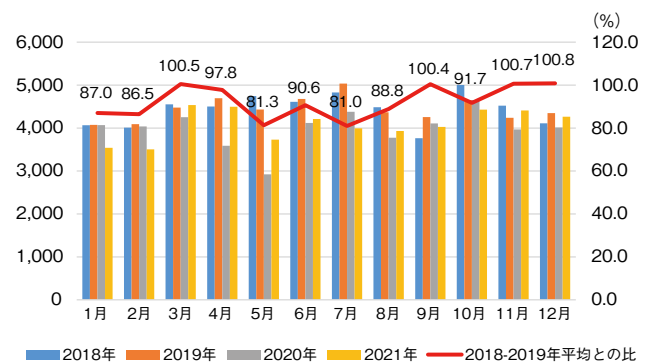
	登録数	2018-19年平均との比
2020年	521,397	97.6%
2021年	545,894	102.2%

## 胃 (C16)

検診発見例



非検診発見例

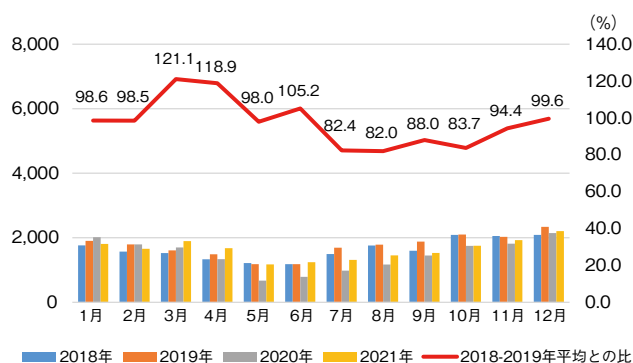


	2ヶ年平均との比
2020年	77.7%
2021年	87.3%

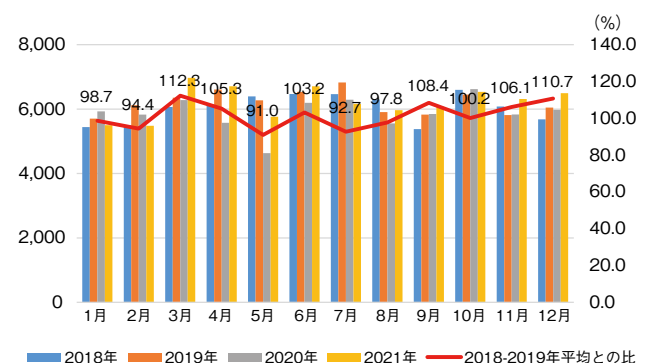
	2ヶ年平均との比
2020年	89.9%
2021年	92.1%

## 大腸 (C18-20)

検診発見例



非検診発見例

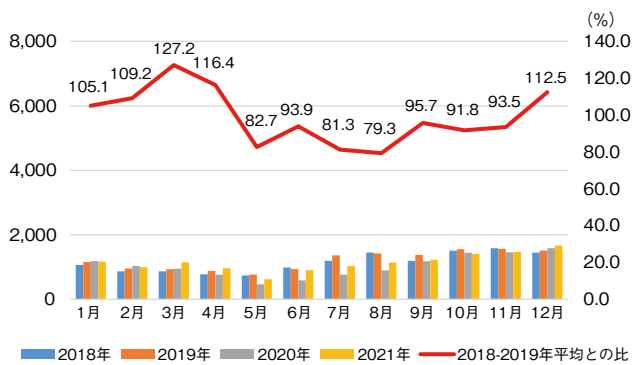


	2ヶ年平均との比
2020年	86.7%
2021年	96.6%

	2ヶ年平均との比
2020年	96.0%
2021年	101.6%

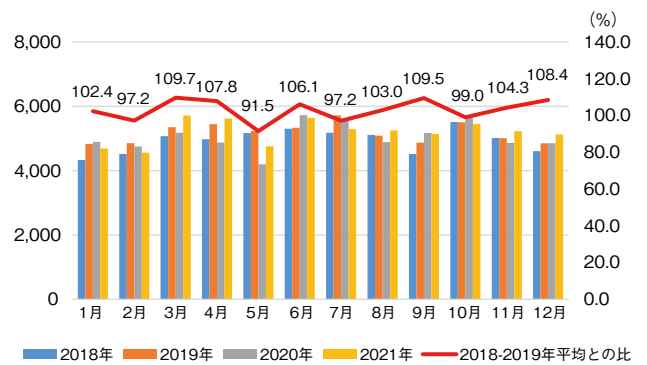
肺 (C33, 34)

検診発見例



2ヶ年平均との比	
2020年	87.6%
2021年	97.8%

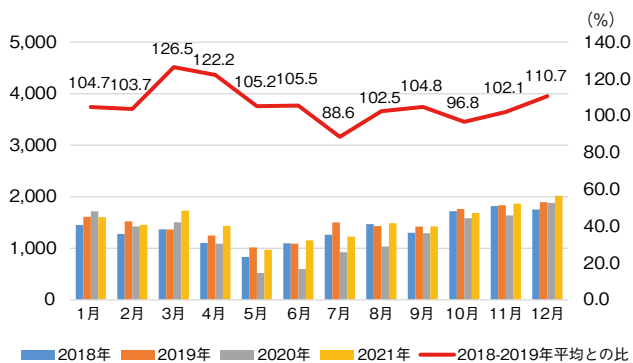
非検診発見例



2ヶ年平均との比	
2020年	100.0%
2021年	102.9%

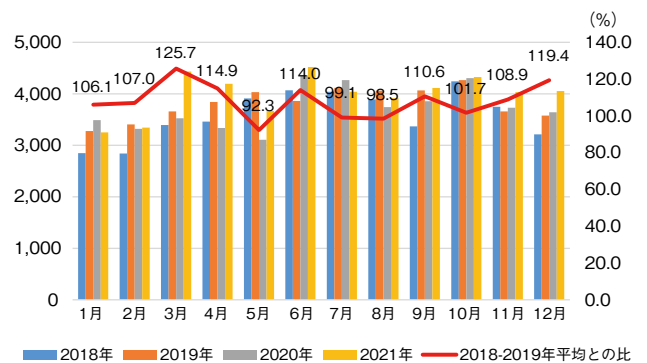
乳房 (C50)

検診発見例



2ヶ年平均との比	
2020年	89.0%
2021年	105.7%

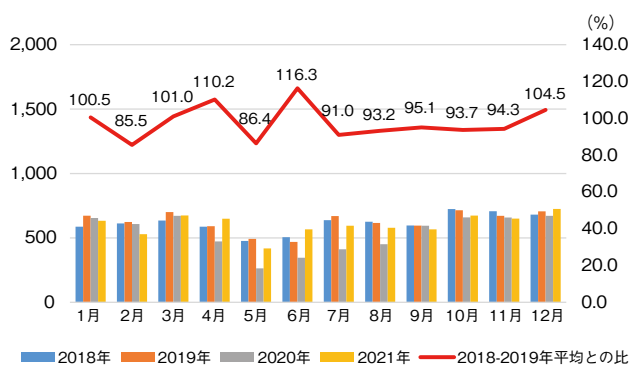
非検診発見例



2ヶ年平均との比	
2020年	100.6%
2021年	107.8%

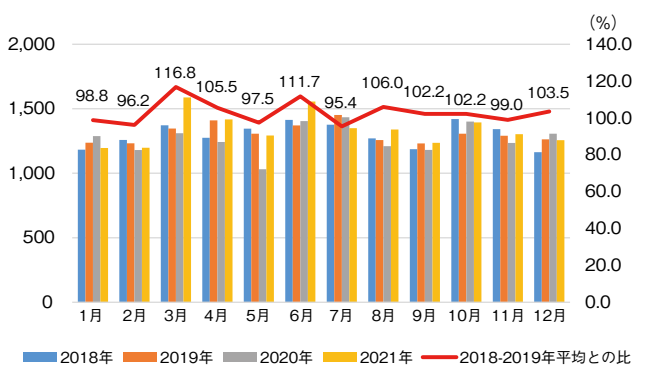
子宮頸部 (C53)

検診発見例



2ヶ年平均との比	
2020年	86.8%
2021年	97.5%

非検診発見例



2ヶ年平均との比	
2020年	97.2%
2021年	103.0%





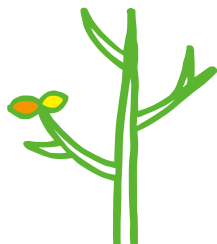
## 「がんの統計」編集委員会

### “Cancer Statistics in Japan” Editorial Board

委員長 Editor in Chief	東 尚 弘 <i>Takahiro Higashi M.D., Ph.D.</i>	国立がん研究センターがん対策研究所 がん登録センター長 <i>Director, Center for Cancer Registries, National Cancer Center Institute for Cancer Control</i>
委員 Editors	石 井 太 祐 <i>Taisuke Ishii, M.D., Ph.D.</i>	国立がん研究センターがん対策研究所 がん登録センター院内がん登録分析室研究員 <i>Hospital-based Cancer Registry Analysis Section, Center for Cancer Registries, National Cancer Center Institute for Cancer Control</i>
	片野田 耕 太 <i>Kota Katanoda, Ph.D.</i>	国立がん研究センターがん対策研究所 予防検診政策研究部長 <i>Chief, Division of Surveillance and Policy Evaluation, National Cancer Center Institute for Cancer Control</i>
	藤 下 真奈美 <i>Manami Fujishita, M.D.</i>	国立がん研究センターがん対策研究所 がん登録センター全国がん登録室長 <i>Head, Section of Cancer Registries, Center for Cancer Registries, National Cancer Center Institute for Cancer Control</i>
	松 田 智 大 <i>Tomohiro Matsuda, Ph.D.</i>	国立がん研究センターがん対策研究所 国際政策研究部長 <i>Chief, Division of International Health Policy Research, National Cancer Center Institute for Cancer Control</i>
〈編集協力〉 Editorial Cooperation		厚生労働省健康局がん・疾病対策課 <i>Cancer and Disease Control Division, Health Service Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare</i>
		厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室 <i>Vital, Health and Social Statistics Office, Director-General for Statistics, Information Policy and Industrial Relations, Ministry of Health, Labour and Welfare</i>
		厚生労働省政策統括官付参事官付保健統計室 <i>Health Statistics Office, Director-General for Statistics, Information Policy and Industrial Relations, Ministry of Health, Labour and Welfare</i>
		厚生労働省保険局調査課 <i>Actuarial Research Division, Health Insurance Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare</i>

(敬称略・五十音順)





がん研究振興財団では、広く皆様からのご寄付(ご芳志)をお受けしております。皆さまのあたたかいお気持ちがん撲滅の実現へ進む原動力となります。  
この浄財は様々な研究やイベント、広報活動に役立てられています。

- 少額から寄付できます
- 当財団への寄付金については税制上の優遇措置が適用されます
- 所得税、法人税及び相続税の寄付金控除が受けられます

※税制上の点及び寄付金控除等のことについては、ご相談下さい。(TEL 03-6228-7297)

# がんの統計〈2023年版〉

---

令和5年3月 発行

編集 がんの統計編集委員会

発行 公益財団法人 がん研究振興財団

東京都中央区京橋2-8-8 新京橋ビル5階  
〒104-0031 TEL 03-6228-7297 (代) FAX 03-6228-7298  
ホームページ <https://www.fpcr.or.jp/>

## CANCER STATISTICS IN JAPAN 2023

Edited by : The Editorial Board of the Cancer Statistics in Japan

Published by : Foundation for Promotion of Cancer Research (FPCR)  
8-8, Kyobashi 2-chome, Chuo-ku, Tokyo 104-0031, Japan  
Tel:03-6228-7297 Fax:03-6228-7298 HP:<https://www.fpcr.or.jp/>

Date of publication : March, 2023

---

本誌からの無断転載・複製は固くお断りします。